

和歌山市
子ども・子育て支援事業に関する
ニーズ調査結果報告書

令和6年6月
和歌山市

「子供」「子ども」「こども」の表記：報告書では以下により表記することとします。

- 1 一般的に使用する場合、原則「子供」と表記。（調査実施段階の表記に統一）
- 2 「子ども・子育て支援法」や「認定こども園」など、法律等で表記が規定されている場合、規定に基づき表記。

目 次

I	ニーズ調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査概要	1
3	調査の方法と回収状況	1
4	表記方法について	2
II	就学前児童保護者ニーズ調査結果	3
1	お住まいの地域について	3
2	お子さんご家族の状況について	4
3	子供の育ちをめぐる環境について	6
4	お子さんの保護者の就労状況について	8
5	お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	17
6	お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	27
7	お子さんの土曜日・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について	38
8	お子さんの病気の際の対応について	47
9	お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	54
10	お子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方	65
11	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	69
12	妊娠中や出産、子育ての不安と悩みについて	81
13	施策全般について	87
III	小学生保護者ニーズ調査結果	96
1	お住まいの地域について	96
2	お子さんご家族の状況について	97
3	子供の育ちをめぐる環境について	99
4	お子さんの保護者の就労状況について	102
5	お子さんの放課後の過ごし方について	112
6	お子さんの病気の際の対応について	119
7	お子さんの不定期な一時預かり等の利用について	122
8	お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	127
9	仕事と生活の調査（ワーク・ライフ・バランス）について	131
10	子供の健全な育成について	139
11	安全について	146
12	施策全般について	148

IV	小学生・中学生・高校生対象アンケート調査結果	156
1	回答者の性別や学年などについて	156
2	学校生活について	158
3	日常生活の様子やふだん思っていることについて	165
4	将来のことについて	176
5	全般について	184
V	調査結果の総括とまとめ	187
1	総括	187
2	まとめ	188

I ニーズ調査の概要

I 調査の目的

第三期和歌山市子ども・子育て支援事業計画※の策定にあたり、和歌山市民の子育ての状況や、幼児教育・保育・地域の子育て支援事業の利用希望などを把握し、計画策定の基礎資料とすることで、よりよい子育て施策の推進につなげていくことを目的として実施しました。

2 調査概要

和歌山市内に居住する就学前児童の保護者（就学前保護者）2,500 人、小学生児童の保護者（小学生保護者）1,500 人、小学生・中学生・高校生 1,112 人を対象として行いました。

3 調査の方法と回収状況

就学前保護者、小学生保護者については、住民基本台帳から無作為抽出で対象者を選定し、郵送による調査依頼（ハガキ）を配布し、インターネットを通してアンケートを行いました。

小学生・中学生・高校生については、市立の小学校・中学校・高校の協力を得て、人数等のバランスを考慮して、クラス単位での配付・回収を行いました。

■調査期間

- ・就学前保護者、小学生保護者：[1回目]令和6年3月27日から4月16日まで
[2回目]令和6年5月17日から5月31日まで
- ・小学生・中学生・高校生：令和6年3月18日から3月22日まで

■配布数・回収数・回収率

	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前保護者	2,500 件	1,030 件	41.2%
小学生保護者	1,500 件	697 件	46.5%
小学生・中学生・高校生	1,112 件	911 件	81.9%

※ 第三期和歌山市子ども・子育て支援事業計画：調査実施後、本計画名を「和歌山市こども計画」とすることに決定。

4 表記方法について

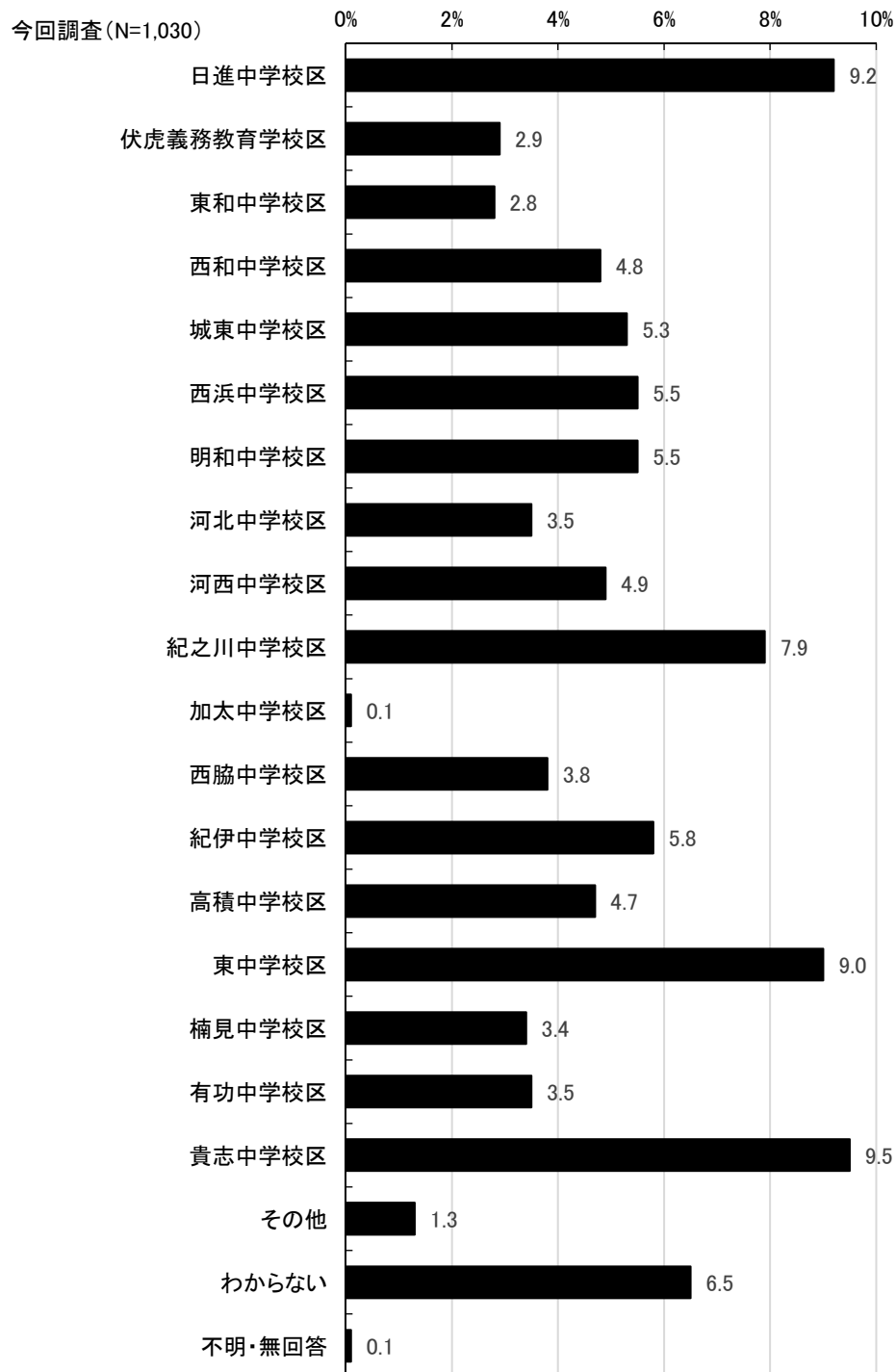
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式の質問であっても、表記のパーセント値の合計が100.0 ちょうどにならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表のいずれにおいても同様です。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の場合、集計対象者の総数に対する、選択肢ごとの回答者数の割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難だったものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文・図表中の設問の選択肢は簡略化した表記にしている場合があります。

Ⅱ 就学前児童保護者ニーズ調査結果

Ⅰ お住まいの地域について

問1 お住まいの地区（中学校区）はどこですか。（選択は1つ）

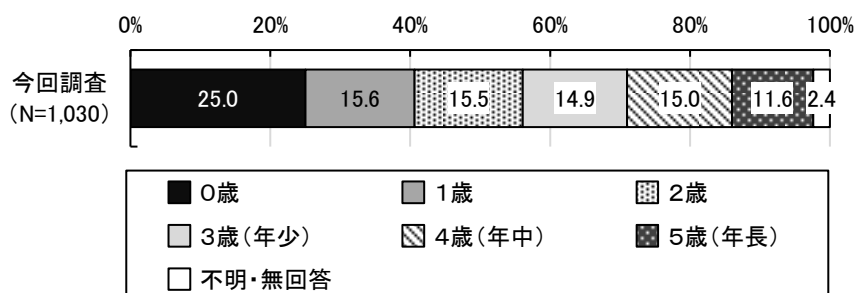
お住まいの中学校区についてみると、「貴志中学校区」が9.5%と最も高く、次いで「日進中学校区」が9.2%、「東中学校区」が9.0%となっています。



2 お子さんご家族の状況について

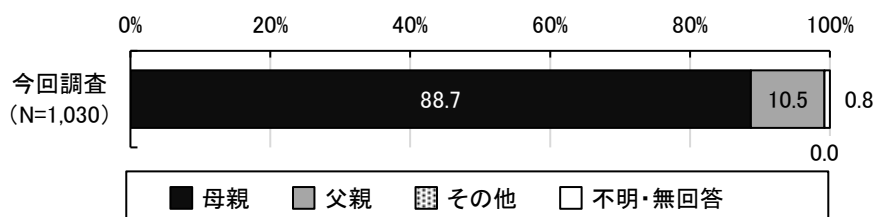
問2【学年基準】 あて名のお子さんの生年月をご入力ください。

お子さんの年齢(学年基準)についてみると、「0歳」が25.0%と最も高く、次いで「1歳」が15.6%、「2歳」が15.5%となっています。



問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(選択は1つ)

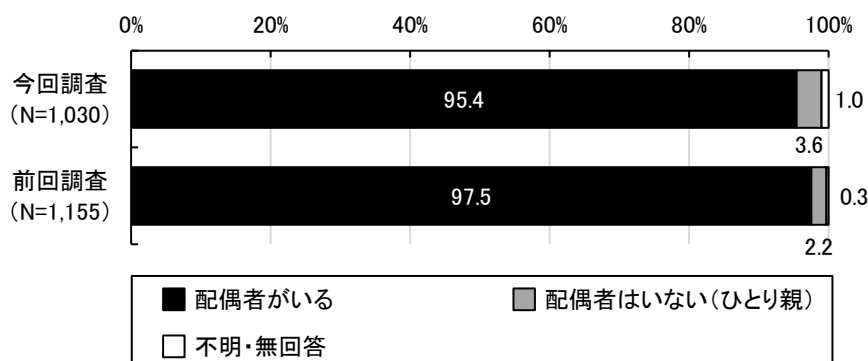
回答者についてみると、「母親」が88.7%と最も高く、次いで「父親」が10.5%となっています。



問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(選択は1つ)

回答者の配偶関係についてみると、今回調査では「配偶者がいる」が95.4%、「配偶者はいない(ひとり親)」が3.6%となっています。

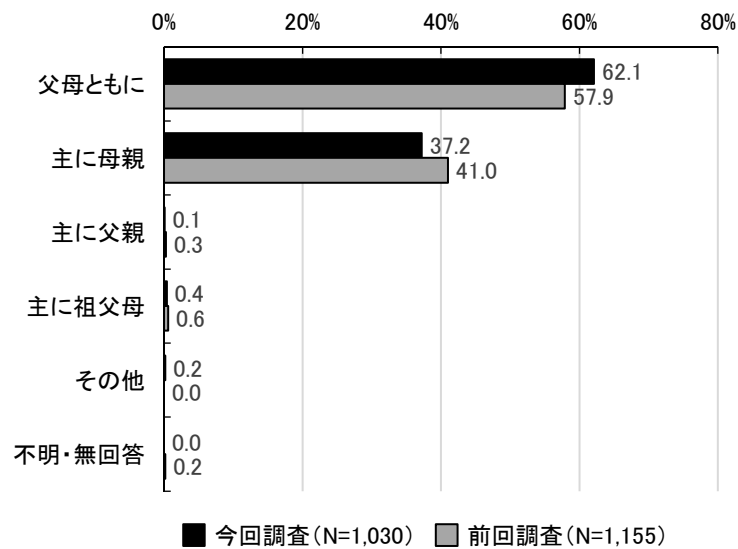
前回調査と比較して、「配偶者はいない(ひとり親)」では1.4ポイント高く、一方で「配偶者がいる」では2.1ポイント低くなっています。



問5 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。（選択は1つ）

子育てを主に行っている方についてみると、「父母ともに」が62.1%と最も高く、次いで「主に母親」が37.2%、「主に祖父母」が0.4%となっています。

前回調査と比較して、「父母ともに」では4.2ポイント高く、一方で「主に母親」では3.8ポイント低くなっています。

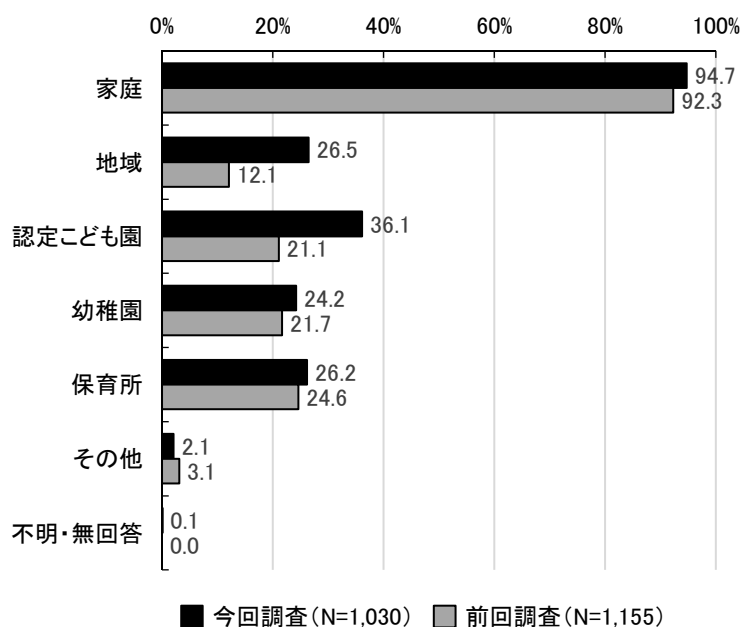


3 子供の育ちをめぐる環境について

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は次のうちどれですか。（選択はいくつでも）

子育てに、もっとも影響すると思われる環境についてみると、「家庭」が94.7%と最も高く、次いで「認定こども園」が36.1%、「地域」が26.5%となっています。

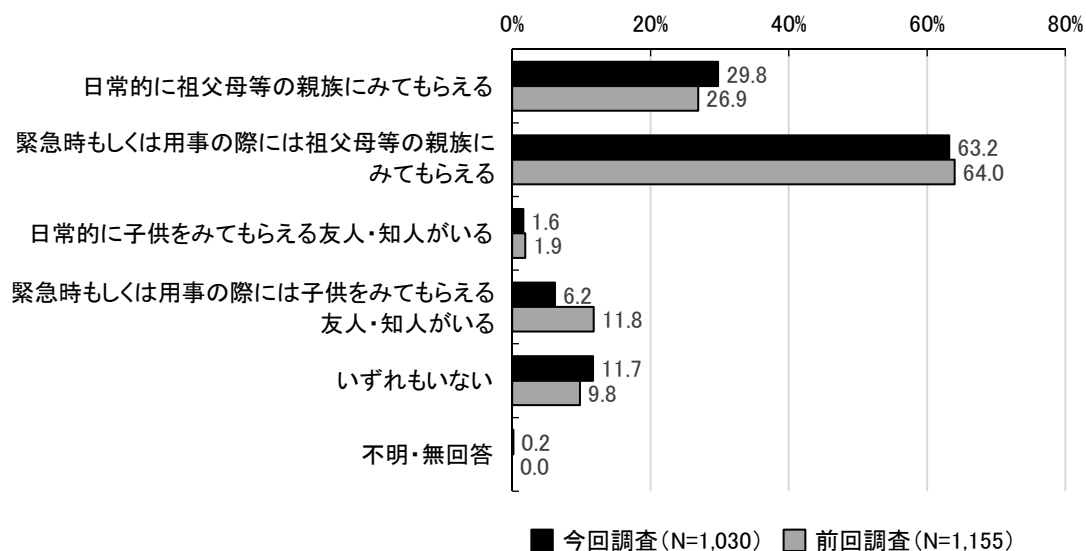
前回調査と比較して、「認定こども園」では15.0ポイント、「地域」では14.4ポイント高くなっています。



問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（選択はいくつでも）

お子さんをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が63.2%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が29.8%、「いずれもない」が11.7%となっています。

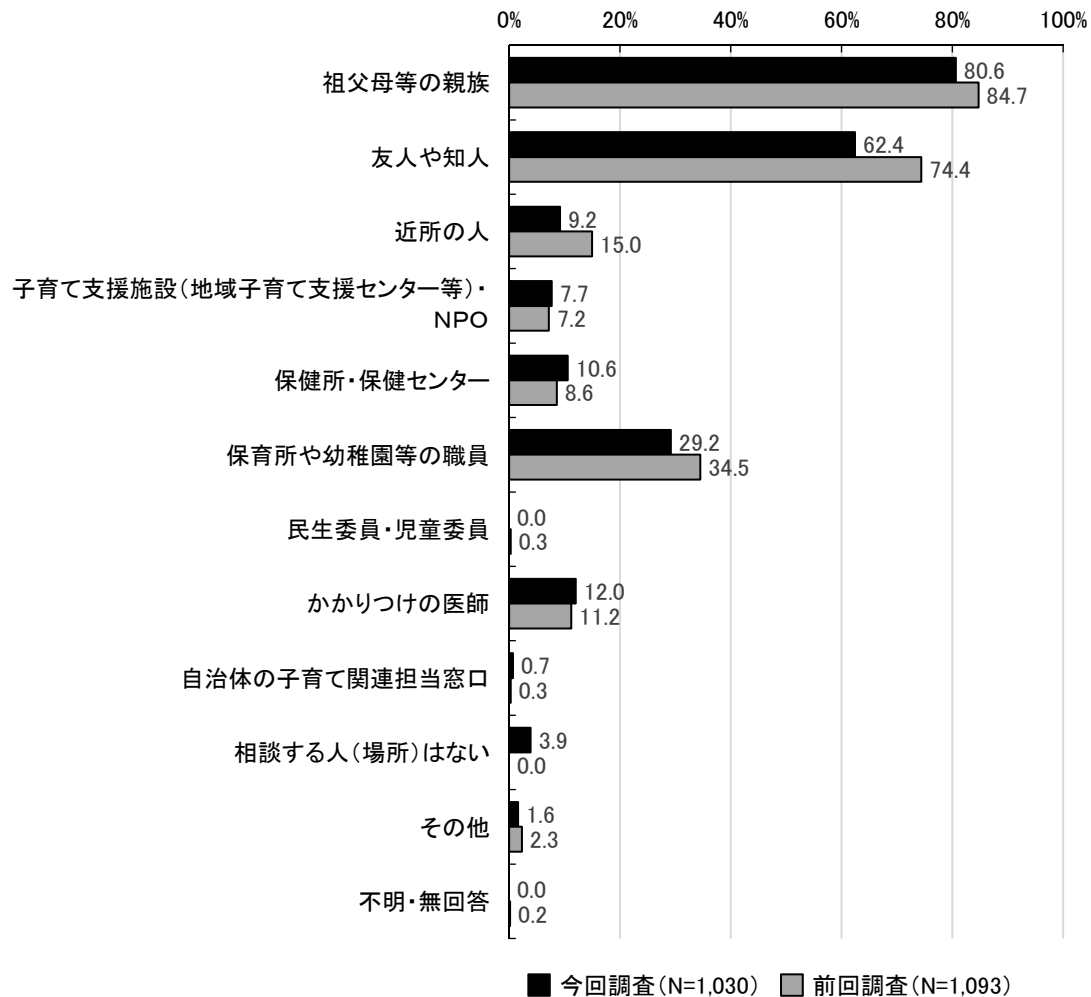
前回調査と比較して、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」では2.9ポイント高く、一方で「緊急時もしくは用事の際には子供をみてもらえる友人・知人がいる」では5.6ポイント低くなっています。



問8 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（選択はいくつでも）

子育てに関して、気軽に相談できる先についてみると、「祖父母等の親族」が80.6%と最も高く、次いで「友人や知人」が62.4%、「保育所や幼稚園等の職員」が29.2%となっています。

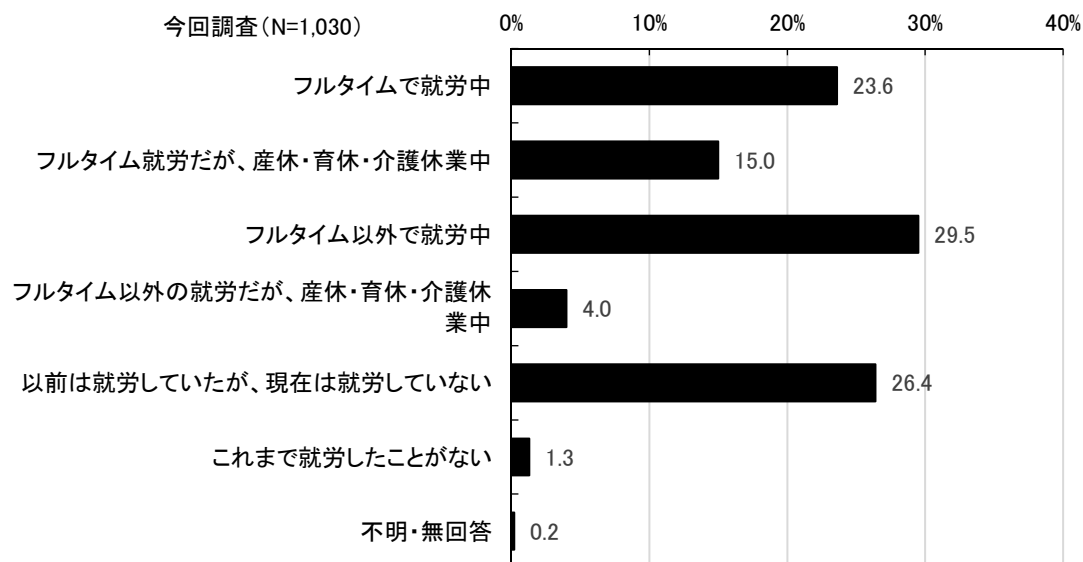
前回調査と比較して、「相談する人（場所）はない」では3.9ポイント高く、一方で「友人や知人」では12.0ポイント低くなっています。



4 お子さんの保護者の就労状況について

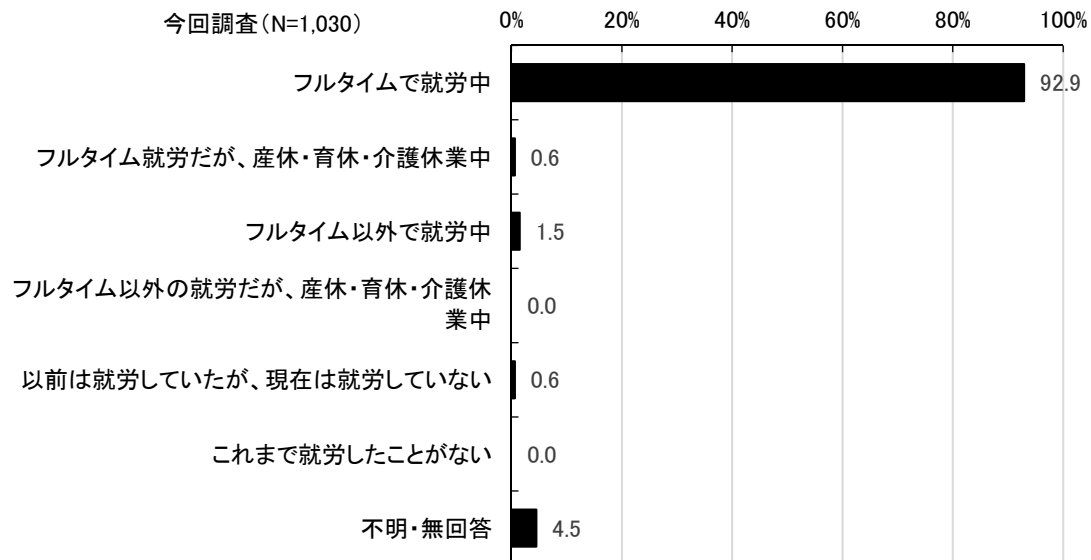
問9【母親】 あて名お子さんのご両親のそれぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（選択は1つ）

母親の就労状況についてみると、「フルタイム以外で就労中」が29.5%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が26.4%、「フルタイムで就労中」が23.6%となっています。



問9【父親】 あて名お子さんのご両親のそれぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（選択は1つ）

父親の就労状況についてみると、「フルタイムで就労中」が92.9%と最も高く、次いで「フルタイム以外で就労中」が1.5%、「フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中」「以前は就労していたが、現在は就労していない」がともに0.6%となっています。

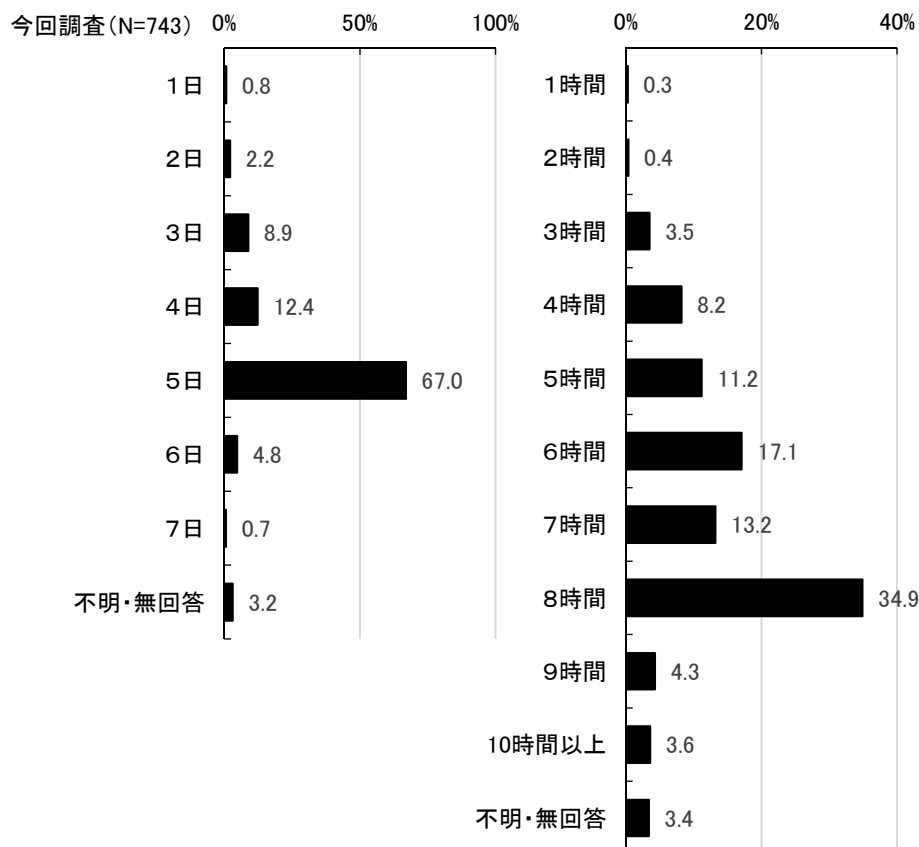


問9で母親・父親のどちらか一方でも「フルタイムで就労中」から「フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中」までのいずれかを選択された方（就労している方）

問9-1【母親】 1週あたりの就労日数／1日あたりの就労時間

母親の1週あたりの就労日数についてみると、「5日」が67.0%と最も高く、次いで「4日」が12.4%、「3日」が8.9%となっています。

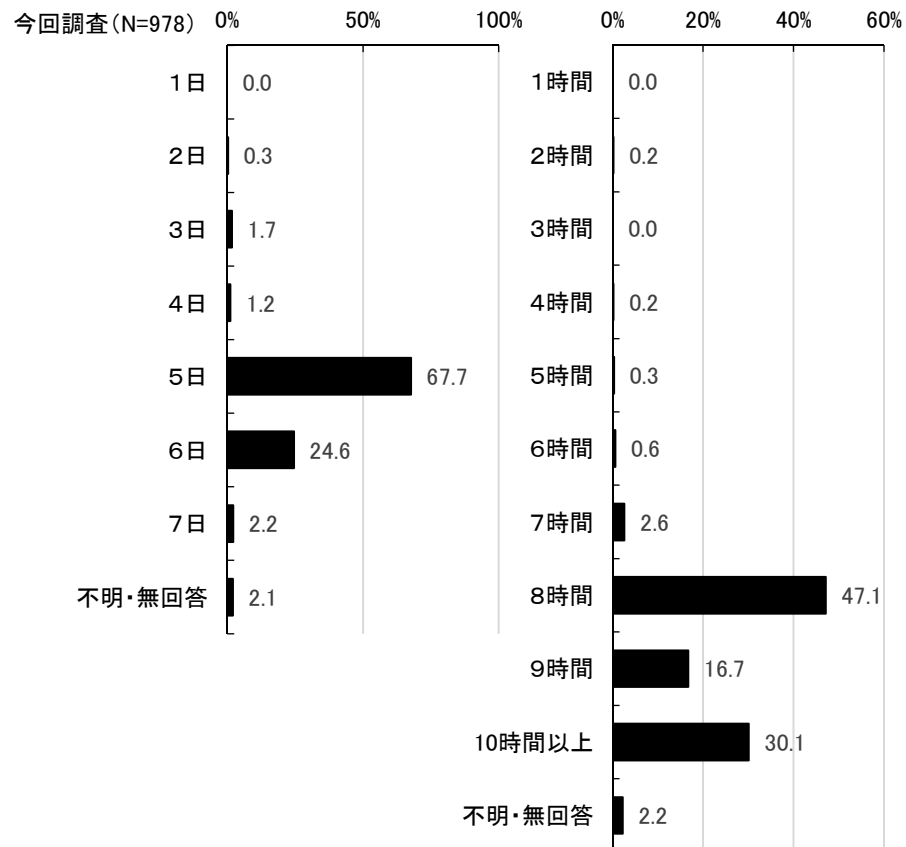
1日あたりの就労時間についてみると、「8時間」が34.9%と最も高く、次いで「6時間」が17.1%、「7時間」が13.2%となっています。



問9-1【父親】 1週あたりの就労日数／1日あたりの就労時間

父親の1週あたりの就労日数についてみると、「5日」が67.7%と最も高く、次いで「6日」が24.6%、「7日」が2.2%となっています。

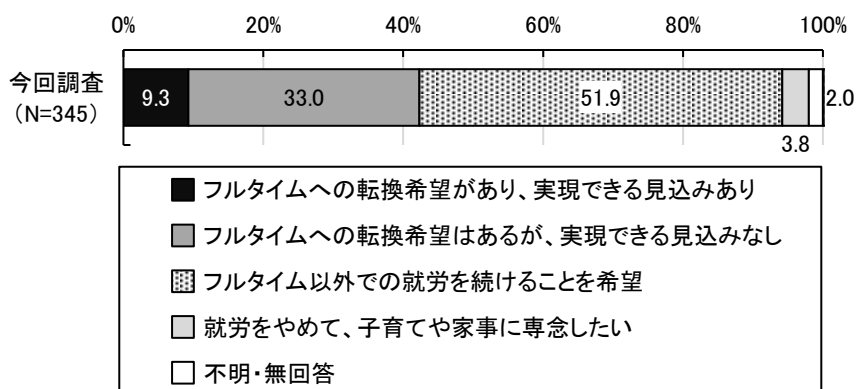
1日あたりの就労時間についてみると、「8時間」が47.1%と最も高く、次いで「10時間以上」が30.1%、「9時間」が16.7%となっています。



問9で母親・父親のどちらか一方でも「フルタイム以外で就労中」「フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中」のいずれかを選択された方

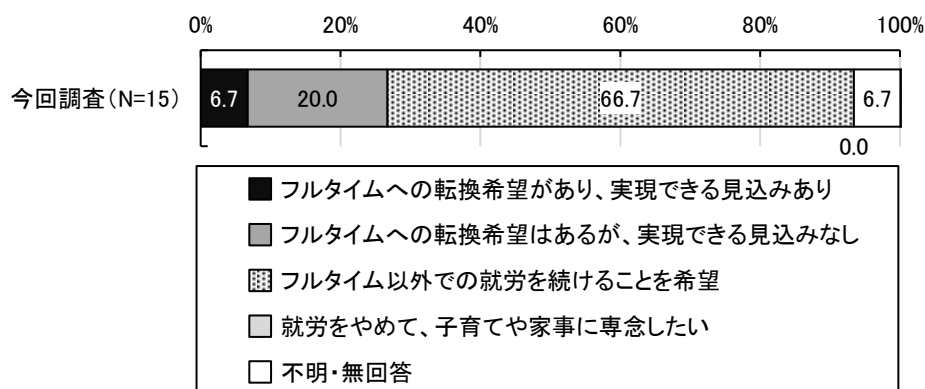
問9-2【母親】 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。

母親のフルタイムへの転換希望についてみると、「フルタイム以外での就労を続けることを希望」が51.9%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みなし」が33.0%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みあり」が9.3%となっています。



問9-2【父親】 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。

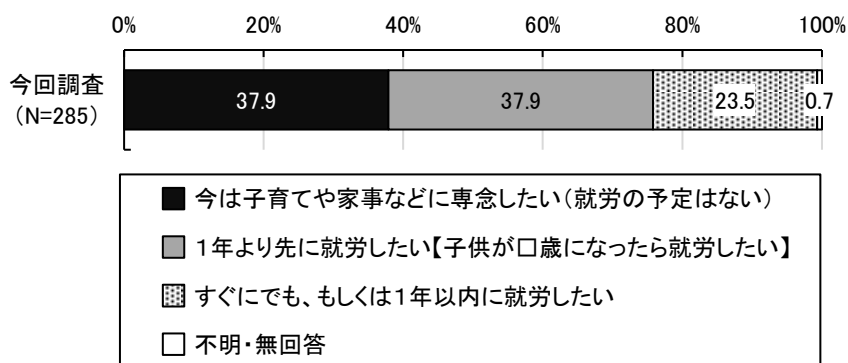
父親のフルタイムへの転換希望についてみると、「フルタイム以外での就労を続けることを希望」が66.7%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みなし」が20.0%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みあり」が6.7%となっています。



問9で母親・父親のどちらか一方でも「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」のいずれかを選択された方

問9-3【母親】 就労したいという希望はありますか。(選択は1つ)

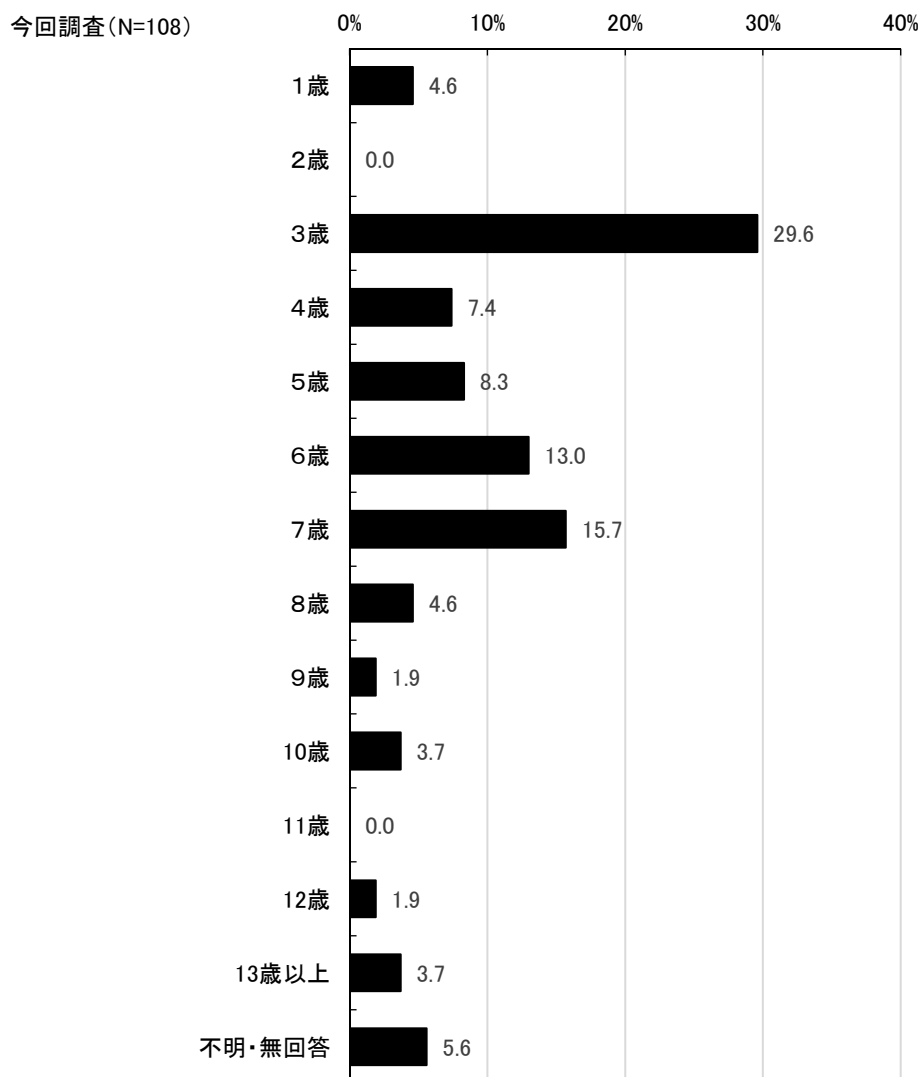
母親の就労意向についてみると、「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」「1年より先に就労したい【子供が□歳になったら就労したい】」が37.9%とそれぞれ最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が23.5%となっています。



問9-3で「1年より先に就労したい【子供が〇歳になったら就労したい】」を選択された方

問9-3【母親】 就労したいと考える子供の年齢をご入力ください。

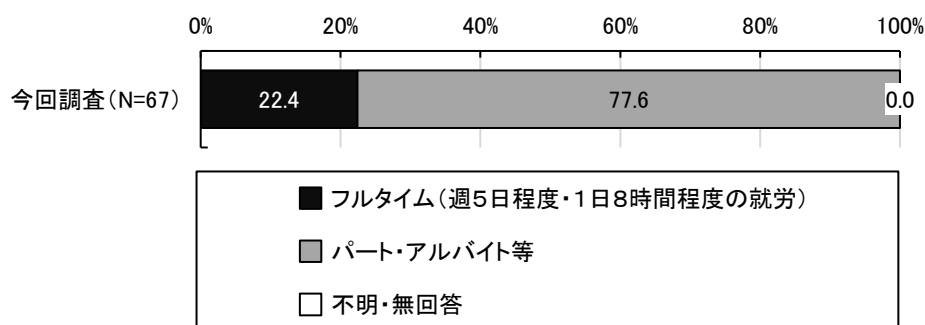
子供が何歳になったら就労したいと思うかについてみると、「3歳」が29.6%と最も高く、次いで「7歳」が15.7%、「6歳」が13.0%となっています。



問9-3で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択された方

問9-3【母親】 希望する就労形態をお答えください。(選択は1つ)

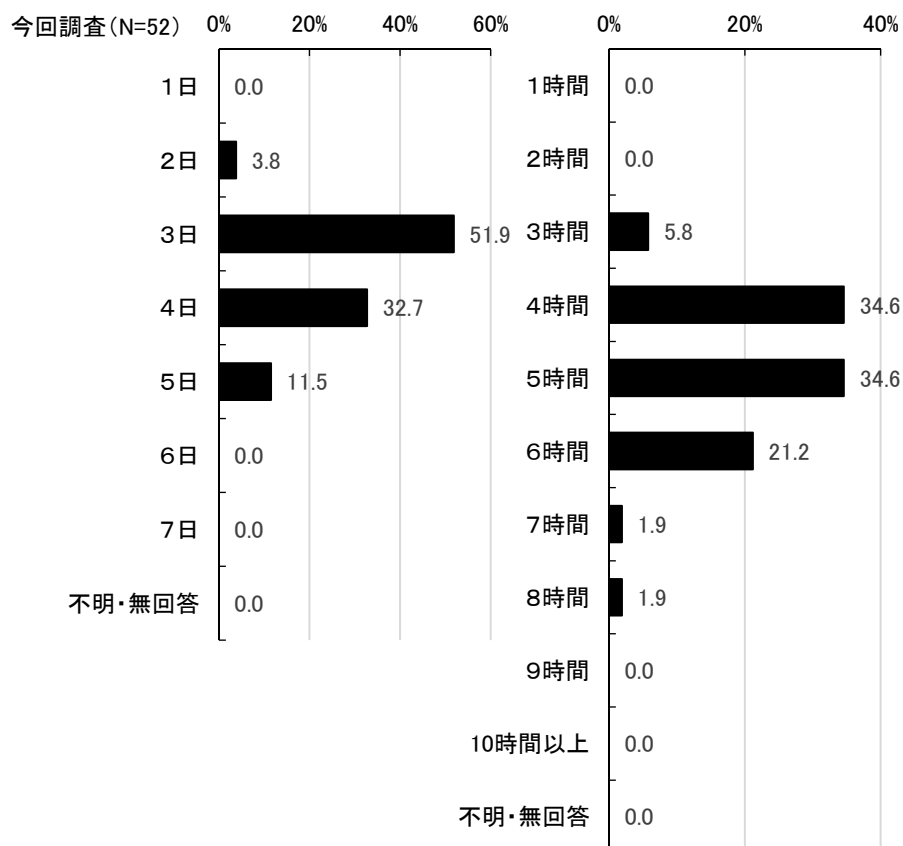
希望する就労形態についてみると、今回調査では「パート・アルバイト等」が77.6%、「フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)」が22.4%となっています。



問9-3【母親】 1週当たりの希望をご入力ください。／1日当たりの希望をご入力ください。

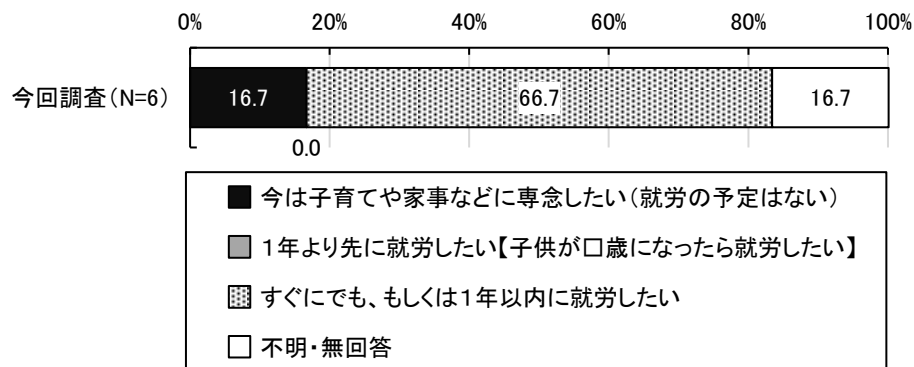
1週当たりの就労希望日数についてみると、「3日」が51.9%と最も高く、次いで「4日」が32.7%、「5日」が11.5%となっています。

1日あたりの就労希望時間についてみると、「4時間」「5時間」が34.6%とそれぞれ最も高く、次いで「6時間」が21.2%となっています。



問9-3【父親】 就労したいという希望はありますか。(選択は1つ)

父親の就労意向についてみると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が66.7%と最も高く、次いで「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が16.7%となっています。



問9-3で「1年より先に就労したい【子供が〇歳になったら就労したい】」を選択された方

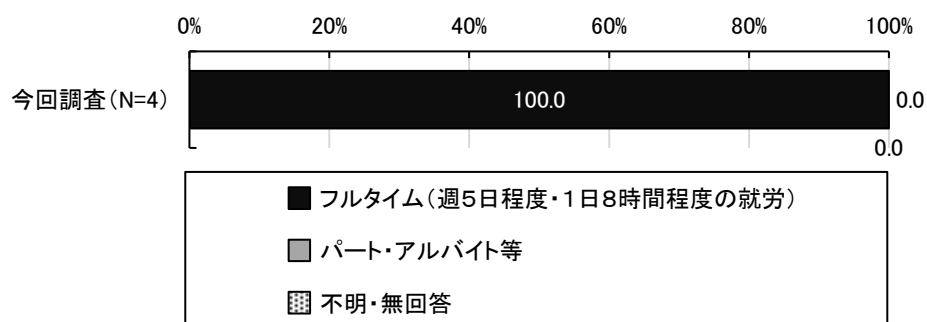
問9-3【父親】 就労したいと考える子供の年齢をご入力ください。

対象者なし

問9-3で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択された方

問9-3【父親】 希望する就労形態をお答えください。(選択は1つ)

希望する就労形態についてみると、今回調査では「フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)」が100.0%となっています。



問9-3【父親】 1週当たりの希望をご入力ください。

対象者なし

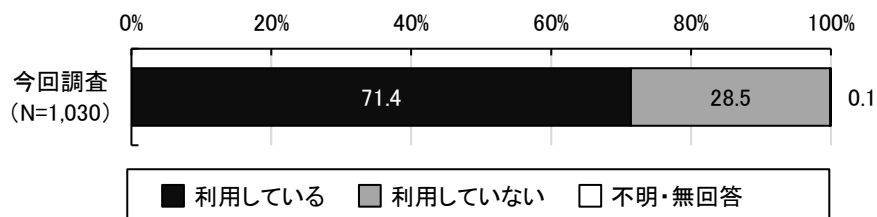
問9-3【父親】 1日当たりの希望をご入力ください。

対象者なし

5 お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 10 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(選択は1つ)

幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」の利用状況についてみると、今回調査では「利用している」が71.4%、「利用していない」が28.5%となっています。

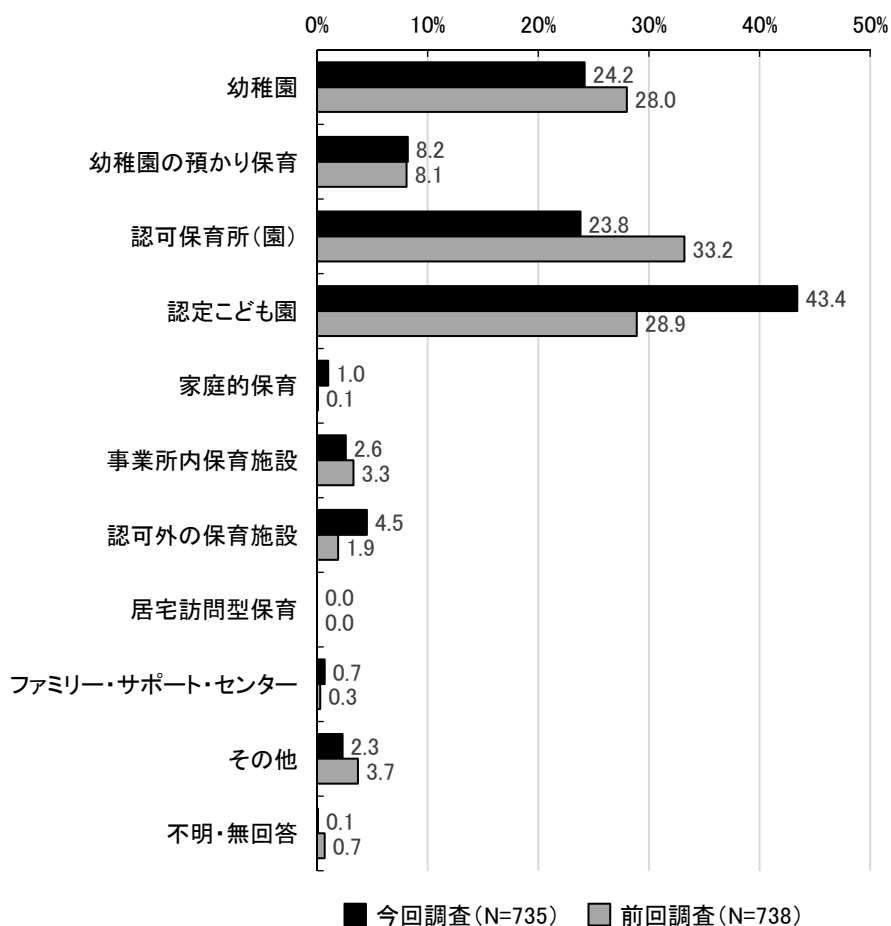


問 10 で「利用している」を選択された方

問 10-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（選択はいくつでも）

平日、定期的に利用している教育・保育事業についてみると、「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が 43.4%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 24.2%、「認可保育所（園）（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が 23.8%となっています。

前回調査と比較して、「認定こども園」では 14.5 ポイント高く、一方で「認可保育所（園）」では 9.4 ポイント低くなっています。



■教育・保育提供区域

教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が51.9%、2ブロックでは「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が52.7%、3ブロックでは「認可保育所（園）（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が39.1%、4ブロックでは「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が39.4%、5ブロックでは「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が53.2%、6ブロックでは「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が51.9%となっています。

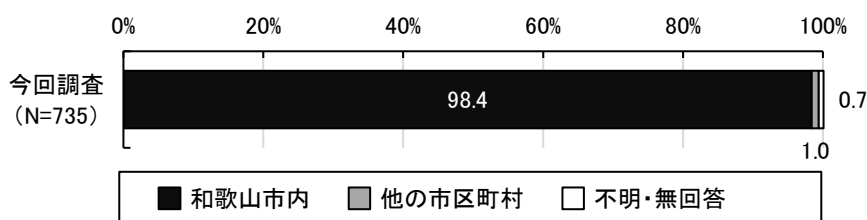
(%)

		幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育 所（園）	認定こども 園	家庭的保 育	事業所内 保育施設	認可外の 保育施設	居宅訪問 型保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	不明・無回 答
1 ブ ロ ッ ク	1ブロック全体(N=162)	19.8	5.6	21.6	51.9	0.6	1.2	2.5	0.0	0.0	3.1	0.6
	加太中学校区(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	西脇中学校区(N=31)	16.1	3.2	6.5	71.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0
	貴志中学校区(N=70)	25.7	8.6	22.9	44.3	0.0	1.4	2.9	0.0	0.0	2.9	1.4
	河西中学校区(N=36)	0.0	0.0	16.7	75.0	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	5.6	0.0
	河北中学校区(N=25)	36.0	8.0	44.0	16.0	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2 ブ ロ ッ ク	2ブロック全体(N=93)	12.9	2.2	28.0	52.7	1.1	2.2	3.2	0.0	1.1	2.2	0.0
	楠見中学校区(N=27)	18.5	0.0	33.3	37.0	3.7	3.7	7.4	0.0	0.0	3.7	0.0
	有功中学校区(N=25)	4.0	0.0	32.0	60.0	0.0	0.0	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0
	紀伊中学校区(N=41)	14.6	4.9	22.0	58.5	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0
3 ブ ロ ッ ク	3ブロック全体(N=115)	24.3	10.4	39.1	28.7	0.9	3.5	1.7	0.0	0.9	2.6	0.0
	高積中学校区(N=38)	10.5	2.6	39.5	42.1	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	5.3	0.0
	紀之川中学校区(N=55)	23.6	14.5	43.6	21.8	0.0	7.3	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0
	伏虎義務教育学校区(N=22)	50.0	13.6	27.3	22.7	4.5	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0
4 ブ ロ ッ ク	4ブロック全体(N=109)	39.4	11.9	26.6	25.7	0.0	1.8	7.3	0.0	0.9	1.8	0.0
	城東中学校区(N=43)	44.2	11.6	18.6	30.2	0.0	0.0	7.0	0.0	2.3	2.3	0.0
	日進中学校区(N=66)	36.4	12.1	31.8	22.7	0.0	3.0	7.6	0.0	0.0	1.5	0.0
5 ブ ロ ッ ク	5ブロック全体(N=77)	22.1	10.4	13.0	53.2	1.3	5.2	6.5	0.0	1.3	5.2	0.0
	西和中学校区(N=37)	32.4	16.2	16.2	35.1	0.0	8.1	8.1	0.0	2.7	5.4	0.0
	西浜中学校区(N=40)	12.5	5.0	10.0	70.0	2.5	2.5	5.0	0.0	0.0	5.0	0.0
6 ブ ロ ッ ク	6ブロック全体(N=133)	23.3	9.8	16.5	51.9	0.8	0.8	5.3	0.0	0.8	0.8	0.0
	東中学校区(N=71)	33.8	15.5	15.5	43.7	1.4	0.0	4.2	0.0	1.4	0.0	0.0
	東和中学校区(N=21)	19.0	0.0	19.0	52.4	0.0	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	明和中学校区(N=41)	7.3	4.9	17.1	65.9	0.0	0.0	7.3	0.0	0.0	2.4	0.0

問 10 で「利用している」を選択された方

問 10-2 現在、利用している教育・保育の事業の実施場所はどこですか。(選択は1つ)

利用している教育・保育事業の実施場所についてみると、今回調査では「和歌山市内」が98.4%、「他の市区町村」が1.0%となっています。

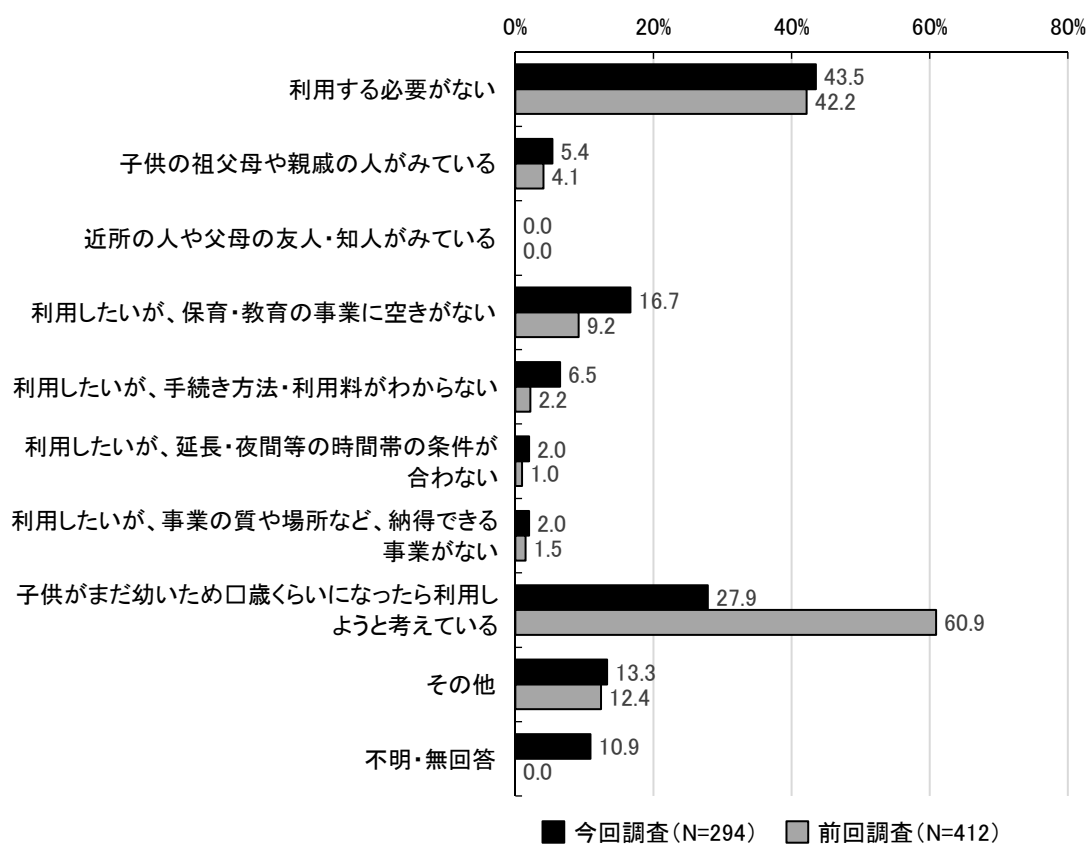


問 10 で「利用していない」を選択された方

問 10-3 利用していない理由は何ですか。(選択はいくつでも)

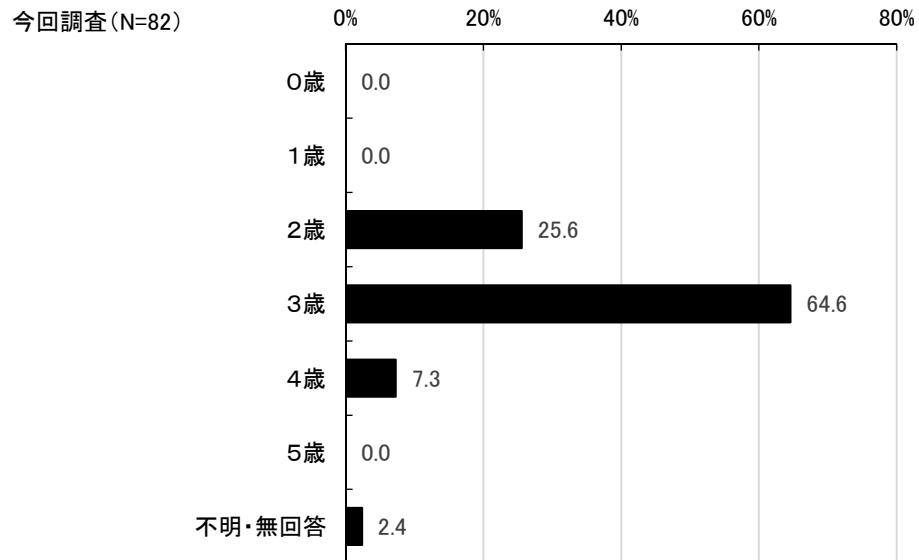
教育・保育事業を利用していない理由についてみると、「利用する必要がない」が43.5%と最も高く、次いで「子供がまだ幼いため□歳くらいになったら利用しようと考えている」が27.9%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が16.7%となっています。

前回調査と比較して、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」では、7.5ポイント高く、一方で「子供がまだ幼いため□歳くらいになったら利用しようと考えている」では、33.0ポイント低くなっています。



問 10-3 子供がまだ幼いため〇歳くらいになったら利用しようと考えている 枠内に数字を入力してください。

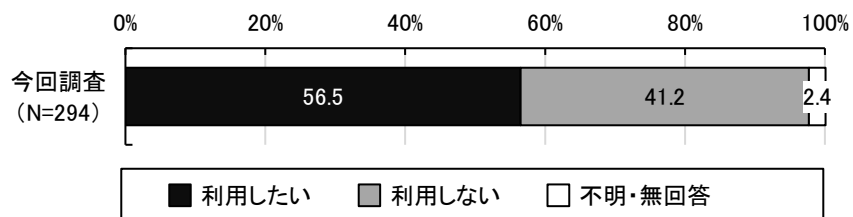
教育・保育事業を利用したいと考える子供の年齢についてみると、「3歳」が64.6%と最も高く、次いで「2歳」が25.6%、「4歳」が7.3%となっています。



問 10 で「利用していない」を選択された方

問 10-4 令和8年度から「こども誰でも通園制度」が実施されます。対象となるお子さんがいると仮定して、制度が実施されれば利用しますか。(選択は1つ)

こども誰でも通園制度の利用意向についてみると、今回調査では「利用したい」が56.5%、「利用しない」が41.2%となっています。



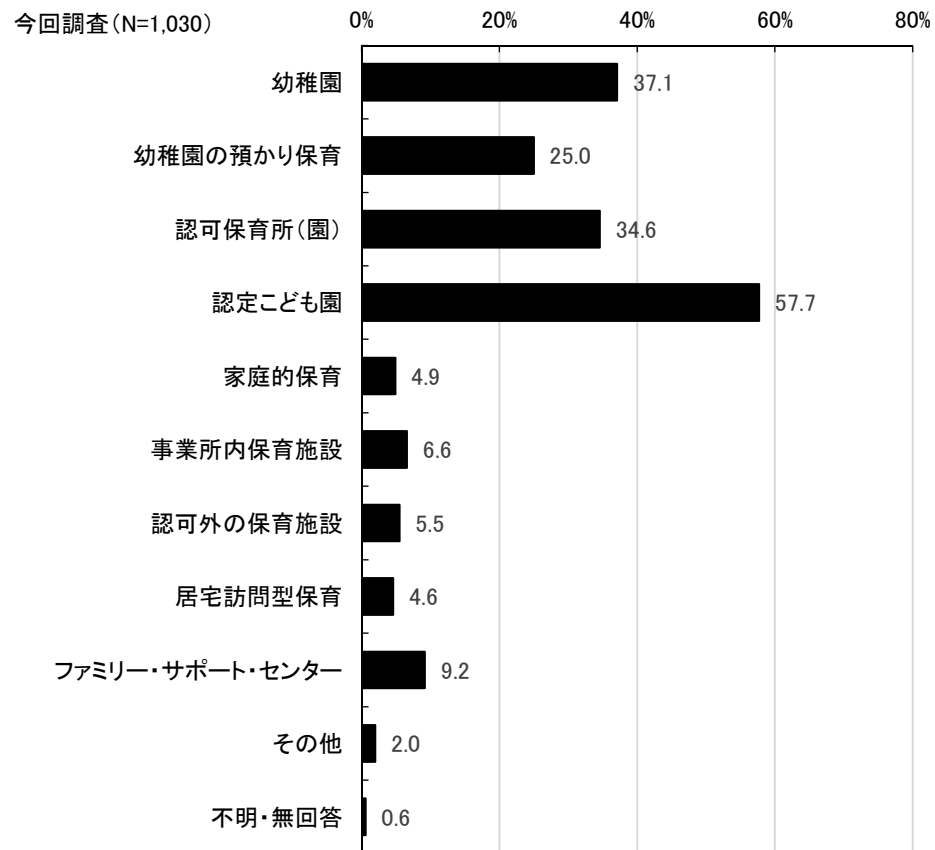
■教育・保育提供区域

教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「利用したい」が56.5%、2ブロックでは「利用したい」「利用しない」がともに50.0%、3ブロックでは「利用したい」が70.5%、4ブロックでは「利用したい」が48.8%、5ブロックでは「利用したい」が55.2%、6ブロックでは「利用したい」が51.1%となっています。

		(%)		
		利用したい	利用しない	不明・無回答
1 ブ ロ ッ ク	1ブロック全体(N=62)	56.5	40.3	3.2
	加太中学校区(N=1)	0.0	0.0	100.0
	西脇中学校区(N=8)	62.5	37.5	0.0
	貴志中学校区(N=28)	60.7	35.7	3.6
	河西中学校区(N=14)	57.1	42.9	0.0
	河北中学校区(N=11)	45.5	54.5	0.0
2 ブ ロ ッ ク	2ブロック全体(N=38)	50.0	50.0	0.0
	楠見中学校区(N=8)	50.0	50.0	0.0
	有功中学校区(N=11)	36.4	63.6	0.0
	紀伊中学校区(N=19)	57.9	42.1	0.0
3 ブ ロ ッ ク	3ブロック全体(N=44)	70.5	29.5	0.0
	高積中学校区(N=10)	100.0	0.0	0.0
	紀之川中学校区(N=26)	61.5	38.5	0.0
	伏虎義務教育学校区(N=8)	62.5	37.5	0.0
4 ブ ロ ッ ク	4ブロック全体(N=41)	48.8	46.3	4.9
	城東中学校区(N=12)	58.3	33.3	8.3
	日進中学校区(N=29)	44.8	51.7	3.4
5 ブ ロ ッ ク	5ブロック全体(N=29)	55.2	41.4	3.4
	西和中学校区(N=12)	66.7	33.3	0.0
	西浜中学校区(N=17)	47.1	47.1	5.9
6 ブ ロ ッ ク	6ブロック全体(N=45)	51.1	46.7	2.2
	東中学校区(N=22)	54.5	45.5	0.0
	東和中学校区(N=7)	42.9	57.1	0.0
	明和中学校区(N=16)	50.0	43.8	6.3

問 11 就学前の子供の保育や教育には、一定の利用料金が必要ですが、あて名のお子さんについて、次の教育・保育事業の利用を希望しますか。現在利用しているかどうかにかかわらず、お答えください。（選択はいくつでも）

教育・保育事業の利用希望についてみると、「認定こども園」が57.7%と最も高く、次いで「幼稚園」が37.1%、「認可保育所（園）」が34.6%となっています。



■教育・保育提供区域

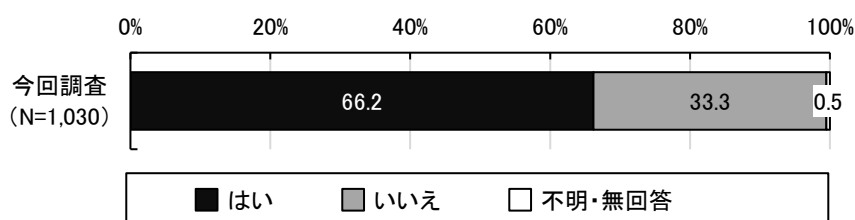
教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「認定こども園」が61.2%、2ブロックでは「認定こども園」が65.6%、3ブロックでは「認可保育所(園)」が47.2%、4ブロックでは「幼稚園」が50.7%、5ブロックでは「認定こども園」が70.8%、6ブロックでは「認定こども園」が68.2%となっています。

(%)

		幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育 所(園)	認定こども 園	家庭的保 育	事業所内 保育施設	認可外の 保育施設	居宅訪問 型保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	不明・無回 答
1 ブ ロ ッ ク	1ブロック全体(N=224)	30.4	20.1	30.4	61.2	5.8	4.9	5.8	5.4	7.1	3.1	0.9
	加太中学校区(N=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	西脇中学校区(N=39)	20.5	7.7	23.1	71.8	0.0	0.0	5.1	2.6	10.3	2.6	2.6
	貴志中学校区(N=98)	37.8	28.6	32.7	55.1	9.2	8.2	8.2	8.2	9.2	3.1	0.0
	河西中学校区(N=50)	14.0	12.0	24.0	80.0	4.0	6.0	4.0	4.0	4.0	6.0	2.0
	河北中学校区(N=36)	44.4	22.2	38.9	41.7	5.6	0.0	2.8	2.8	2.8	0.0	0.0
2 ブ ロ ッ ク	2ブロック全体(N=131)	30.5	16.8	34.4	65.6	6.9	8.4	6.1	5.3	10.7	0.8	0.0
	楠見中学校区(N=35)	31.4	11.4	40.0	48.6	11.4	5.7	5.7	8.6	17.1	0.0	0.0
	有功中学校区(N=36)	25.0	13.9	25.0	63.9	2.8	2.8	5.6	2.8	5.6	2.8	0.0
	紀伊中学校区(N=60)	33.3	21.7	36.7	76.7	6.7	13.3	6.7	5.0	10.0	0.0	0.0
3 ブ ロ ッ ク	3ブロック全体(N=159)	34.0	27.7	47.2	46.5	3.8	5.7	4.4	8.2	10.7	3.1	0.6
	高積中学校区(N=48)	12.5	10.4	52.1	60.4	0.0	4.2	6.3	0.0	0.0	4.2	0.0
	紀之川中学校区(N=81)	35.8	27.2	45.7	38.3	4.9	6.2	3.7	9.9	14.8	3.7	1.2
	伏虎義務教育学校区(N=30)	63.3	56.7	43.3	46.7	6.7	6.7	3.3	16.7	16.7	0.0	0.0
4 ブ ロ ッ ク	4ブロック全体(N=150)	50.7	30.7	38.0	40.7	4.0	10.0	4.0	3.3	9.3	2.0	0.0
	城東中学校区(N=55)	54.5	36.4	25.5	34.5	0.0	7.3	5.5	1.8	9.1	1.8	0.0
	日進中学校区(N=95)	48.4	27.4	45.3	44.2	6.3	11.6	3.2	4.2	9.5	2.1	0.0
5 ブ ロ ッ ク	5ブロック全体(N=106)	37.7	28.3	29.2	70.8	6.6	3.8	3.8	4.7	16.0	2.8	0.9
	西和中学校区(N=49)	44.9	32.7	34.7	59.2	4.1	4.1	8.2	4.1	20.4	0.0	0.0
	西浜中学校区(N=57)	31.6	24.6	24.6	80.7	8.8	3.5	0.0	5.3	12.3	5.3	1.8
6 ブ ロ ッ ク	6ブロック全体(N=179)	34.1	27.4	30.2	68.2	3.9	7.3	5.6	2.2	5.6	0.0	0.6
	東中学校区(N=93)	43.0	36.6	24.7	68.8	5.4	9.7	5.4	2.2	6.5	0.0	1.1
	東和中学校区(N=29)	37.9	20.7	27.6	58.6	3.4	6.9	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0
	明和中学校区(N=57)	17.5	15.8	40.4	71.9	1.8	3.5	8.8	1.8	5.3	0.0	0.0

問12 あなたは、教育・保育のサービスの中で、幼稚園や幼稚園の預かり保育を、特に優先して利用したいと思いますか。(選択は1つ)

幼稚園や幼稚園の預かり保育を、特に優先して利用したいと思うかについてみると、今回調査では「はい」が66.2%、「いいえ」が33.3%となっています。



■教育・保育提供区域

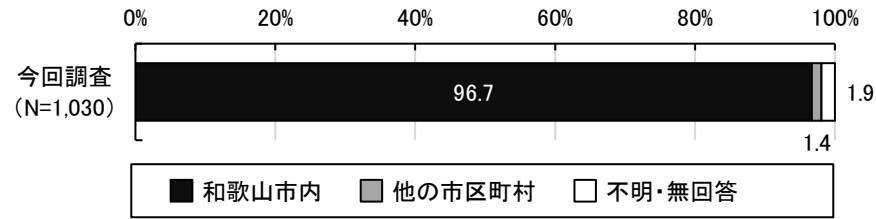
教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「はい」が66.5%、2ブロックでは「はい」が65.6%、3ブロックでは「はい」が61.0%、4ブロックでは「はい」が64.7%、5ブロックでは「はい」が68.9%、6ブロックでは「はい」が66.5%となっています。

(%)

		はい	いいえ	不明・無回答
1 ブ ロ ッ ク	1ブロック全体(N=224)	66.5	32.6	0.9
	加太中学校区(N=1)	100.0	0.0	0.0
	西脇中学校区(N=39)	59.0	41.0	0.0
	貴志中学校区(N=98)	68.4	31.6	0.0
	河西中学校区(N=50)	62.0	34.0	4.0
	河北中学校区(N=36)	75.0	25.0	0.0
2 ブ ロ ッ ク	2ブロック全体(N=131)	65.6	33.6	0.8
	楠見中学校区(N=35)	68.6	31.4	0.0
	有功中学校区(N=36)	75.0	22.2	2.8
	紀伊中学校区(N=60)	58.3	41.7	0.0
3 ブ ロ ッ ク	3ブロック全体(N=159)	61.0	39.0	0.0
	高積中学校区(N=48)	43.8	56.3	0.0
	紀之川中学校区(N=81)	64.2	35.8	0.0
	伏虎義務教育学校区(N=30)	80.0	20.0	0.0
4 ブ ロ ッ ク	4ブロック全体(N=150)	64.7	35.3	0.0
	城東中学校区(N=55)	69.1	30.9	0.0
	日進中学校区(N=95)	62.1	37.9	0.0
5 ブ ロ ッ ク	5ブロック全体(N=106)	68.9	31.1	0.0
	西和中学校区(N=49)	69.4	30.6	0.0
	西浜中学校区(N=57)	68.4	31.6	0.0
6 ブ ロ ッ ク	6ブロック全体(N=179)	66.5	33.0	0.6
	東中学校区(N=93)	72.0	26.9	1.1
	東和中学校区(N=29)	55.2	44.8	0.0
	明和中学校区(N=57)	63.2	36.8	0.0

問 13 問 11 で希望する、教育・保育の事業を利用したい場所はどこですか。(選択は1つ)

教育・保育の事業を利用したい場所についてみると、今回調査では「和歌山市内」が 96.7%、「他の市区町村」が 1.4%となっています。

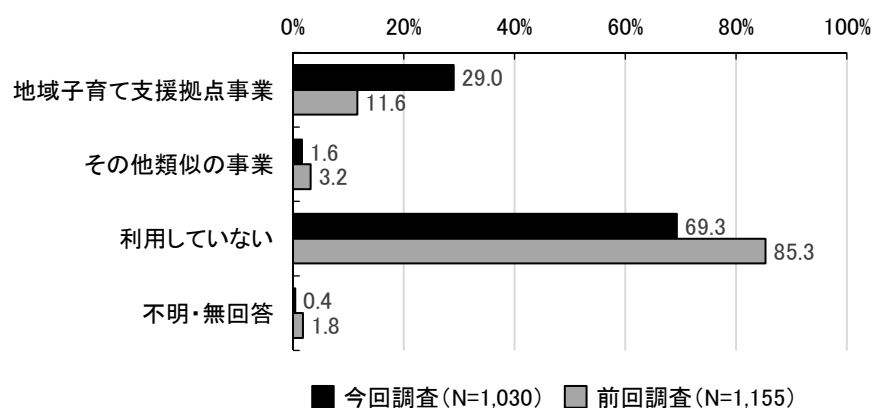


6 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 14 あて名のお子さんは、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。もしくは利用したことがありますか。（選択はいくつでも）

地域子育て支援拠点事業の利用状況についてみると、「利用していない」が 69.3%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場）」が 29.0%、「その他類似の事業」が 1.6%となっています。

前回調査と比較して、「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」では 17.4 ポイント高く、一方で「利用していない」では 16.0 ポイント低くなっています。



■教育・保育提供区域

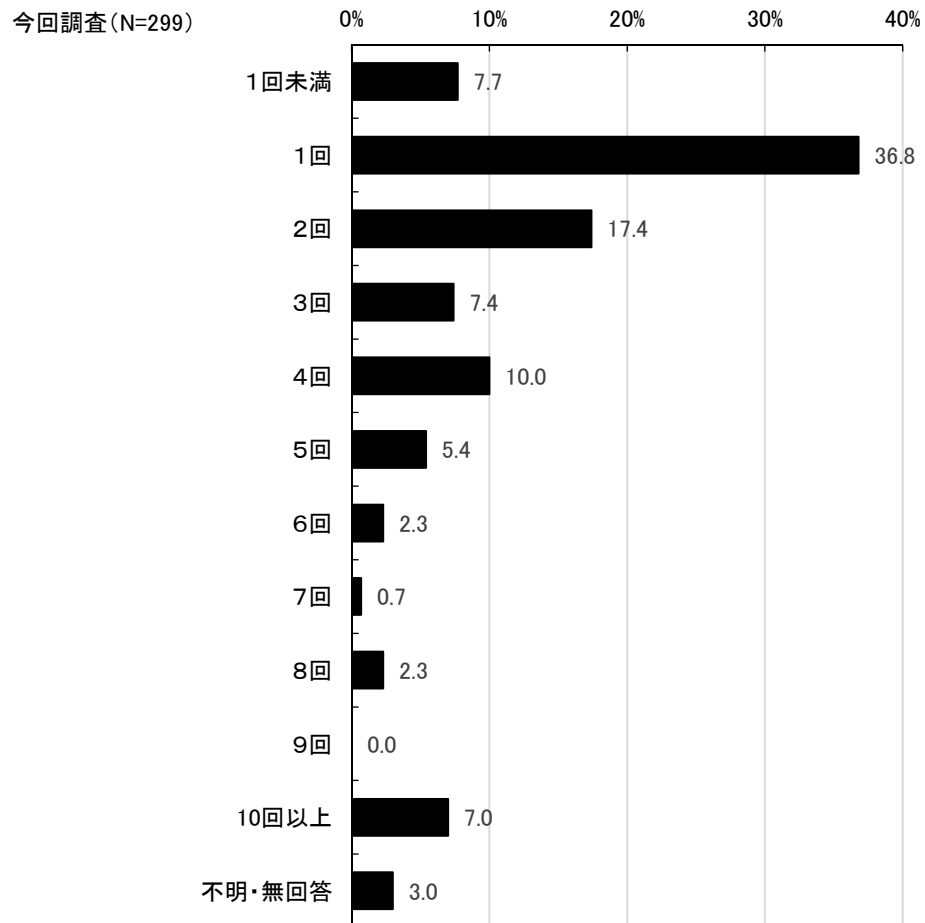
教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「利用していない」が69.6%、2ブロックでは「利用していない」が78.6%、3ブロックでは「利用していない」が66.7%、4ブロックでは「利用していない」が65.3%、5ブロックでは「利用していない」が66.0%、6ブロックでは「利用していない」が70.9%となっています。

		(%)			
		地域子育て支援拠点事業	その他類似の事業	利用していない	不明・無回答
1 ブ ロ ッ ク	1ブロック全体(N=224)	28.6	1.3	69.6	0.9
	加太中学校区(N=1)	0.0	0.0	100.0	0.0
	西脇中学校区(N=39)	28.2	2.6	69.2	0.0
	貴志中学校区(N=98)	34.7	2.0	64.3	0.0
	河西中学校区(N=50)	24.0	0.0	72.0	4.0
	河北中学校区(N=36)	19.4	0.0	80.6	0.0
2 ブ ロ ッ ク	2ブロック全体(N=131)	20.6	0.8	78.6	0.0
	楠見中学校区(N=35)	17.1	2.9	80.0	0.0
	有功中学校区(N=36)	22.2	0.0	77.8	0.0
	紀伊中学校区(N=60)	21.7	0.0	78.3	0.0
3 ブ ロ ッ ク	3ブロック全体(N=159)	32.1	1.3	66.7	0.0
	高積中学校区(N=48)	31.3	0.0	68.8	0.0
	紀之川中学校区(N=81)	29.6	1.2	69.1	0.0
	伏虎義務教育学校区(N=30)	40.0	3.3	56.7	0.0
4 ブ ロ ッ ク	4ブロック全体(N=150)	34.0	0.7	65.3	0.0
	城東中学校区(N=55)	30.9	1.8	67.3	0.0
	日進中学校区(N=95)	35.8	0.0	64.2	0.0
5 ブ ロ ッ ク	5ブロック全体(N=106)	30.2	3.8	66.0	0.9
	西和中学校区(N=49)	22.4	4.1	71.4	2.0
	西浜中学校区(N=57)	36.8	3.5	61.4	0.0
6 ブ ロ ッ ク	6ブロック全体(N=179)	26.3	2.8	70.9	0.6
	東中学校区(N=93)	21.5	4.3	75.3	0.0
	東和中学校区(N=29)	41.4	0.0	55.2	3.4
	明和中学校区(N=57)	26.3	1.8	71.9	0.0

問 14 1ヶ月あたりのおおよその利用回数を、枠内に数字でご入力ください。

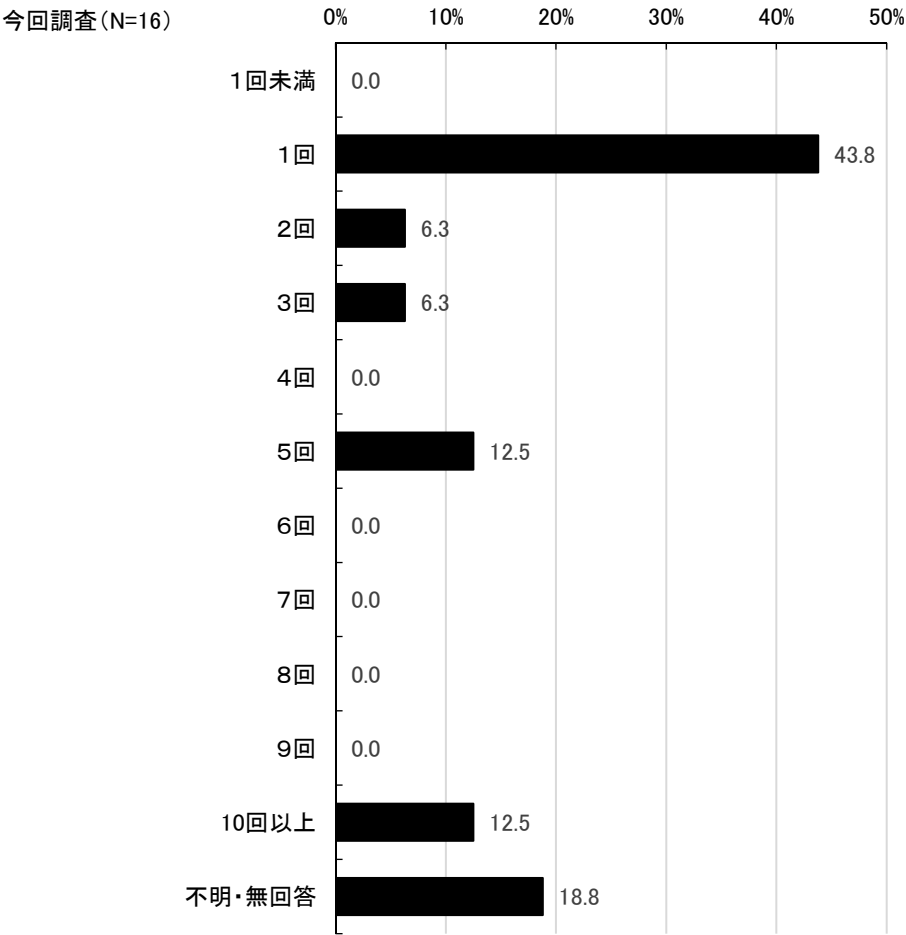
「地域子育て支援拠点事業」を選択された方

「地域子育て支援拠点事業」の利用回数についてみると、「1回」が36.8%と最も高く、次いで「2回」が17.4%、「4回」が10.0%となっています。



問 14 「その他類似の事業」を選択された方

「その他類似の事業」の利用回数についてみると、「1回」が43.8%と最も高く、次いで「5回」「10回以上」がともに12.5%となっています。

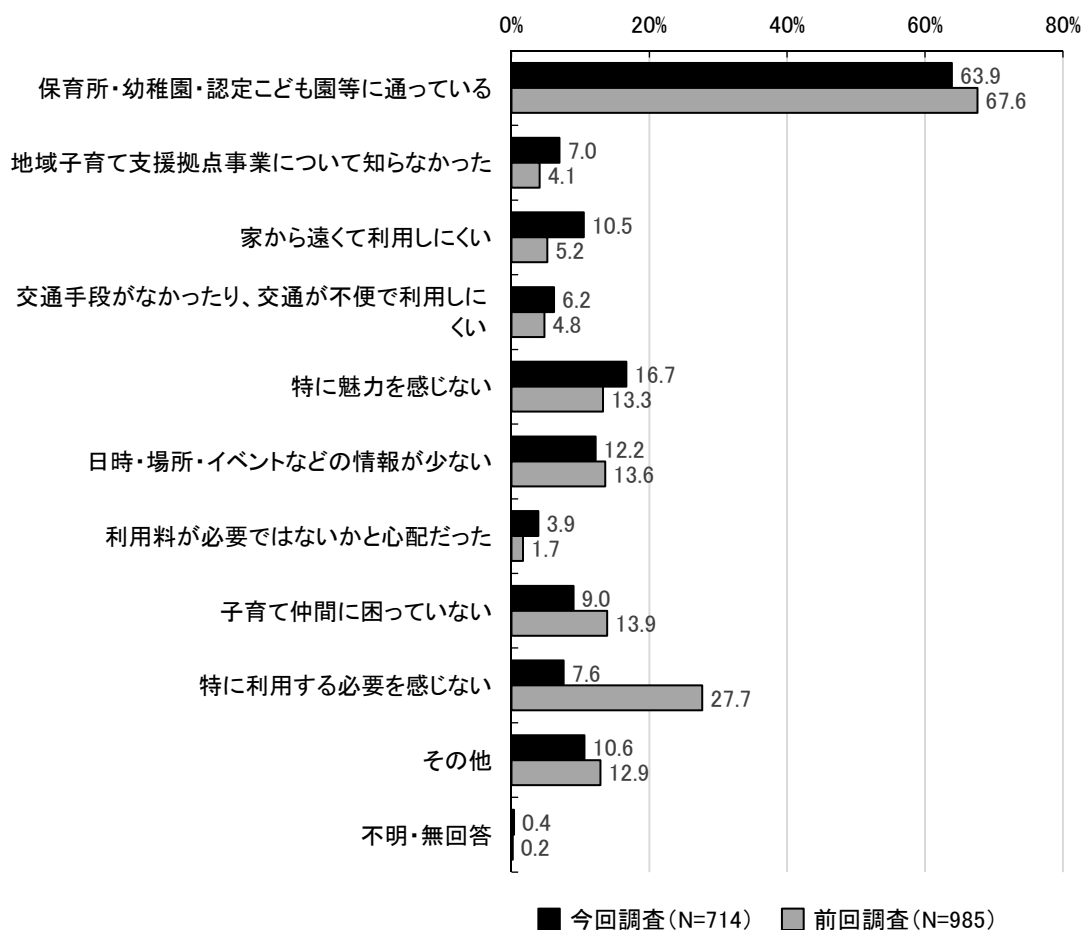


問 14 で「利用していない」を選択された方

問 14-1 利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてを選択してください。

利用していない理由についてみると、「保育所・幼稚園・認定こども園等に通っている」が 63.9%と最も高く、次いで「特に魅力を感じない」が 16.7%、「日時・場所・イベントなどの情報が少ない」が 12.2%となっています。

前回調査と比較して、「家から遠くて利用しにくい」では 5.3 ポイント高く、一方で「特に利用する必要を感じない」では 20.1 ポイント低くなっています。

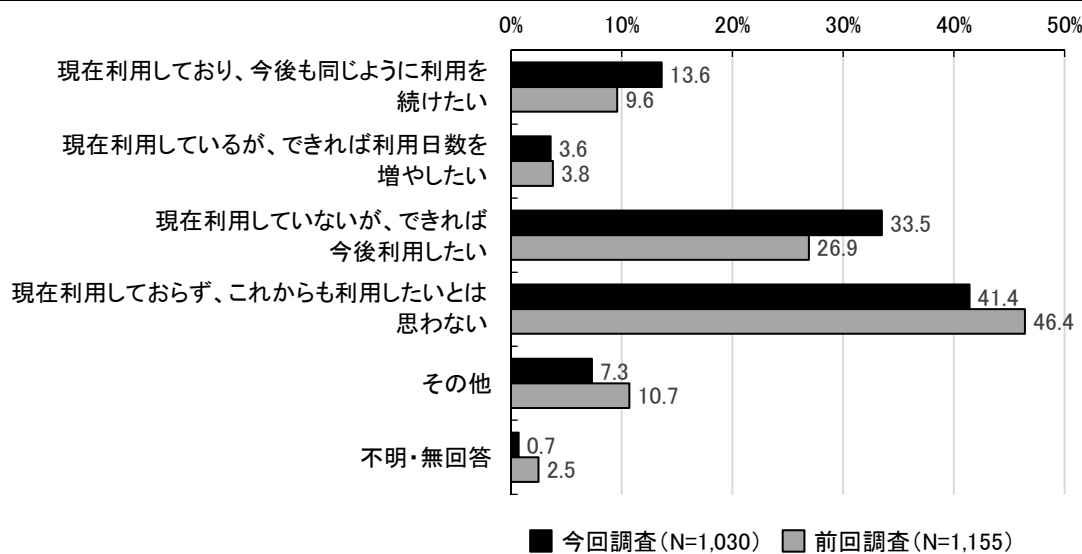


問 15 問 14 のような地域子育て支援拠点事業について、今後、利用したいと思いますか。次の中から、当てはまる番号 1 つを選択してください。

地域子育て支援拠点事業の利用意向についてみると、「現在利用しておらず、これからも利用したいとは思わない」が 41.4%と最も高く、次いで「現在利用していないが、できれば今後利用したい」が 33.5%、「現在利用しており、今後も同じように利用を続けたい」が 13.6%となっています。

前回調査と比較して、「現在利用していないが、できれば今後利用したい」では 6.6 ポイント高く、一方で「現在利用しておらず、これからも利用したいとは思わない」では 5.0 ポイント低くなっています。

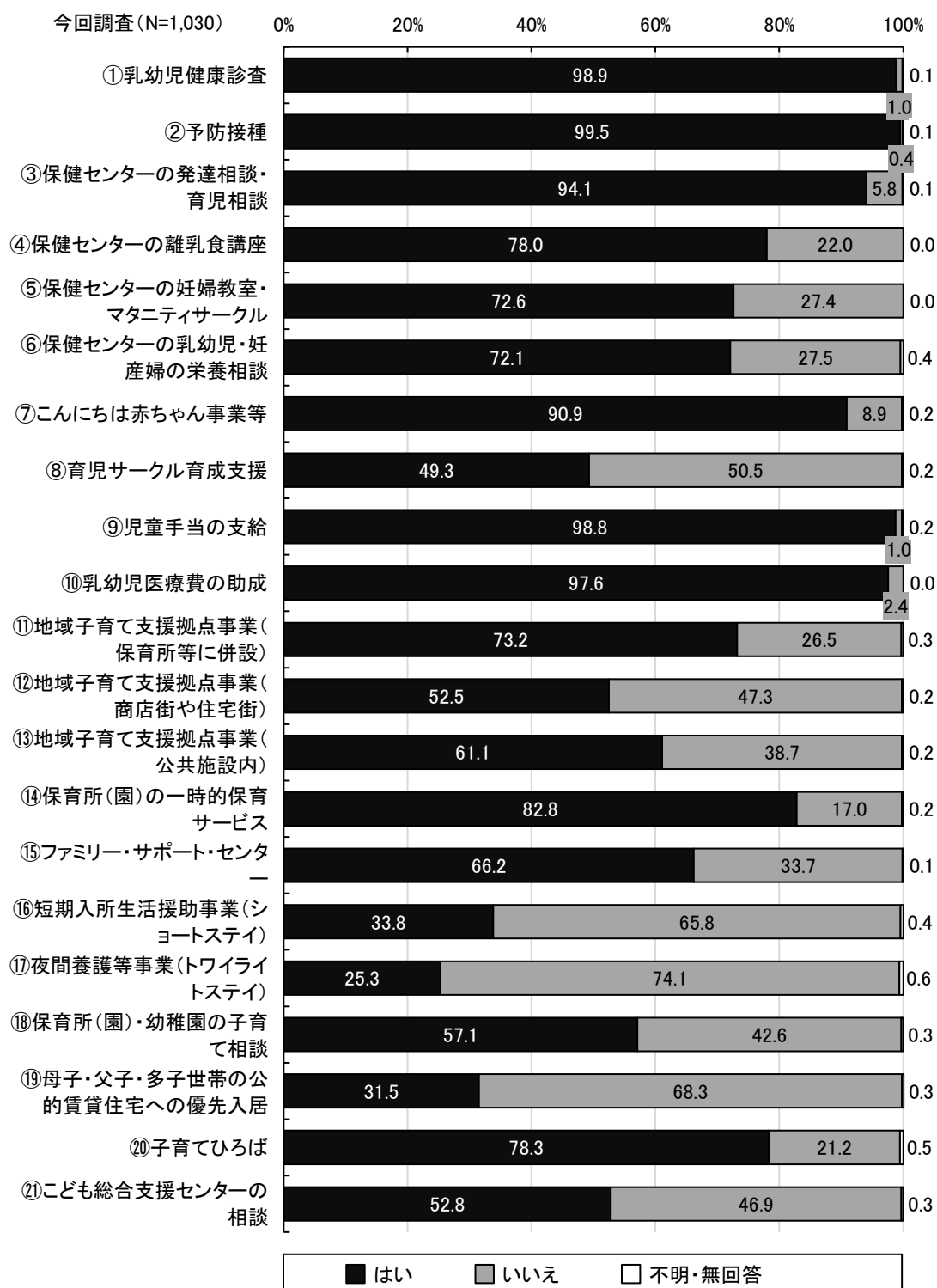
なお、地域子育て支援拠点事業は未就園児対象ですが、「現在利用しておらず、これからも利用したいとは思わない」と回答した 8 割を超える人が就園児保護者、約 2 割が未就園児保護者です。約 7 割の未就園児保護者が、当事業を利用している又は利用を希望しています。



問 16 下記の事業で知っているものはありますか。(該当するものを選択)

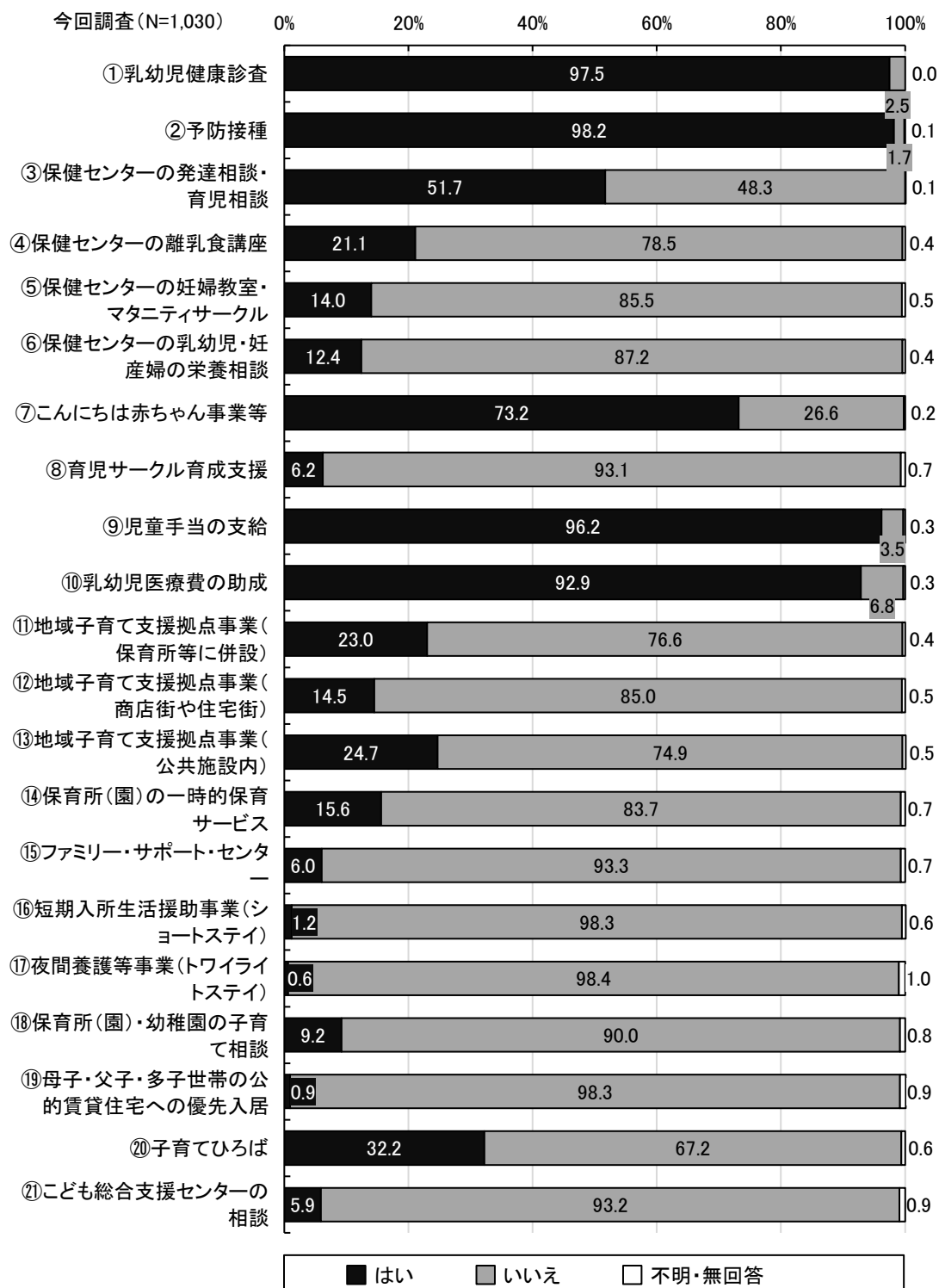
事業の認知度についてみると、[①乳幼児健康診査][②予防接種][③保健センターの発達相談・育児相談][④保健センターの離乳食講座][⑤保健センターの妊婦教室・マタニティサークル][⑥保健センターの乳幼児・妊産婦の栄養相談][⑦こんには赤ちゃん事業等][⑨児童手当の支給][⑩乳幼児医療費の助成][⑪地域子育て支援拠点事業（保育所等に併設）][⑫地域子育て支援拠点事業（商店街や住宅街）][⑬地域子育て支援拠点事業（公共施設内）][⑭保育所（園）の一時的保育サービス][⑮ファミリー・サポート・センター][⑯保育所（園）・幼稚園の子育て相談][⑰子育てひろば][⑱こども総合支援センターの相談]で「はい」（知っている）が5割以上となっています。

※こども総合支援センターは令和6年4月よりこども家庭センターに名称変更



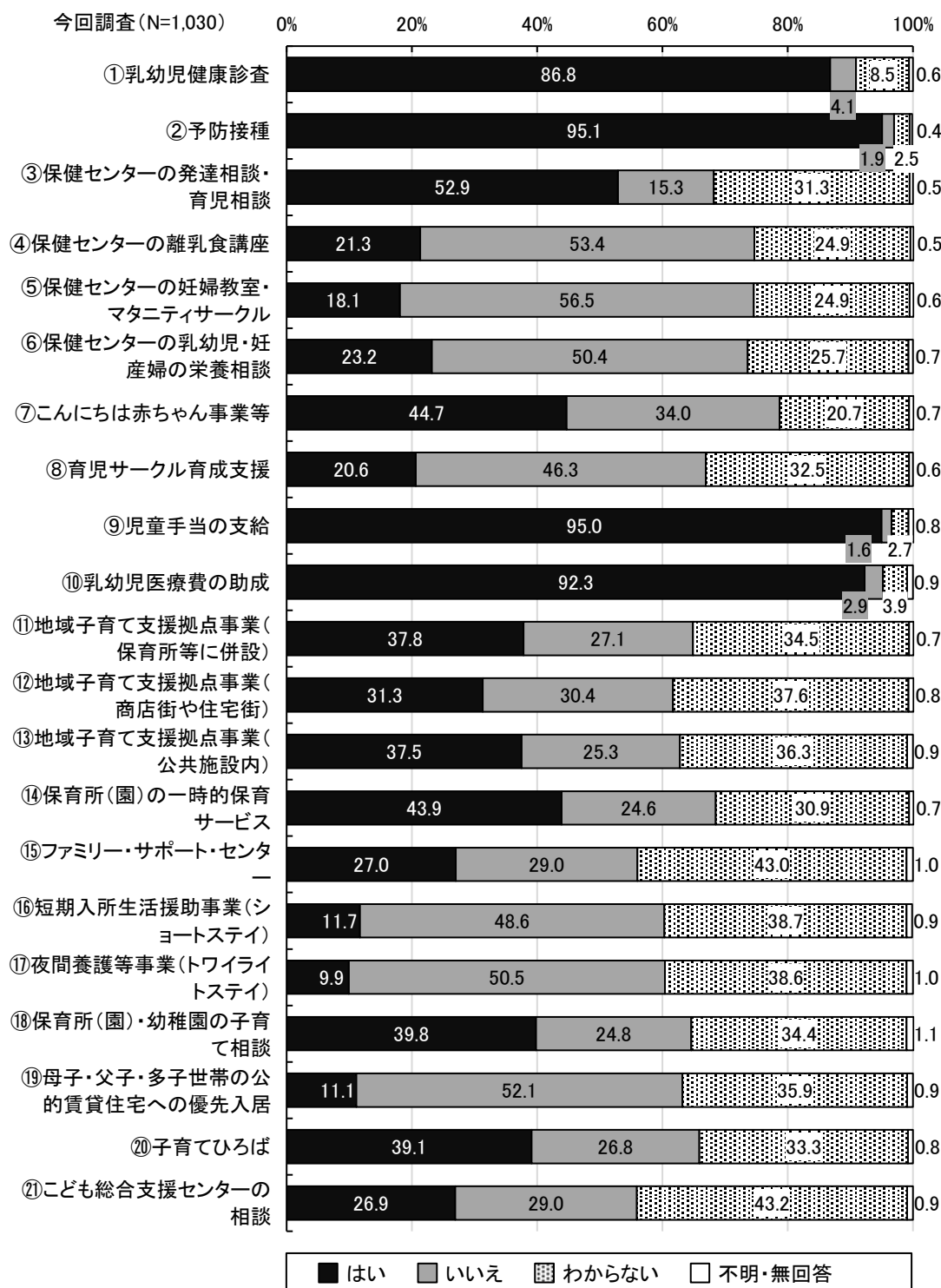
問 16 下記の事業でこれまでに利用したことがあるものはありますか。(該当するものを選択)

事業の利用経験についてみると、[①乳幼児健康診査][②予防接種][③保健センターの発達相談・育児相談][⑦こんには赤ちゃん事業等][⑨児童手当の支給][⑩乳幼児医療費の助成]では「はい」(利用したことがある)が5割以上となっています。



問 16 下記の事業で今後、利用したいと思うものはありますか。(該当するものを選択)

事業の利用意向についてみると、[①乳幼児健康診査][②予防接種][③保健センターの発達相談・育児相談][⑨児童手当の支給][⑩乳幼児医療費の助成]では「はい」(利用したい)が5割以上となっています。一方で、[④保健センターの離乳食講座][⑤保健センターの妊婦教室・マタニティサークル][⑥保健センターの乳幼児・妊産婦の栄養相談][⑦夜間養護等事業(トワイライトステイ)][⑨母子・父子・多子世帯の公的賃貸住宅への優先入居]では「いいえ」(利用したいとは思わない)が5割以上となっています。



■前回調査比較（「不明・無回答」を除いて再集計した数値で比較）

認知度について前回調査と比較すると、[⑦こんにちは赤ちゃん事業等][⑧育児サークル育成支援][⑬保育所（園）・幼稚園の子育て相談][②こども総合支援センターの相談]では前回調査よりも5ポイント以上高く、一方で、[④保健センターの離乳食講座][⑤保健センターの妊婦教室・マタニティサークル][⑪地域子育て支援拠点事業（保育所等に併設）][⑫地域子育て支援拠点事業（商店街や住宅街）]では5ポイント以上低くなっています。

利用経験については[③保健センターの発達相談・育児相談][⑦こんにちは赤ちゃん事業等]では5ポイント以上高く、[④保健センターの離乳食講座][⑤保健センターの妊婦教室・マタニティサークル][⑥保健センターの乳幼児・妊産婦の栄養相談][⑪地域子育て支援拠点事業（保育所等に併設）][⑫地域子育て支援拠点事業（商店街や住宅街）][⑳子育てひろば]では5ポイント以上低くなっています。

利用意向は多くの事業について高くなっている傾向がみられます。特に[⑦こんにちは赤ちゃん事業等][⑬地域子育て支援拠点事業（公共施設内）][⑭保育所（園）の一時的保育サービス][⑮保育所（園）・幼稚園の子育て相談]については、前回調査よりも10ポイント以上高くなっています。

(%)

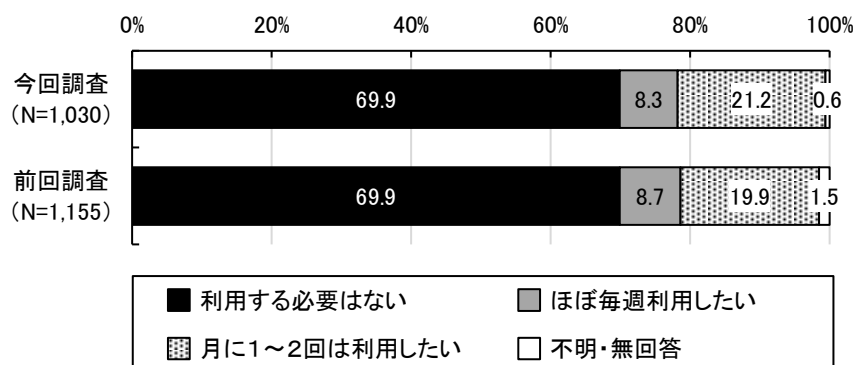
	A.認知度		B.利用経験		C.利用意向	
	今回調査	前回調査	今回調査	前回調査	今回調査	前回調査
①乳幼児健康診査	99.0	99.1	97.5	98.6	87.3	89.4
②予防接種	99.6	99.5	98.3	98.5	95.5	96.4
③保健センターの発達相談・育児相談	94.2	95.3	51.7	46.0	53.2	45.3
④保健センターの離乳食講座	78.0	88.7	21.2	32.8	21.4	23.4
⑤保健センターの妊婦教室・マタニティサークル	72.6	81.6	14.0	22.3	18.2	16.8
⑥保健センターの乳幼児・妊産婦の栄養相談	72.4	74.6	12.5	17.6	23.4	19.6
⑦こんにちは赤ちゃん事業等	91.1	85.3	73.3	62.3	45.0	34.8
⑧育児サークル育成支援	49.4	39.4	6.3	7.8	20.7	12.0
⑨児童手当の支給	99.0	99.5	96.5	97.6	95.7	97.3
⑩乳幼児医療費の助成	97.6	98.5	93.2	91.1	93.1	95.8
⑪地域子育て支援拠点事業（保育所等に併設）	73.4	85.8	23.1	47.1	38.0	37.5
⑫地域子育て支援拠点事業（商店街や住宅街）	52.6	73.3	14.5	28.0	31.5	27.8
⑬地域子育て支援拠点事業（公共施設内）	61.2	61.5	24.8	23.5	37.8	26.5
⑭保育所（園）の一時的保育サービス	83.0	81.5	15.7	19.0	44.2	31.7
⑮ファミリー・サポート・センター	66.3	67.6	6.1	5.7	27.3	18.7
⑯短期入所生活援助事業（ショートステイ）	33.9	31.7	1.2	0.5	11.9	5.4
⑰夜間養護等事業（トワイライトステイ）	25.5	24.2	0.6	0.2	10.0	5.3
⑱保育所（園）・幼稚園の子育て相談	57.3	47.6	9.3	9.7	40.2	29.8
⑲母子・父子・多子世帯の公的賃貸住宅への優先入居	31.5	35.0	0.9	1.8	11.2	6.7
⑳子育てひろば	78.7	78.5	32.4	37.8	39.4	31.1
㉑こども総合支援センターの相談	53.0	34.9	6.0	3.5	27.1	18.0

※前回調査結果よりも高くなっているものを太字で表記

7 お子さんの土曜日・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

問 17【土曜日】 あて名のお子さんについて、仕事や通学、家族の介護等の理由で、土曜日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（選択は1つ）

仕事や通学、家族の介護等の理由で、定期的な教育・保育の事業の土曜日の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が69.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が21.2%、「ほぼ毎週利用したい」が8.3%となっています。



■教育・保育提供区域

教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「利用する必要はない」が71.4%、2ブロックでは「利用する必要はない」が76.3%、3ブロックでは「利用する必要はない」が63.5%、4ブロックでは「利用する必要はない」が76.0%、5ブロックでは「利用する必要はない」が66.0%、6ブロックでは「利用する必要はない」が70.4%となっています。

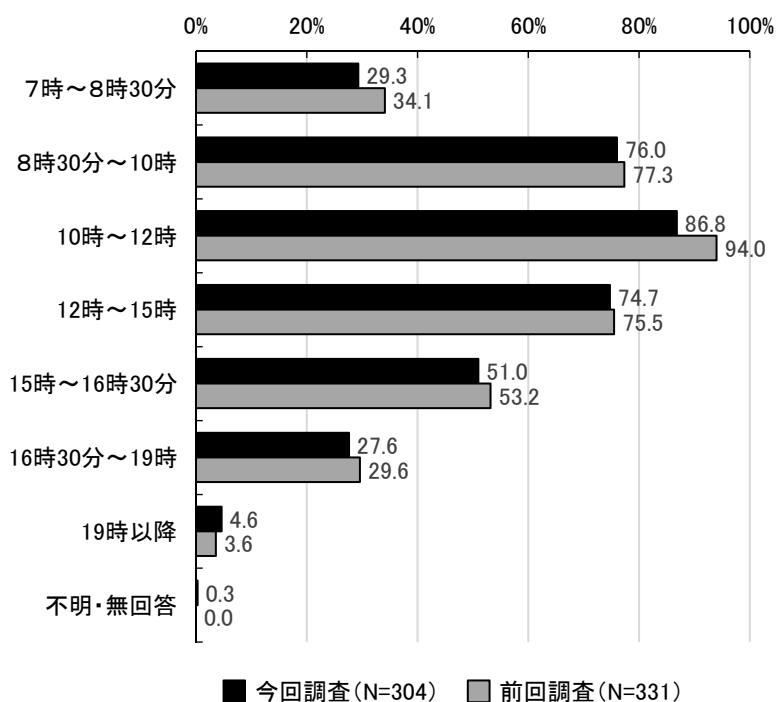
		(%)			
		利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	不明・無回答
1 ブ ロ ッ ク	1ブロック全体(N=224)	71.4	5.4	21.4	1.8
	加太中学校区(N=1)	100.0	0.0	0.0	0.0
	西脇中学校区(N=39)	74.4	5.1	20.5	0.0
	貴志中学校区(N=98)	75.5	5.1	19.4	0.0
	河西中学校区(N=50)	62.0	8.0	24.0	6.0
	河北中学校区(N=36)	69.4	2.8	25.0	2.8
2 ブ ロ ッ ク	2ブロック全体(N=131)	76.3	8.4	15.3	0.0
	楠見中学校区(N=35)	71.4	2.9	25.7	0.0
	有功中学校区(N=36)	77.8	11.1	11.1	0.0
	紀伊中学校区(N=60)	78.3	10.0	11.7	0.0
3 ブ ロ ッ ク	3ブロック全体(N=159)	63.5	8.8	27.7	0.0
	高積中学校区(N=48)	72.9	4.2	22.9	0.0
	紀之川中学校区(N=81)	59.3	12.3	28.4	0.0
	伏虎義務教育学校区(N=30)	60.0	6.7	33.3	0.0
4 ブ ロ ッ ク	4ブロック全体(N=150)	76.0	8.7	15.3	0.0
	城東中学校区(N=55)	69.1	10.9	20.0	0.0
	日進中学校区(N=95)	80.0	7.4	12.6	0.0
5 ブ ロ ッ ク	5ブロック全体(N=106)	66.0	10.4	23.6	0.0
	西和中学校区(N=49)	65.3	6.1	28.6	0.0
	西浜中学校区(N=57)	66.7	14.0	19.3	0.0
6 ブ ロ ッ ク	6ブロック全体(N=179)	70.4	9.5	20.1	0.0
	東中学校区(N=93)	62.4	16.1	21.5	0.0
	東和中学校区(N=29)	69.0	3.4	27.6	0.0
	明和中学校区(N=57)	84.2	1.8	14.0	0.0

問 17【土曜日】で「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」のいずれかを選択された方

問 17【土曜日】 利用したい時間帯をお答えください。（利用を希望する時間帯すべてを選択）

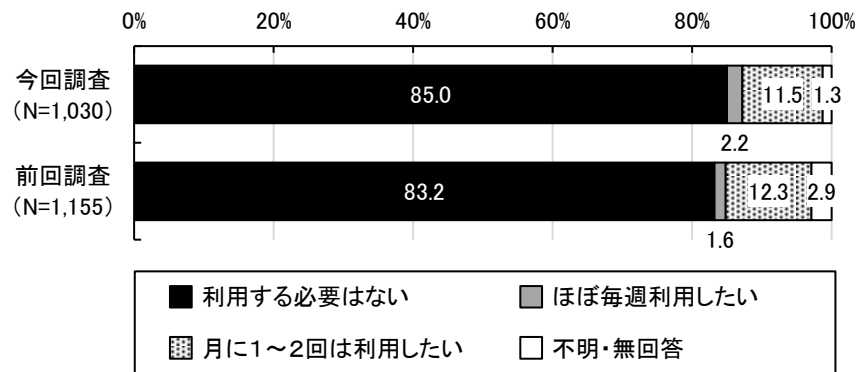
土曜日の利用したい時間帯についてみると、「10 時～12 時」が 86.8%と最も高く、次いで「8 時 30 分～10 時」が 76.0%、「12 時～15 時」が 74.7%となっています。

前回調査と比較して、「19 時以降」では 1.0 ポイント高く、一方で「10 時～12 時」では 7.2 ポイント低くなっています。



問 17【日曜日・祝日】 あて名のお子さんについて、仕事や通学、家族の介護等の理由で、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（選択は1つ）

仕事や通学、家族の介護等の理由で、定期的な教育・保育の事業の日曜日・祝日の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が85.0%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が11.5%、「ほぼ毎週利用したい」が2.2%となっています。



■教育・保育提供区域

教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「利用する必要はない」が85.3%、2ブロックでは「利用する必要はない」が87.8%、3ブロックでは「利用する必要はない」が85.5%、4ブロックでは「利用する必要はない」が86.0%、5ブロックでは「利用する必要はない」が82.1%、6ブロックでは「利用する必要はない」が85.5%となっています。

(%)

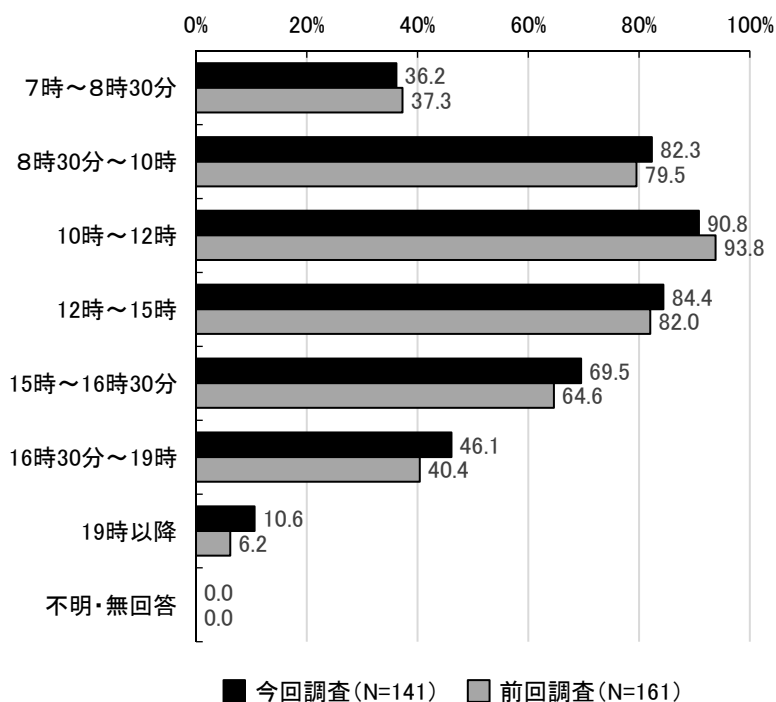
		利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	不明・無回答
1 ブ ロ ッ ク	1ブロック全体(N=224)	85.3	1.8	11.6	1.3
	加太中学校区(N=1)	100.0	0.0	0.0	0.0
	西脇中学校区(N=39)	87.2	5.1	7.7	0.0
	貴志中学校区(N=98)	87.8	2.0	10.2	0.0
	河西中学校区(N=50)	76.0	0.0	20.0	4.0
	河北中学校区(N=36)	88.9	0.0	8.3	2.8
2 ブ ロ ッ ク	2ブロック全体(N=131)	87.8	1.5	9.9	0.8
	楠見中学校区(N=35)	77.1	2.9	17.1	2.9
	有功中学校区(N=36)	91.7	2.8	5.6	0.0
	紀伊中学校区(N=60)	91.7	0.0	8.3	0.0
3 ブ ロ ッ ク	3ブロック全体(N=159)	85.5	2.5	11.3	0.6
	高積中学校区(N=48)	89.6	0.0	8.3	2.1
	紀之川中学校区(N=81)	82.7	3.7	13.6	0.0
	伏虎義務教育学校区(N=30)	86.7	3.3	10.0	0.0
4 ブ ロ ッ ク	4ブロック全体(N=150)	86.0	0.7	12.0	1.3
	城東中学校区(N=55)	83.6	0.0	14.5	1.8
	日進中学校区(N=95)	87.4	1.1	10.5	1.1
5 ブ ロ ッ ク	5ブロック全体(N=106)	82.1	4.7	12.3	0.9
	西和中学校区(N=49)	79.6	4.1	14.3	2.0
	西浜中学校区(N=57)	84.2	5.3	10.5	0.0
6 ブ ロ ッ ク	6ブロック全体(N=179)	85.5	2.2	11.2	1.1
	東中学校区(N=93)	78.5	3.2	16.1	2.2
	東和中学校区(N=29)	93.1	0.0	6.9	0.0
	明和中学校区(N=57)	93.0	1.8	5.3	0.0

問 17【日曜日・祝日】で「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」のいずれかを選択された方

問 17【日曜日・祝日】 利用したい時間帯をお答えください。（利用を希望する時間帯すべてを選択）

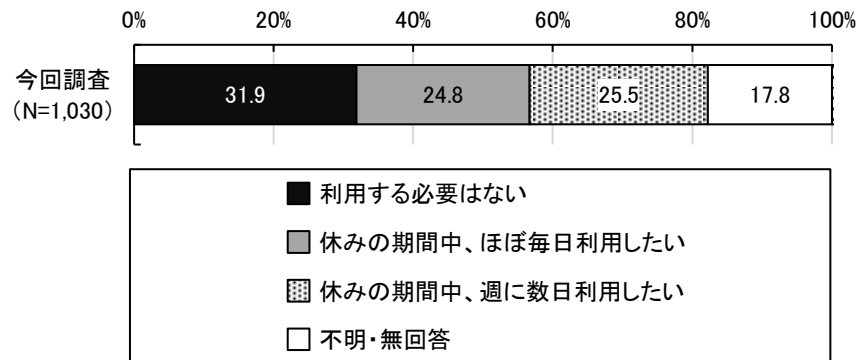
利用したい時間帯についてみると、「10時～12時」が90.8%と最も高く、次いで「12時～15時」が84.4%、「8時30分～10時」が82.3%となっています。

前回調査と比較して、「16時30分～19時」では5.7ポイント高く、一方で「10時～12時」では3.0ポイント低くなっています。



問 18 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。（選択は1つ） なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望についてみると、「利用する必要はない」が31.9%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が25.5%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が24.8%となっています。



■教育・保育提供区域

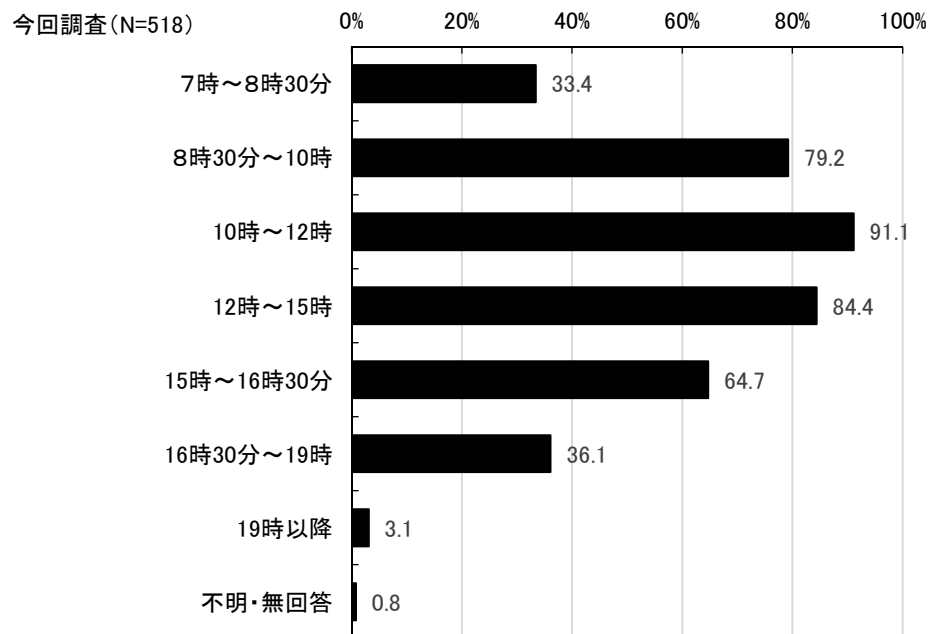
教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「利用する必要はない」が37.1%、2ブロックでは「利用する必要はない」が35.9%、3ブロックでは「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が30.2%、4ブロックでは「利用する必要はない」が31.3%、5ブロックでは「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が29.2%、6ブロックでは「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が31.3%となっています。

(%)

		利用する 必要はない	休みの期 間中、ほぼ 毎日利用し たい	休みの期 間中、週に 数日利用し たい	不明・無回 答
1 ブ ロ ック	1ブロック全体(N=224)	37.1	23.2	26.8	12.9
	加太中学校区(N=1)	0.0	0.0	0.0	100.0
	西脇中学校区(N=39)	41.0	25.6	25.6	7.7
	貴志中学校区(N=98)	36.7	21.4	29.6	12.2
	河西中学校区(N=50)	34.0	24.0	24.0	18.0
	河北中学校区(N=36)	38.9	25.0	25.0	11.1
2 ブ ロ ック	2ブロック全体(N=131)	35.9	18.3	27.5	18.3
	楠見中学校区(N=35)	31.4	20.0	34.3	14.3
	有功中学校区(N=36)	44.4	19.4	22.2	13.9
	紀伊中学校区(N=60)	33.3	16.7	26.7	23.3
3 ブ ロ ック	3ブロック全体(N=159)	28.9	30.2	21.4	19.5
	高積中学校区(N=48)	33.3	25.0	20.8	20.8
	紀之川中学校区(N=81)	30.9	30.9	18.5	19.8
	伏虎義務教育学校区(N=30)	16.7	36.7	30.0	16.7
4 ブ ロ ック	4ブロック全体(N=150)	31.3	18.0	26.7	24.0
	城東中学校区(N=55)	21.8	16.4	30.9	30.9
	日進中学校区(N=95)	36.8	18.9	24.2	20.0
5 ブ ロ ック	5ブロック全体(N=106)	26.4	29.2	24.5	19.8
	西和中学校区(N=49)	30.6	38.8	14.3	16.3
	西浜中学校区(N=57)	22.8	21.1	33.3	22.8
6 ブ ロ ック	6ブロック全体(N=179)	28.5	31.3	25.7	14.5
	東中学校区(N=93)	26.9	33.3	28.0	11.8
	東和中学校区(N=29)	24.1	34.5	34.5	6.9
	明和中学校区(N=57)	33.3	26.3	17.5	22.8

問 18 利用したい時間帯をお答えください。(利用を希望する時間帯すべてを選択)

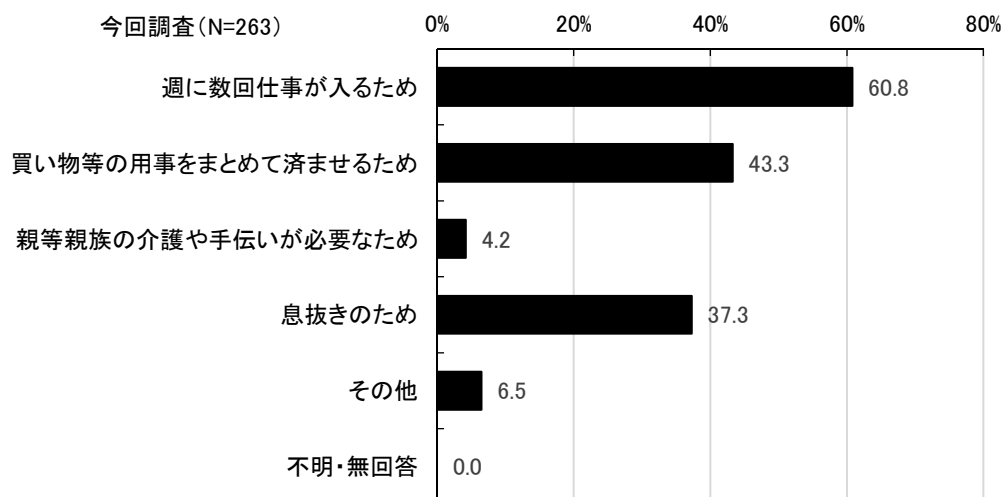
長期休暇中の利用したい時間帯についてみると、「10 時～12 時」が 91.1%と最も高く、次いで「12 時～15 時」が 84.4%、「8 時 30 分～10 時」が 79.2%となっています。



問 18 で「休みの期間中、週に数日利用したい」を選択された方

問 18-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(選択はいくつでも)

毎日ではなく、たまに利用したい理由についてみると、「週に数回仕事が入るため」が 60.8%と最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 43.3%、「息抜きのため」が 37.3%となっています。



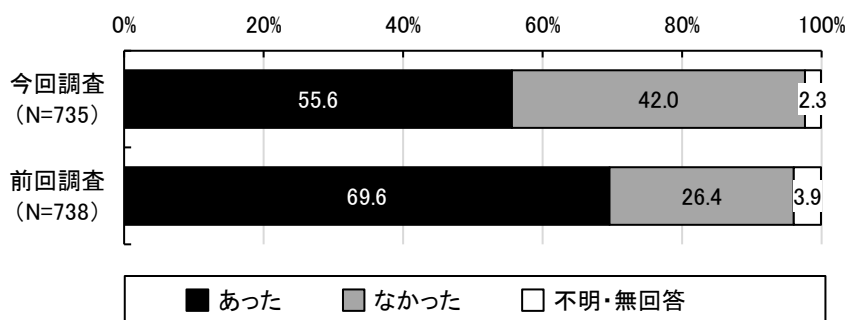
8 お子さんの病気の際の対応について

問 10 で平日の定期的な教育・保育の事業を「利用している」と選択された方

問 19 この１年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（選択は１つ）

お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験についてみると、今回調査では「あった」が55.6%、「なかった」が42.0%となっています。

前回調査と比較して、「なかった」では15.6ポイント高く、一方で「あった」では14.0ポイント低くなっています。

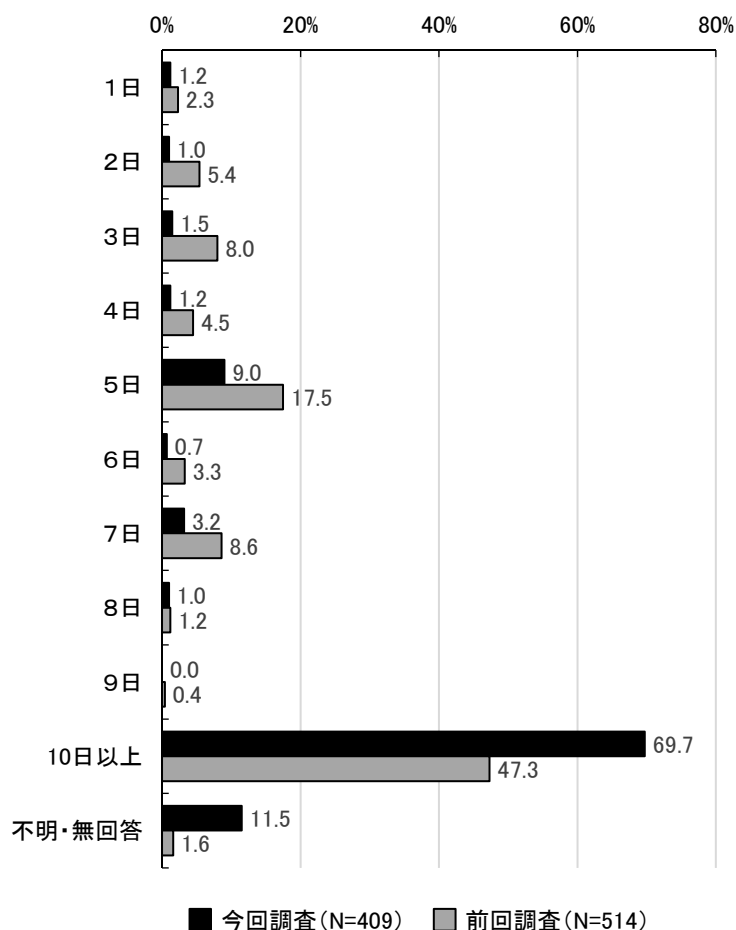


問 19 で「あった」を選択された方

問 19-1 通常の利用ができなかった日数は、1 年間にだいたい何日くらいありましたか。

通常の利用ができなかった日数についてみると、「10 日以上」が 69.7%と最も高く、次いで「5 日」が 9.0%、「7 日」が 3.2%となっています。

前回調査と比較して、「10 日以上」では 22.4 ポイント高く、一方で「5 日」では 8.5 ポイント低くなっています。

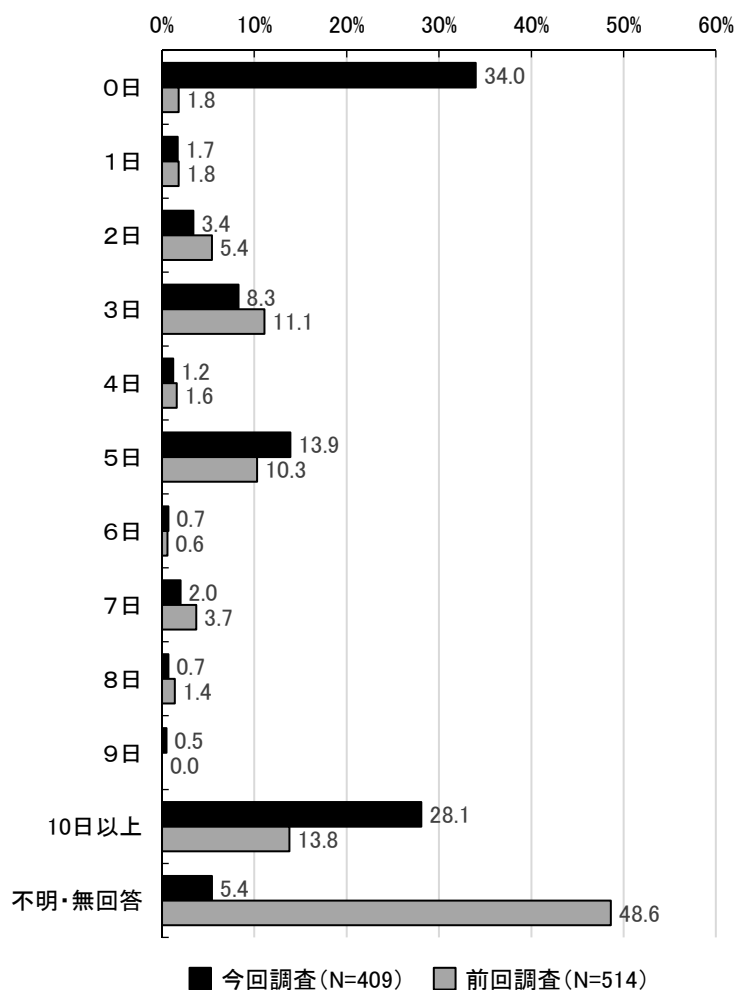


問 19 で「あった」を選択された方

問 19-2 通常の利用ができなかった日数のうち、病児・病後児保育を利用したいと思った日数は
だいたい何日くらいありましたか。

通常の利用ができなかった日数のうち、病児・病後児保育を利用したいと思った日数についてみると、
「0日」が34.0%と最も高く、次いで「10日以上」が28.1%、「5日」が13.9%となっています。

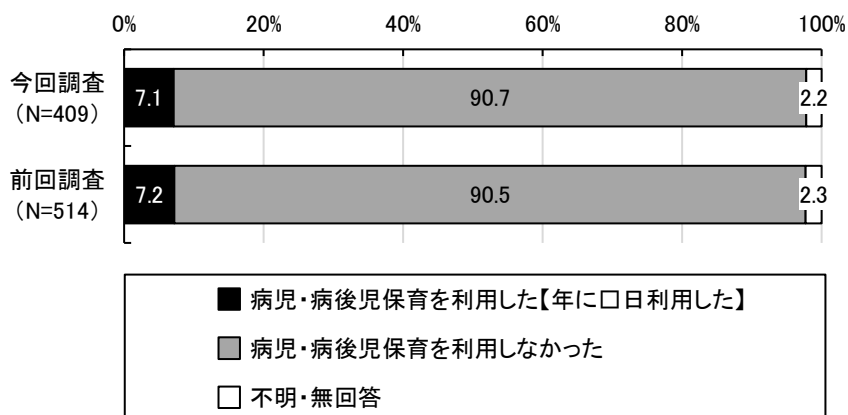
前回調査と比較して、「0日」では32.2ポイント高く、一方で「3日」では2.8ポイント低くなっています。



問 19 で「あった」を選択された方

問 19-3 その際、病児・病後児保育を利用しましたか。当てはまる番号1つを選択し、利用した日数についても枠内に数字でご入力ください。

病児・病後児保育の利用経験についてみると、今回調査では「病児・病後児保育を利用しなかった」が90.7%、「病児・病後児保育を利用した【年に□日利用した】」が7.1%となっています。

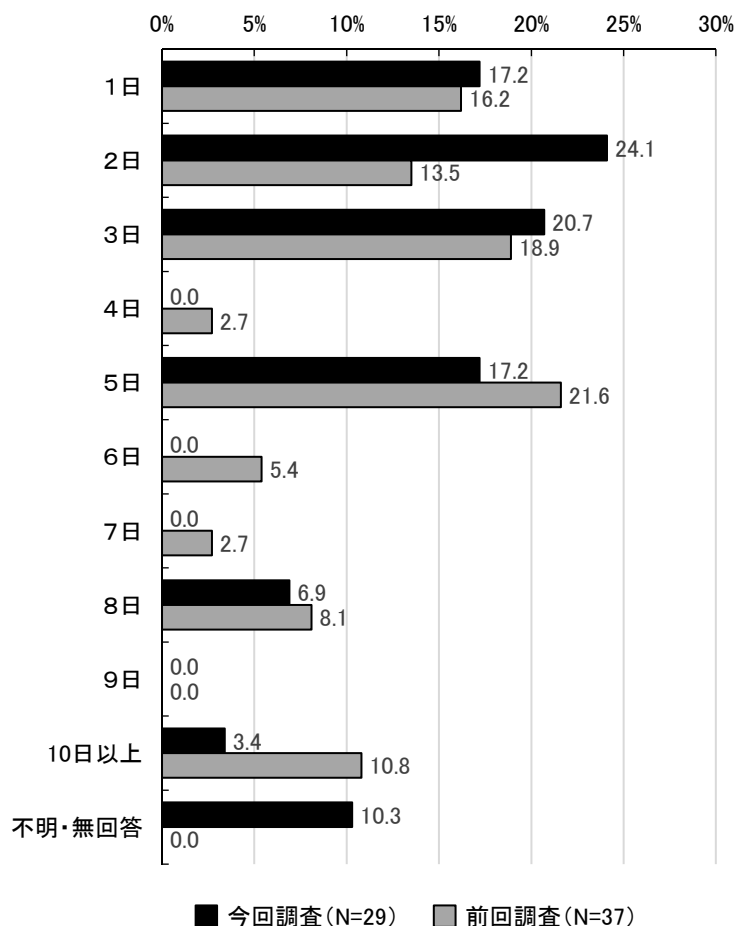


問 19-3 で「病児・病後児保育を利用した【年に□日利用した】」を選択された方

問 19-3 1. 病児・病後児保育を利用した【年に□日利用した】

病児・病後児保育を利用した日数についてみると、「2日」が24.1%と最も高く、次いで「3日」が20.7%、「1日」「5日」がともに17.2%となっています。

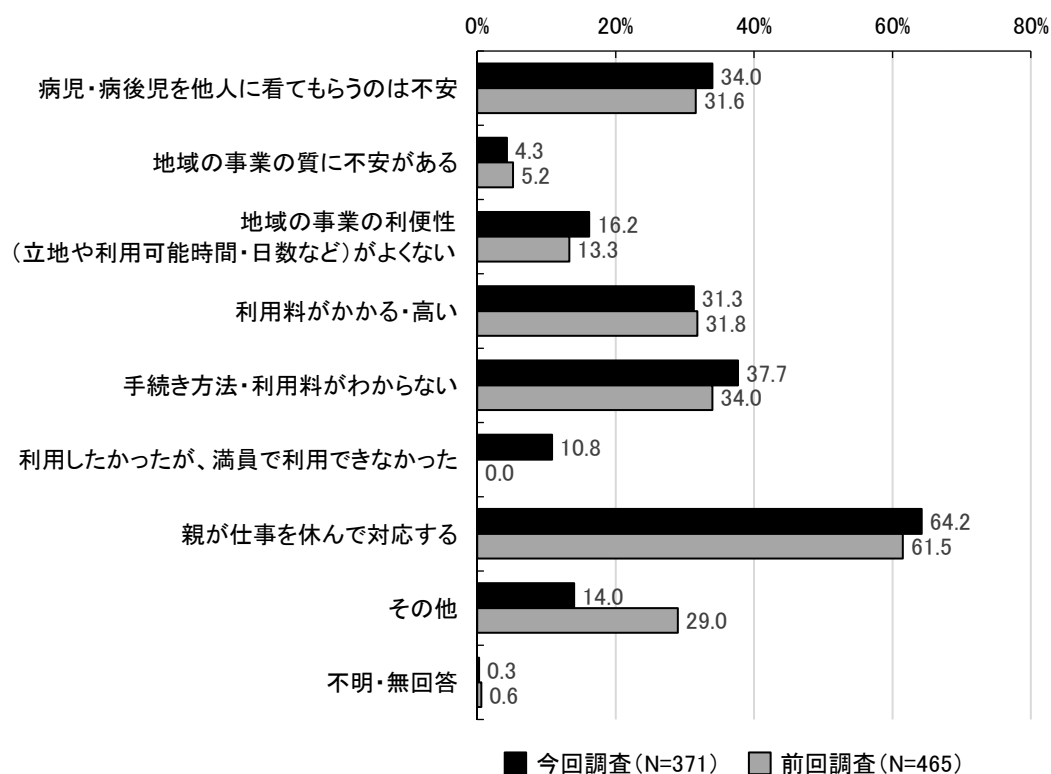
前回調査と比較して、「2日」では10.6ポイント高く、一方で「10日以上」では7.4ポイント低くなっています。



問 19-3 で「病児・病後児保育を利用しなかった」を選択された方

問 19-4 利用しなかった理由として当てはまる番号すべてを選択してください。

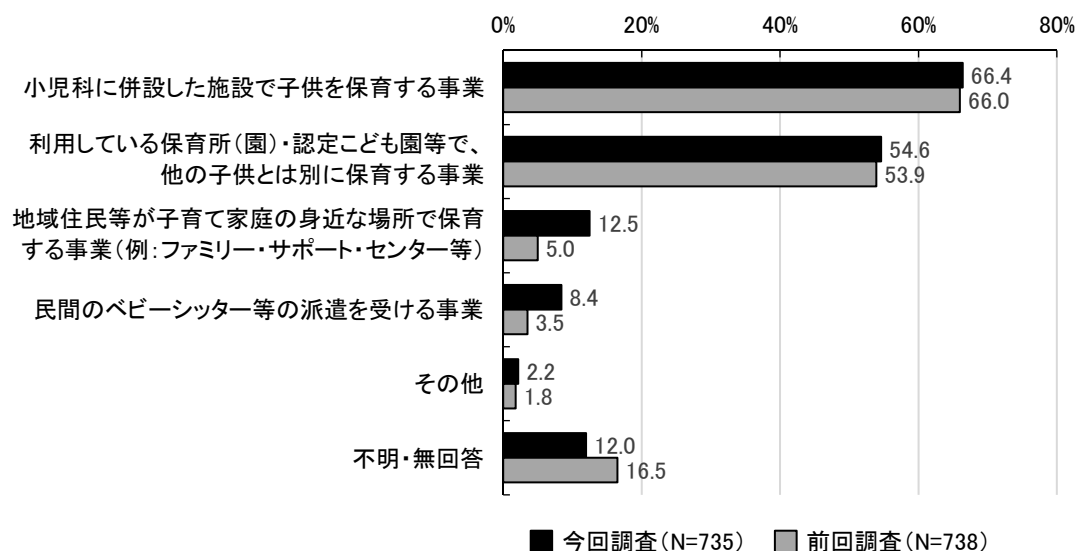
利用しなかった理由についてみると、「親が仕事を休んで対応する」が 64.2%と最も高く、次いで「手続き方法・利用料がわからない」が 37.7%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 34.0%となっています。



問 10 で平日の定期的な教育・保育の事業を「利用している」と選択された方

問 20 病児・病後児保育を利用するとしたら、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてを選択してください。

病児・病後児保育を利用するとしたら望ましい事業形式についてみると、「小児科に併設した施設で子供を保育する事業」が 66.4%と最も高く、次いで「利用している保育所（園）・認定こども園等で、他の子供とは別に保育する事業」が 54.6%、「地域住民等が子育て家庭の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が 12.5%となっています。



■教育・保育提供区域

教育・保育提供区域別でみると 1 ブロックでは「小児科に併設した施設で子供を保育する事業」が 67.9%、2 ブロックでは「小児科に併設した施設で子供を保育する事業」が 77.4%、3 ブロックでは「小児科に併設した施設で子供を保育する事業」が 65.2%、4 ブロックでは「小児科に併設した施設で子供を保育する事業」が 71.6%、5 ブロックでは「利用している保育所（園）・認定こども園等で、他の子供とは別に保育する事業」が 63.6%、6 ブロックでは「小児科に併設した施設で子供を保育する事業」が 62.4%となっています。

(%)

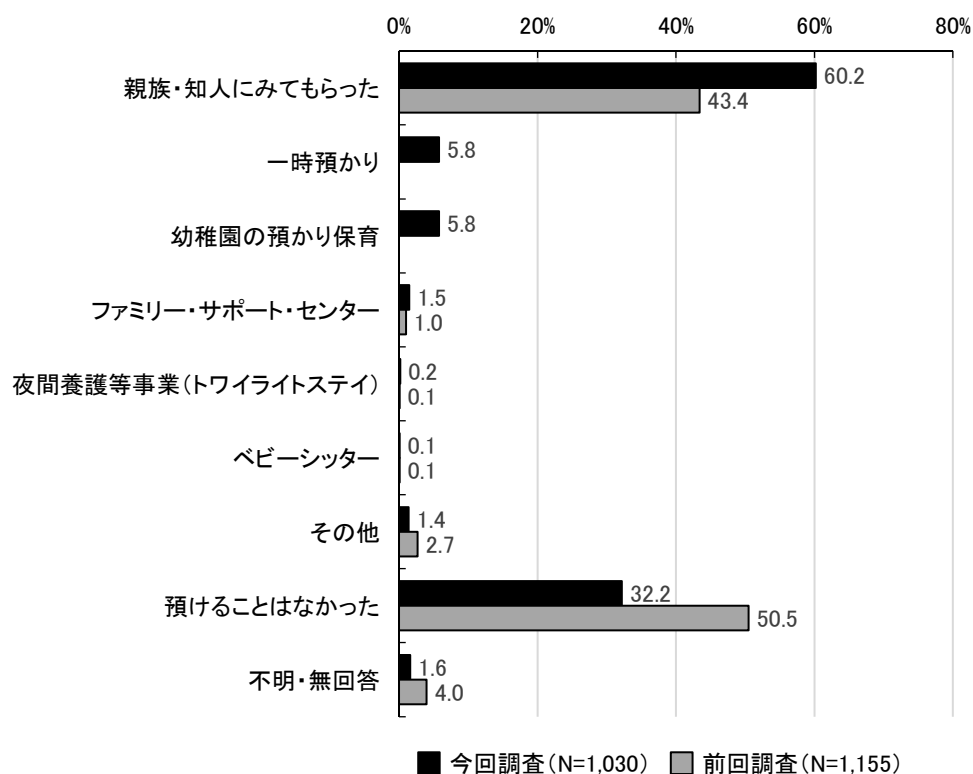
		小児科に併設した施設で子供を保育する事業	利用している保育所(園)・認定こども園等で、他の子供とは別に保育する事業	地域住民等が子育て家庭の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)	民間のベビーシッター等の派遣を受ける事業	その他	不明・無回答
1ブロック	1ブロック全体(N=162)	67.9	51.2	11.1	7.4	1.9	14.8
	加太中学校区(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	西脇中学校区(N=31)	67.7	48.4	9.7	6.5	0.0	12.9
	貴志中学校区(N=70)	68.6	54.3	7.1	4.3	4.3	10.0
	河西中学校区(N=36)	72.2	44.4	19.4	11.1	0.0	16.7
	河北中学校区(N=25)	60.0	56.0	12.0	12.0	0.0	28.0
2ブロック	2ブロック全体(N=93)	77.4	57.0	10.8	9.7	2.2	5.4
	楠見中学校区(N=27)	70.4	51.9	7.4	7.4	0.0	11.1
	有功中学校区(N=25)	76.0	68.0	8.0	28.0	8.0	0.0
	紀伊中学校区(N=41)	82.9	53.7	14.6	0.0	0.0	4.9
3ブロック	3ブロック全体(N=115)	65.2	55.7	13.9	7.8	2.6	13.0
	高積中学校区(N=38)	63.2	47.4	10.5	5.3	2.6	13.2
	紀之川中学校区(N=55)	65.5	61.8	18.2	10.9	0.0	10.9
	伏虎義務教育学校区(N=22)	68.2	54.5	9.1	4.5	9.1	18.2
4ブロック	4ブロック全体(N=109)	71.6	53.2	11.9	10.1	0.9	6.4
	城東中学校区(N=43)	67.4	58.1	14.0	18.6	0.0	11.6
	日進中学校区(N=66)	74.2	50.0	10.6	4.5	1.5	3.0
5ブロック	5ブロック全体(N=77)	53.2	63.6	23.4	9.1	5.2	11.7
	西和中学校区(N=37)	56.8	59.5	24.3	13.5	5.4	13.5
	西浜中学校区(N=40)	50.0	67.5	22.5	5.0	5.0	10.0
6ブロック	6ブロック全体(N=133)	62.4	54.1	10.5	7.5	1.5	15.0
	東中学校区(N=71)	64.8	56.3	4.2	5.6	2.8	14.1
	東和中学校区(N=21)	66.7	42.9	19.0	14.3	0.0	14.3
	明和中学校区(N=41)	56.1	56.1	17.1	7.3	0.0	17.1

9 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 21 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(選択はいくつでも)

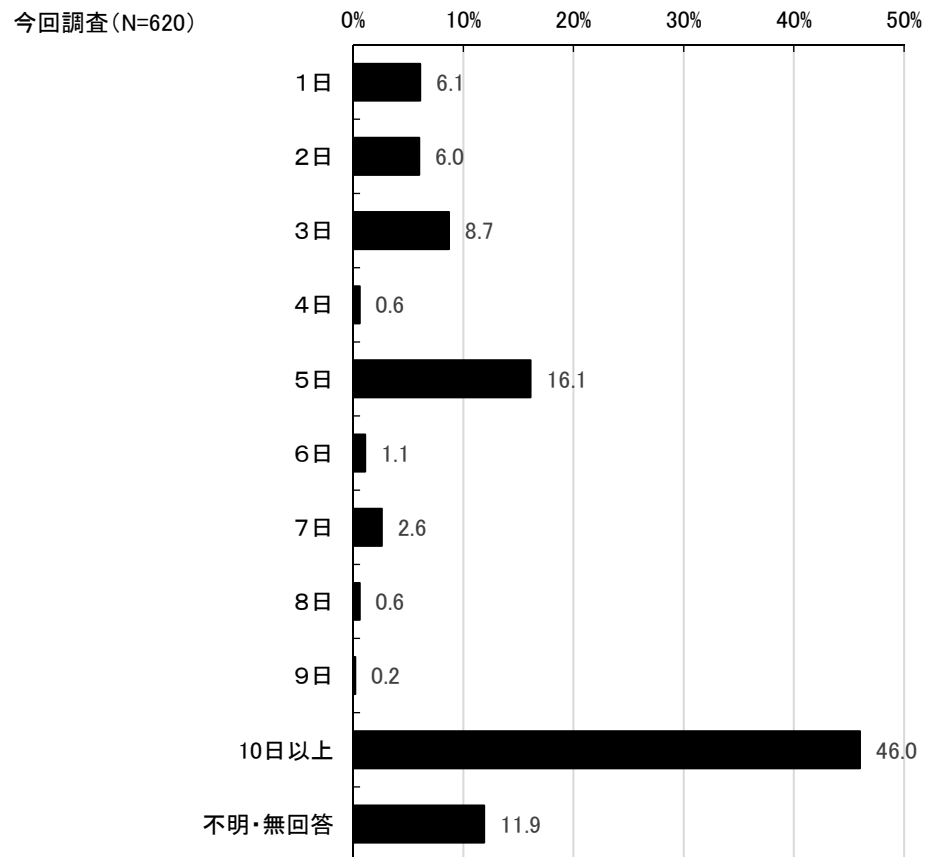
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業についてみると、「親族・知人に
みてもらった」が60.2%と最も高く、次いで「預けることはなかった」が32.2%、「一時預かり」「幼稚
園の預かり保育」がともに5.8%となっています。

前回調査と比較して、「親族・知人にみてもらった」では16.8ポイント高く、一方で「預けることは
なかった」では18.3ポイント低くなっています。



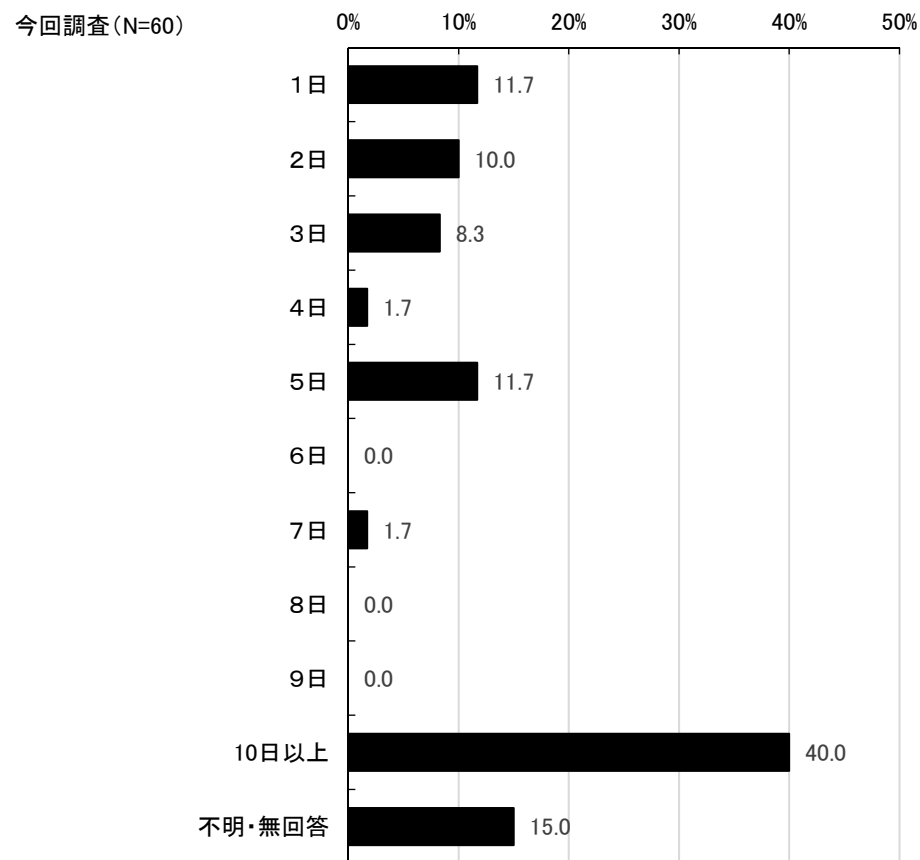
問 21 親族・知人にみてもらった 年間日数

親族・知人にみてもらった年間日数についてみると、「10 日以上」が 46.0%と最も高く、次いで「5 日」が 16.1%、「3 日」が 8.7%となっています。



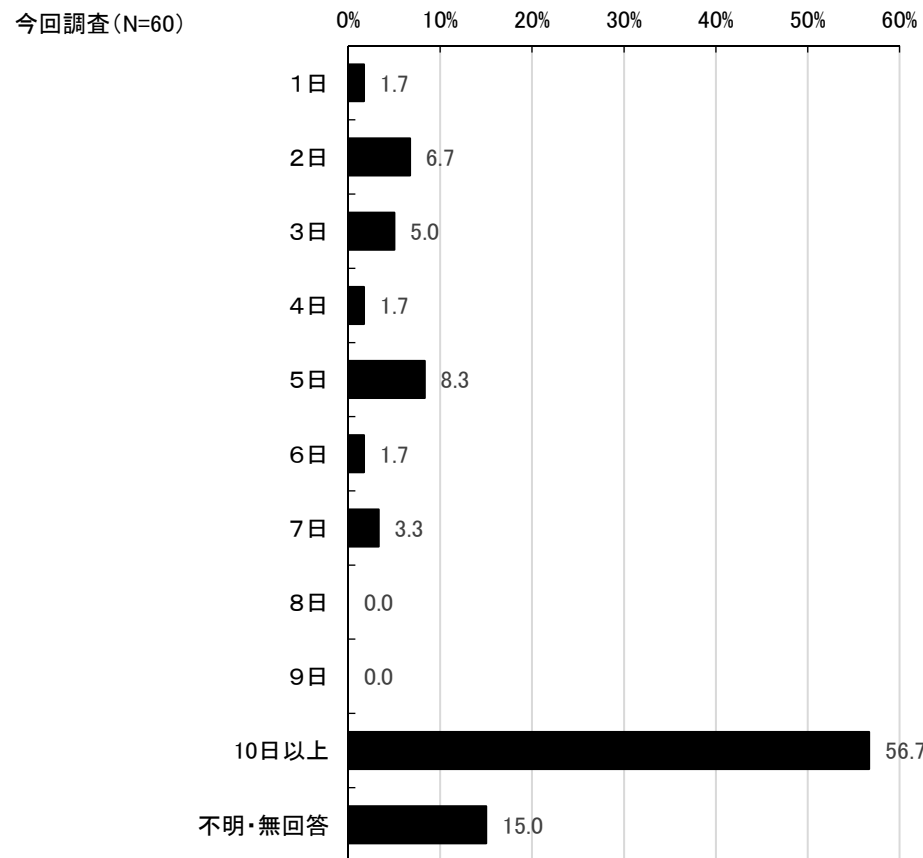
問 21 一時預かり 年間日数

一時預かりを利用した年間日数についてみると、「10 日以上」が 40.0%と最も高く、次いで「1 日」「5 日」がともに 11.7%となっています。



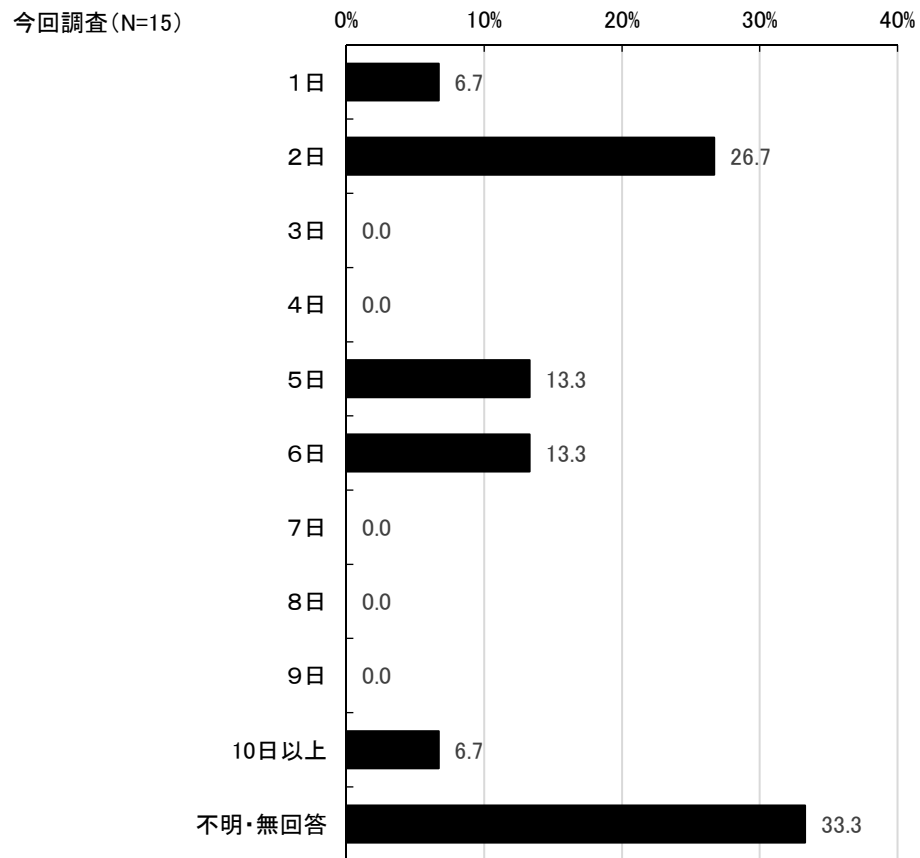
問 21 幼稚園の預かり保育 年間日数

幼稚園の預かり保育を利用した年間日数についてみると、「10 日以上」が 56.7%と最も高く、次いで「5 日」が 8.3%、「2 日」が 6.7%となっています。



問 21 ファミリー・サポート・センター 年間日数

ファミリー・サポート・センターを利用した年間日数についてみると、「2日」が26.7%と最も高く、次いで「5日」「6日」がともに13.3%となっています。



問 21 夜間養護等事業（トワイライトステイ） 年間日数

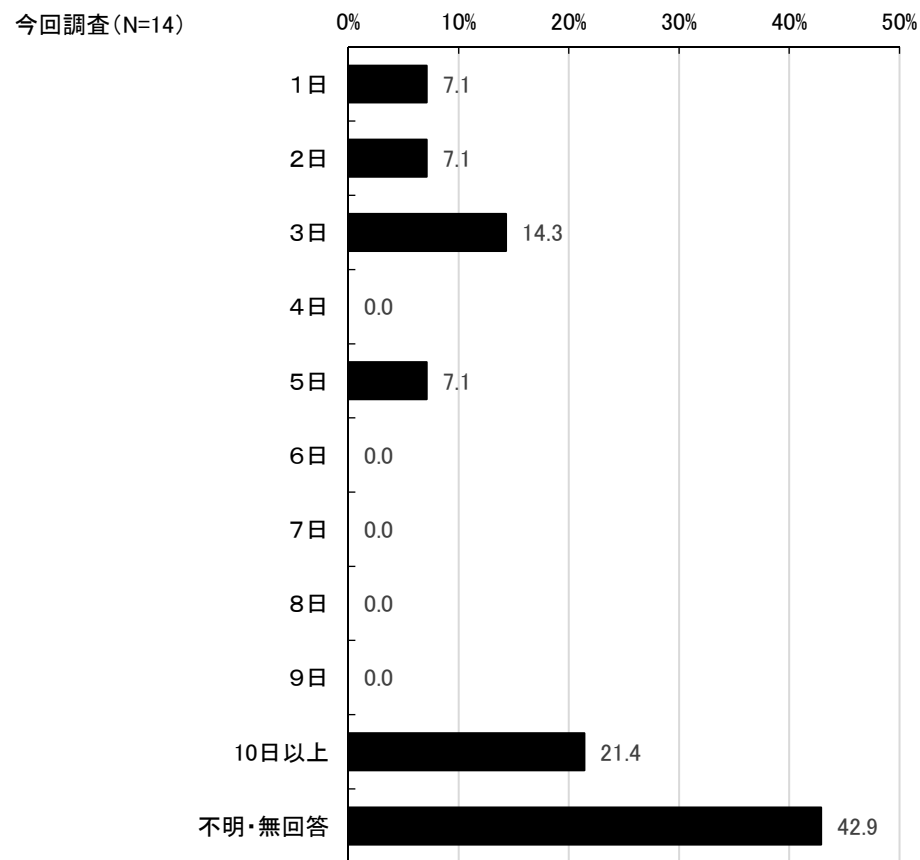
有効回答なし

問 21 ベビーシッター 年間日数

有効回答なし

問 21 その他 年間日数

その他の対応をした年間日数についてみると、「10 日以上」が 21.4%と最も高く、次いで「3 日」が 14.3%、「1 日」「2 日」「5 日」がそれぞれ 7.1%となっています。

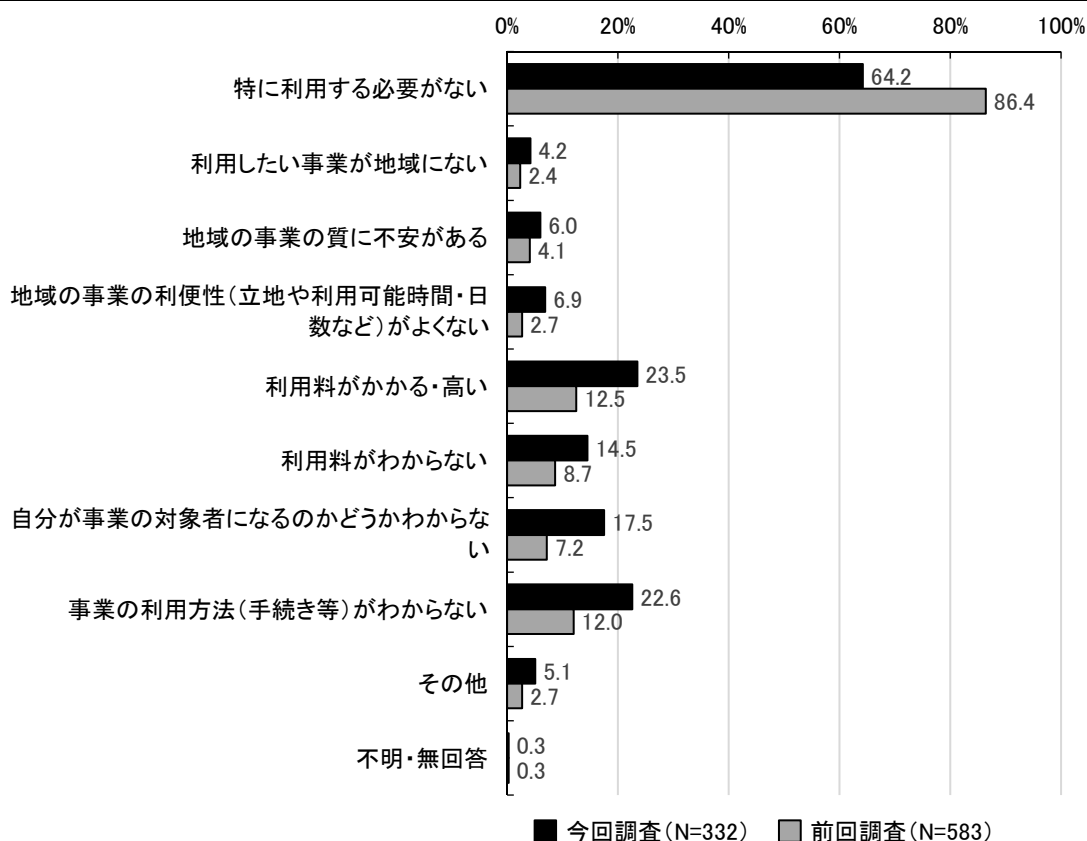


問 21 で「預けることはなかった」を選択された方

問 21-1 一時預かり等を利用しなかった理由は何ですか。(選択はいくつでも)

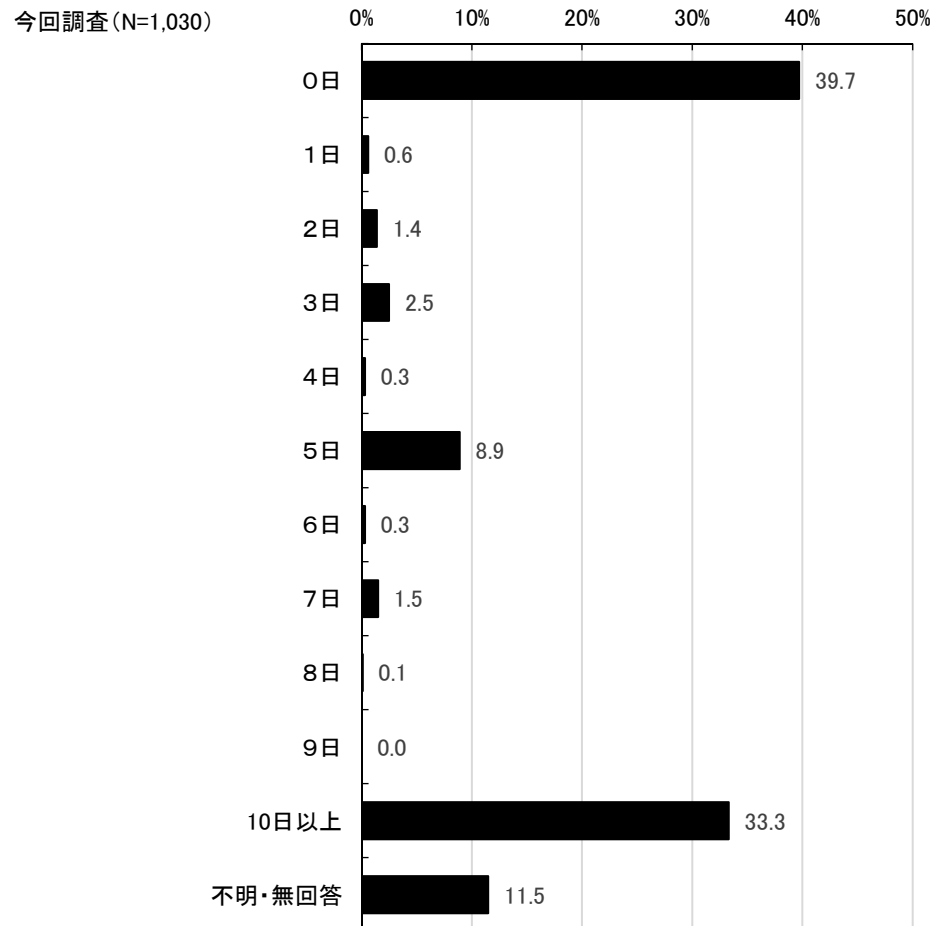
一時預かり等を利用しなかった理由についてみると、「特に利用する必要がない」が 64.2%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 23.5%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 22.6%となっています。

前回調査と比較して、「利用料がかかる・高い」では 11.0 ポイント高く、一方で「特に利用する必要がない」では 22.2 ポイント低くなっています。



問 22 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。枠内に数字でご入力ください。（利用する必要がないと思う場合は、0（ゼロ）を入力してください。）

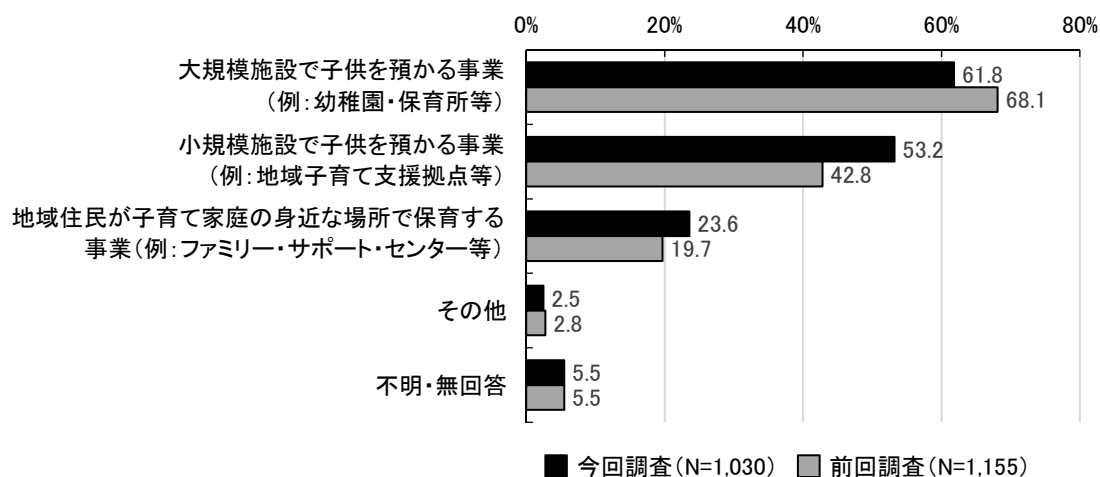
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、一時預かり等の事業を利用する必要があると思う年間日数についてみると、「0日」が39.7%と最も高く、次いで「10日以上」が33.3%、「5日」が8.9%となっています。



問 23 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（選択はいくつでも）

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、お子さんを預ける場合に望ましいについてみると、「大規模施設で子供を預かる事業（例：幼稚園・保育所等）」が 61.8%と最も高く、次いで「小規模施設で子供を預かる事業（例：地域子育て支援拠点等）」が 53.2%、「地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が 23.6%となっています。

前回調査と比較して、「小規模施設で子供を預かる事業（例：地域子育て支援拠点等）」では 10.4 ポイント高く、一方で「大規模施設で子供を預かる事業（例：幼稚園・保育所等）」では 6.3 ポイント低くなっています。



■教育・保育提供区域

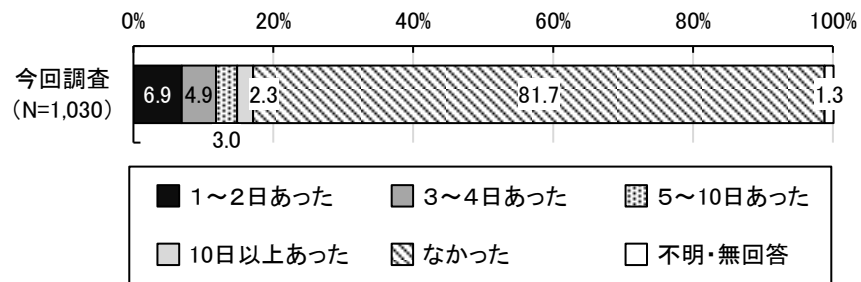
教育・保育提供区域別でみると 1 ブロックでは「大規模施設で子供を預かる事業（例：幼稚園・保育所等）」が 62.5%、2 ブロックでは「大規模施設で子供を預かる事業（例：幼稚園・保育所等）」「小規模施設で子供を預かる事業（例：地域子育て支援拠点等）」がともに 56.5%、3 ブロックでは「大規模施設で子供を預かる事業（例：幼稚園・保育所等）」が 63.5%、4 ブロックでは「大規模施設で子供を預かる事業（例：幼稚園・保育所等）」が 58.7%、5 ブロックでは「大規模施設で子供を預かる事業（例：幼稚園・保育所等）」が 66.0%、6 ブロックでは「大規模施設で子供を預かる事業（例：幼稚園・保育所等）」が 63.1%となっています。

(%)

		大規模施設で子供を預かる事業 (例: 幼稚園・保育所等)	小規模施設で子供を預かる事業 (例: 地域子育て支援拠点等)	地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)	その他	不明・無回答
1ブロック	1ブロック全体 (N=224)	62.5	48.7	22.3	2.7	9.8
	加太中学校区 (N=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	西脇中学校区 (N=39)	56.4	48.7	20.5	5.1	12.8
	貴志中学校区 (N=98)	62.2	51.0	21.4	4.1	9.2
	河西中学校区 (N=50)	68.0	48.0	22.0	0.0	10.0
	河北中学校区 (N=36)	63.9	41.7	27.8	0.0	8.3
2ブロック	2ブロック全体 (N=131)	56.5	56.5	19.8	3.8	4.6
	楠見中学校区 (N=35)	40.0	54.3	25.7	5.7	11.4
	有功中学校区 (N=36)	47.2	61.1	13.9	5.6	2.8
	紀伊中学校区 (N=60)	71.7	55.0	20.0	1.7	1.7
3ブロック	3ブロック全体 (N=159)	63.5	56.6	20.1	2.5	3.8
	高積中学校区 (N=48)	62.5	58.3	14.6	4.2	4.2
	紀之川中学校区 (N=81)	69.1	53.1	24.7	0.0	4.9
	伏虎義務教育学校区 (N=30)	50.0	63.3	16.7	6.7	0.0
4ブロック	4ブロック全体 (N=150)	58.7	56.0	30.0	2.7	4.0
	城東中学校区 (N=55)	56.4	58.2	32.7	1.8	0.0
	日進中学校区 (N=95)	60.0	54.7	28.4	3.2	6.3
5ブロック	5ブロック全体 (N=106)	66.0	48.1	26.4	2.8	3.8
	西和中学校区 (N=49)	71.4	51.0	26.5	2.0	2.0
	西浜中学校区 (N=57)	61.4	45.6	26.3	3.5	5.3
6ブロック	6ブロック全体 (N=179)	63.1	52.5	19.6	1.7	4.5
	東中学校区 (N=93)	67.7	57.0	17.2	1.1	3.2
	東和中学校区 (N=29)	69.0	55.2	17.2	0.0	6.9
	明和中学校区 (N=57)	52.6	43.9	24.6	3.5	5.3

問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（選択は1つ）

保護者の用事により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならない経験についてみると、「なかった」が81.7%と最も高く、次いで「1～2日あった」が6.9%、「3～4日あった」が4.9%となっています。

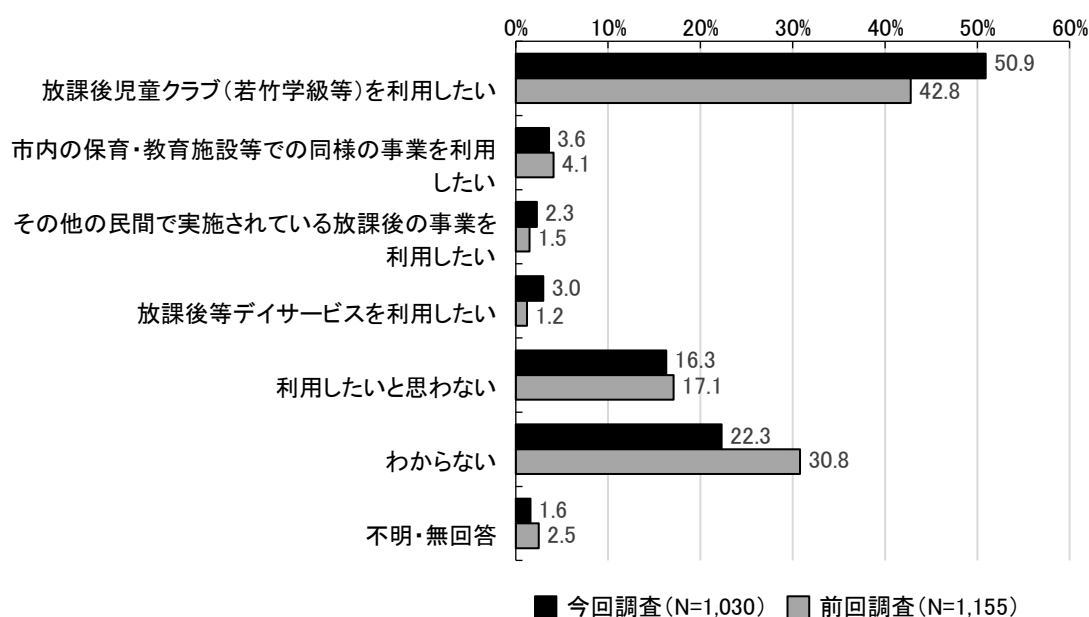


10 お子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方

問 25 あて名のお子さんについて、小学校入学後の放課後に、放課後児童クラブ（若竹学級等）または市内の保育・教育施設等での同様の事業を利用したいと思いますか。（選択は1つ）

放課後児童クラブ（若竹学級等）または市内の保育・教育施設等での同様の事業の利用意向についてみると、「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用したい」が50.9%と最も高く、次いで「わからない」が22.3%、「利用したいと思わない」が16.3%となっています。

前回調査と比較して、「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用したい」では8.1ポイント高く、一方で「わからない」では8.5ポイント低くなっています。



■教育・保育提供区域

教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用したい」が52.7%、2ブロックでは「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用したい」が44.3%、3ブロックでは「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用したい」が60.4%、4ブロックでは「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用したい」が46.0%、5ブロックでは「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用したい」が45.3%、6ブロックでは「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用したい」が59.2%となっています。

(%)

		放課後児童クラブ(若竹学級等)を利用したい	市内の保育・教育施設等での同様の事業を利用したい	その他の民間で実施されている放課後の事業を利用したい	放課後等デイサービスを利用したい	利用したいと思わない	わからない	不明・無回答
1 ブ ロ ッ ク	1ブロック全体(N=224)	52.7	2.7	0.9	3.1	15.6	22.3	2.7
	加太中学校区(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	西脇中学校区(N=39)	41.0	2.6	0.0	5.1	17.9	30.8	2.6
	貴志中学校区(N=98)	53.1	3.1	1.0	3.1	17.3	22.4	0.0
	河西中学校区(N=50)	56.0	2.0	2.0	4.0	12.0	14.0	10.0
	河北中学校区(N=36)	61.1	2.8	0.0	0.0	11.1	25.0	0.0
2 ブ ロ ッ ク	2ブロック全体(N=131)	44.3	3.8	2.3	4.6	19.1	25.2	0.8
	楠見中学校区(N=35)	45.7	5.7	2.9	8.6	20.0	17.1	0.0
	有功中学校区(N=36)	52.8	0.0	2.8	2.8	13.9	27.8	0.0
	紀伊中学校区(N=60)	38.3	5.0	1.7	3.3	21.7	28.3	1.7
3 ブ ロ ッ ク	3ブロック全体(N=159)	60.4	6.3	1.3	1.3	13.8	15.7	1.3
	高積中学校区(N=48)	60.4	14.6	2.1	2.1	8.3	10.4	2.1
	紀之川中学校区(N=81)	64.2	1.2	1.2	0.0	16.0	16.0	1.2
	伏虎義務教育学校区(N=30)	50.0	6.7	0.0	3.3	16.7	23.3	0.0
4 ブ ロ ッ ク	4ブロック全体(N=150)	46.0	1.3	4.7	2.0	22.0	22.7	1.3
	城東中学校区(N=55)	49.1	1.8	5.5	1.8	21.8	18.2	1.8
	日進中学校区(N=95)	44.2	1.1	4.2	2.1	22.1	25.3	1.1
5 ブ ロ ッ ク	5ブロック全体(N=106)	45.3	2.8	3.8	4.7	14.2	28.3	0.9
	西和中学校区(N=49)	44.9	2.0	6.1	4.1	20.4	22.4	0.0
	西浜中学校区(N=57)	45.6	3.5	1.8	5.3	8.8	33.3	1.8
6 ブ ロ ッ ク	6ブロック全体(N=179)	59.2	4.5	2.2	2.8	12.8	17.9	0.6
	東中学校区(N=93)	57.0	4.3	2.2	2.2	14.0	19.4	1.1
	東和中学校区(N=29)	65.5	3.4	3.4	0.0	10.3	17.2	0.0
	明和中学校区(N=57)	59.6	5.3	1.8	5.3	12.3	15.8	0.0

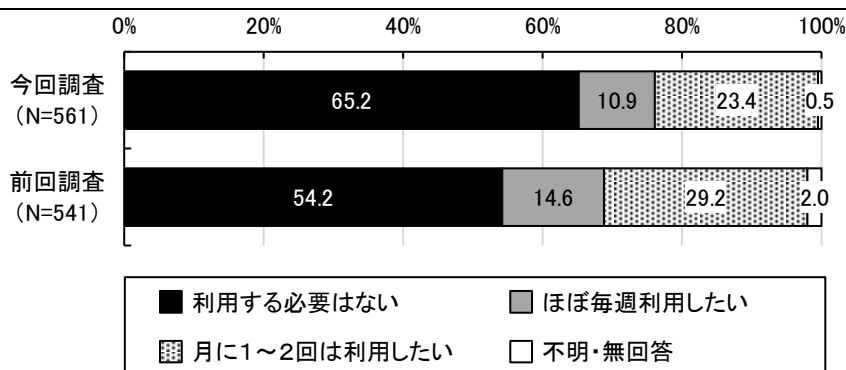
問 25 で「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用したい」「市内の保育・教育施設等での同様の事業を利用したい」のいずれかを選択された方

問 25-1【土曜日】 あて名のお子さんについて、土曜日に、放課後事業の利用希望はありますか。

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。（選択は1つ）

土曜日の放課後事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 65.2%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 23.4%、「ほぼ毎週利用したい」が 10.9%となっています。

前回調査と比較して、「利用する必要はない」では 11.0 ポイント高く、一方で「月に1～2回は利用したい」では 5.8 ポイント低くなっています。

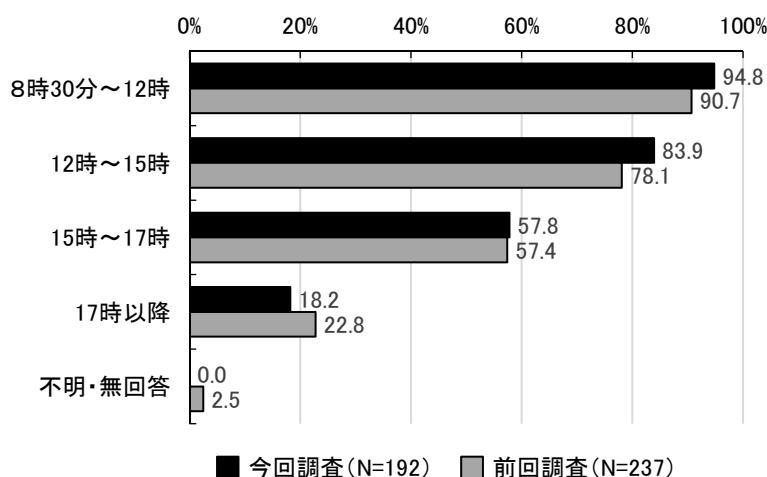


問 25-1【土曜日】で「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」のいずれかを選択された方

問 25-1【土曜日】 利用したい時間帯をお答えください。（利用を希望する時間帯すべてを選択）

土曜日の利用希望時間帯についてみると、「8時30分～12時」が 94.8%と最も高く、次いで「12時～15時」が 83.9%、「15時～17時」が 57.8%となっています。

前回調査と比較して、「12時～15時」では 5.8 ポイント高く、一方で「17時以降」では 4.6 ポイント低くなっています。

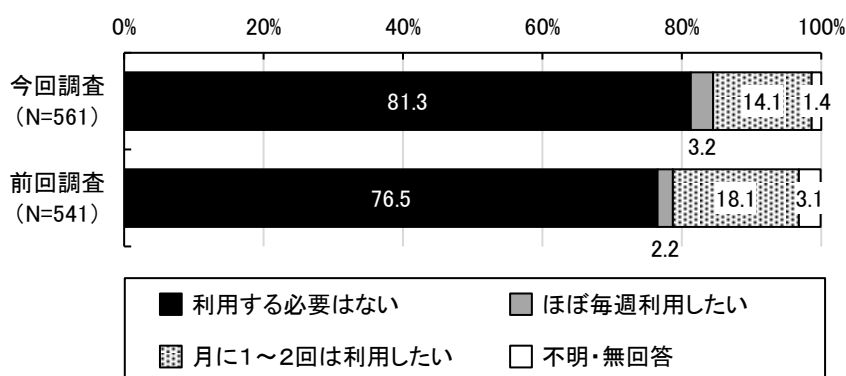


問 25 で「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用したい」「市内の保育・教育施設等での同様の事業を利用したい」のいずれかを選択された方

問 25-1 【日曜日・祝日】 あて名のお子さんについて、日曜日・祝日に、放課後事業の利用希望はありますか。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。（選択は1つ）

日曜日・祝日の放課後事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が81.3%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が14.1%、「ほぼ毎週利用したい」が3.2%となっています。

前回調査と比較して、「利用する必要はない」では4.8ポイント高く、一方で「月に1～2回は利用したい」では4.0ポイント低くなっています。

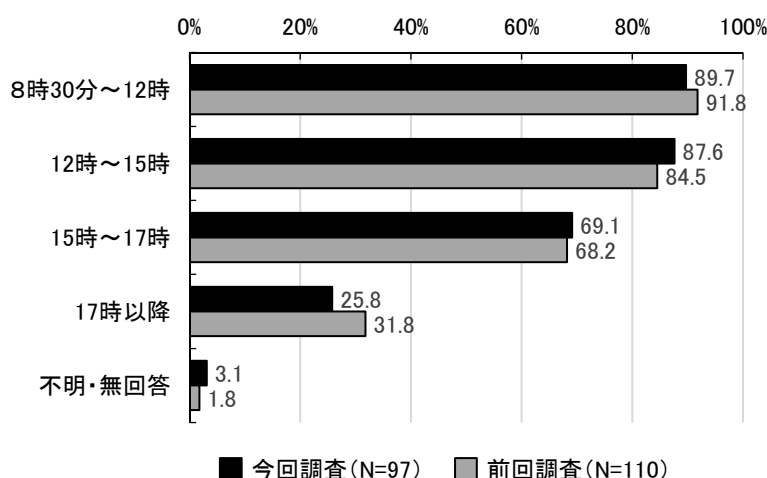


問 25-1 【日曜日・祝日】で「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」のいずれかを選択された方

問 25-1 【日曜日・祝日】 利用したい時間帯をお答えください。（利用を希望する時間帯すべてを選択）

日曜日・祝日の利用希望時間帯についてみると、「8時30分～12時」が89.7%と最も高く、次いで「12時～15時」が87.6%、「15時～17時」が69.1%となっています。

前回調査と比較して、「12時～15時」では3.1ポイント高く、一方で「17時以降」では6.0ポイント低くなっています。

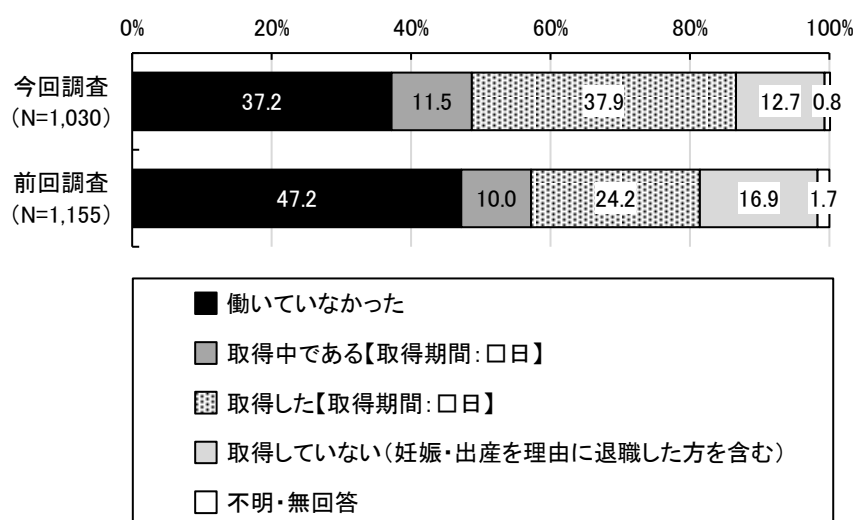


Ⅱ 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 26【母親】 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。(選択は1つ)

育児休業を取得状況についてみると、母親では「取得した【取得期間：□日】」が37.9%と最も高く、次いで「働いていなかった」が37.2%、「取得していない（妊娠・出産を理由に退職した方を含む）」が12.7%となっています。

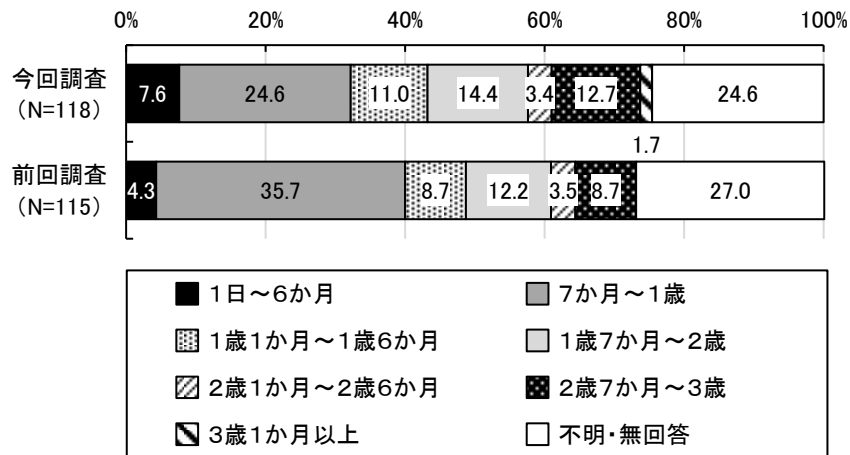
前回調査と比較して、「取得した【取得期間：□日】」では13.7ポイント高く、一方で「働いていなかった」では10.0ポイント低くなっています。



問 26【母親】 取得中である【取得期間：□日】

育児休業取得中の方の取得期間についてみると、「7か月～1歳」が24.6%と最も高く、次いで「1歳7か月～2歳」が14.4%、「2歳7か月～3歳」が12.7%となっています。

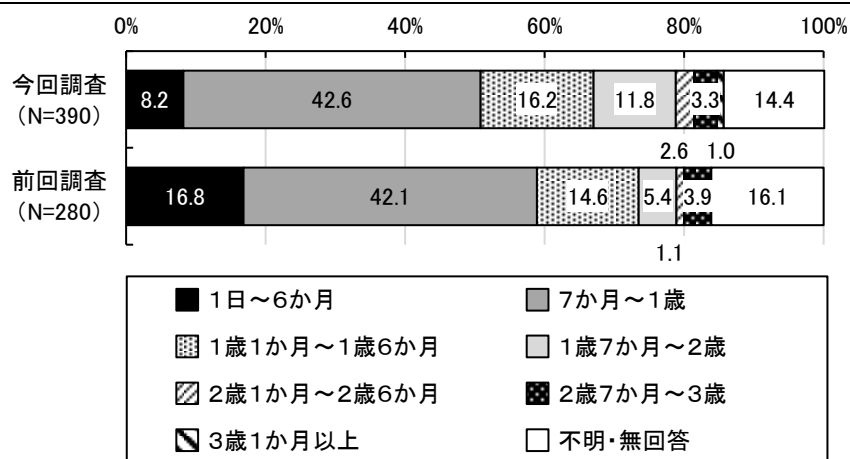
前回調査と比較して、「2歳7か月～3歳」では4.0ポイント高く、一方で「7か月～1歳」では11.1ポイント低くなっています。



問 26【母親】 取得した【取得期間：□日】

育児休業を取得した方の取得期間についてみると、「7か月～1歳」が42.6%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が16.2%、「1歳7か月～2歳」が11.8%となっています。

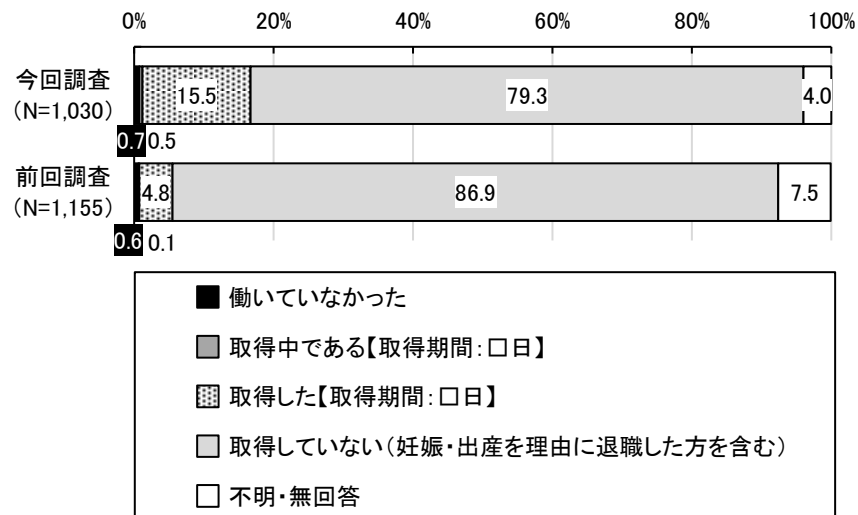
前回調査と比較して、「1歳7か月～2歳」では6.4ポイント高く、一方で「1日～6か月」では8.6ポイント低くなっています。



問 26【父親】 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。（選択は1つ）

育児休業を取得状況についてみると、父親では「取得していない（妊娠・出産を理由に退職した方を含む）」が 79.3%と最も高く、次いで「取得した【取得期間：□日】」が 15.5%、「働いていなかった」が 0.7%となっています。

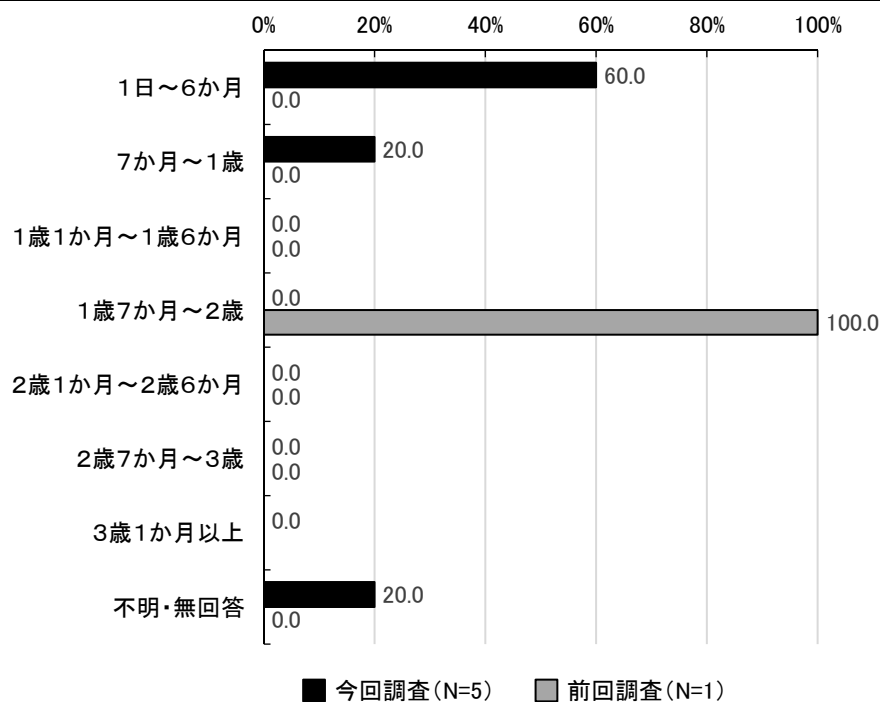
前回調査と比較して、「取得した【取得期間：□日】」では 10.7 ポイント高く、一方で「取得していない（妊娠・出産を理由に退職した方を含む）」では 7.6 ポイント低くなっています。



問 26【父親】 取得中である【取得期間：□日】

育児休業取得中の方の取得期間についてみると、「1日～6か月」が 60.0%と最も高く、次いで「7か月～1歳」が 20.0%となっています。

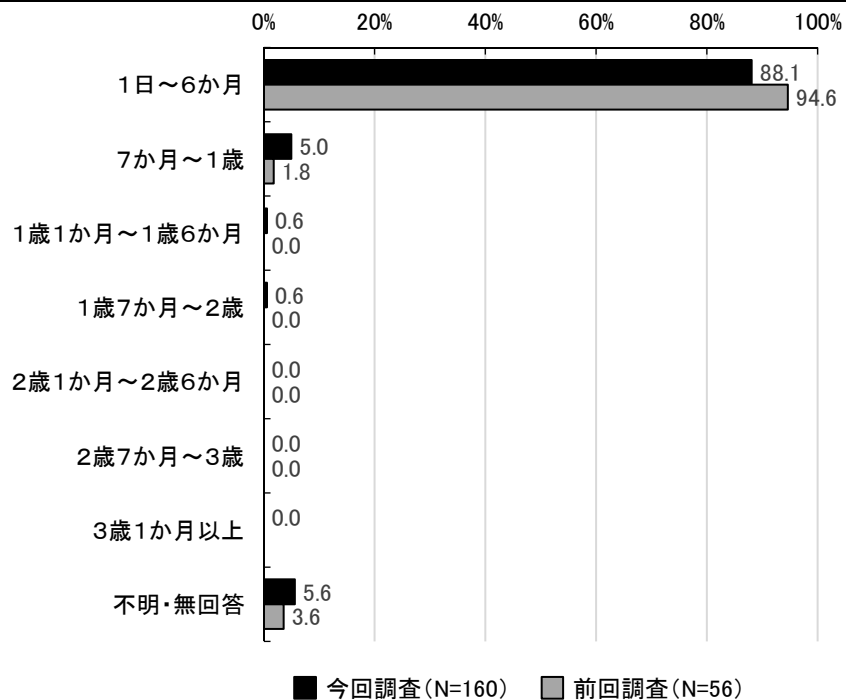
前回調査と比較して、「1日～6か月」では 60.0 ポイント高く、一方で「1歳7か月～2歳」では 100.0 ポイント低くなっています。



問 26【父親】 取得した【取得期間：□日】

育児休業を取得した方の取得期間についてみると、「1日～6か月」が88.1%と最も高く、次いで「7か月～1歳」が5.0%、「1歳1か月～1歳6か月」「1歳7か月～2歳」がともに0.6%となっています。

前回調査と比較して、「7か月～1歳」では3.2ポイント高く、一方で「1日～6か月」では6.5ポイント低くなっています。

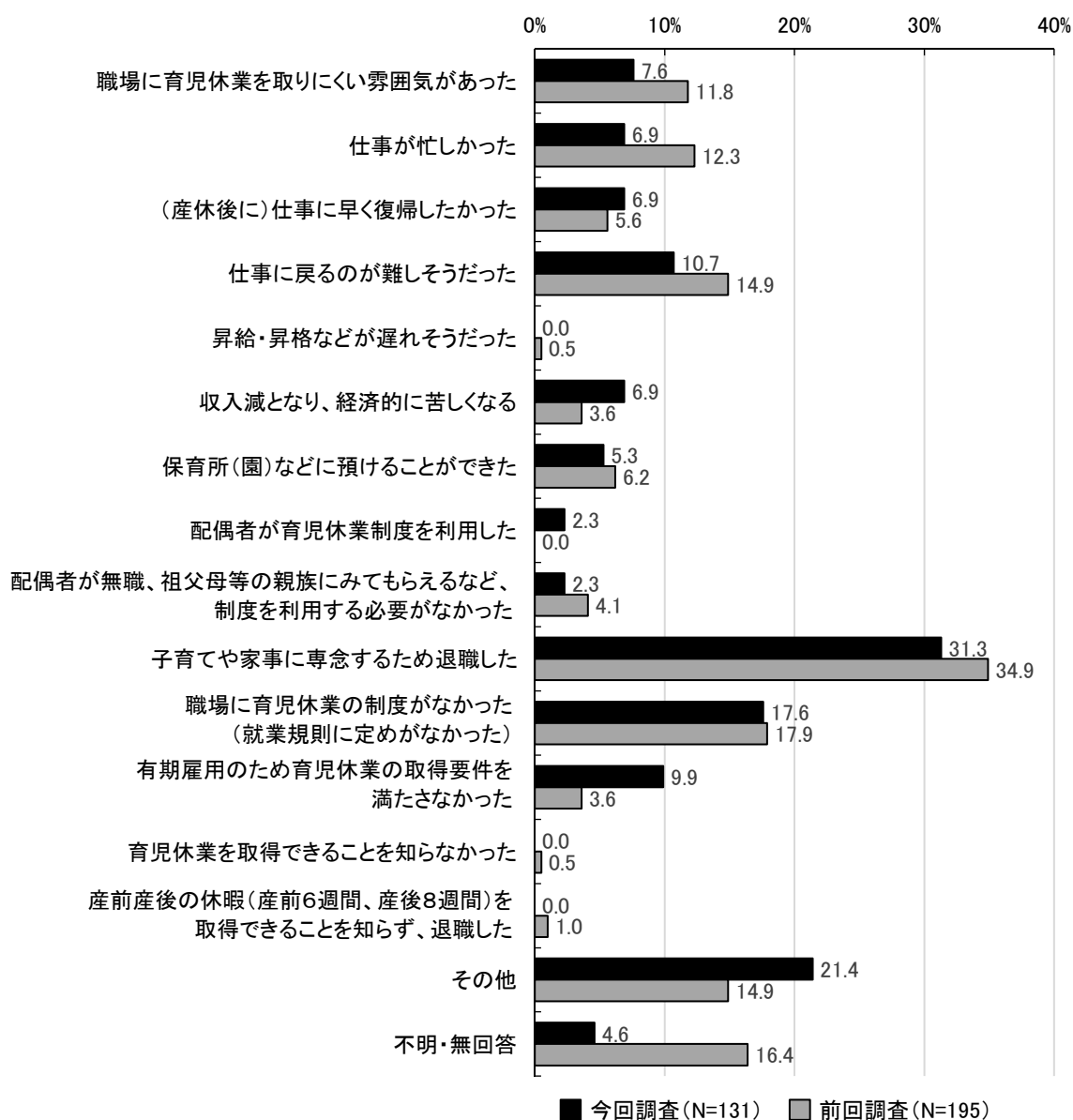


問 26【母親】で「取得していない（妊娠・出産を理由に退職した方を含む）」を選択された方

問 26【母親】 育児休業を取得していない理由をお答えください。

育児休業を取得していない理由についてみると、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が31.3%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が17.6%となっています。

前回調査と比較して、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」では6.3ポイント高く、一方で「仕事が忙しかった」では5.4ポイント低くなっています。

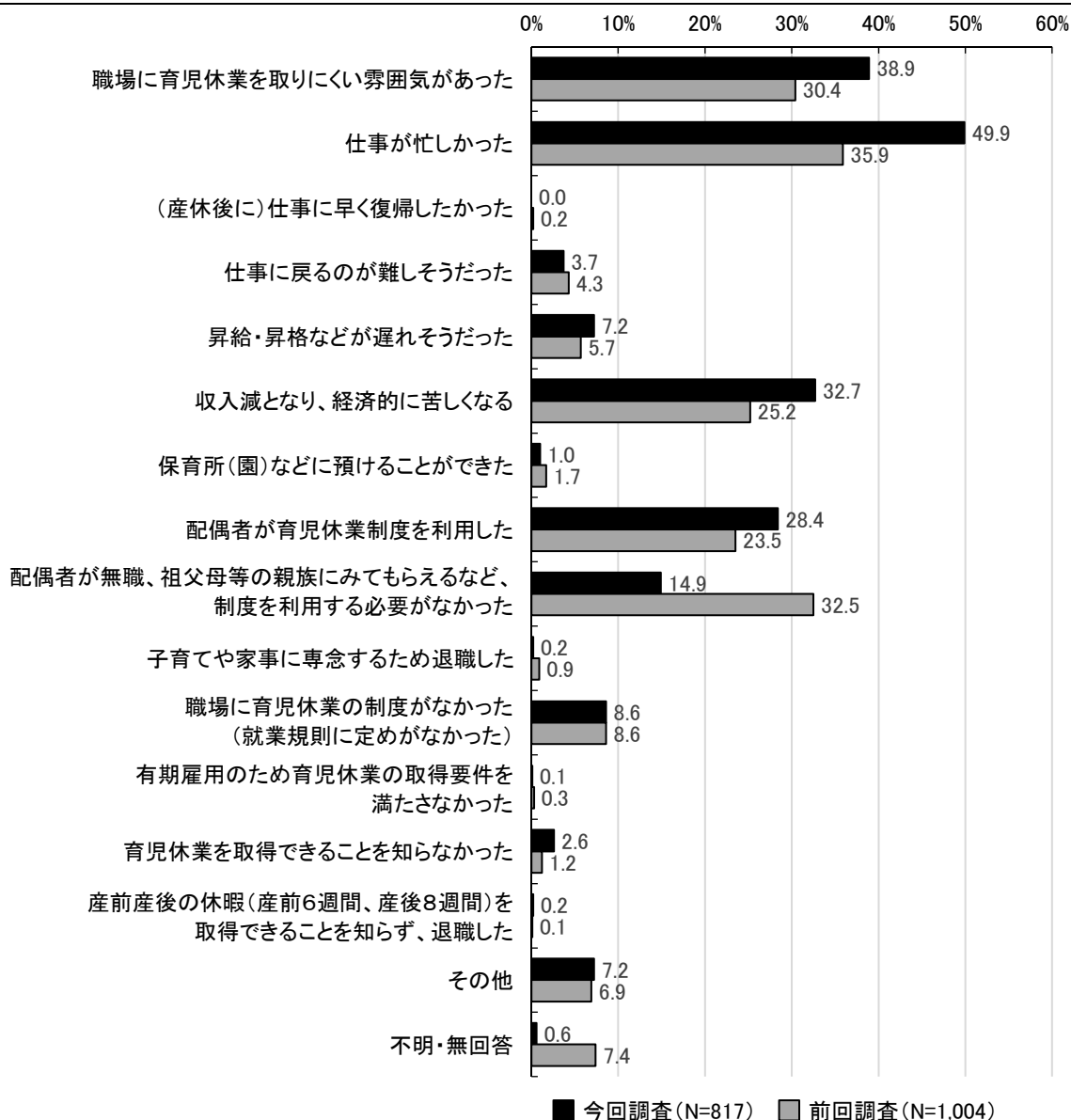


問 26【父親】で「取得していない（妊娠・出産を理由に退職した方を含む）」を選択された方

問 26【父親】 育児休業を取得していない理由をお答えください。

育児休業を取得していない理由についてみると、父親では「仕事が忙しかった」が49.9%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が38.9%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が32.7%となっています。

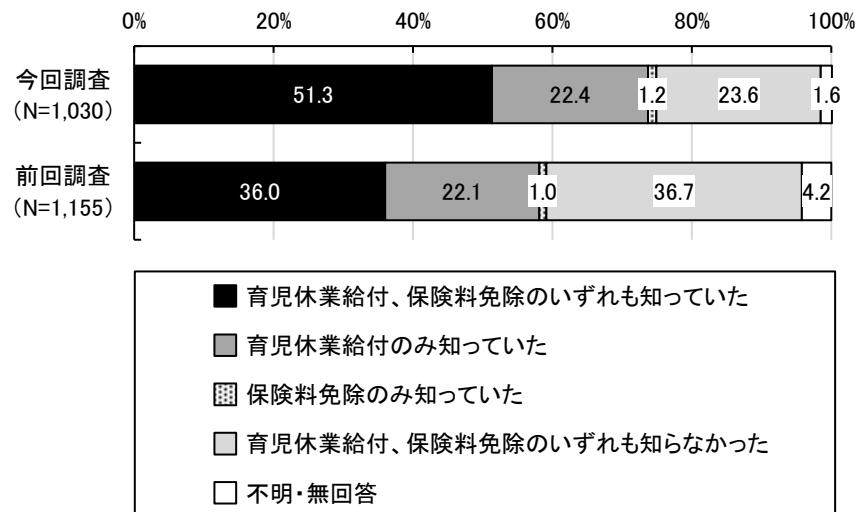
前回調査と比較して、「仕事が忙しかった」では14.0ポイント高く、一方で「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」では17.6ポイント低くなっています。



問 26-1 子供が原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子供が満3歳になるまでの育児休業等期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(選択は1つ)

健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みの認知度についてみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が51.3%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が23.6%、「育児休業給付のみ知っていた」が22.4%となっています。

前回調査と比較して、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」では15.3ポイント高く、一方で「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」では13.1ポイント低くなっています。

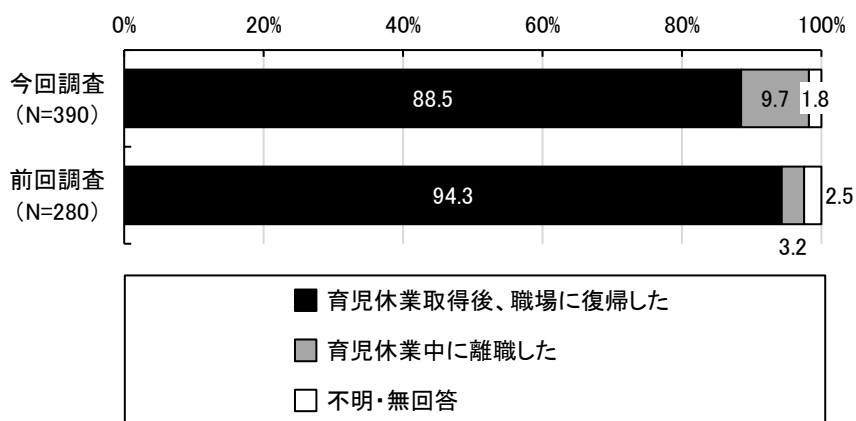


問 26【母親】で育児休業を「取得した」と選択された方

問 26-2【母親】 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が88.5%、「育児休業中に離職した」が9.7%となっています。

前回調査と比較して、「育児休業中に離職した」では6.5ポイント高く、一方で「育児休業取得後、職場に復帰した」では5.8ポイント低くなっています。

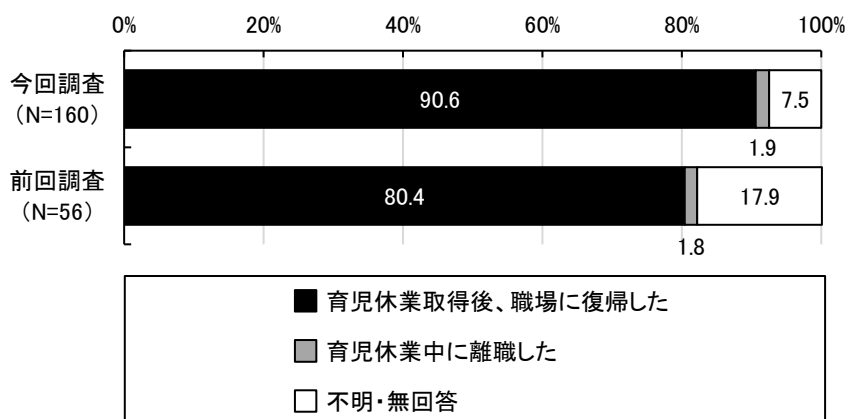


問 26【父親】で育児休業を「取得した」と選択された方

問 26-2【父親】 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、父親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が90.6%、「育児休業中に離職した」が1.9%となっています。

前回調査と比較すると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が10.2ポイント高くなっています。

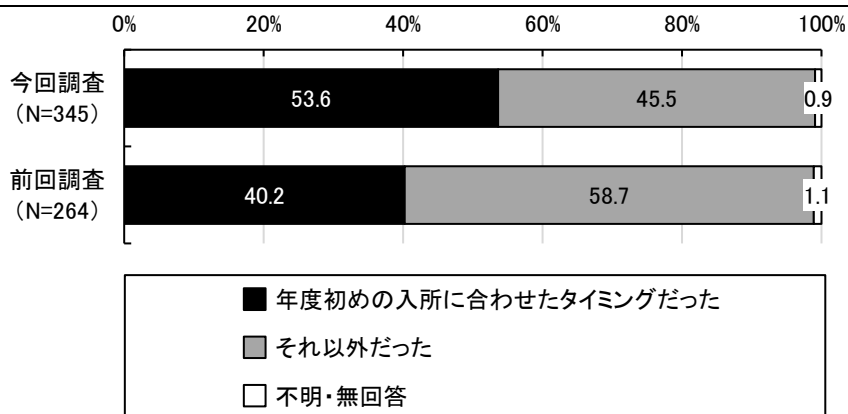


問 26【母親】で「育児休業取得後、職場に復帰した」と選択された方

問 26-3【母親】 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

育児休業から職場に復帰タイミングについてみると、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 53.6%、「それ以外だった」が 45.5%となっています。

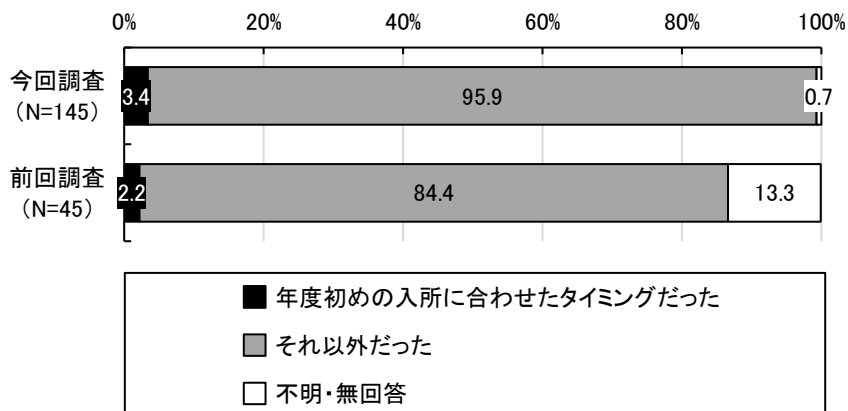
前回調査と比較して、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」では 13.4 ポイント高く、一方で「それ以外だった」では 13.2 ポイント低くなっています。



問 26【父親】で「育児休業取得後、職場に復帰した」と選択された方

問 26-3【父親】 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

育児休業から職場に復帰タイミングについてみると、父親では「それ以外だった」が 95.9%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 3.4%となっています。

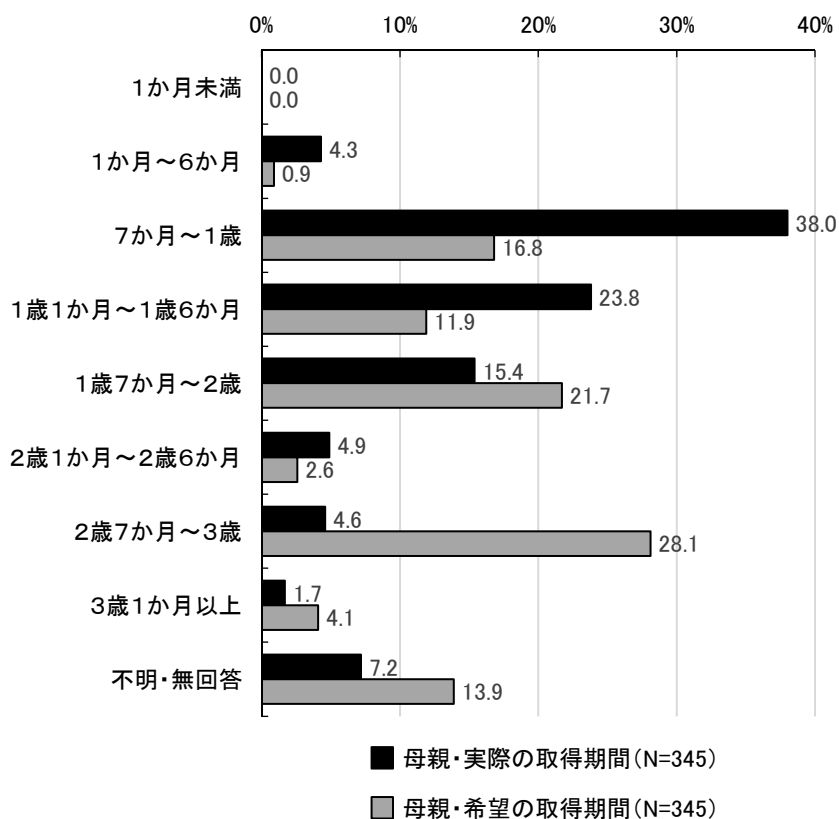


問 26-2 【母親】で「育児休業取得後、職場に復帰した」と選択された方

問 26-4 【母親】 実際の取得期間／希望の取得期間

母親が実際に取得した育児休業期間についてみると、「7か月～1歳」が38.0%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が23.8%、「1歳7か月～2歳」が15.4%となっています。

希望の育児休業期間についてみると、「2歳7か月～3歳」が28.1%と最も高く、次いで「1歳7か月～2歳」が21.7%、「7か月～1歳」が16.8%となっています。

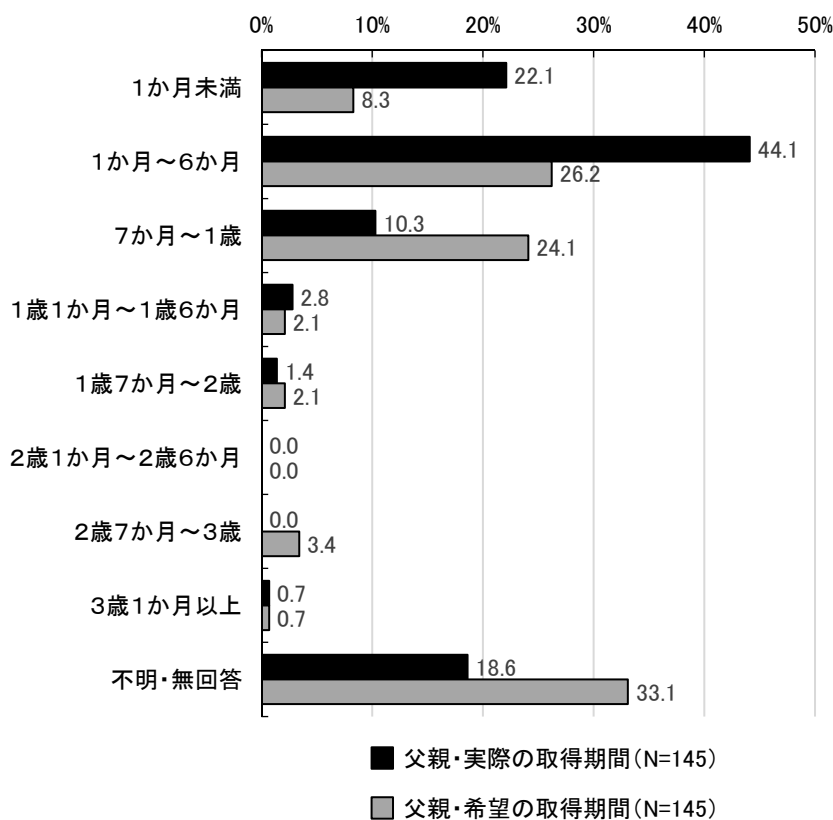


問 26-2 【父親】で「育児休業取得後、職場に復帰した」と選択された方

問 26-4 【父親】 実際の取得期間／希望の取得期間

父親が実際に取得した育児休業期間についてみると、「1 か月～6 か月」が 44.1%と最も高く、次いで「1 か月未満」が 22.1%、「7 か月～1 歳」が 10.3%となっています。

希望の育児休業期間についてみると、「1 か月～6 か月」が 26.2%と最も高く、次いで「7 か月～1 歳」が 24.1%、「1 か月未満」が 8.3%となっています。

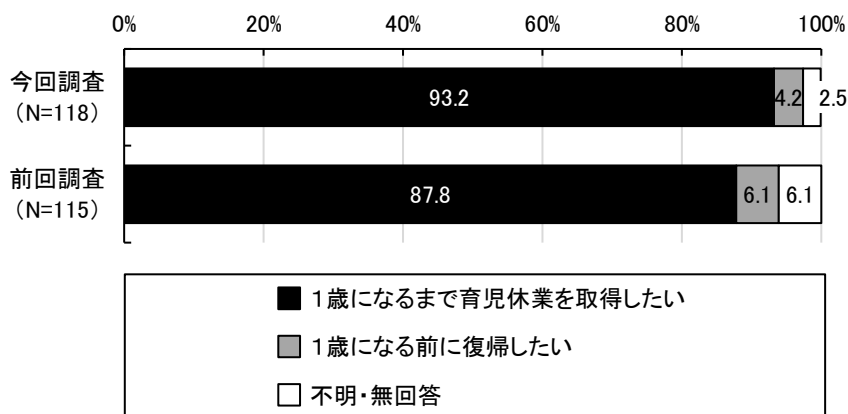


問 26【母親】で育児休業を「取得中である」と選択された方

問 26-5【母親】 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについてみると、母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が93.2%、「1歳になる前に復帰したい」が4.2%となっています。

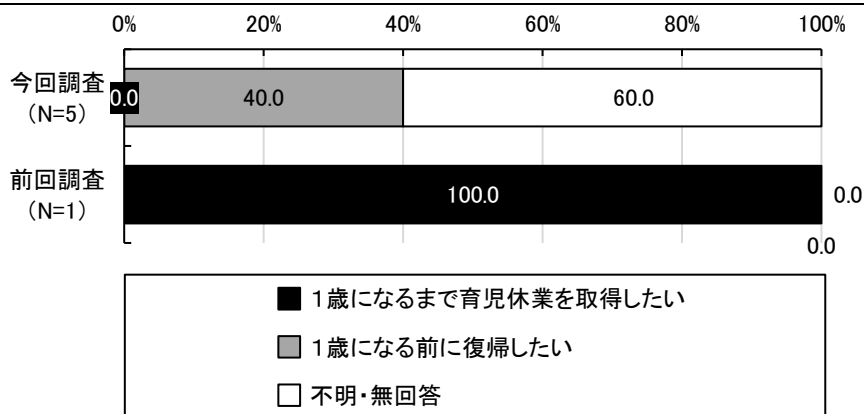
前回調査と比較して、「1歳になるまで育児休業を取得したい」では5.4ポイント高く、一方で「1歳になる前に復帰したい」では1.9ポイント低くなっています。



問 26【父親】で育児休業を「取得中である」と選択された方

問 26-5【父親】 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについてみると、父親では「1歳になる前に復帰したい」が40.0%となっています。

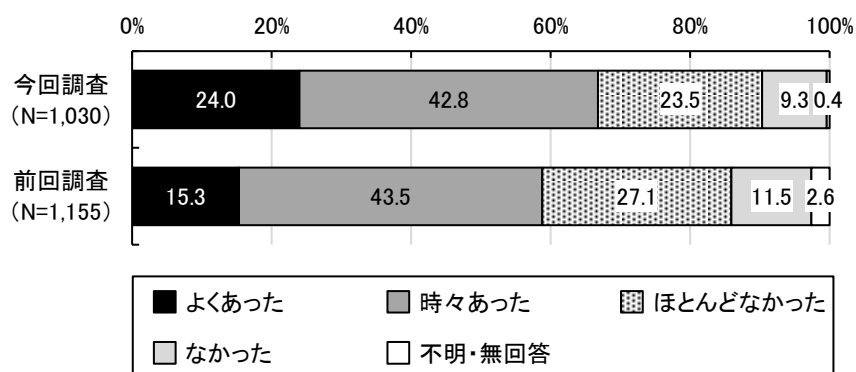


12 妊娠中や出産、子育ての不安と悩みについて

問 27 妊娠中、あるいは出産後、母親が精神的に不安定になったことはありますか。(選択は1つ)

妊娠中、あるいは出産後、母親が精神的に不安定になった経験についてみると、「時々あった」が42.8%と最も高く、次いで「よくあった」が24.0%、「ほとんどなかった」が23.5%となっています。

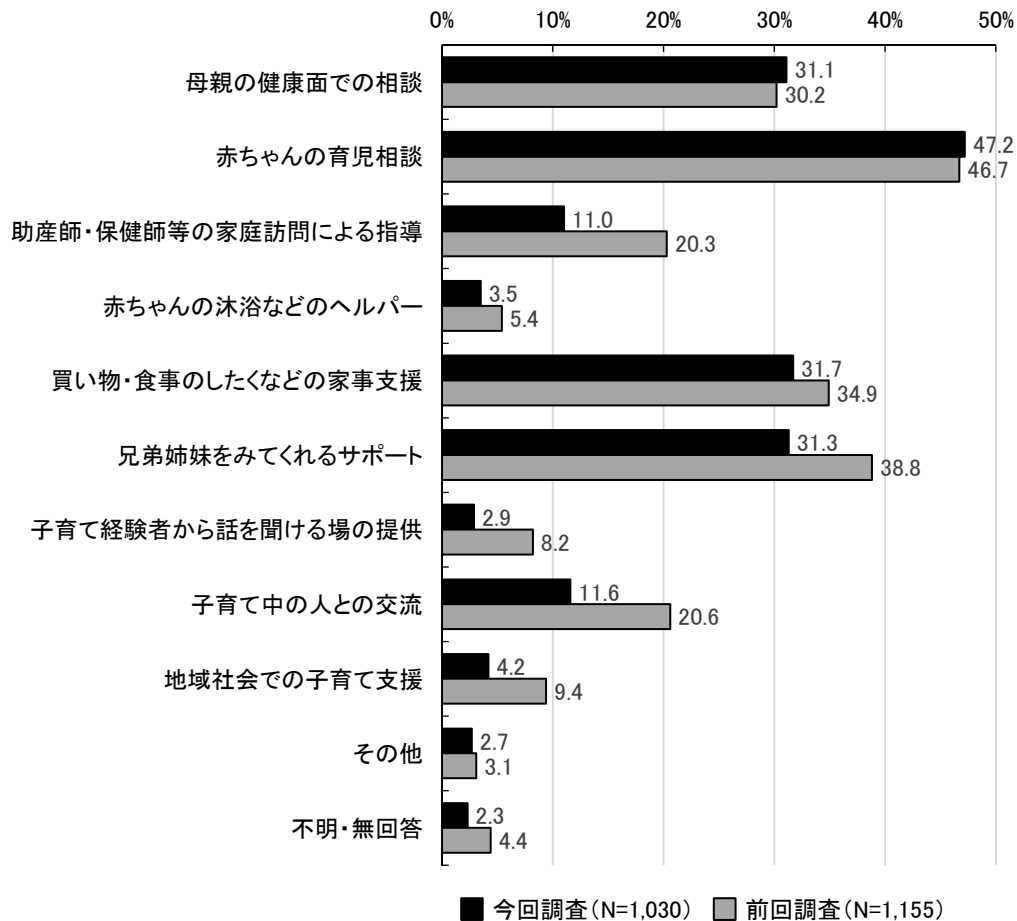
前回調査と比較して、「よくあった」では8.7ポイント高く、一方で「ほとんどなかった」では3.6ポイント低くなっています。



問 28 妊娠中や出産後のサポートとして、特にどのようなサービスが必要だと思いますか。(選択は2つまで)

妊娠中や出産後のサポートとして、特に必要だと思うサービスについてみると、「赤ちゃんの育児相談」が47.2%と最も高く、次いで「買い物・食事のしたくなどの家事支援」が31.7%、「兄弟姉妹をみてくれるサポート」が31.3%となっています。

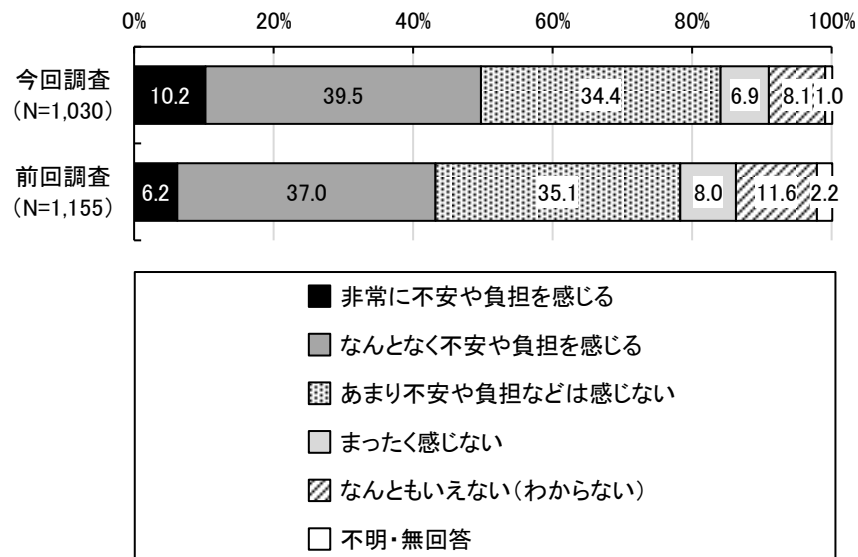
前回調査と比較して、「助産師・保健師等の家庭訪問による指導」では 9.3 ポイント低くなっています。



問 29 子育てに関して不安感や負担感等を感じていますか。(選択は1つ)

子育てに関して不安感や負担感等を感じているかについてみると、「なんとなく不安や負担を感じる」が39.5%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が34.4%、「非常に不安や負担を感じる」が10.2%となっています。

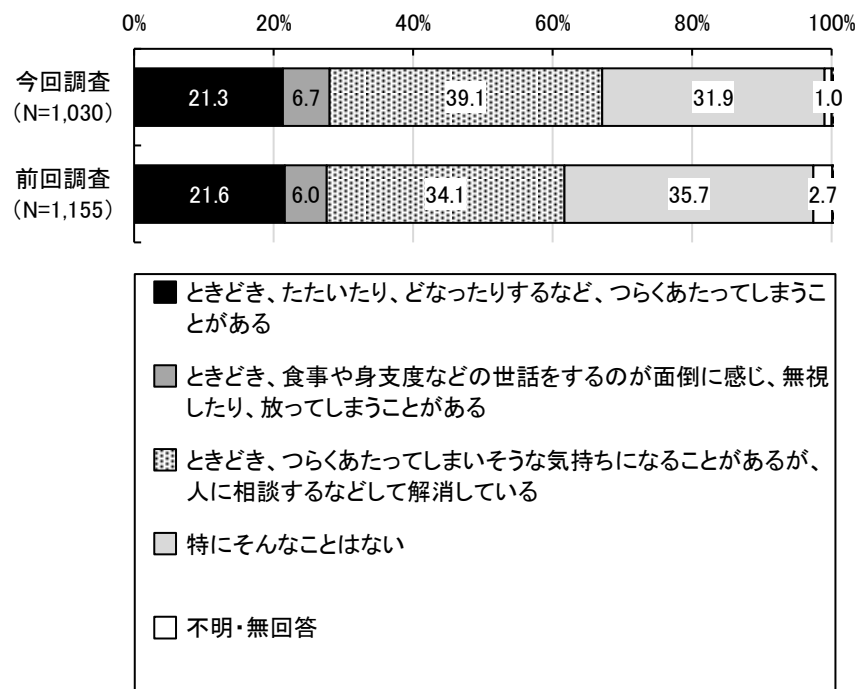
前回調査と比較して、「非常に不安や負担を感じる」では4.0ポイント高く、一方で「なんともいえない(わからない)」では3.5ポイント低くなっています。



問 30 子育ての悩みや不安から、子供につらくあたってしまうようなことがありますか。(選択は1つ)

子育ての悩みや不安から、子供につらくあたってしまうようなことがあったかについてみると、「ときどき、つらくあたってしまいそうな気持ちになることがあるが、人に相談するなどして解消している」が39.1%と最も高く、次いで「特にそんなことはない」が31.9%、「ときどき、たたいたり、どなったりするなど、つらくあたってしまうことがある」が21.3%となっています。

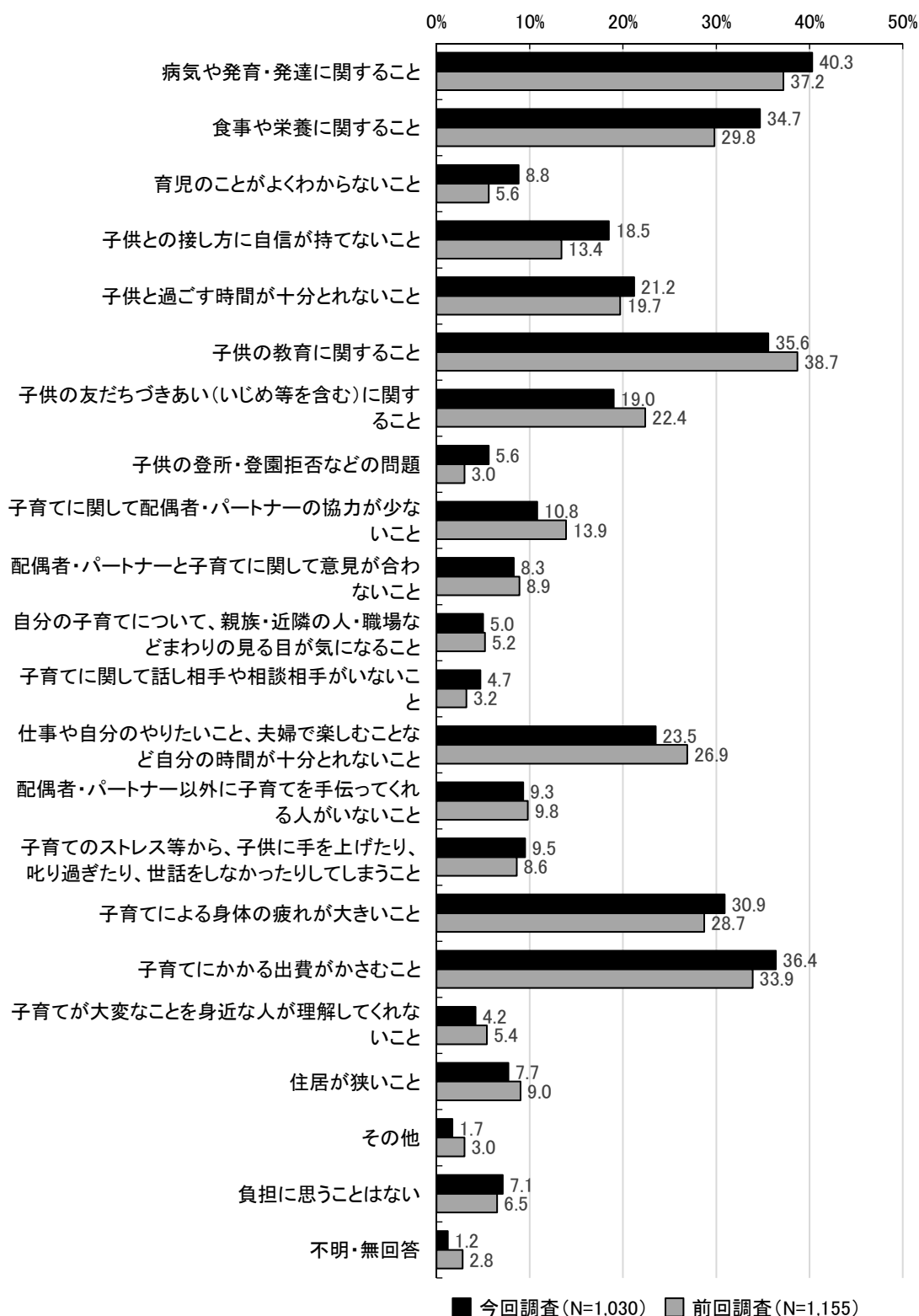
前回調査と比較して、「ときどき、つらくあたってしまいそうな気持ちになることがあるが、人に相談するなどして解消している」では5.0ポイント高く、一方で「特にそんなことはない」では3.8ポイント低くなっています。



問 31 子育てに関して、日頃悩んでいること、または、気になることはどのようなことですか。(選択はいくつでも)

子育てに関して、日頃悩んでいること、または、気になることについてみると、「病気や発育・発達に関すること」が40.3%と最も高く、次いで「子育てにかかる出費がかさむこと」が36.4%、「子供の教育に関すること」が35.6%となっています。

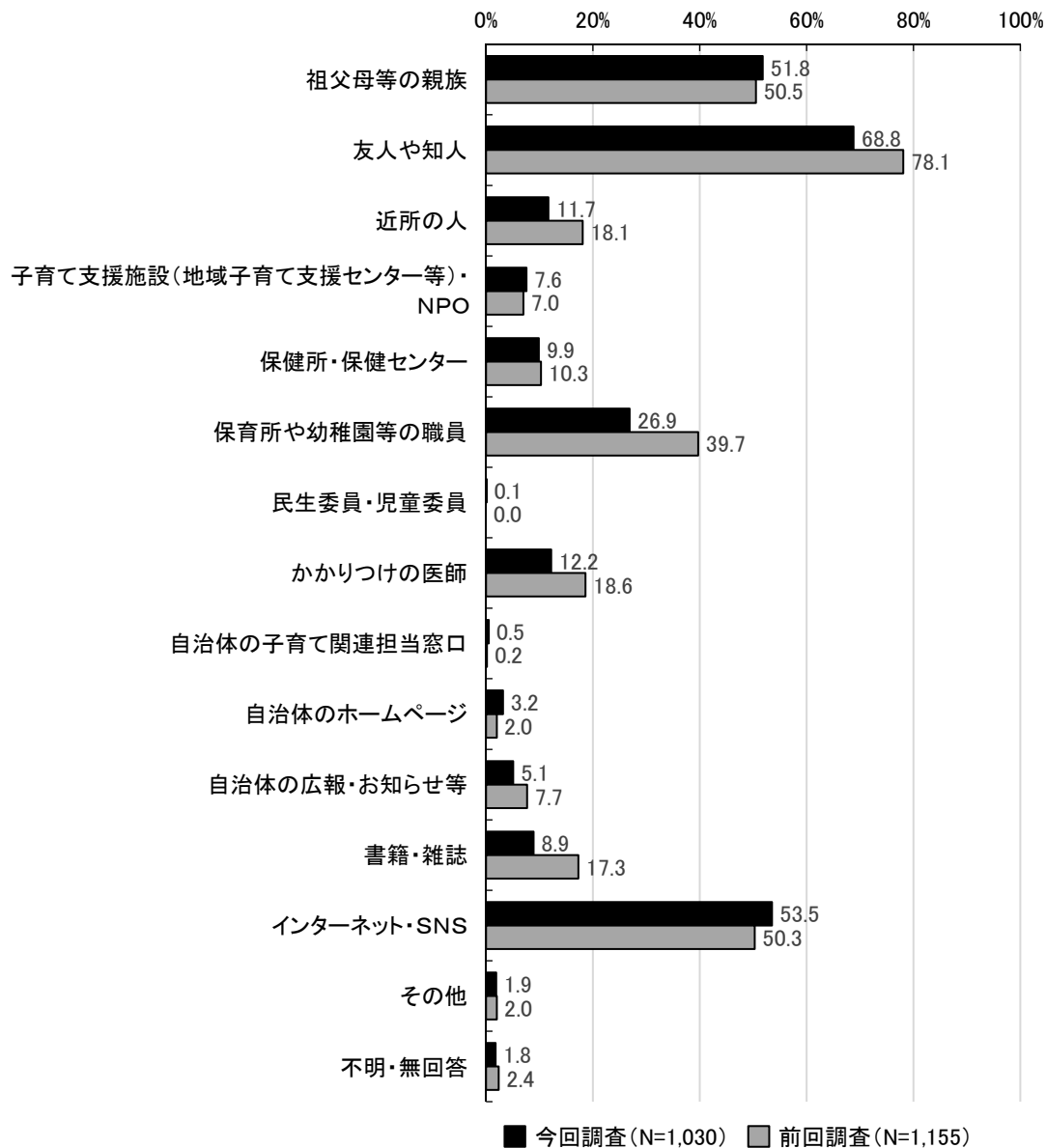
前回調査と比較して、「子供との接し方に自信が持てないこと」では5.1ポイント、「食事や栄養に関すること」では4.9ポイント高くなっています。



問 32 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、主に誰（どこ）から情報を収集していますか。（選択はいくつでも）

情報の収集源についてみると、「友人や知人」が 68.8%と最も高く、次いで「インターネット・SNS」が 53.5%、「祖父母等の親族」が 51.8%となっています。

前回調査と比較して、「インターネット・SNS」では 3.2 ポイント高く、一方で「保育所や幼稚園等の職員」では 12.8 ポイント低くなっています。



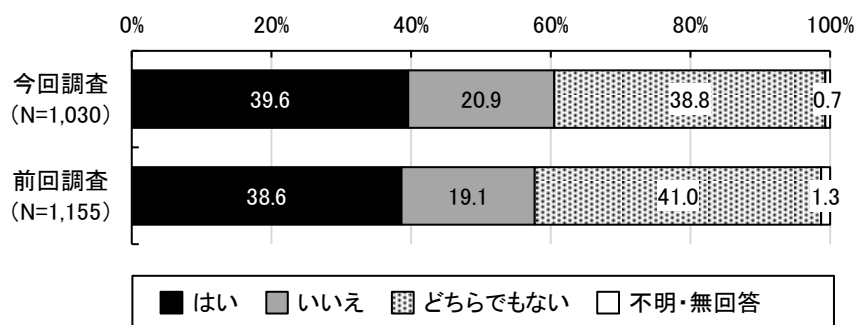
13 施策全般について

問 33 あなたは、和歌山市の子育て施策等に関する以下の項目を、どのように感じますか。（それぞれに選択は1つ）

①保育サービスに満足していますか

保育サービスへの満足度についてみると、「はい」が39.6%と最も高く、次いで「どちらでもない」が38.8%、「いいえ」が20.9%となっています。

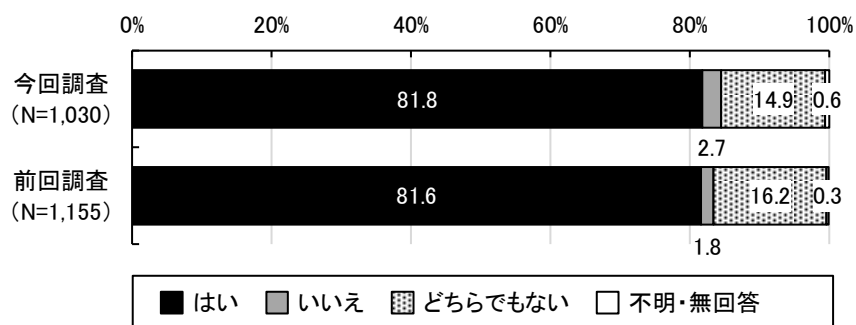
前回調査と比較して、「いいえ」では1.8ポイント、「はい」では1.0ポイント高くなっています。



②子育てを楽しんでいると感じていますか

子育てを楽しんでいると感じるかについてみると、「はい」が81.8%と最も高く、次いで「どちらでもない」が14.9%、「いいえ」が2.7%となっています。

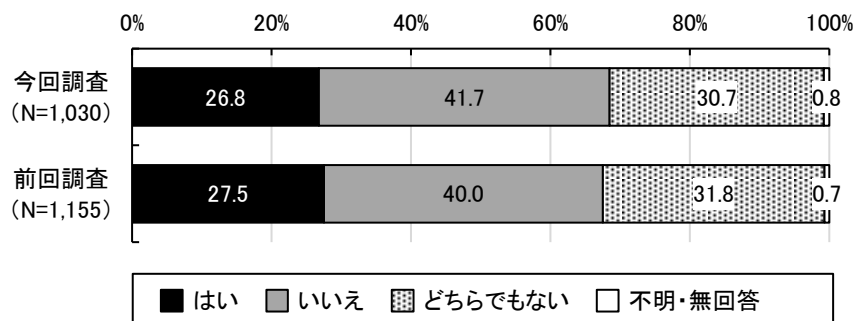
前回調査と比較して、「いいえ」では0.9ポイント、「はい」では0.2ポイント高くなっています。



③子供がいても安心して働けると感じていますか

子供がいても安心して働けると感じているかについてみると、「いいえ」が41.7%と最も高く、次いで「どちらでもない」が30.7%、「はい」が26.8%となっています。

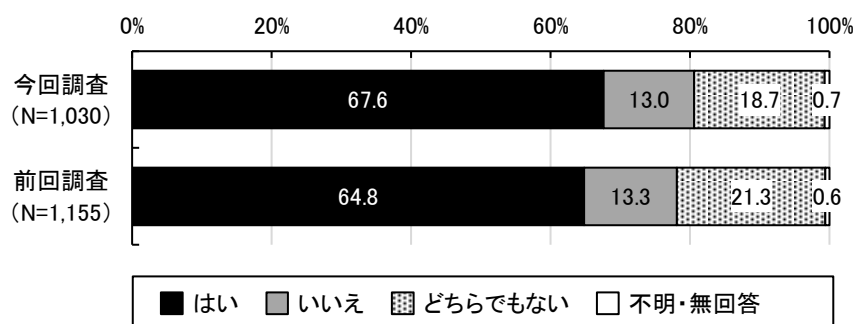
前回調査と比較して、「いいえ」では1.7ポイント高く、一方「はい」が0.7ポイント低くなっています。



④乳幼児健診の体制に満足していますか

乳幼児健診の体制に満足しているかについてみると、「はい」が67.6%と最も高く、次いで「どちらでもない」が18.7%、「いいえ」が13.0%となっています。

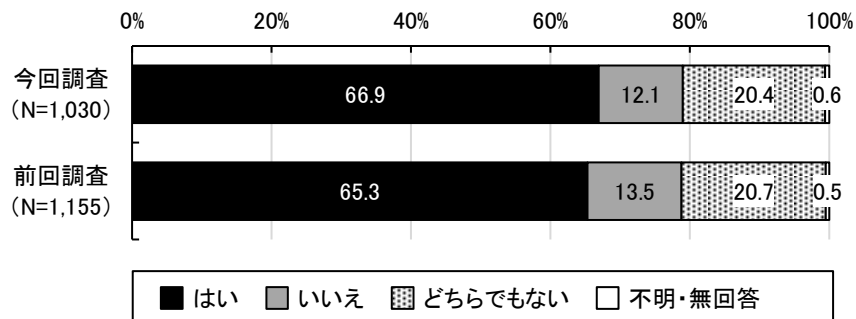
前回調査と比較して、「はい」では、2.8ポイント高く、一方で「どちらでもない」では、2.6ポイント低くなっています。



⑤小児医療体制に満足していますか

小児医療体制に満足しているかについてみると、「はい」が66.9%と最も高く、次いで「どちらでもない」が20.4%、「いいえ」が12.1%となっています。

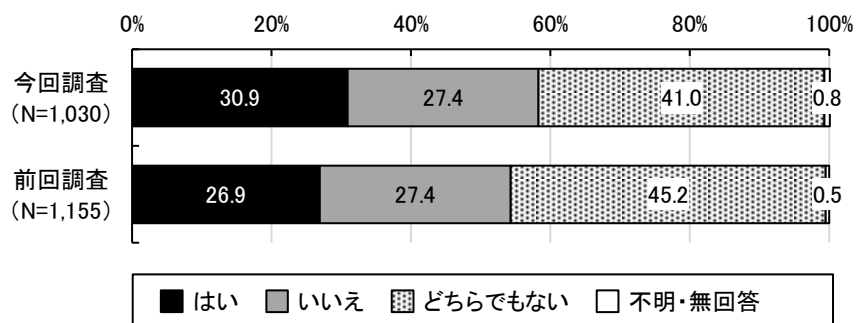
前回調査と比較して、「はい」では、1.6ポイント高く、一方で「いいえ」では、1.4ポイント低くなっています。



⑥子供への教育環境が充実していると思いますか

子供への教育環境が充実していると思うかについてみると、「どちらでもない」が41.0%と最も高く、次いで「はい」が30.9%、「いいえ」が27.4%となっています。

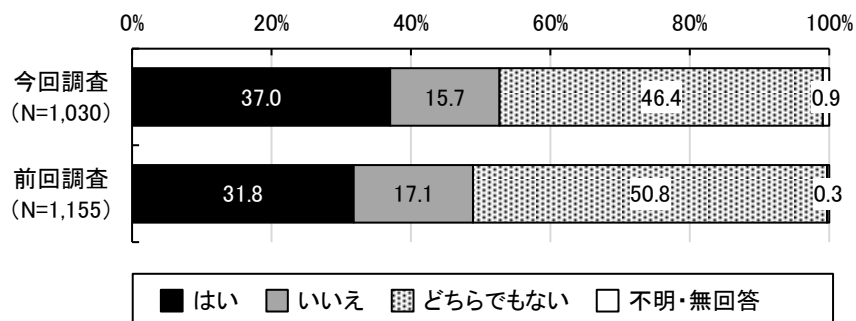
前回調査と比較して、「はい」では4.0ポイント高く、一方で「どちらでもない」では4.2ポイント低くなっています。



⑦青少年が健全に過ごせるまちだと感じますか

青少年が健全に過ごせるまちだと感じるかについてみると、「どちらでもない」が46.4%と最も高く、次いで「はい」が37.0%、「いいえ」が15.7%となっています。

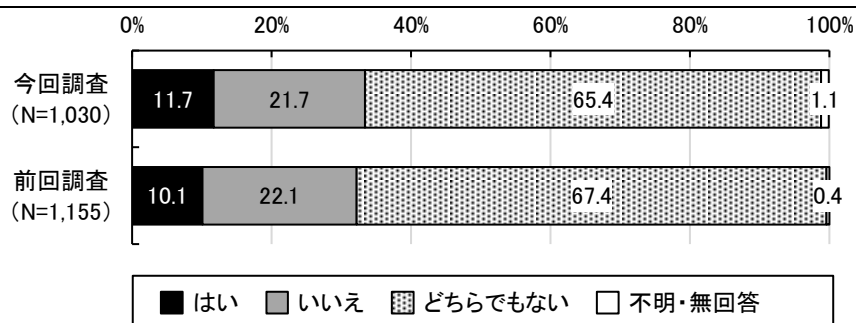
前回調査と比較して、「はい」では5.2ポイント高く、一方で「どちらでもない」では4.4ポイント低くなっています。



⑧障害などがある子供を安心して育てられると感じますか

障害などがある子供を安心して育てられると感じるかについてみると、「どちらでもない」が65.4%と最も高く、次いで「いいえ」が21.7%、「はい」が11.7%となっています。

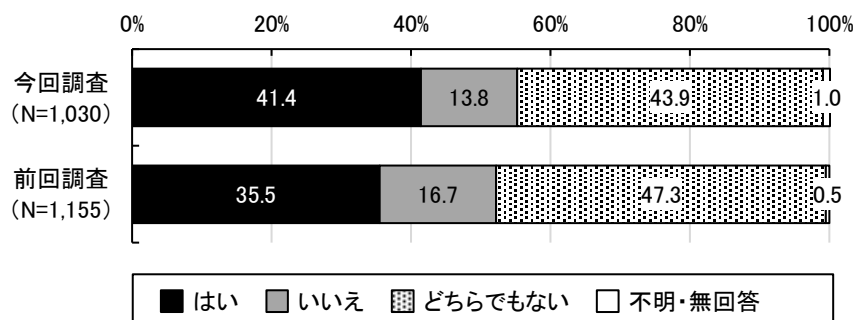
前回調査と比較して、「はい」では1.6ポイント高く、一方で「いいえ」では2.0ポイント低くなっています。



⑨学校などの公共施設が子供にとって安心できる場だと思いますか

学校などの公共施設が子供にとって安心できる場だと思うかについてみると、「どちらでもない」が43.9%と最も高く、次いで「はい」が41.4%、「いいえ」が13.8%となっています。

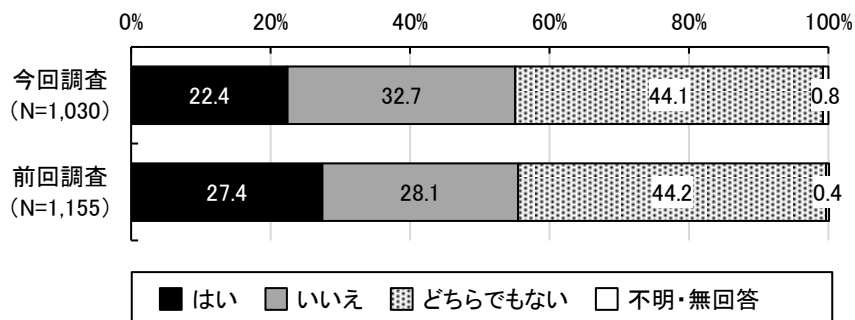
前回調査と比較して、「はい」では5.9ポイント高く、一方で「どちらでもない」では3.4ポイント低くなっています。



⑩地域ぐるみで子供を見守る体制ができていると思いますか

地域ぐるみで子供を見守る体制ができていると思うかについてみると、「どちらでもない」が44.1%と最も高く、次いで「いいえ」が32.7%、「はい」が22.4%となっています。

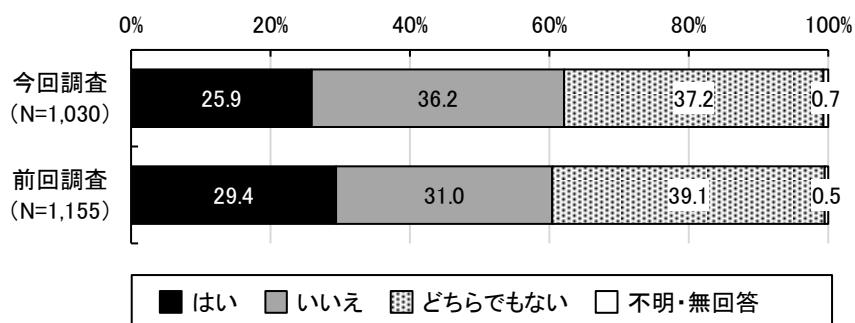
前回調査と比較して、「いいえ」では4.6ポイント高く、一方で「はい」では5.0ポイント低くなっています。



⑪子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか

子育てが地域の人たちに支えられていると感じるかについてみると、「どちらでもない」が37.2%と最も高く、次いで「いいえ」が36.2%、「はい」が25.9%となっています。

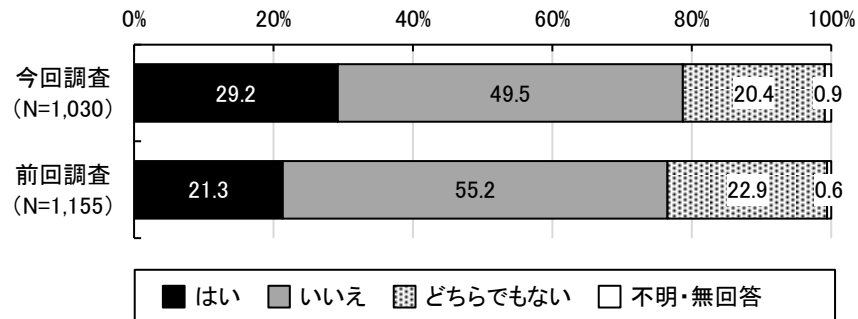
前回調査と比較して、「いいえ」では5.2ポイント高く、一方で「はい」では3.5ポイント低くなっています。



⑫公園など遊び場が充実していると思いますか

公園など遊び場が充実していると思うかについてみると、「いいえ」が49.5%と最も高く、次いで「はい」が29.2%、「どちらでもない」が20.4%となっています。

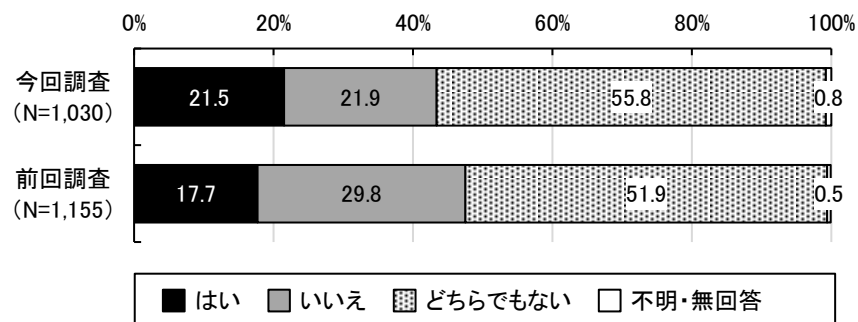
前回調査と比較して、「はい」では7.9ポイント高く、一方で「いいえ」では5.7ポイント低くなっています。



⑬犯罪被害にあう事の少ない安全なまちだと思いますか

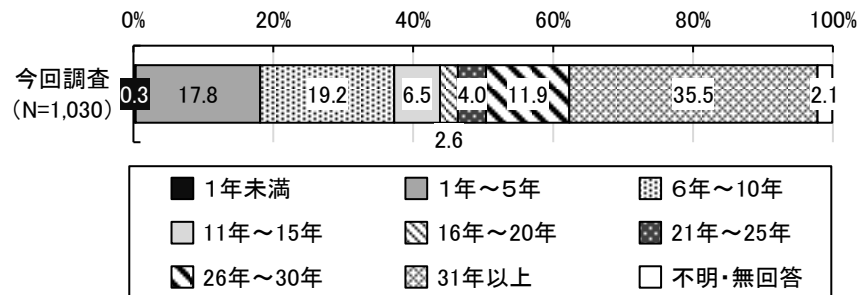
犯罪被害にあう事の少ない安全なまちだと思うかについてみると、「どちらでもない」が55.8%と最も高く、次いで「いいえ」が21.9%、「はい」が21.5%となっています。

前回調査と比較して、「どちらでもない」では3.9ポイント高く、一方で「いいえ」では7.9ポイント低くなっています。



問 34 あなたは、和歌山市に住んでどのくらいになりますか。枠内に数字でご入力ください。

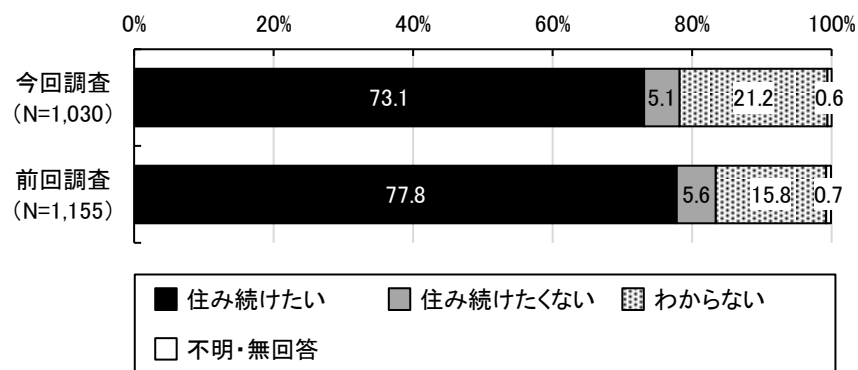
和歌山市の居住年数についてみると、「31 年以上」が 35.5%と最も高く、次いで「6 年～10 年」が 19.2%、「1 年～5 年」が 17.8%となっています。



問 35 あなたは、今後も和歌山市に住み続けたいと思いますか。(選択は1つ)

和歌山市への定住意向についてみると、「住み続けたい」が 73.1%と最も高く、次いで「わからない」が 21.2%、「住み続けたくない」が 5.1%となっています。

前回調査と比較して、「わからない」では 5.4 ポイント高く、一方で「住み続けたい」では 4.7 ポイント低くなっています。

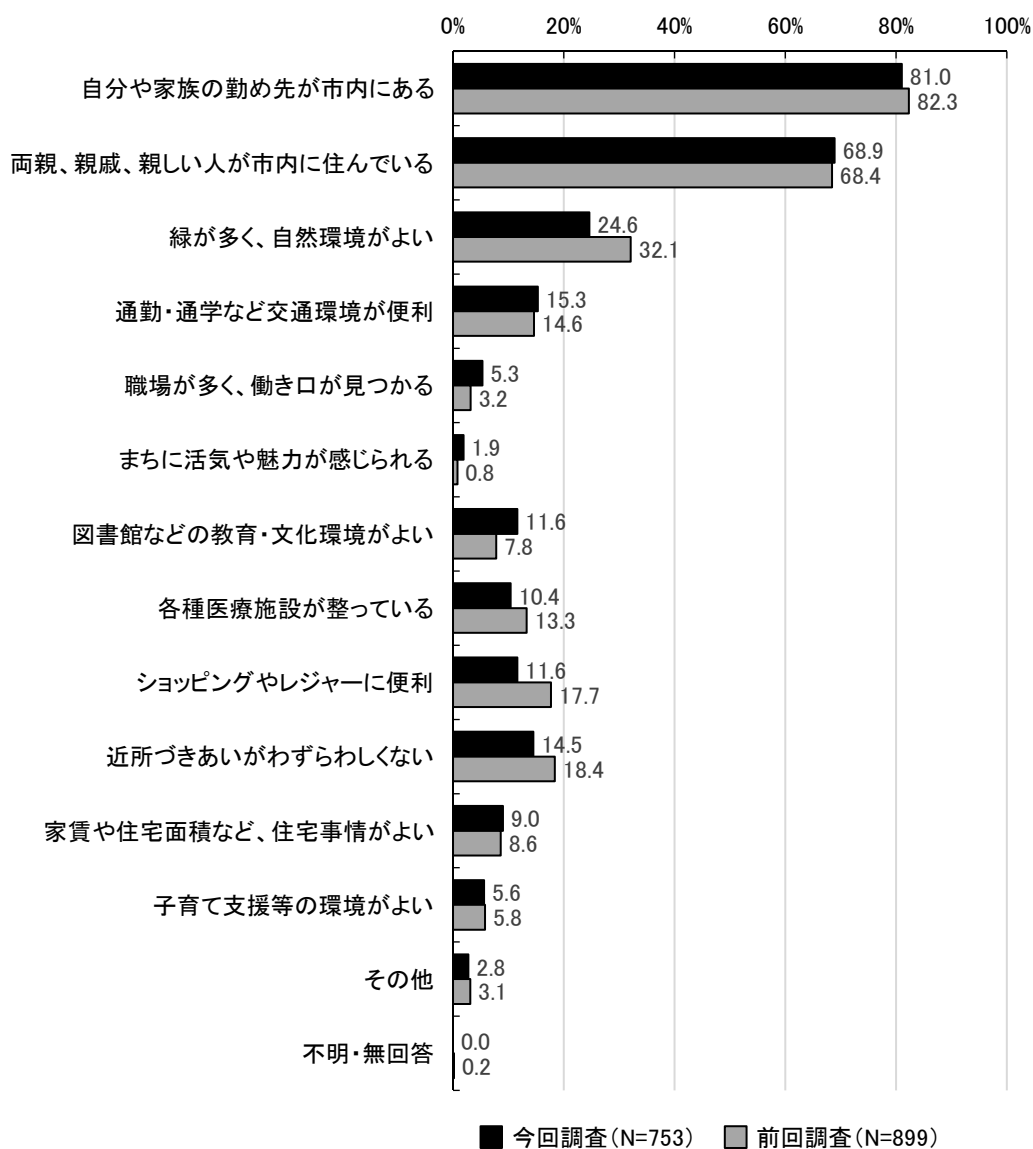


問 35 で「住み続けたい」を選択された方

問 35-1 住み続けたいと感じる理由は何ですか。(選択はいくつでも)

住み続けたいと感じる理由についてみると、「自分や家族の勤め先が市内にある」が 81.0%と最も高く、次いで「両親、親戚、親しい人が市内に住んでいる」が 68.9%、「緑が多く、自然環境がよい」が 24.6%となっています。

前回調査と比較して、「図書館などの教育・文化環境がよい」では 3.8 ポイント高く、一方で「緑が多く、自然環境がよい」では 7.5 ポイント低くなっています。

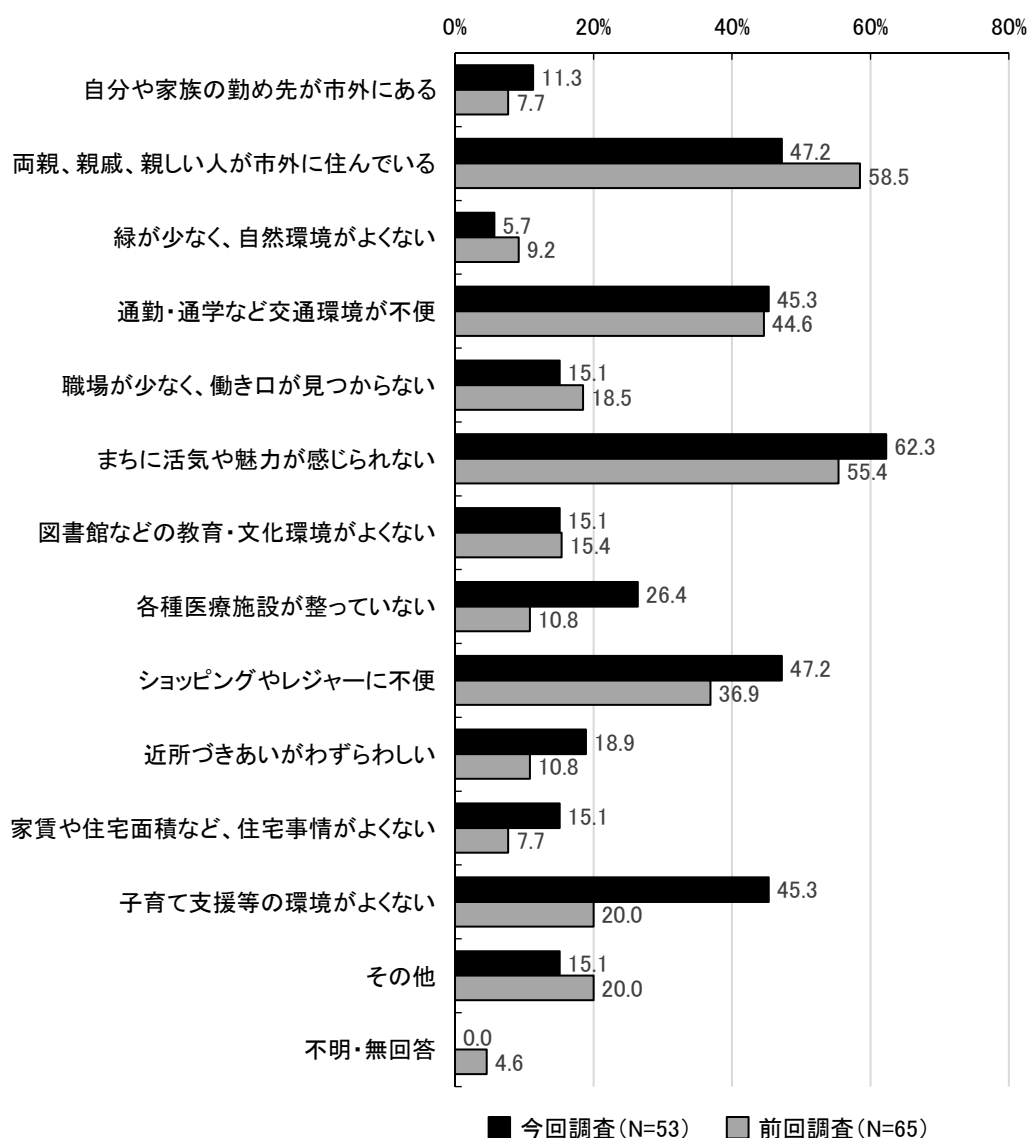


問 35 で「住み続けたくない」を選択された方

問 35-2 住み続けたくないと感じる理由は何ですか。（選択はいくつでも）

住み続けたくないと感じる理由についてみると、「まちに活気や魅力を感じられない」が 62.3%と最も高く、次いで「両親、親戚、親しい人が市外に住んでいる」「ショッピングやレジャーに不便」がともに 47.2%となっています。

前回調査と比較して、「子育て支援等の環境がよくない」では 25.3 ポイント高く、一方で「両親、親戚、親しい人が市外に住んでいる」では 11.3 ポイント低くなっています。

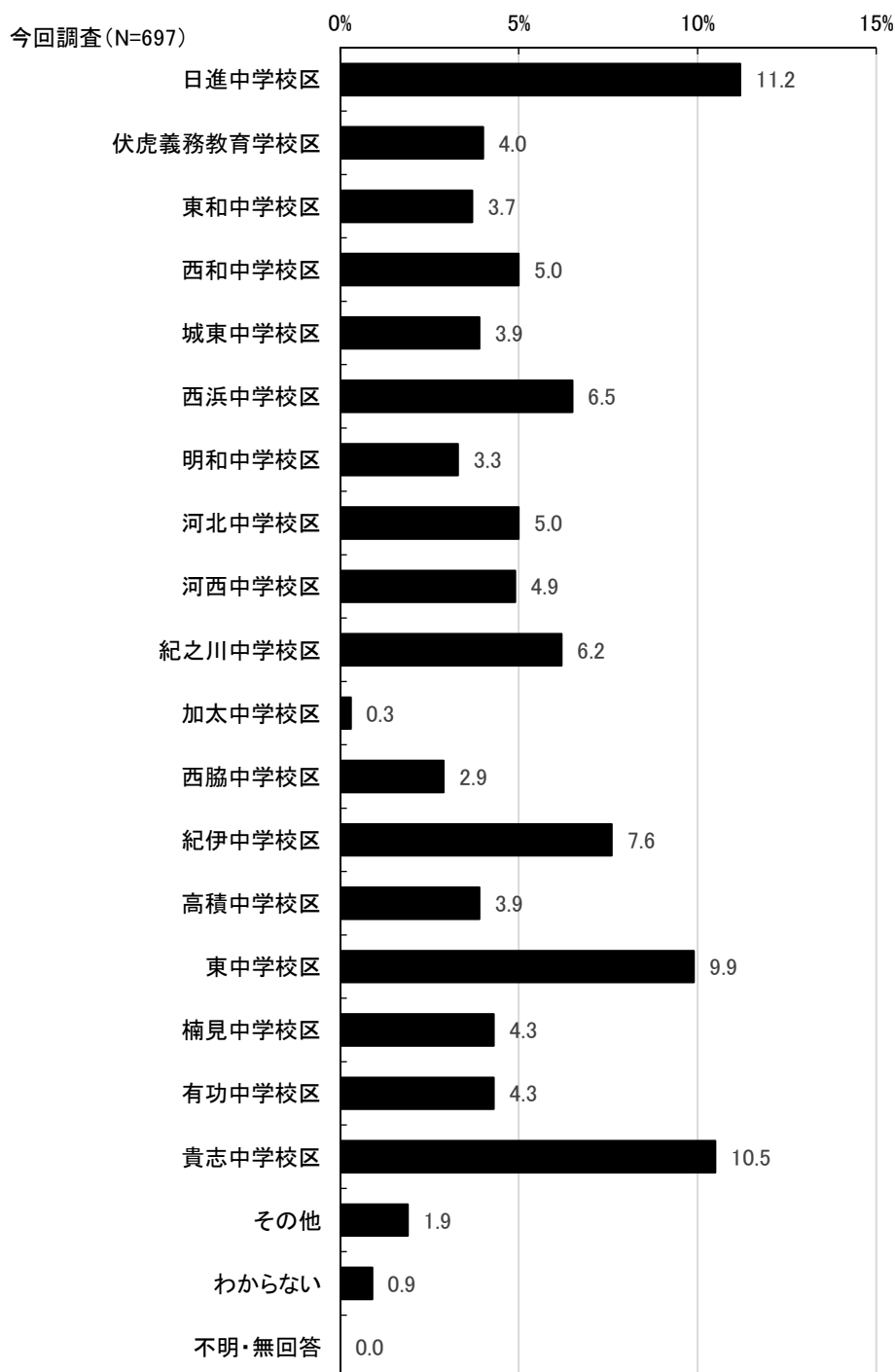


Ⅲ 小学生保護者ニーズ調査結果

Ⅰ お住まいの地域について

問1 お住まいの地区（中学校区）はどこですか。（選択は1つ）

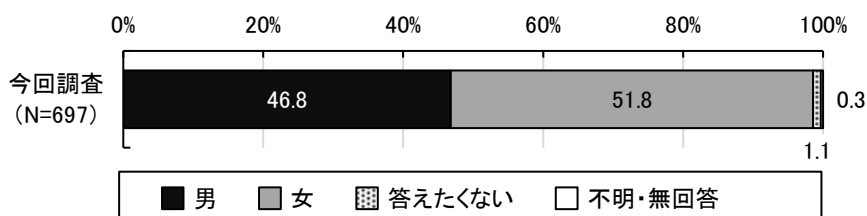
お住まいの中学校区についてみると、「日進中学校区」が11.2%と最も高く、次いで「貴志中学校区」が10.5%、「東中学校区」が9.9%となっています。



2 お子さんご家族の状況について

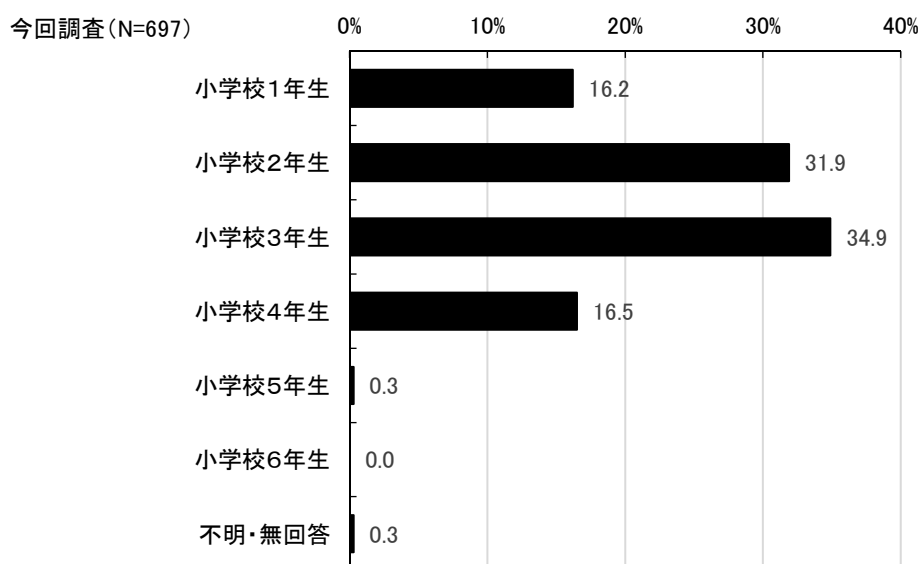
問2【性別】 あて名のお子さんの性別をご回答ください。

お子さんの性別についてみると、「女」が51.8%と最も高く、次いで「男」が46.8%、「答えたくない」が1.1%となっています。



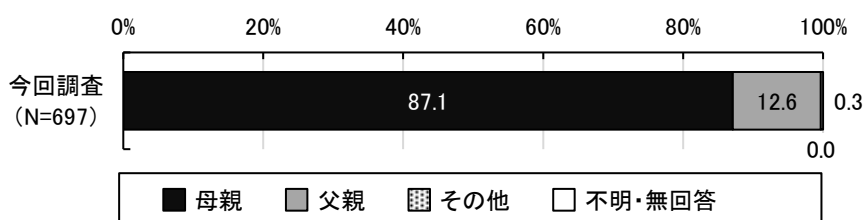
問2【学年】 あて名のお子さんの学年をご回答ください。

お子さんの学年についてみると、「小学校3年生」が34.9%と最も高く、次いで「小学校2年生」が31.9%、「小学校4年生」が16.5%となっています。



問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(選択は1つ)

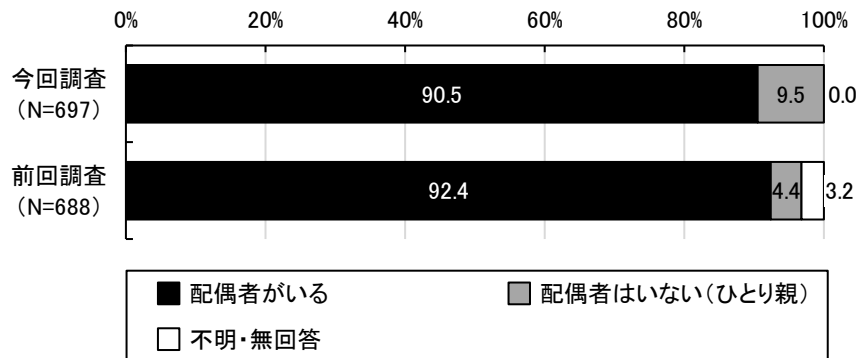
回答者についてみると、「母親」が87.1%と最も高く、次いで「父親」が12.6%となっています。



問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(選択は1つ)

回答者の配偶関係についてみると、今回調査では「配偶者がいる」が90.5%、「配偶者がいない（ひとり親）」が9.5%となっています。

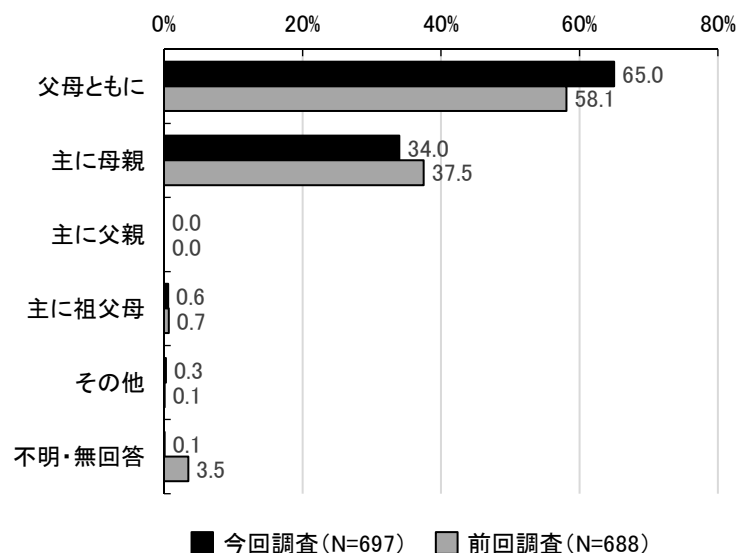
前回調査と比較して、「配偶者がいない（ひとり親）」では5.1ポイント高く、一方で「配偶者がいる」では1.9ポイント低くなっています。



問5 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。(選択は1つ)

お子さんの子育てを主に行っている方についてみると、「父母ともに」が65.0%と最も高く、次いで「主に母親」が34.0%、「主に祖父母」が0.6%となっています。

前回調査と比較して、「父母ともに」では6.9ポイント高く、一方で「主に母親」では3.5ポイント低くなっています。

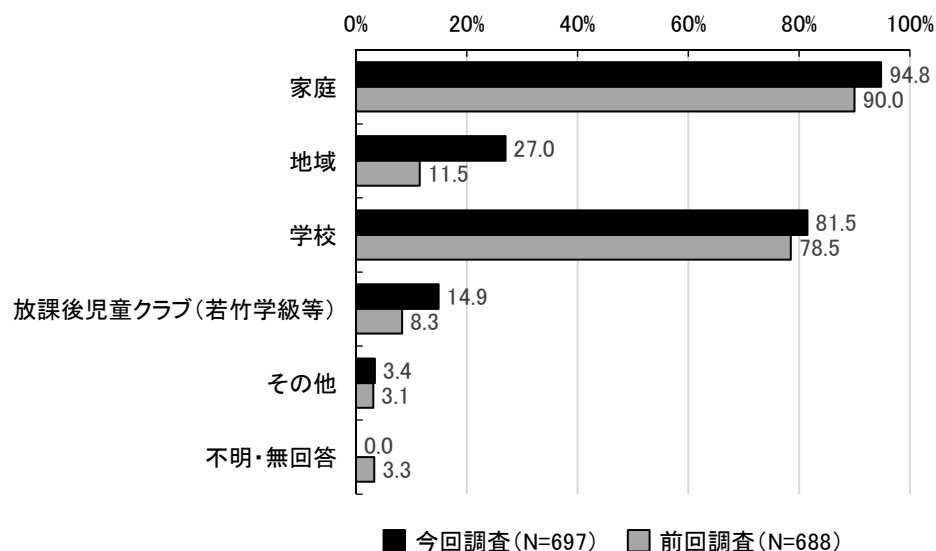


3 子供の育ちをめぐる環境について

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は次のうちどれですか。（選択はいくつでも）

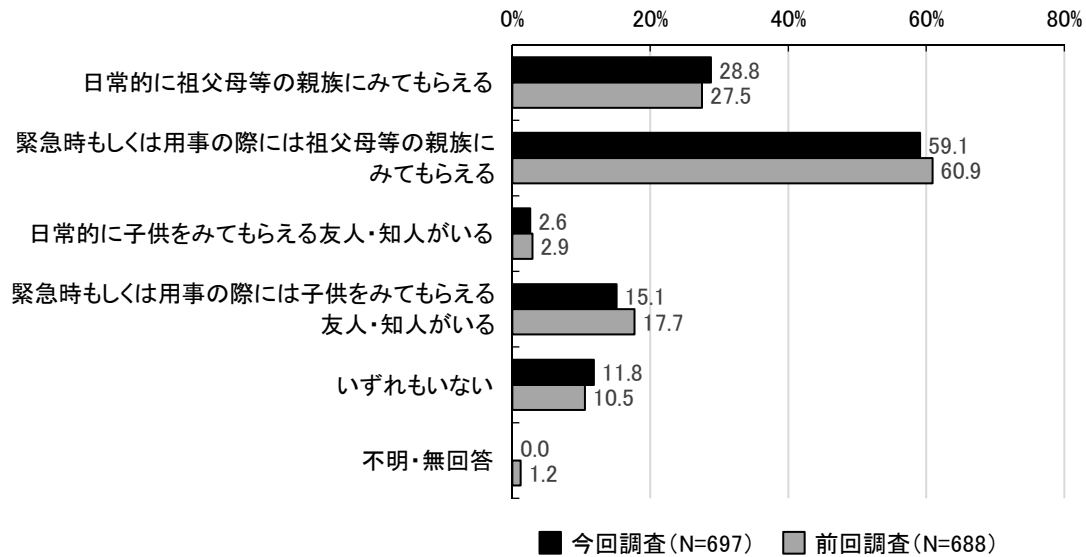
お子さんの子育てにもっとも影響すると思われる環境についてみると、「家庭」が94.8%と最も高く、次いで「学校」が81.5%、「地域」が27.0%となっています。

前回調査と比較して、「地域」が15.5ポイント高く、「放課後児童クラブ（若竹学級等）」が6.6ポイント高くなっています。



問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(選択はいくつでも)

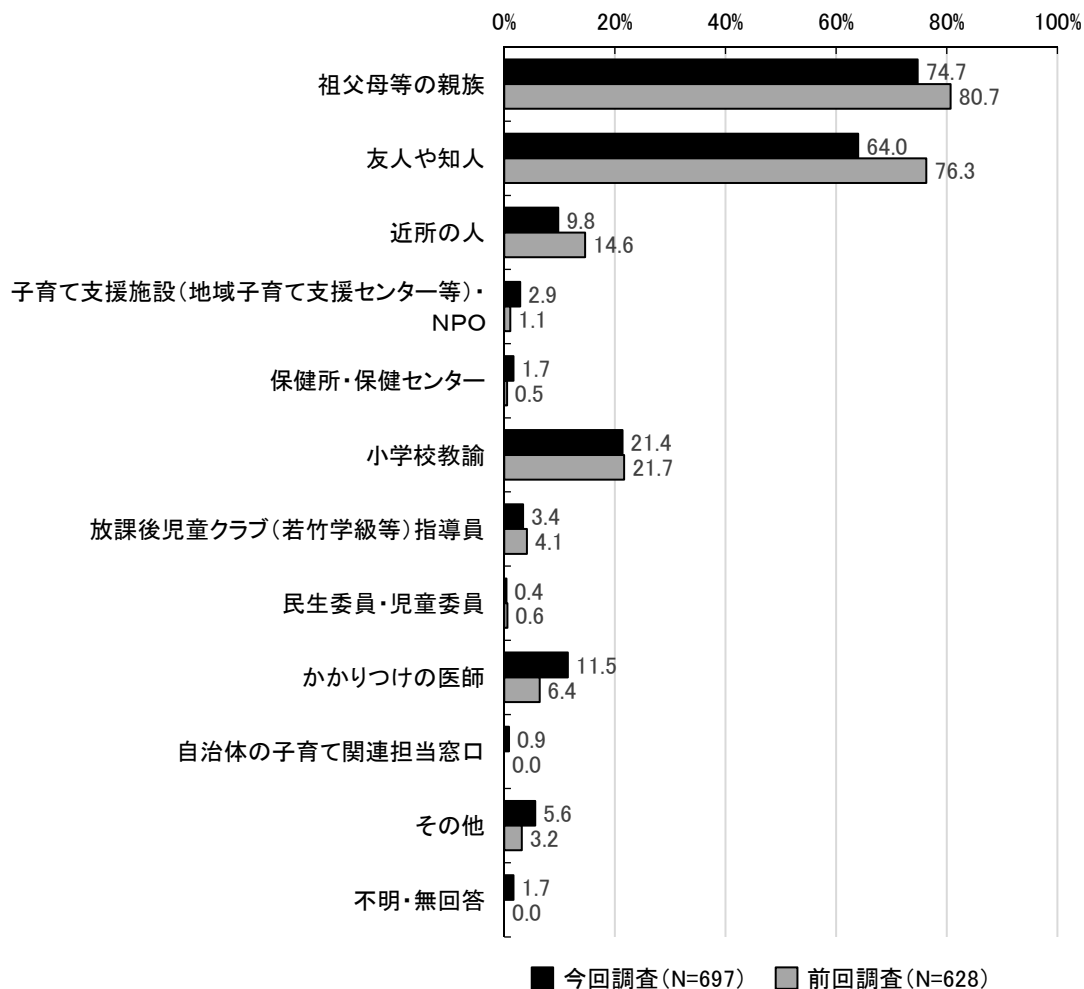
お子さんをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 59.1%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 28.8%、「緊急時もしくは用事の際には子供をみてもらえる友人・知人がいる」が 15.1%となっています。



問8 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（選択はいくつでも）

子育てに関して、気軽に相談できる先についてみると、「祖父母等の親族」が74.7%と最も高く、次いで「友人や知人」が64.0%、「小学校教諭」が21.4%となっています。

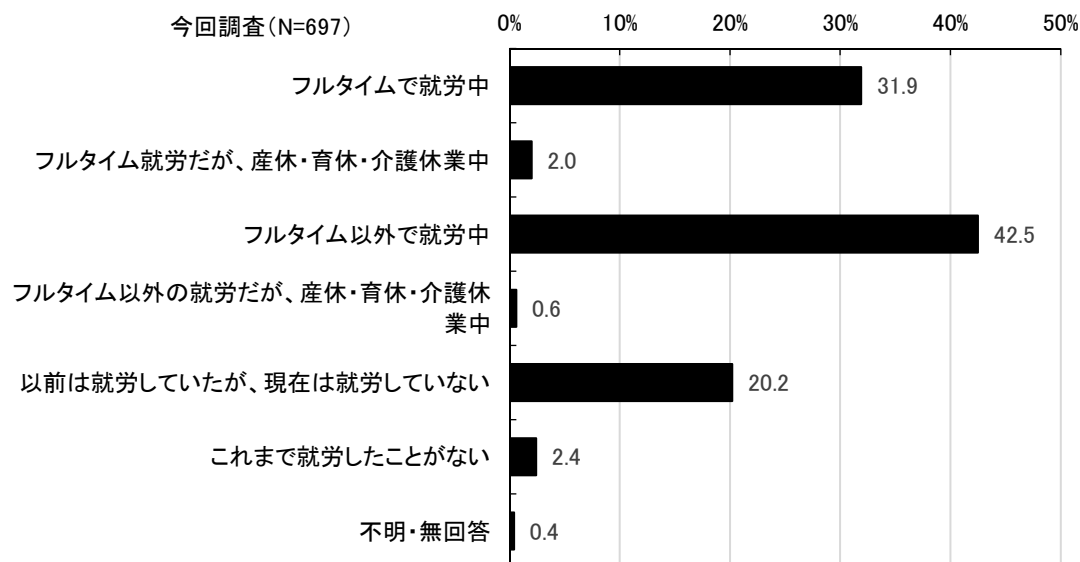
前回調査と比較して、「かかりつけの医師」では5.1ポイント高く、一方で「友人や知人」では12.3ポイント低くなっています。



4 お子さんの保護者の就労状況について

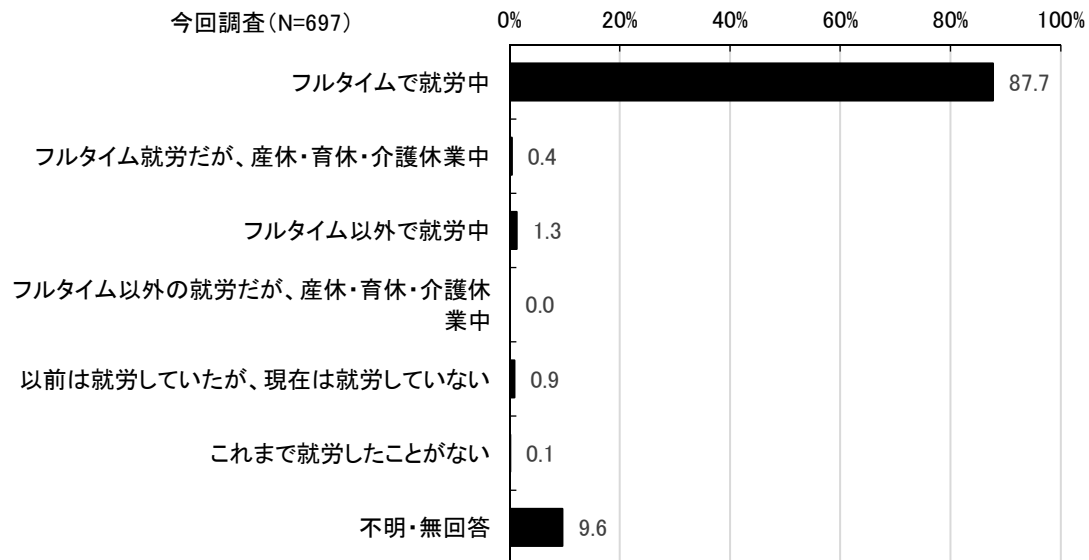
問9【母親】 あて名お子さんのご両親のそれぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（選択は1つ）

母親の就労状況についてみると、「フルタイム以外で就労中」が42.5%と最も高く、次いで「フルタイムで就労中」が31.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が20.2%となっています。



問9【父親】 あて名お子さんのご両親のそれぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）
についてお答えください。（選択は1つ）

父親の就労状況についてみると、「フルタイムで就労中」が 87.7%と最も高く、次いで「フルタイム
以外で就労中」が 1.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 0.9%となっています。

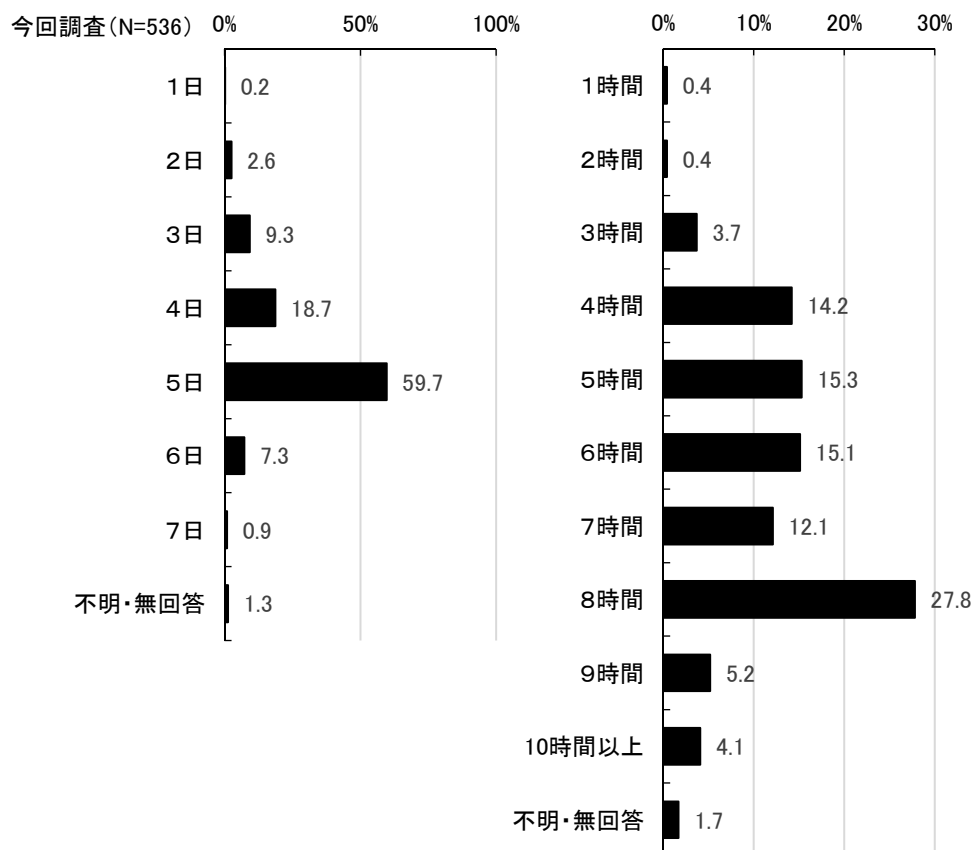


問9で母親・父親のどちらか一方でも、「フルタイムで就労中」から「フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中」までのいずれかを選択された方（就労している方）

問9-1【母親】 1週あたりの就労日数／1日あたりの就労時間

1週あたりの就労日数についてみると、「5日」が59.7%と最も高く、次いで「4日」が18.7%、「3日」が9.3%となっています。

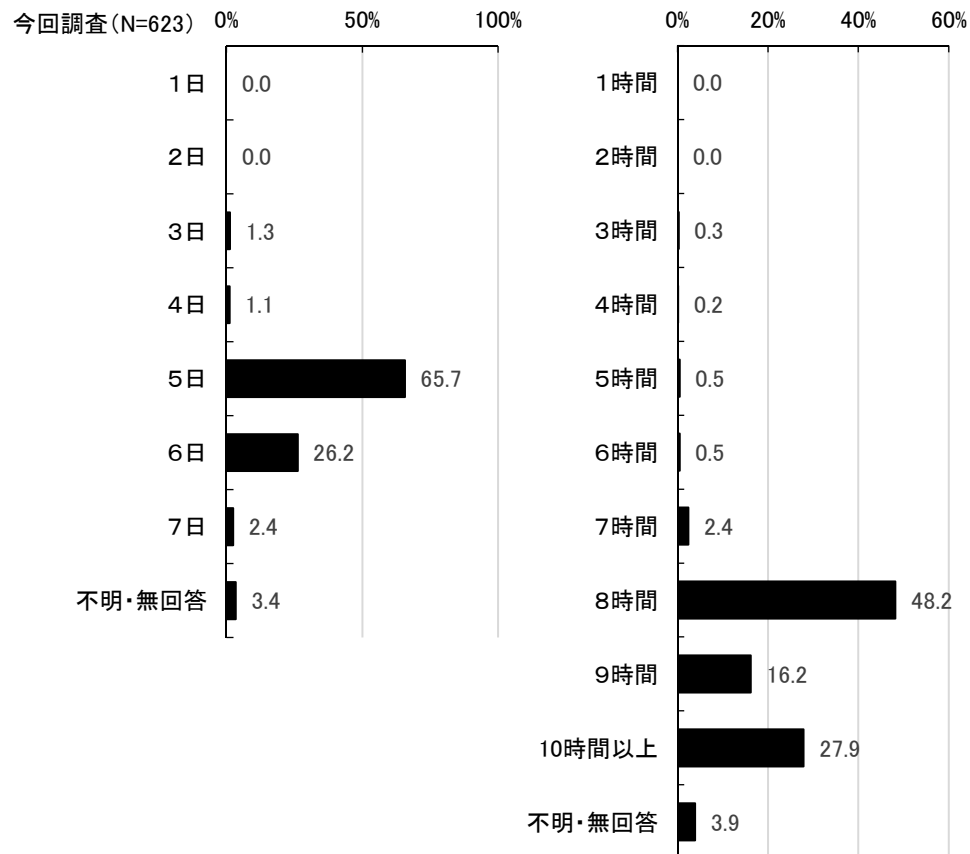
1日あたりの就労時間についてみると、「8時間」が27.8%と最も高く、次いで「5時間」が15.3%、「6時間」が15.1%となっています。



問9-1【父親】 1週あたりの就労日数／1日あたりの就労時間

1週あたりの就労日数についてみると、「5日」が65.7%と最も高く、次いで「6日」が26.2%、「7日」が2.4%となっています。

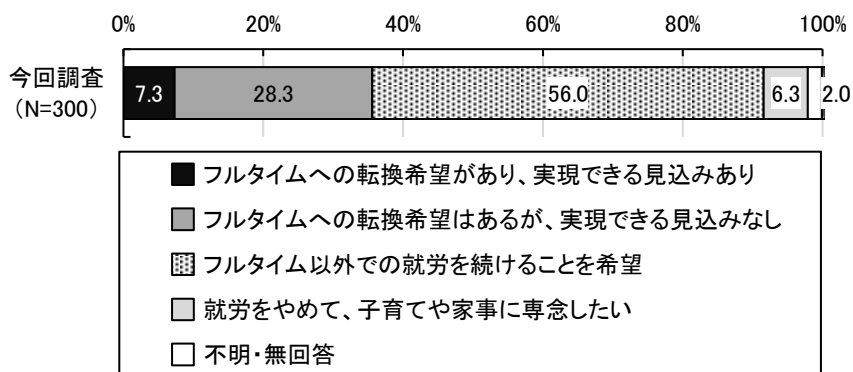
1日あたりの就労時間についてみると、「8時間」が48.2%と最も高く、次いで「10時間以上」が27.9%、「9時間」が16.2%となっています。



問9で母親・父親のどちらか一方でも、「フルタイム以外で就労中」「フルタイム以外の就労だが、産休・育休・介護休業中」のいずれかを選択された方（就労している方）

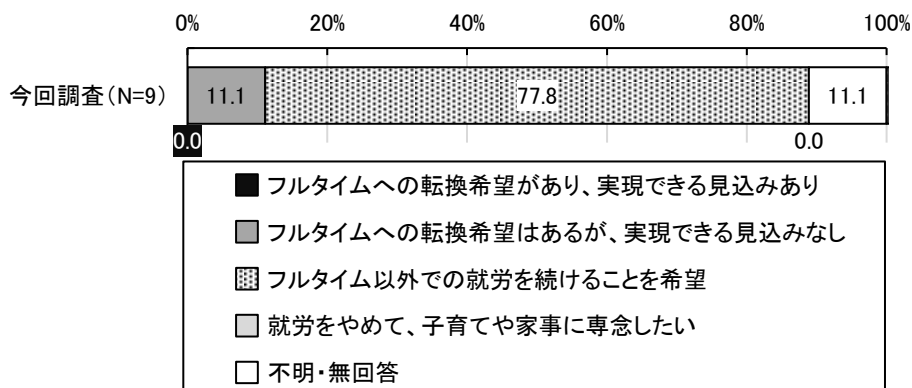
問9-2【母親】 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。

フルタイムへの転換意向についてみると、母親では「フルタイム以外での就労を続けることを希望」が56.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みなし」が28.3%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みあり」が7.3%となっています。



問9-2【父親】 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。

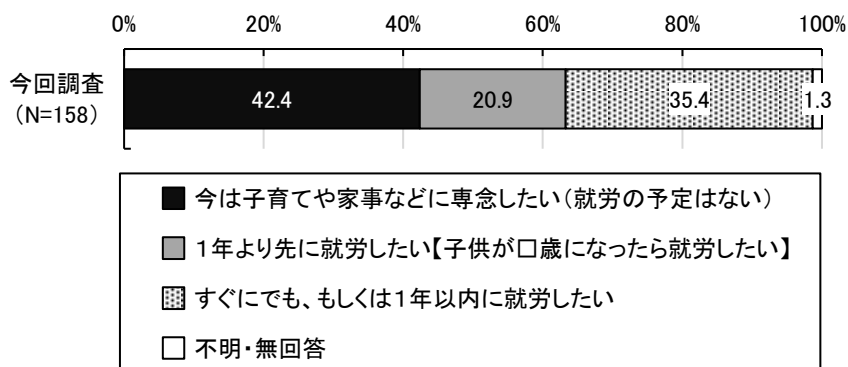
フルタイムへの就労意向についてみると、父親では「フルタイム以外での就労を続けることを希望」が77.8%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みなし」が11.1%となっています。



問9で母親・父親のどちらか一方でも、「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」のいずれかを選択された方（就労している方）

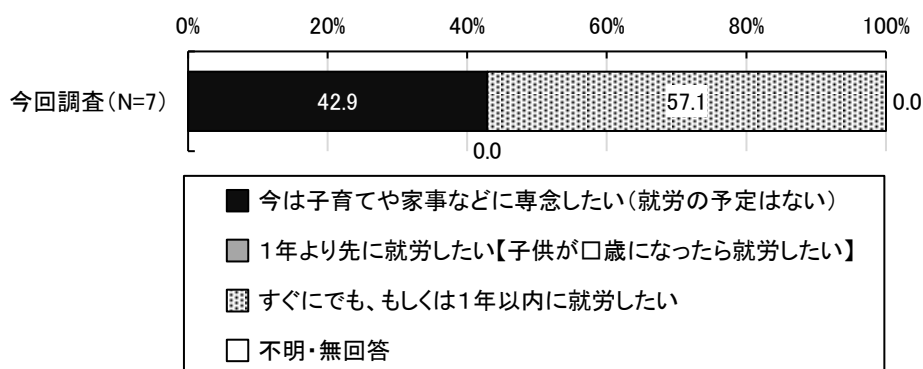
問9-3【母親】 就労したいという希望はありますか。（選択は1つ）

就労希望についてみると、母親では「今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が42.4%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が35.4%、「1年より先に就労したい【子供が□歳になったら就労したい】」が20.9%となっています。



問9-3【父親】 就労したいという希望はありますか。（選択は1つ）

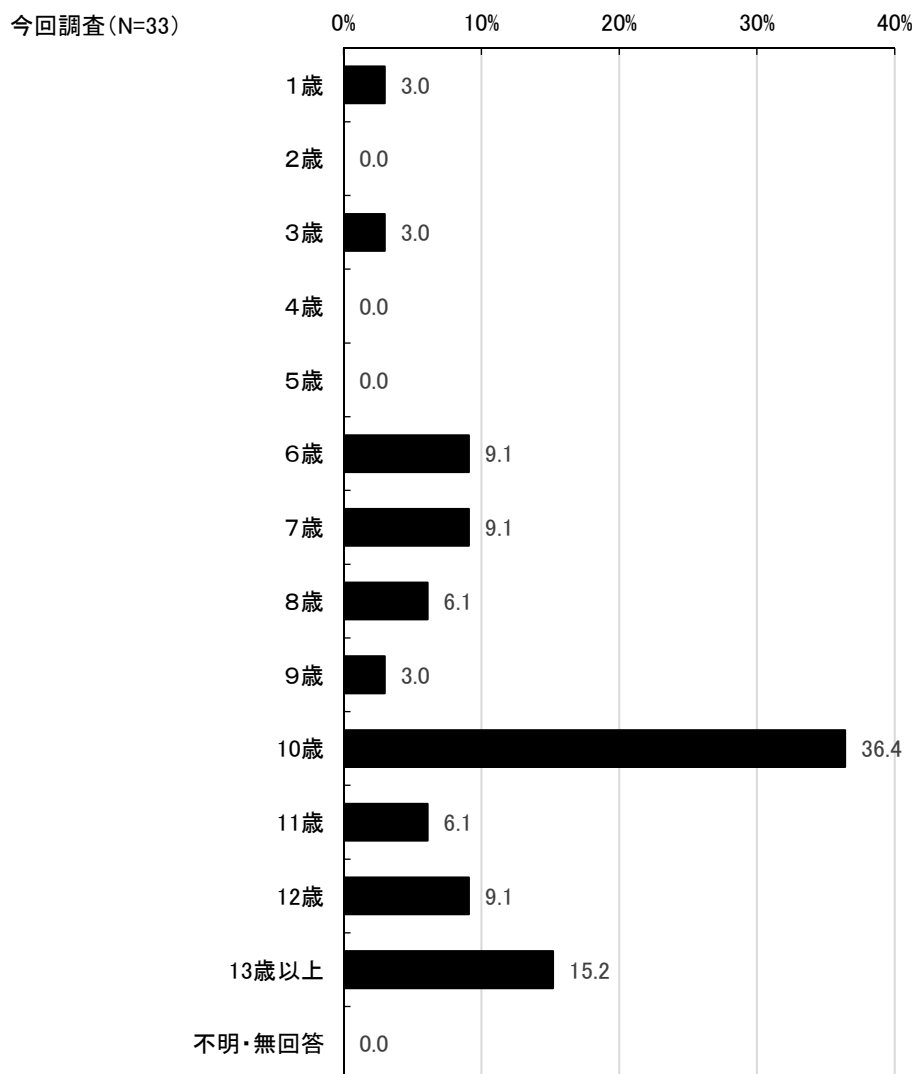
就労希望についてみると、父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が57.1%と最も高く、次いで「今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が42.9%となっています。



問9-3で「1年より先に就労したい【子供が〇歳になったら就労したい】」を選択された方

問9-3【母親】 就労したいと考える子供の年齢をご入力ください。

就労したいと考える子供の年齢についてみると、「10歳」が36.4%と最も高く、次いで「13歳以上」が15.2%、「6歳」「7歳」「12歳」がそれぞれ9.1%となっています。



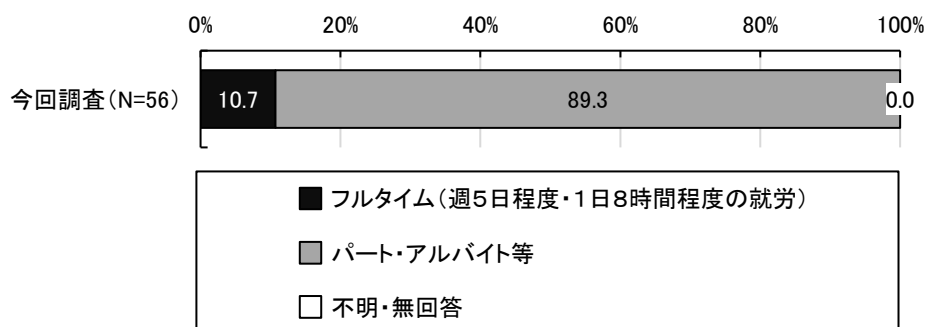
問9-3【父親】 就労したいと考える子供の年齢をご入力ください。

対象者なし

問9-3で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択された方

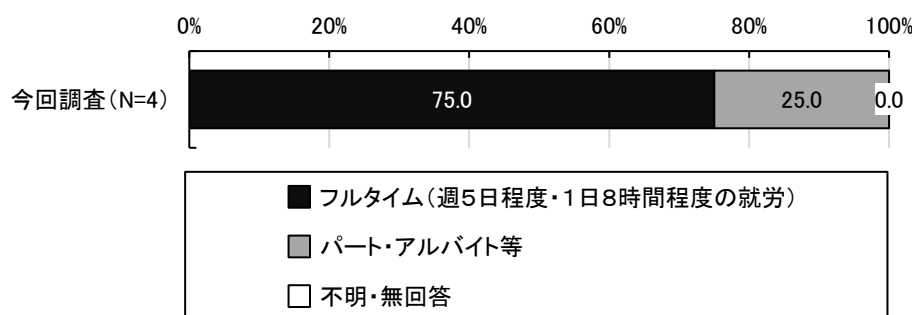
問9-3【母親】 希望する就労形態をお答えください。(選択は1つ)

希望する就労形態についてみると、今回調査では「パート・アルバイト等」が89.3%、「フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)」が10.7%となっています。



問9-3【父親】 希望する就労形態をお答えください。(選択は1つ)

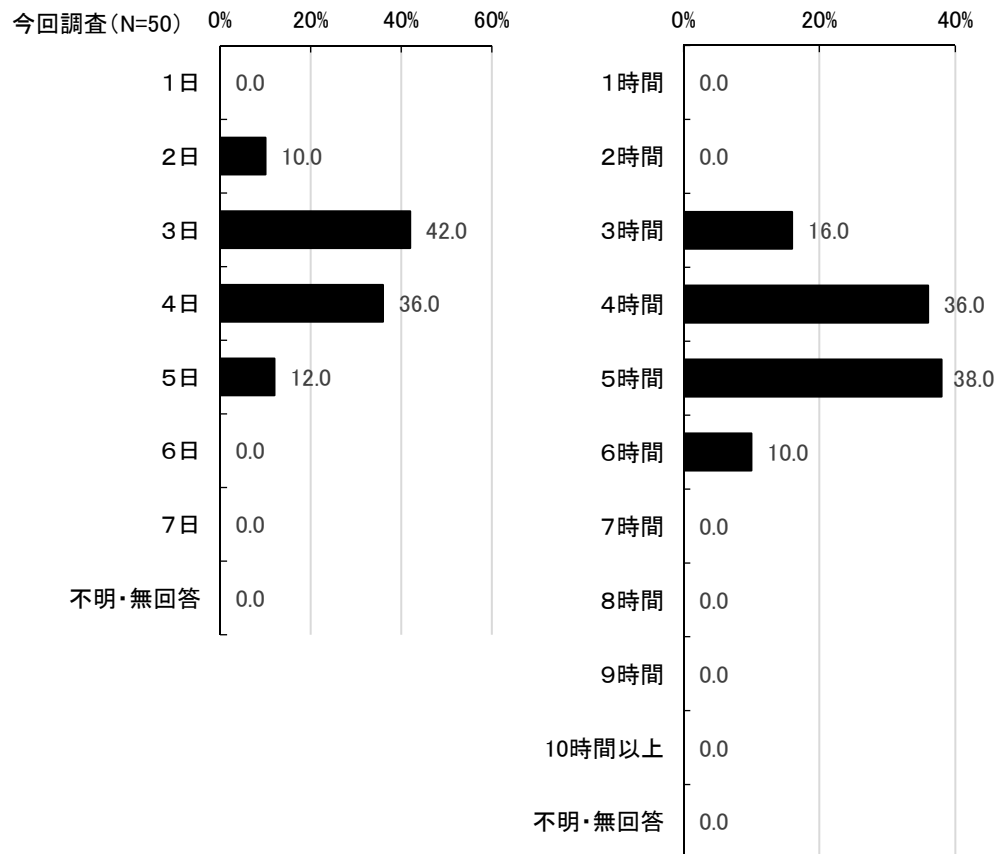
希望する就労形態についてみると、今回調査では「フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)」が75.0%、「パート・アルバイト等」が25.0%となっています。



問9-3【母親】 1週当たりの希望就労日数／1日当たりの希望就労時間

1週当たりの希望就労日数についてみると、「3日」が42.0%と最も高く、次いで「4日」が36.0%、「5日」が12.0%となっています。

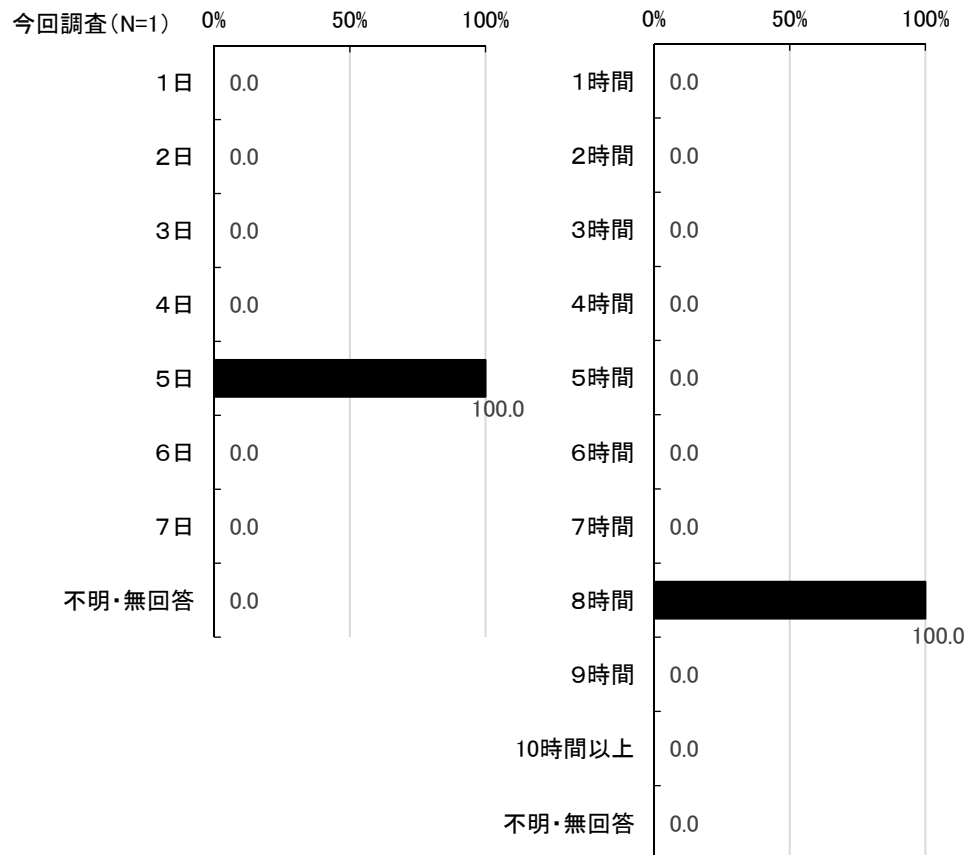
1日当たりの希望就労時間についてみると、「5時間」が38.0%と最も高く、次いで「4時間」が36.0%、「3時間」が16.0%となっています。



問9-3【父親】 1週当たりの希望就労日数／1日当たりの希望就労時間

1週当たりの希望就労日数についてみると、「5日」が100.0%となっています。

1日当たりの希望就労時間についてみると、「8時間」が100.0%となっています。

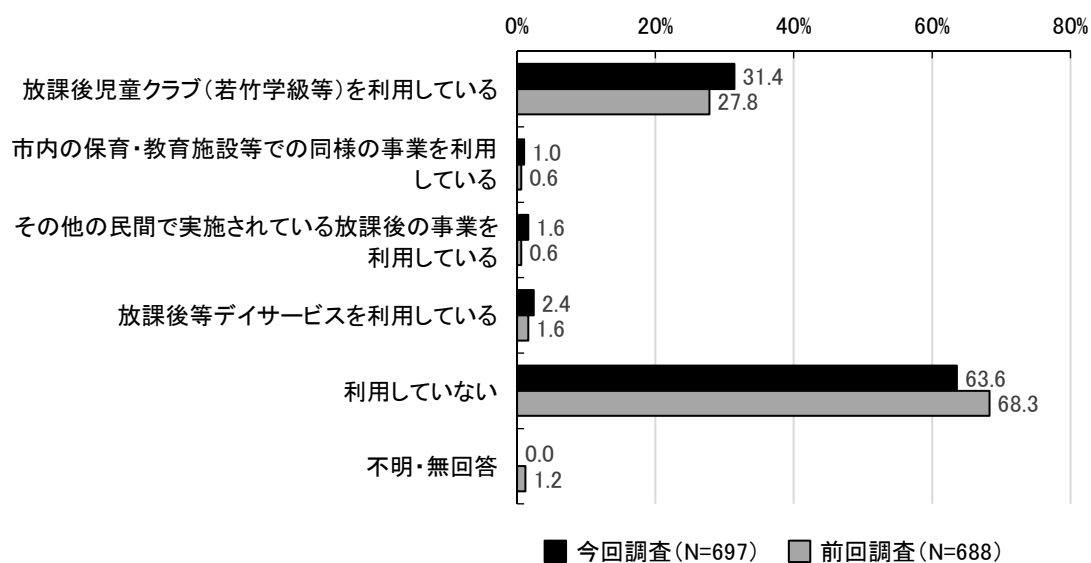


5 お子さんの放課後の過ごし方について

問 10 あて名のお子さんは現在、放課後児童クラブ（若竹学級等）または市内の保育・教育施設等での同様の事業を利用していますか。（選択は1つ）

放課後児童クラブ（若竹学級等）または市内の保育・教育施設等での同様の事業の利用状況についてみると、「利用していない」が 63.6%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用している」が 31.4%、「放課後等デイサービスを利用している」が 2.4%となっています。

前回調査と比較して、「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用している」では 3.6 ポイント高く、一方で「利用していない」では 4.7 ポイント低くなっています。



■教育・保育提供区域

教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「利用していない」が66.5%、2ブロックでは「利用していない」が61.9%、3ブロックでは「利用していない」が62.2%、4ブロックでは「利用していない」が63.8%、5ブロックでは「利用していない」が71.3%、6ブロックでは「利用していない」が58.5%となっています。

(%)

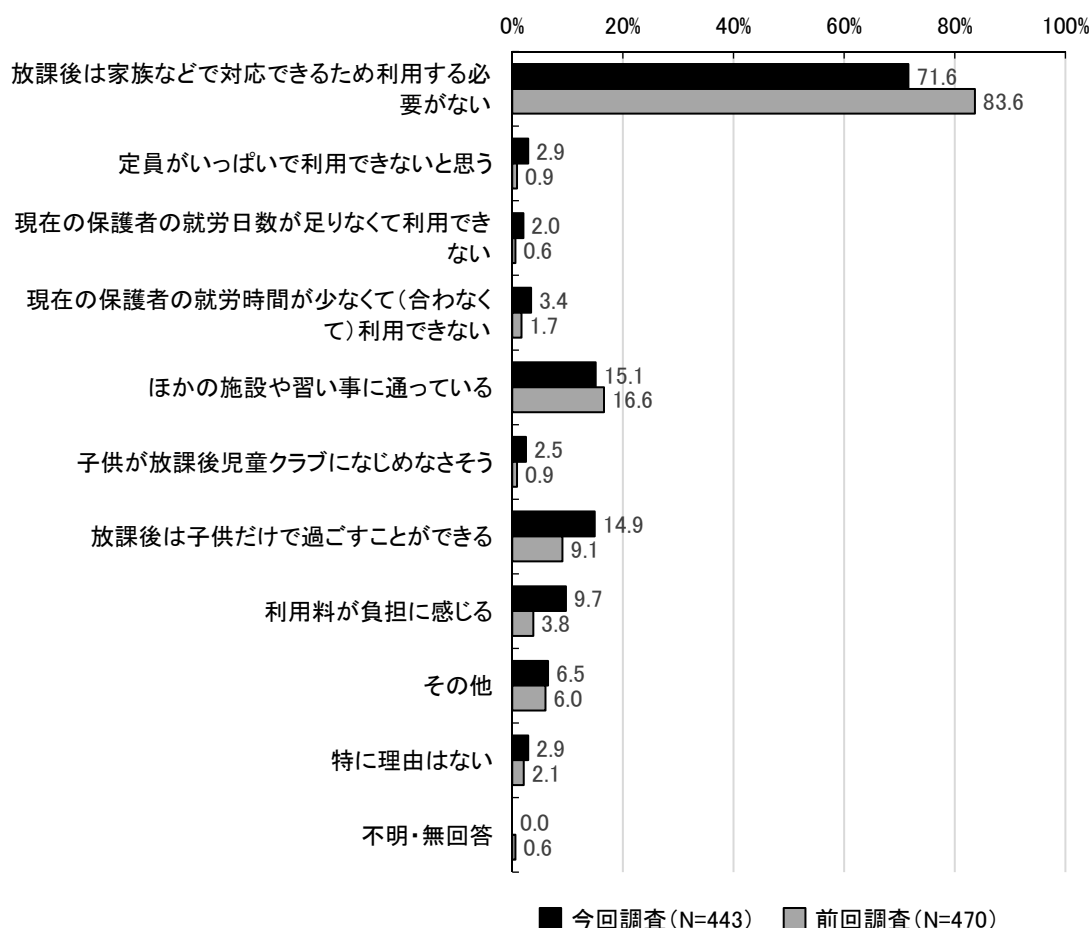
		放課後児童クラブ(若竹学級等)を利用している	市内の保育・教育施設等での同様の事業を利用している	その他の民間で実施されている放課後の事業を利用している	放課後等デイサービスを利用している	利用していない	不明・無回答
1 ブ ロ ッ ク	1ブロック全体(N=164)	27.4	0.0	1.8	4.3	66.5	0.0
	加太中学校区(N=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	西脇中学校区(N=20)	30.0	0.0	0.0	10.0	60.0	0.0
	貴志中学校区(N=73)	27.4	0.0	4.1	4.1	64.4	0.0
	河西中学校区(N=34)	17.6	0.0	0.0	2.9	79.4	0.0
	河北中学校区(N=35)	34.3	0.0	0.0	2.9	62.9	0.0
2 ブ ロ ッ ク	2ブロック全体(N=113)	30.1	2.7	1.8	3.5	61.9	0.0
	楠見中学校区(N=30)	36.7	0.0	0.0	3.3	60.0	0.0
	有功中学校区(N=30)	13.3	3.3	0.0	3.3	80.0	0.0
	紀伊中学校区(N=53)	35.8	3.8	3.8	3.8	52.8	0.0
3 ブ ロ ッ ク	3ブロック全体(N=98)	35.7	0.0	0.0	2.0	62.2	0.0
	高積中学校区(N=27)	29.6	0.0	0.0	3.7	66.7	0.0
	紀之川中学校区(N=43)	34.9	0.0	0.0	2.3	62.8	0.0
	伏虎義務教育学校区(N=28)	42.9	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0
4 ブ ロ ッ ク	4ブロック全体(N=105)	29.5	1.9	3.8	1.0	63.8	0.0
	城東中学校区(N=27)	29.6	0.0	0.0	0.0	70.4	0.0
	日進中学校区(N=78)	29.5	2.6	5.1	1.3	61.5	0.0
5 ブ ロ ッ ク	5ブロック全体(N=80)	28.8	0.0	0.0	0.0	71.3	0.0
	西和中学校区(N=35)	20.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0
	西浜中学校区(N=45)	35.6	0.0	0.0	0.0	64.4	0.0
6 ブ ロ ッ ク	6ブロック全体(N=118)	37.3	1.7	0.8	1.7	58.5	0.0
	東中学校区(N=69)	39.1	2.9	0.0	1.4	56.5	0.0
	東和中学校区(N=26)	34.6	0.0	0.0	3.8	61.5	0.0
	明和中学校区(N=23)	34.8	0.0	4.3	0.0	60.9	0.0

問 10 で「利用していない」を選択された方

問 10-1 その理由は何ですか（選択はいくつでも）

利用していない理由についてみると、「放課後は家族などで対応できるため利用する必要がない」が 71.6%と最も高く、次いで「ほかの施設や習い事に通っている」が 15.1%、「放課後は子供だけで過ごすことができる」が 14.9%となっています。

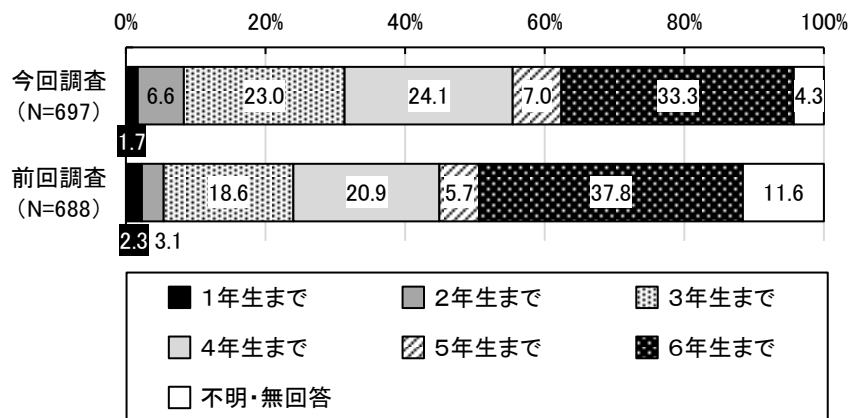
前回調査と比較して、「利用料が負担に感じる」では 5.9 ポイント高く、一方で「放課後は家族などで対応できるため利用する必要がない」では 12.0 ポイント低くなっています。



問 11 放課後児童クラブ（若竹学級等）または市内の保育・教育施設等での同様の事業について、現在利用しているかどうかにかかわらず、あて名のお子さんが利用できるとすれば、何年生まで利用したいと思いますか（思いましたか）。（選択は1つ）

放課後児童クラブ（若竹学級等）または市内の保育・教育施設等での同様の事業を利用したい期間についてみると、「6年生まで」が33.3%と最も高く、次いで「4年生まで」が24.1%、「3年生まで」が23.0%となっています。

前回調査と比較して、「3年生まで」では4.4ポイント高く、一方で「6年生まで」では4.5ポイント低くなっています。

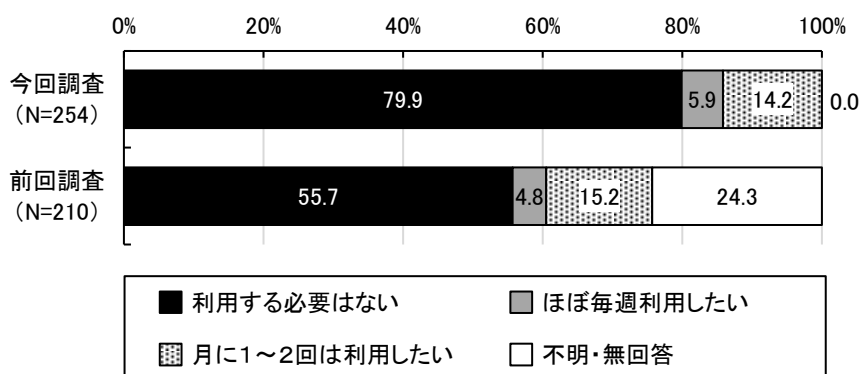


問 10 で「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用している」から「放課後等デイサービスを利用している」までのいずれかを選択された方（何らかの放課後の事業を利用している方）

問 12【土曜日】 あて名のお子さんについて、土曜日に、放課後事業の利用希望はありますか。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。（選択は1つ）

土曜日の放課後事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 79.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 14.2%、「ほぼ毎週利用したい」が 5.9%となっています。

前回調査と比較して、「利用する必要はない」では 24.2 ポイント高く、一方で「月に1～2回は利用したい」では 1.0 ポイント低くなっています。

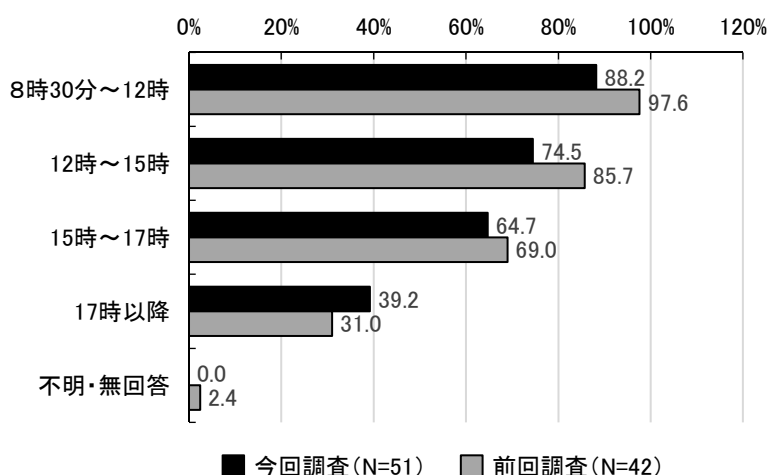


問 12【土曜日】 で「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」のいずれかを選択された方

問 12【土曜日】 利用したい時間帯をお答えください。（利用を希望する時間帯すべてを選択）

土曜日に利用したい時間帯についてみると、「8時30分～12時」が 88.2%と最も高く、次いで「12時～15時」が 74.5%、「15時～17時」が 64.7%となっています。

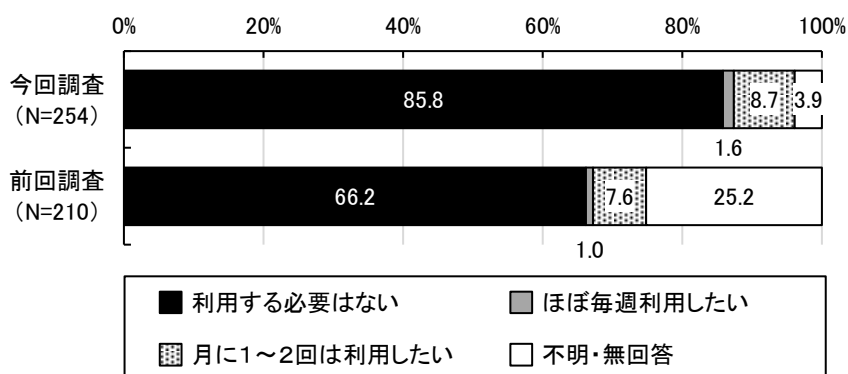
前回調査と比較して、「17時以降」では 8.2 ポイント高く、一方で「12時～15時」では 11.2 ポイント低くなっています。



問 10 で「放課後児童クラブ（若竹学級等）を利用している」から「放課後等デイサービスを利用している」までのいずれかを選択された方（何らかの放課後の事業を利用している方）

問 12【日曜日・祝日】 あて名のお子さんについて、日曜日・祝日に、放課後事業の利用希望はありますか。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。（選択は1つ）

日曜日・祝日の放課後事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が85.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が8.7%、「ほぼ毎週利用したい」が1.6%となっています。

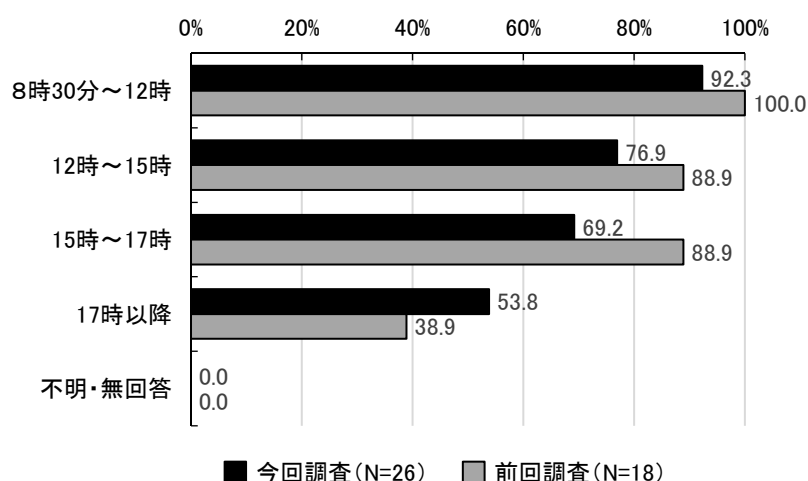


問 12【日曜日・祝日】で「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」のいずれかを選択された方

問 12【日曜日・祝日】 利用したい時間帯をお答えください。（利用を希望する時間帯すべてを選択）

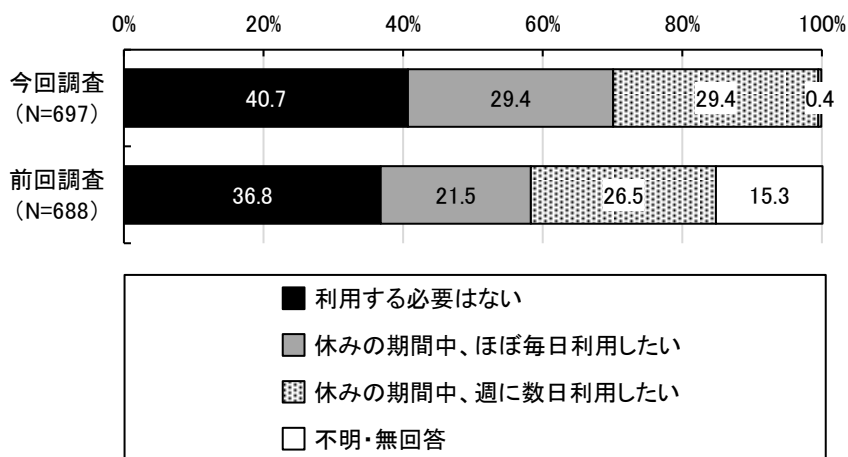
日曜日・祝日に利用したい時間帯についてみると、「8時30分～12時」が92.3%と最も高く、次いで「12時～15時」が76.9%、「15時～17時」が69.2%となっています。

前回調査と比較して、「17時以降」では14.9ポイント高く、一方で「15時～17時」では19.7ポイント低くなっています。



問 13 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後事業の利用希望はありますか。（選択は1つ） なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が40.7%と最も高く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」「休みの期間中、週に数日利用したい」がともに29.4%となっています。

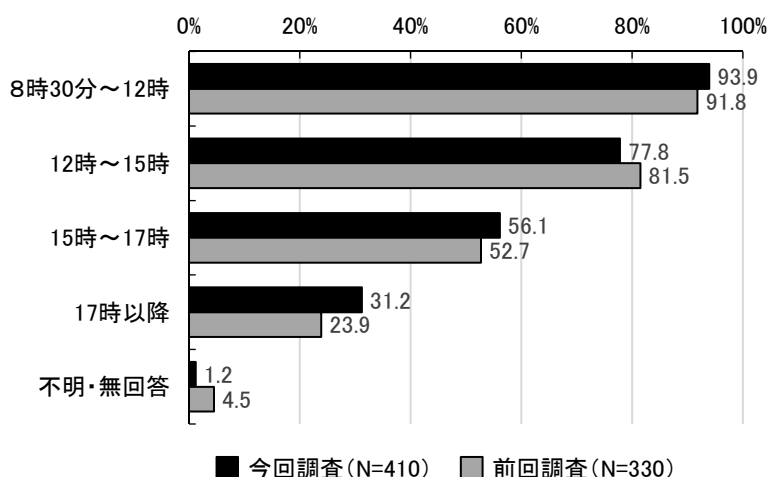


問 13 で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」「休みの期間中、週に数日利用したい」のいずれかを選択された方

問 13 利用したい時間帯をお答えください。（利用を希望する時間帯すべてを選択）

長期休暇期間中に利用したい時間帯についてみると、「8時30分～12時」が93.9%と最も高く、次いで「12時～15時」が77.8%、「15時～17時」が56.1%となっています。

前回調査と比較して、「17時以降」では7.3ポイント高く、一方で「12時～15時」では3.7ポイント低くなっています。

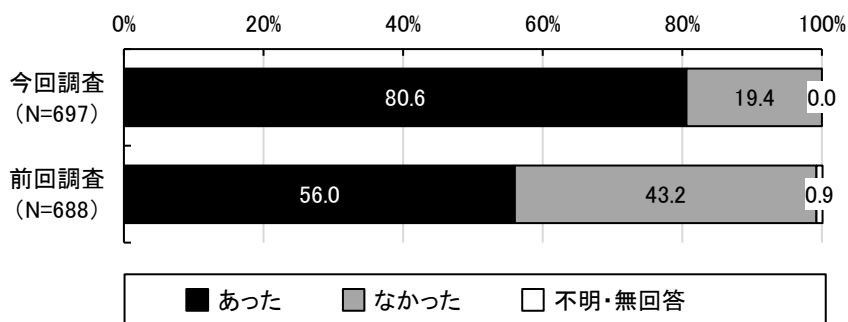


6 お子さんの病気の際の対応について

問 14 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで小学校を休まなければならなかったことはありますか。(選択は1つ)

お子さんが病気やケガで小学校を休まなければならなかった経験についてみると、今回調査では「あった」が80.6%、「なかった」が19.4%となっています。

前回調査と比較して、「あった」では24.6ポイント高く、一方で「なかった」では23.8ポイント低くなっています。

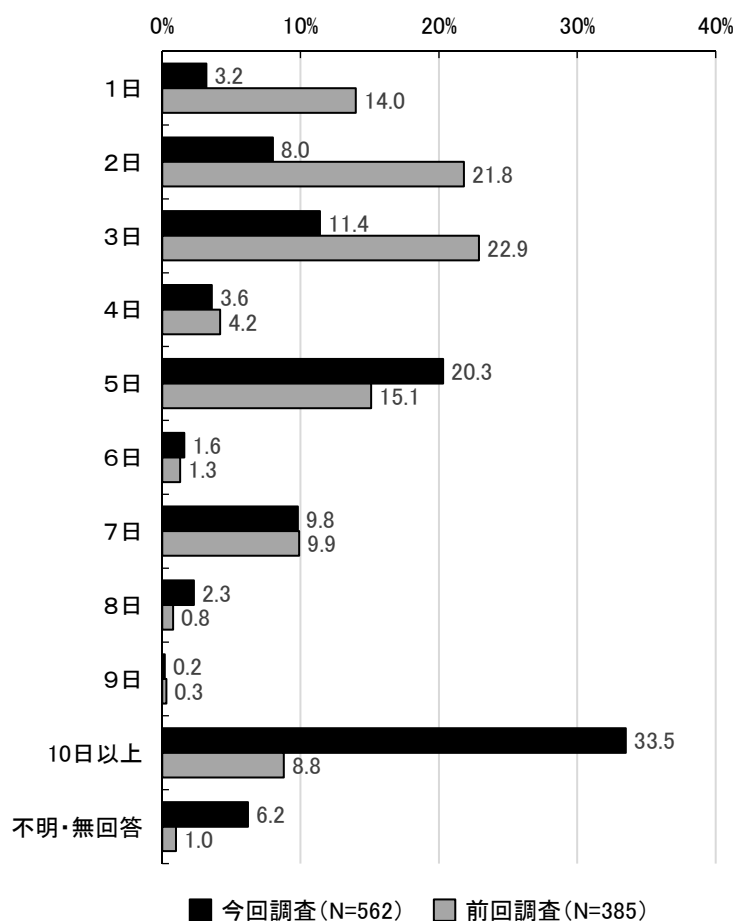


問 14 で「あった」を選択された方

問 14-1 あて名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった日数は、1 年間に
だいたい何日くらいありましたか。

お子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった年間日数についてみると、「10 日以上」
が 33.5%と最も高く、次いで「5 日」が 20.3%、「3 日」が 11.4%となっています。

前回調査と比較して、「10 日以上」では 24.7 ポイント高く、一方で「2 日」では 13.8 ポイント低く
なっています。

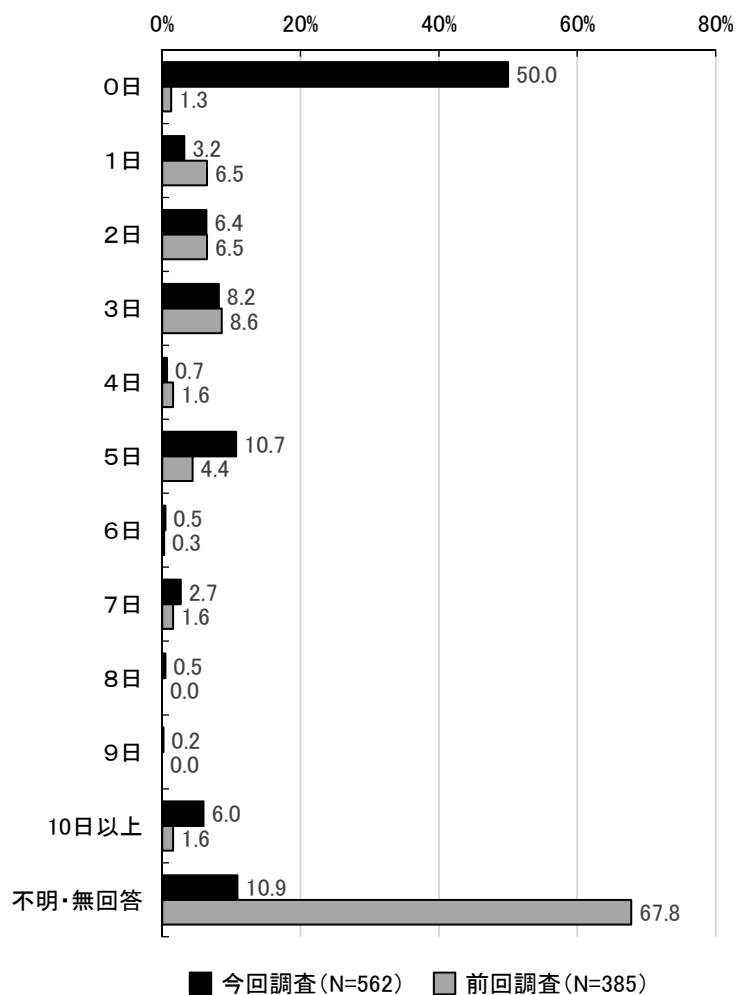


問 14 で「あった」を選択された方

問 14-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思った日数はだいたい何日くらいありましたか。

「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思った日数についてみると、「0日」が50.0%と最も高く、次いで「5日」が10.7%、「3日」が8.2%となっています。

前回調査と比較して、「0日」では48.7ポイント高く、一方で「1日」では3.3ポイント低くなっています。

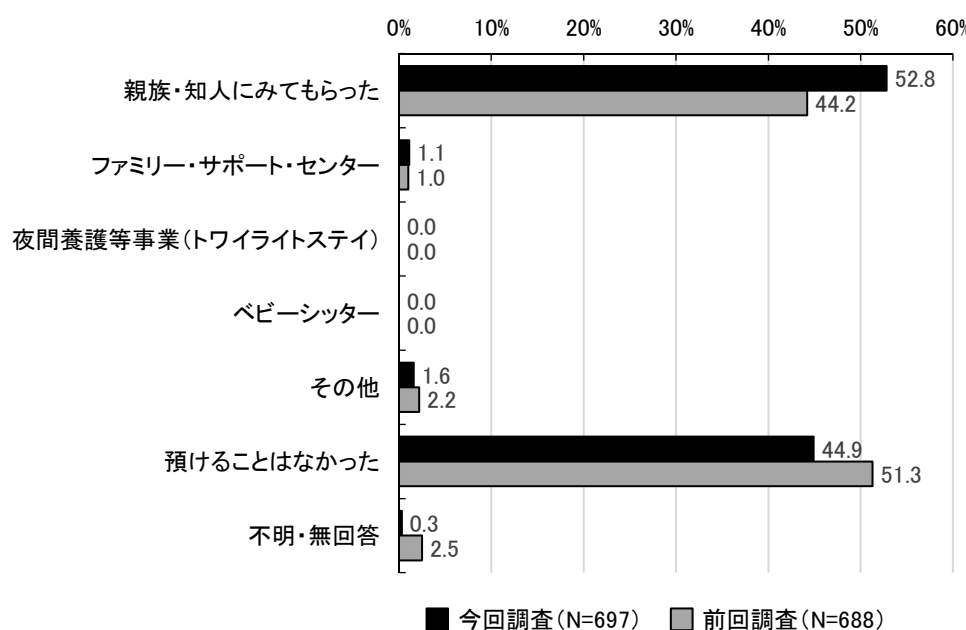


7 お子さんの不定期な一時預かり等の利用について

問 15 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の理由として、子供を家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。(選択はいくつでも)

私用、親の通院、不定期の就労等の理由として、子供を家族以外の誰かに一時的に預けた経験についてみると、「親族・知人にみてもらった」が52.8%と最も高く、次いで「預けることはなかった」が44.9%となっています。

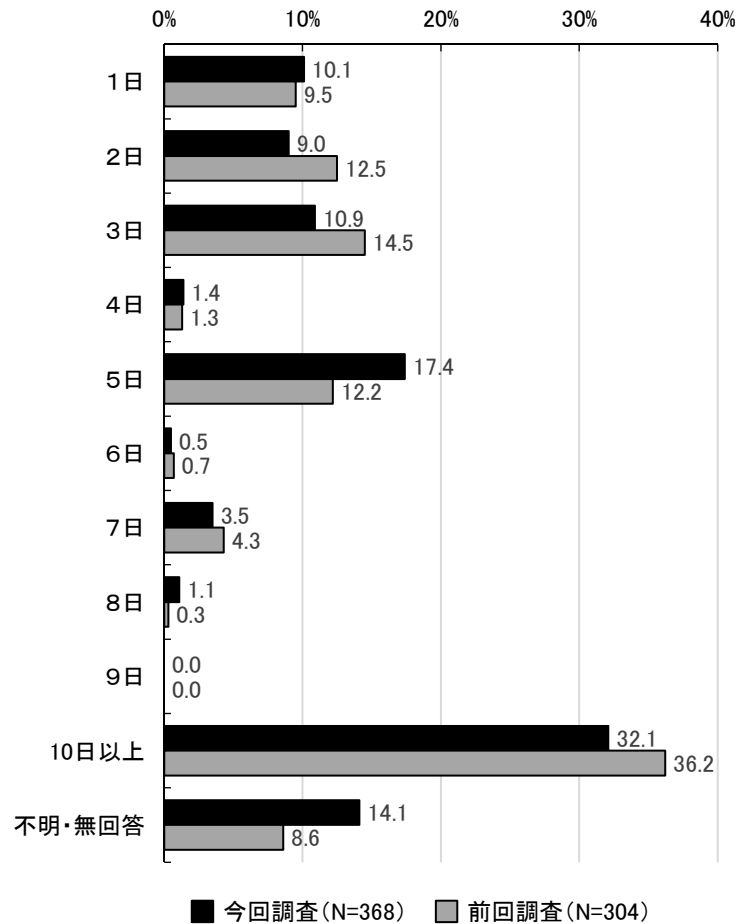
前回調査と比較して、「親族・知人にみてもらった」では8.6ポイント高く、一方で「預けることはなかった」では6.4ポイント低くなっています。



問 15 親族・知人にみてもらった 年間日数

親族・知人にみてもらった年間日数についてみると、「10 日以上」が 32.1%と最も高く、次いで「5 日」が 17.4%、「3 日」が 10.9%となっています。

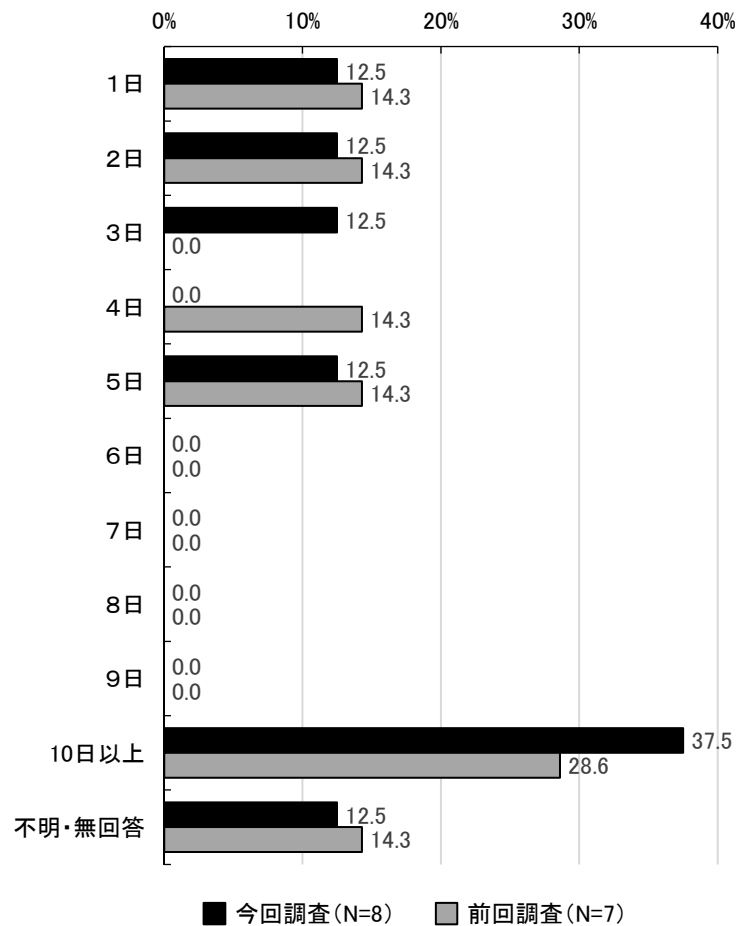
前回調査と比較して、「5 日」では 5.2 ポイント高く、一方で「10 日以上」では 4.1 ポイント低くなっています。



問 15 ファミリー・サポート・センター 年間日数

ファミリー・サポート・センターを利用した年間日数についてみると、「10 日以上」が 37.5%と最も高く、次いで「1 日」「2 日」「3 日」「5 日」がそれぞれ 12.5%となっています。

前回調査と比較して、「3 日」では 12.5 ポイント高く、一方で「4 日」では 14.3 ポイント低くなっています。



問 15 夜間養護等事業（トワイライトステイ） 年間日数

対象者なし

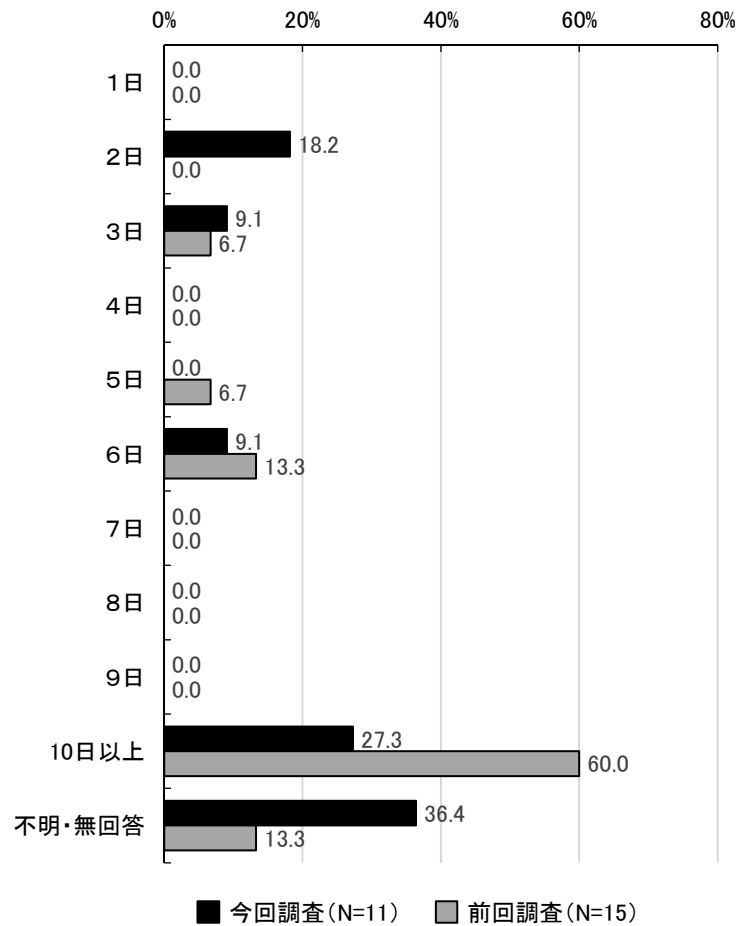
問 15 ベビーシッター 年間日数

対象者なし

問 15 その他 年間日数

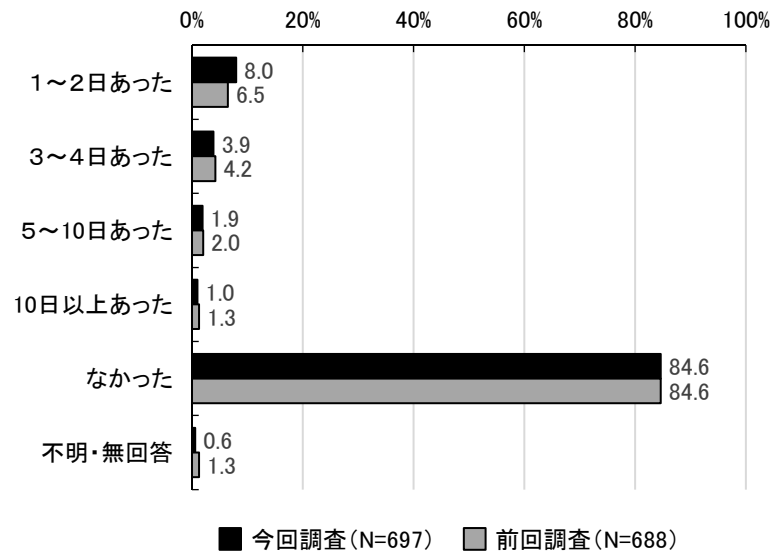
その他の対応をした年間日数についてみると、「10 日以上」が 27.3%と最も高く、次いで「2 日」が 18.2%、「3 日」「6 日」がともに 9.1%となっています。

前回調査と比較して、「2 日」では 18.2 ポイント高く、一方で「10 日以上」では 32.7 ポイント低くなっています。



問 16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（選択は1つ）

保護者の用事により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験についてみると、「なかった」が84.6%と最も高く、次いで「1～2日あった」が8.0%、「3～4日あった」が3.9%となっています。

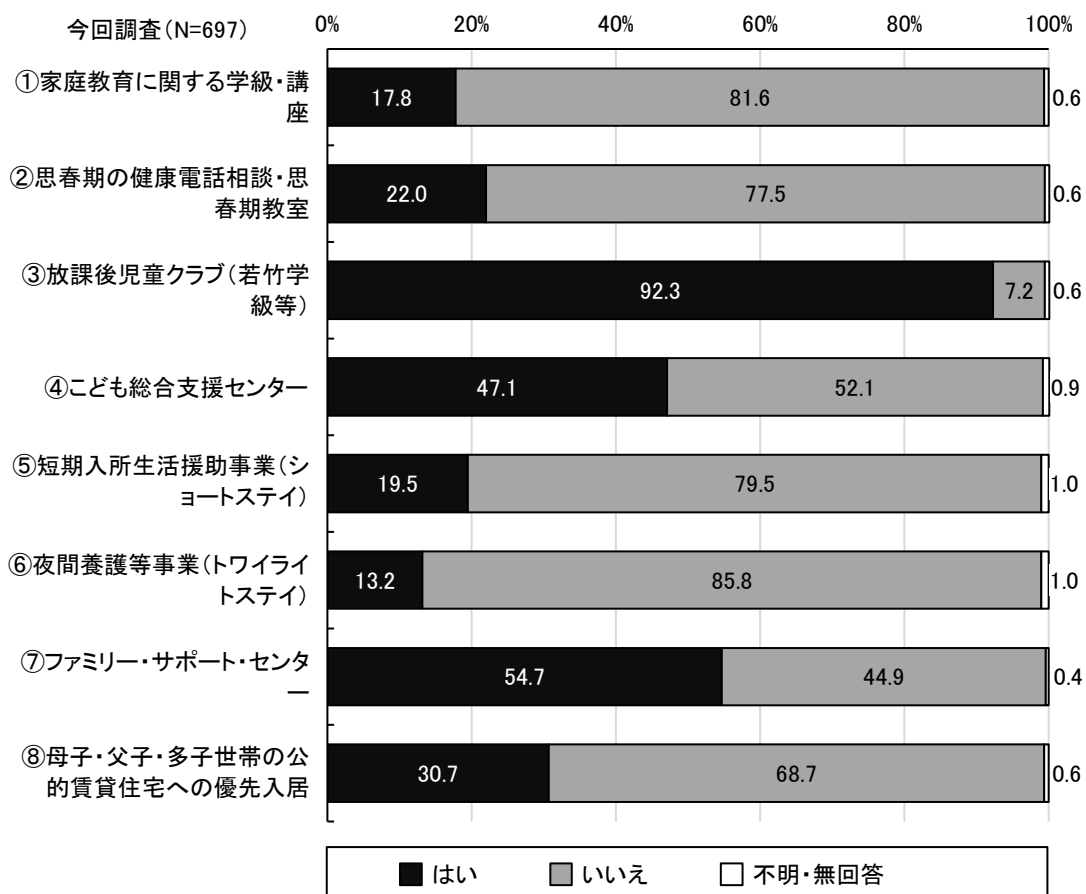


8 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 <A：知っている> 下記の事業で知っているものはありますか。（該当するものを選択）

事業の認知度についてみると、[③放課後児童クラブ（若竹学級等）][⑦ファミリー・サポート・センター]では「はい」が5割以上となっています。

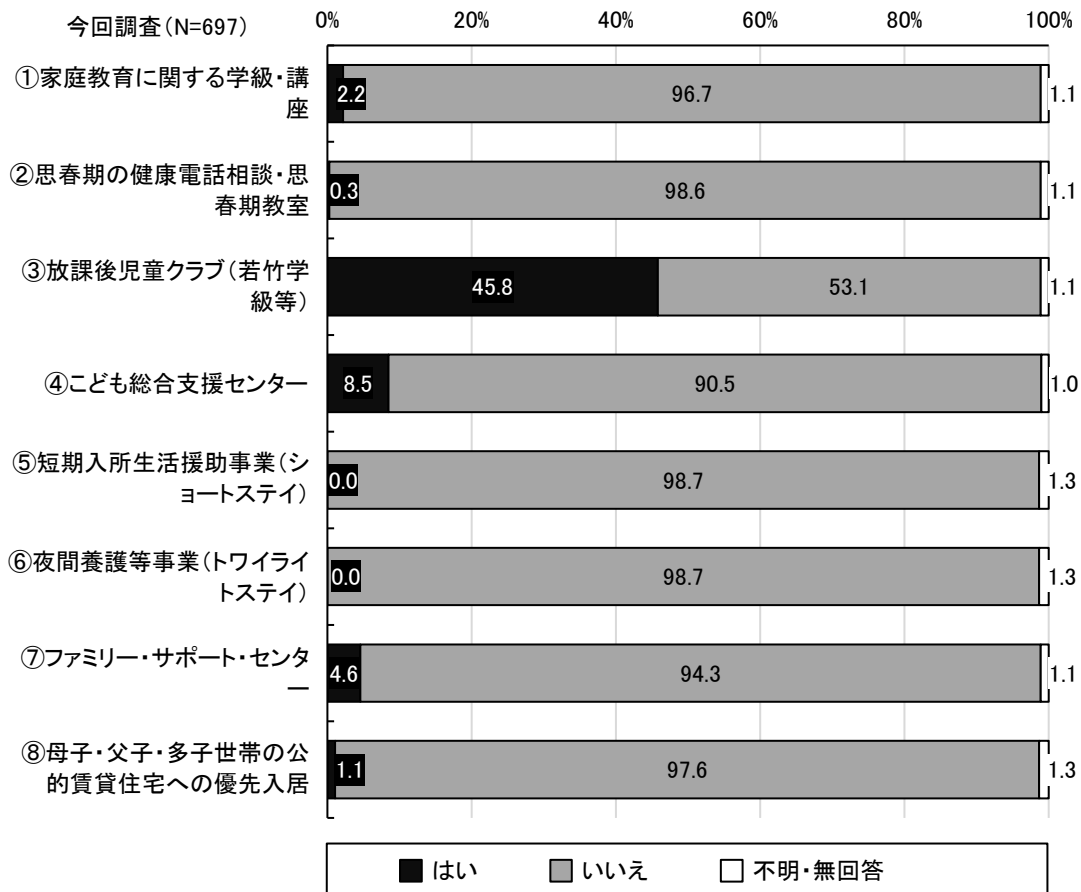
一方、[①家庭教育に関する学級・講座][②思春期の健康電話相談・思春期教室][④こども総合支援センター][⑤短期入所生活援助事業（ショートステイ）][⑥夜間養護等事業（トワイライトステイ）][⑧母子・父子・多子世帯の公的賃貸住宅への優先入居]では「いいえ」が5割以上となっています。



問 17 <B：利用したことがある> 下記の事業でこれまでに利用したことがあるものはありませんか。（該当するものを選択）

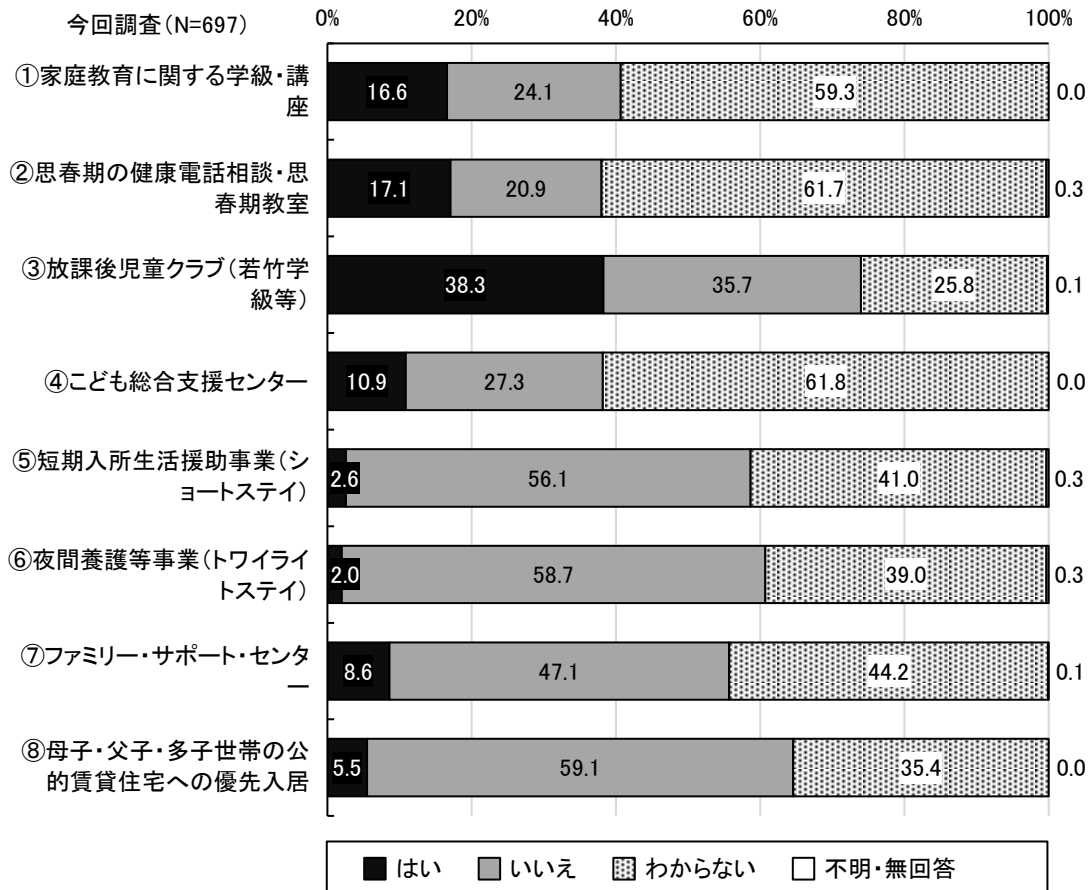
事業の利用経験についてみると、[③放課後児童クラブ（若竹学級等）]では「はい」（利用したことがある）が45.8%となっています。

一方、[①家庭教育に関する学級・講座][②思春期の健康電話相談・思春期教室][④こども総合支援センター][⑤短期入所生活援助事業（ショートステイ）][⑥夜間養護等事業（トワイライトステイ）][⑦ファミリー・サポート・センター][⑧母子・父子・多子世帯の公的賃貸住宅への優先入居]では「いいえ」（利用したことがない）が9割台となっています。



問 17 <C：今後利用したい> 下記の事業で今後、利用したいと思うものはありますか。（該当するものを選択）

事業の利用意向についてみると、[③放課後児童クラブ（若竹学級等）]では「はい」（利用したい）が38.3%、[⑤短期入所生活援助事業（ショートステイ）][⑥夜間養護等事業（トワイライトステイ）][⑦ファミリー・サポート・センター][⑧母子・父子・多子世帯の公的賃貸住宅への優先入居]では「いいえ」（利用したいとは思わない／利用するつもりはない）が4～5割台となっています。



■前回調査比較（「不明・無回答」を除いて再集計した数値で比較）

認知度について前回調査と比較すると、[⑦ファミリー・サポート・センター][⑧母子・父子・多子世帯の公的賃貸住宅への優先入居]では5.0ポイント以上低くなっています。

利用経験については[③放課後児童クラブ（若竹学級等）]では4.9ポイント高くなっています。

利用意向については、多くの事業について高くなっている傾向がみられ、[①家庭教育に関する学級・講座]を除く7つの事業について利用意向が高くなっています。

(%)

	A.認知度		B.利用経験		C.利用意向	
	今回調査	前回調査	今回調査	前回調査	今回調査	前回調査
①家庭教育に関する学級・講座	17.9	20.0	2.2	4.4	16.6	17.2
②思春期の健康電話相談・思春期教室	22.1	24.7	0.3	0.3	17.1	16.4
③放課後児童クラブ（若竹学級等）	92.8	97.6	46.3	41.4	38.4	36.2
④こども総合支援センター	47.5	45.2	8.6	6.7	10.9	10.0
⑤短期入所生活援助事業（ショートステイ）	19.7	20.8	0.0	0.3	2.6	1.3
⑥夜間養護等事業（トワイライトステイ）	13.3	14.6	0.0	0.0	2.0	0.6
⑦ファミリー・サポート・センター	54.9	64.4	4.6	4.0	8.6	6.1
⑧母子・父子・多子世帯の公的賃貸住宅への優先入居	30.9	42.6	1.2	0.5	5.5	2.8

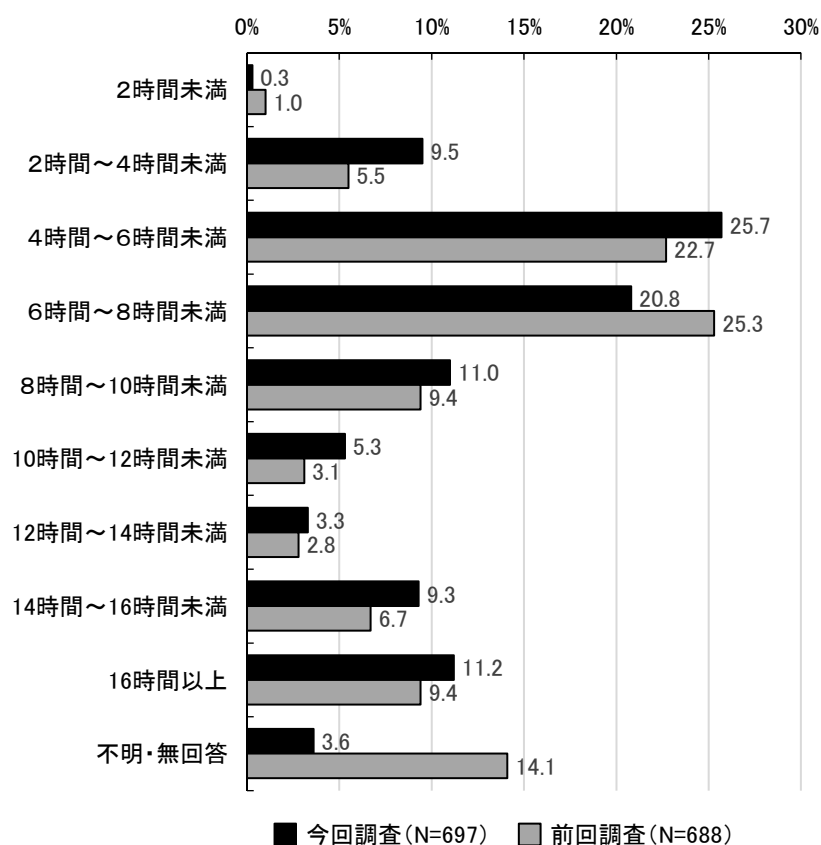
※前回調査結果よりも高くなっているものを太字で表記

9 仕事と生活の調査（ワーク・ライフ・バランス）について

問 18【母親】 1日当たりの子供と一緒に過ごす時間はどのくらいですか（1週間の平均的な時間をお答えください）。

1日当たりの子供と一緒に過ごす時間についてみると、母親では「4時間～6時間未満」が25.7%と最も高く、次いで「6時間～8時間未満」が20.8%、「16時間以上」が11.2%となっています。

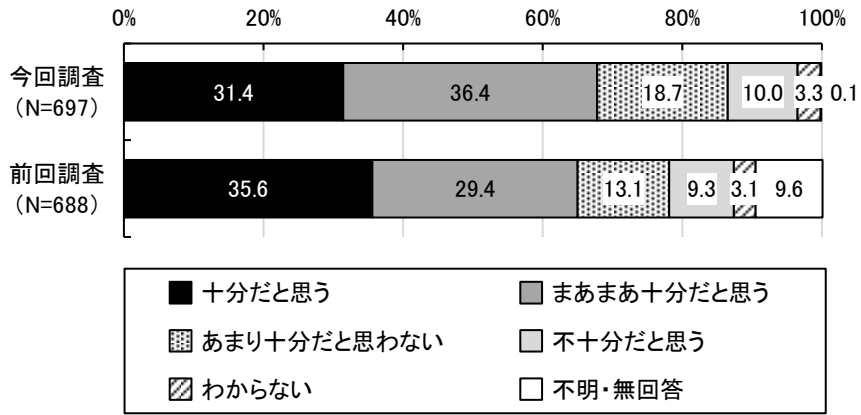
前回調査と比較して、「2時間～4時間未満」では4.0ポイント高く、一方で「6時間～8時間未満」では4.5ポイント低くなっています。



問 18【母親】 また、その時間は十分だと思いますか。(選択は1つ)

子供と過ごす時間は十分だと思うかについてみると、「まあまあ十分だと思う」が36.4%と最も高く、次いで「十分だと思う」が31.4%、「あまり十分だと思わない」が18.7%となっています。

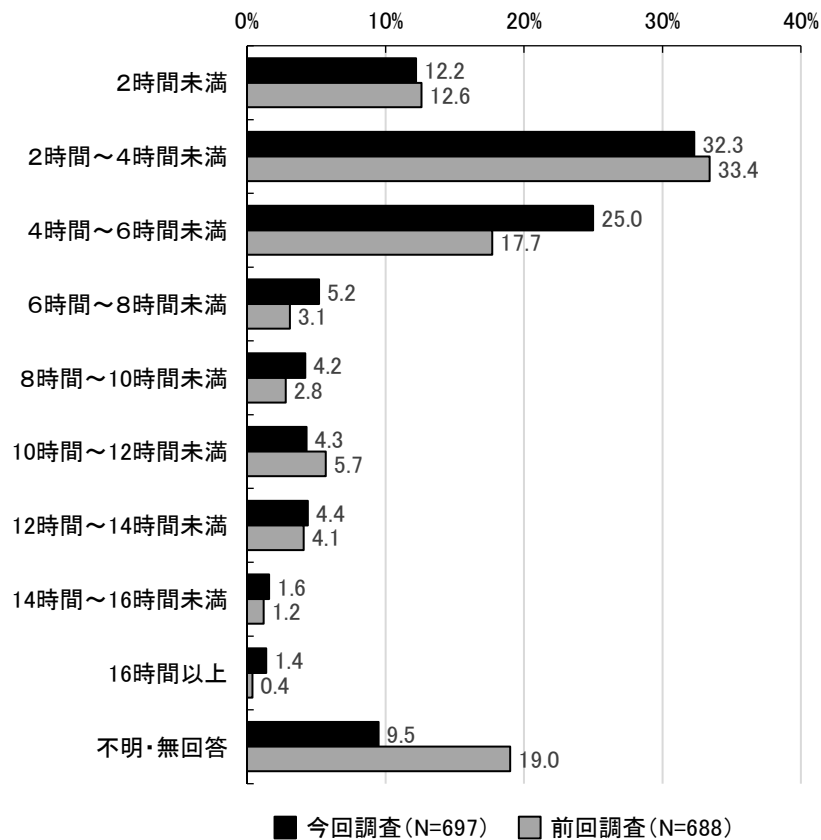
前回調査と比較して、「まあまあ十分だと思う」では7.0ポイント高く、一方で「十分だと思う」では4.2ポイント低くなっています。



問 18【父親】 1日当たりの子供と一緒に過ごす時間はどのくらいですか（1週間の平均的な時間をお答えください）。

1日当たりの子供と一緒に過ごす時間についてみると、父親では「2時間～4時間未満」が32.3%と最も高く、次いで「4時間～6時間未満」が25.0%、「2時間未満」が12.2%となっています。

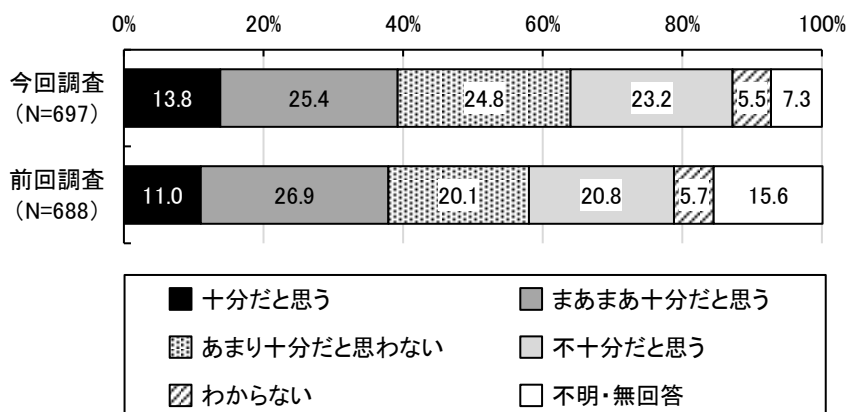
前回調査と比較して、「4時間～6時間未満」では7.3ポイント高く、一方で「10時間～12時間未満」では1.4ポイント低くなっています。



問 18【父親】 また、その時間は十分だと思いますか。（選択は1つ）

子供と過ごす時間は十分だと思うかについてみると、「まあまあ十分だと思う」が25.4%と最も高く、次いで「あまり十分だと思わない」が24.8%、「不十分だと思う」が23.2%となっています。

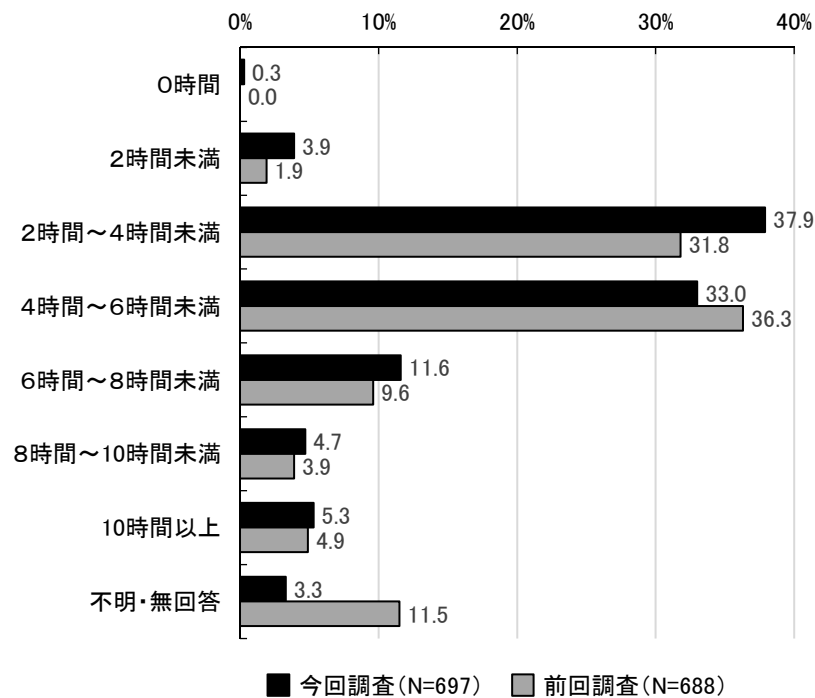
前回調査と比較して、「あまり十分だと思わない」では4.7ポイント高く、一方で「まあまあ十分だと思う」では1.5ポイント低くなっています。



問 18-1 【母親】 1日当たり家事を何時間くらいしますか。(1週間の平均的な時間をお答えください)

1日当たりの家事の時間についてみると、母親では「2時間～4時間未満」が37.9%と最も高く、次いで「4時間～6時間未満」が33.0%、「6時間～8時間未満」が11.6%となっています。

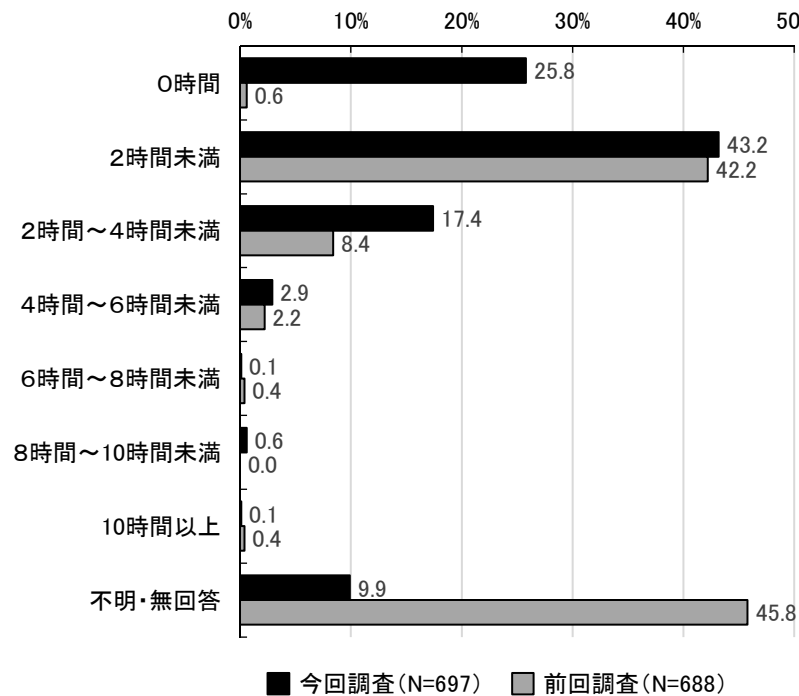
前回調査と比較して、「2時間～4時間未満」では6.1ポイント高く、一方で「4時間～6時間未満」では3.3ポイント低くなっています。



問 18-1 【父親】 1日当たり家事を何時間くらいしますか。(1週間の平均的な時間をお答えください)

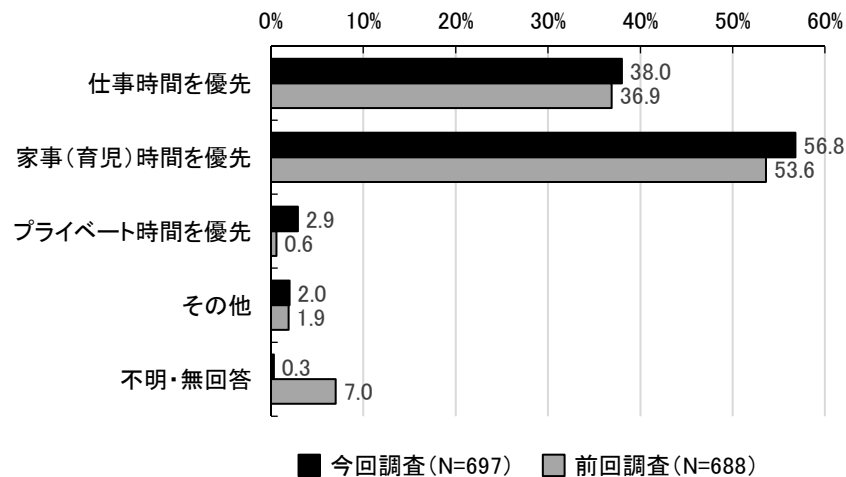
1日当たりの家事の時間についてみると、父親では「2時間未満」が43.2%と最も高く、次いで「0時間」が25.8%、「2時間～4時間未満」が17.4%となっています。

前回調査と比較して、「0時間」では25.2ポイント高く、「2時間～4時間未満」では9.0ポイント高くなっています。



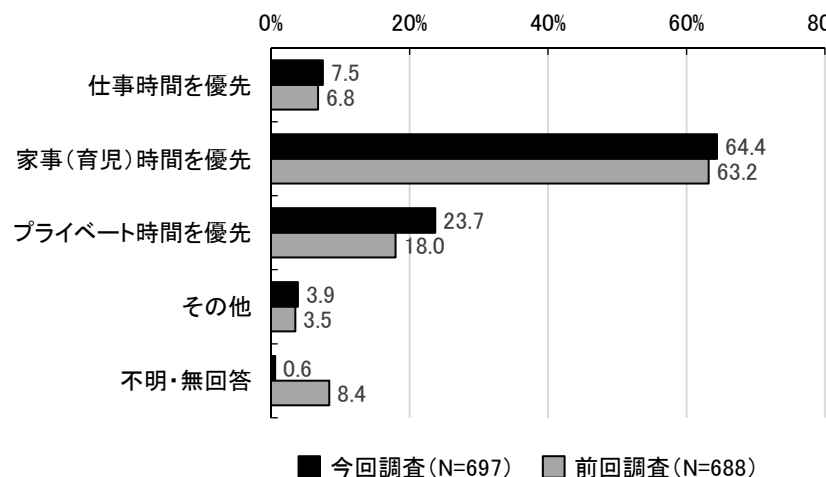
問 18-2 【現実】 あなたの家庭の生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。

家庭の生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の現実的な優先度についてみると、「家事（育児）時間を優先」が 56.8%と最も高く、次いで「仕事時間を優先」が 38.0%、「プライベート時間を優先」が 2.9%となっています。



問 18-2 【希望】 あなたの家庭の生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。

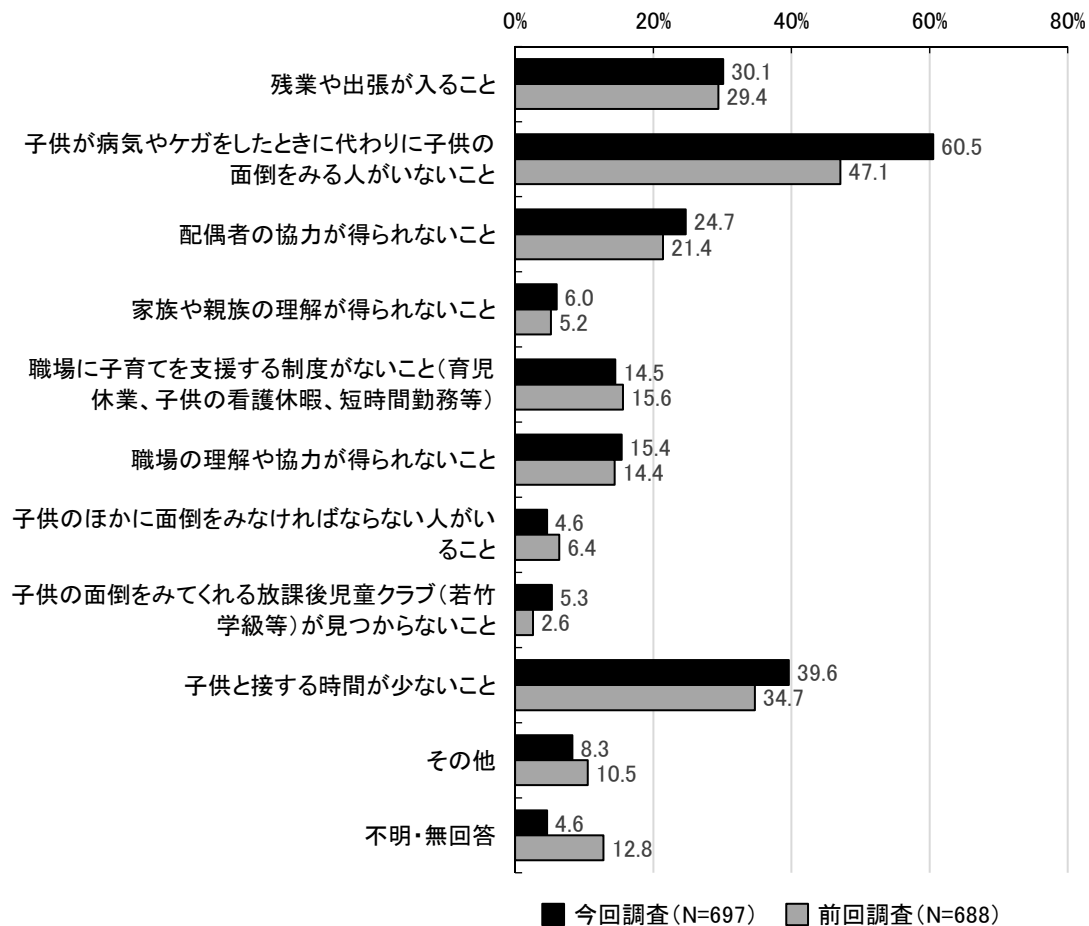
家庭の生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の希望の優先度についてみると、「家事（育児）時間を優先」が 64.4%と最も高く、次いで「プライベート時間を優先」が 23.7%、「仕事時間を優先」が 7.5%となっています。



問 18-3 あなたにとって、仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。(選択は
いくつでも)

仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことについてみると、「子供が病気やケガをしたときに
代わりに子供の面倒をみる人がいないこと」が60.5%と最も高く、次いで「子供と接する時間が少ない
こと」が39.6%、「残業や出張が入ること」が30.1%となっています。

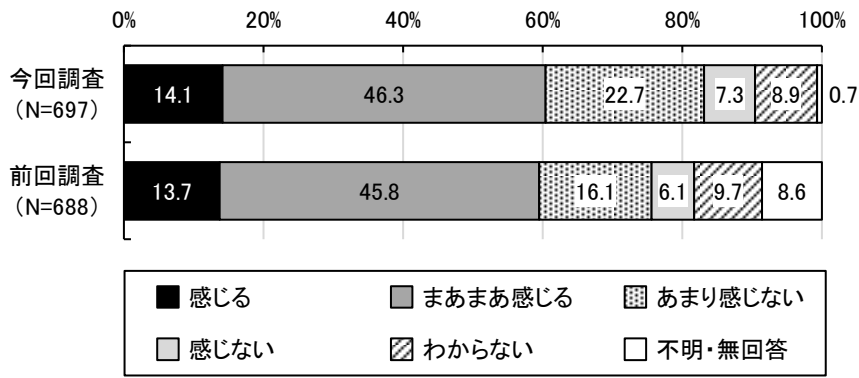
前回調査と比較して、「子供が病気やケガをしたときに代わりに子供の面倒をみる人がいないこと」
では13.4ポイント、「子供と接する時間が少ないこと」が4.9ポイント高くなっています。



問 18-4 あなたの家庭では、仕事と生活の調和が図られていると感じますか。(選択は1つ)

仕事と生活の調和が図られていると感じるかについてみると、「まあまあ感じる」が 46.3%と最も高く、次いで「あまり感じない」が 22.7%、「感じる」が 14.1%となっています。

前回調査と比較して、「あまり感じない」では 6.6 ポイント高くなっています。

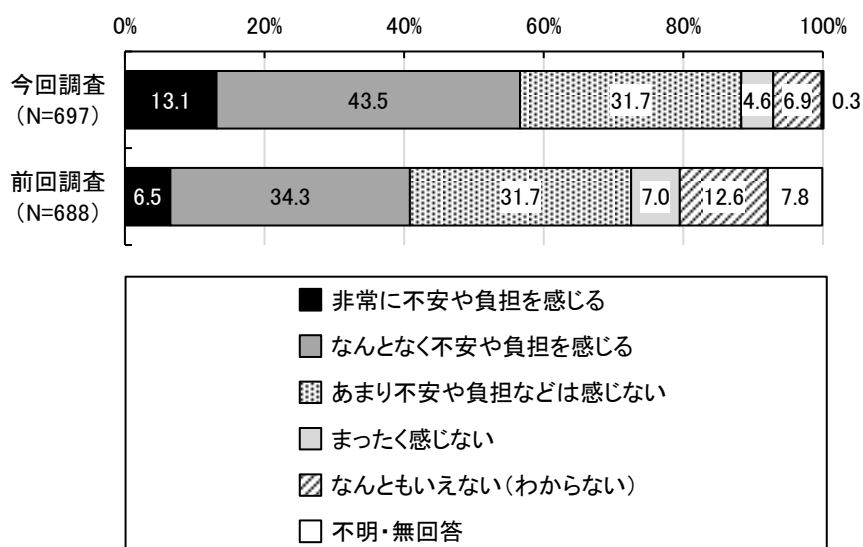


10 子供の健全な育成について

問 19 子育てに関して不安感や負担感等を感じていますか。(選択は1つ)

子育てに関する不安感や負担感等についてみると、「なんとなく不安や負担を感じる」が43.5%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が31.7%、「非常に不安や負担を感じる」が13.1%となっています。

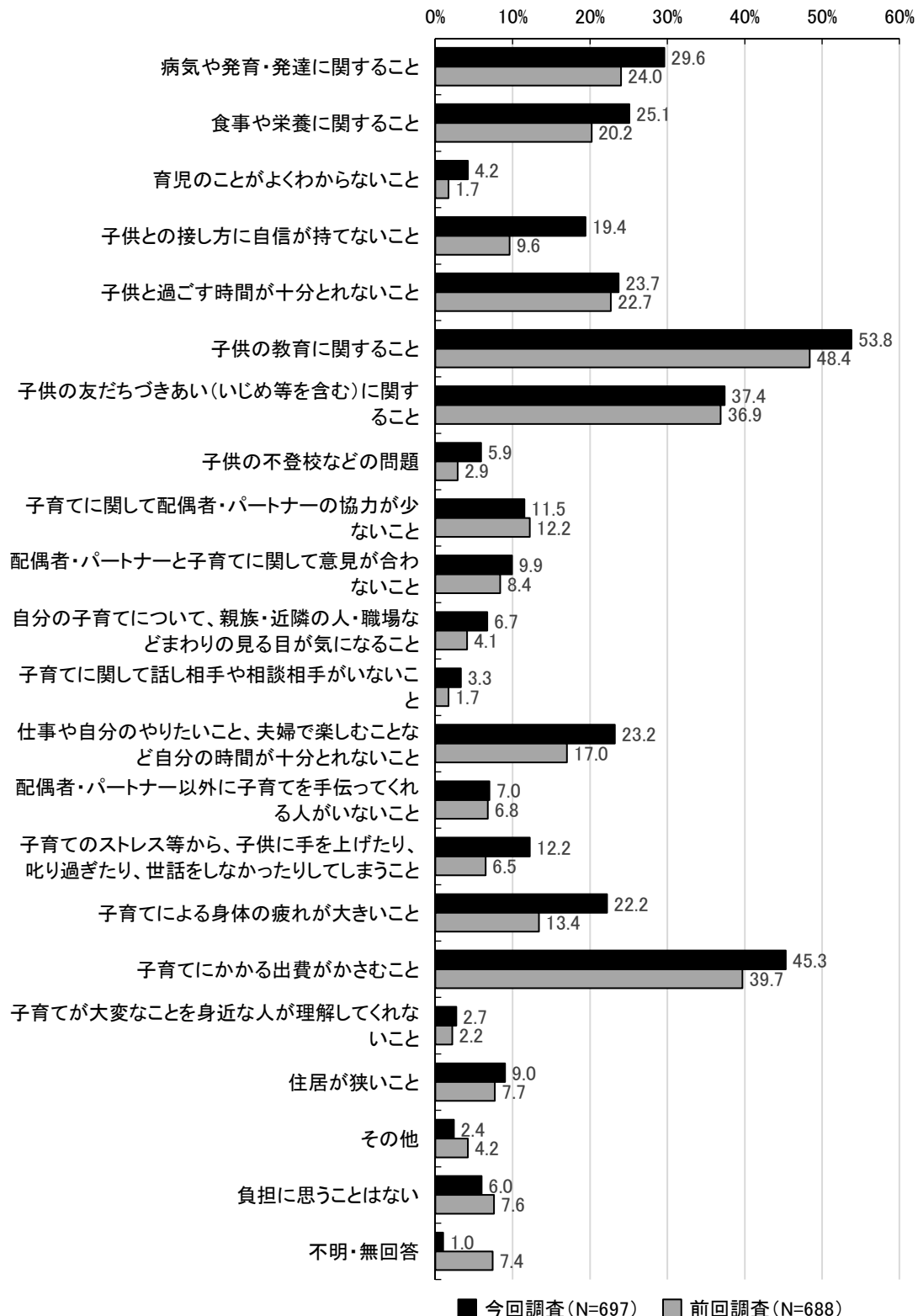
前回調査と比較して、「なんとなく不安や負担を感じる」では9.2ポイント高く、一方で「なんともいえない(わからない)」では5.7ポイント低くなっています。



問 20 子育てに関して、日頃悩んでいること、または、気になることはどのようなことですか。(選択はいくつでも)

子育てに関して、日頃悩んでいること、または、気になることについてみると、「子供の教育に関する事」が53.8%と最も高く、次いで「子育てにかかる出費がかさむこと」が45.3%、「子供の友だちづきあい（いじめ等を含む）に関する事」が37.4%となっています。

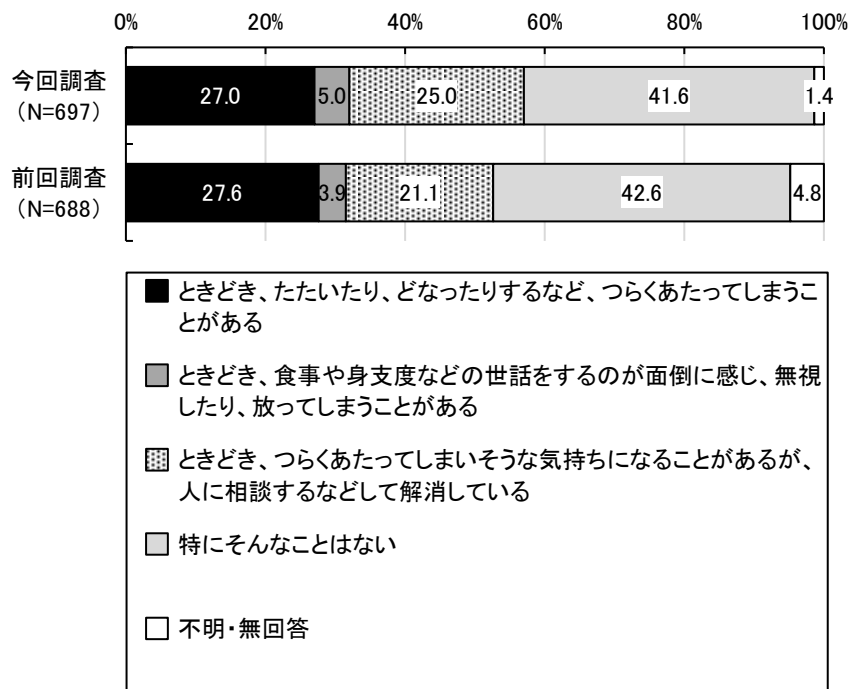
前回調査と比較して、「子供との接し方に自信が持てないこと」では9.8ポイント、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が8.8ポイント高くなっています。



問 21 子育ての悩みや不安から、子供につらくあたってしまうようなことがありますか。(選択は1つ)

子育ての悩みや不安から、子供につらくあたってしまうようなことがあるかについてみると、「特にそんなことはない」が41.6%と最も高く、次いで「ときどき、たたいたり、どなったりするなど、つらくあたってしまうことがある」が27.0%、「ときどき、つらくあたってしまいそうな気持ちになることがあるが、人に相談するなどして解消している」が25.0%となっています。

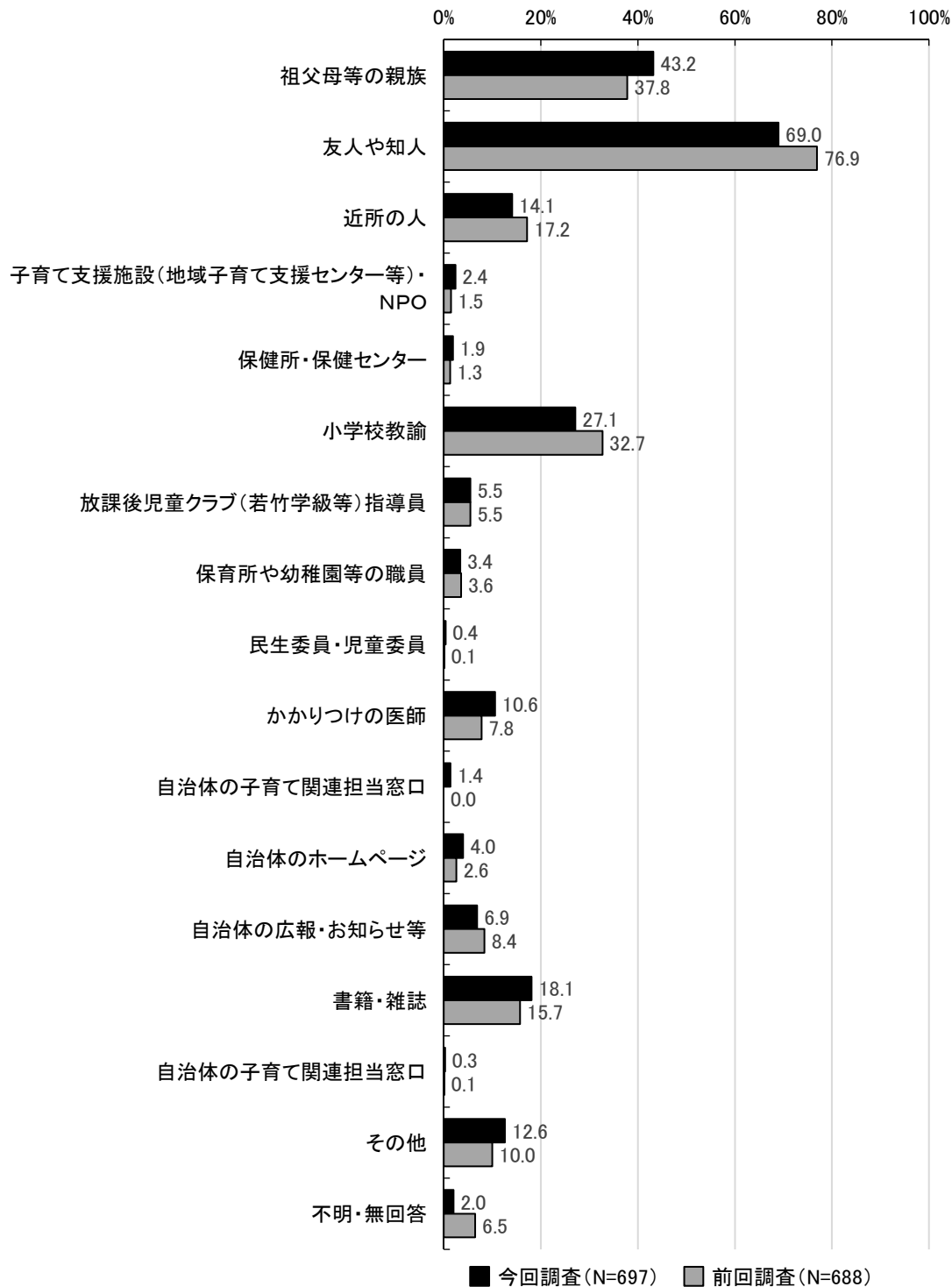
前回調査と比較して、「ときどき、つらくあたってしまいそうな気持ちになることがあるが、人に相談するなどして解消している」では3.9ポイント高く、一方で「特にそんなことはない」では1.0ポイント低くなっています。



問 22 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、主に誰（どこ）から情報を収集していますか。（選択はいくつでも）

子育てをする上での主な情報源についてみると、「友人や知人」が 69.0%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が 43.2%、「小学校教諭」が 27.1%となっています。

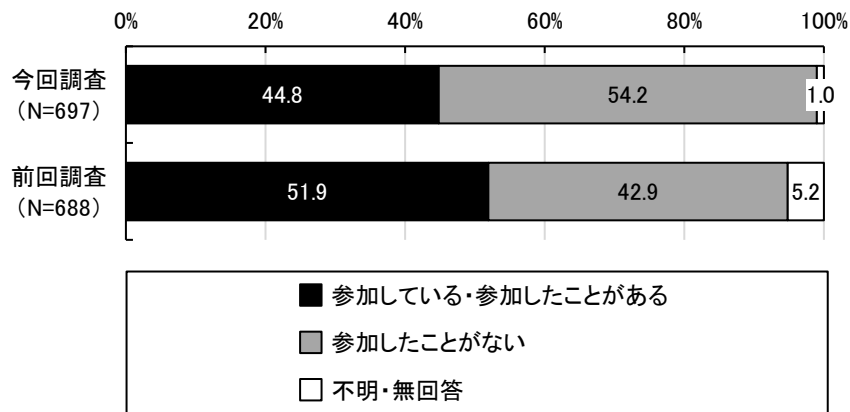
前回調査と比較して、「祖父母等の親族」では 5.4 ポイント高く、一方で「友人や知人」では 7.9 ポイント低くなっています。



問 23 あて名のお子さんは、子ども会やスポーツ少年団・趣味のサークルなどの、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。(選択は1つ)

地域活動やグループ活動などへの参加経験についてみると、今回調査では「参加したことがない」が54.2%、「参加している・参加したことがある」が44.8%となっています。

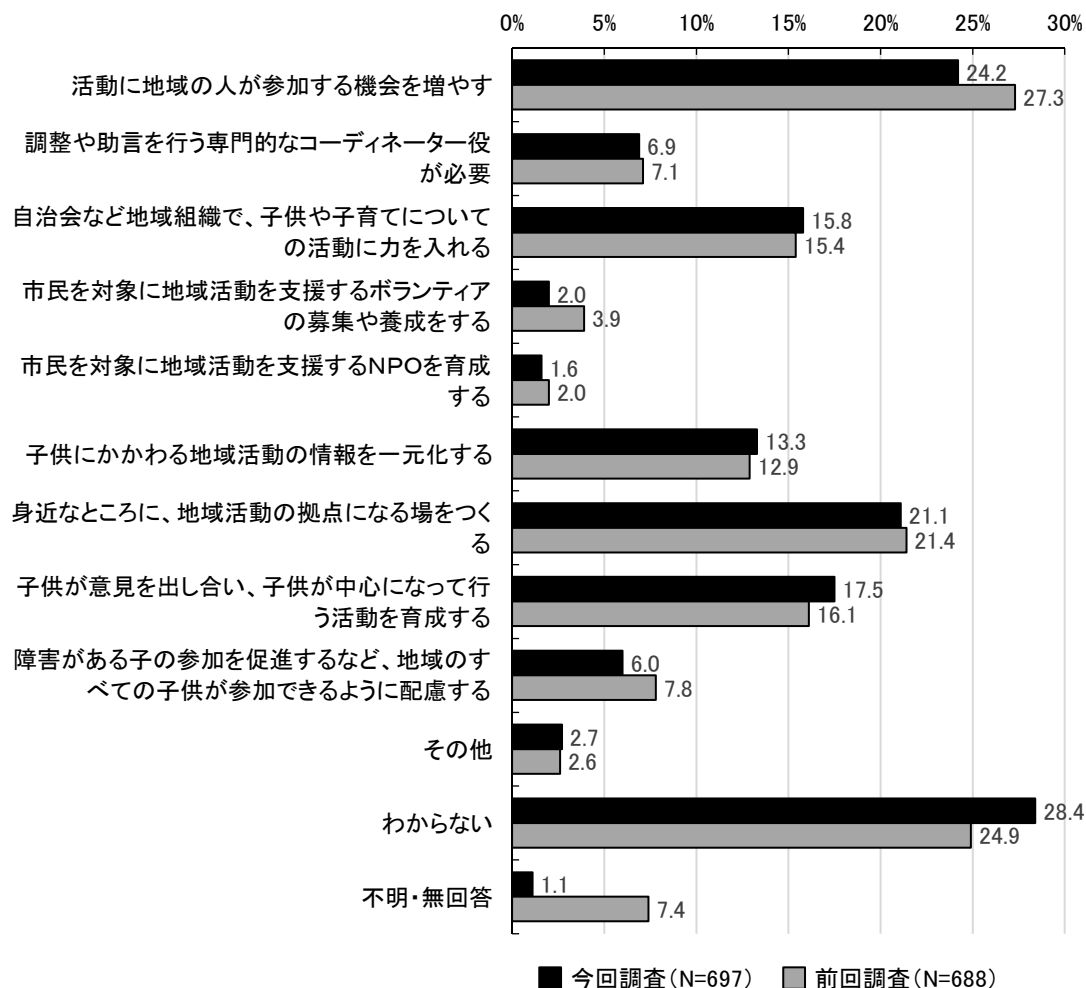
前回調査と比較して、「参加したことがない」では11.3ポイント高く、一方で「参加している・参加したことがある」では7.1ポイント低くなっています。



問 24 あなたは、地域の子供たちとの交流や活動をさらに活発にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(選択は2つまで)

地域の子供たちとの交流や活動をさらに活発にするために必要なことについてみると、「わからない」が28.4%と最も高く、次いで「活動に地域の人に参加する機会を増やす」が24.2%、「身近なところに、地域活動の拠点になる場をつくる」が21.1%となっています。

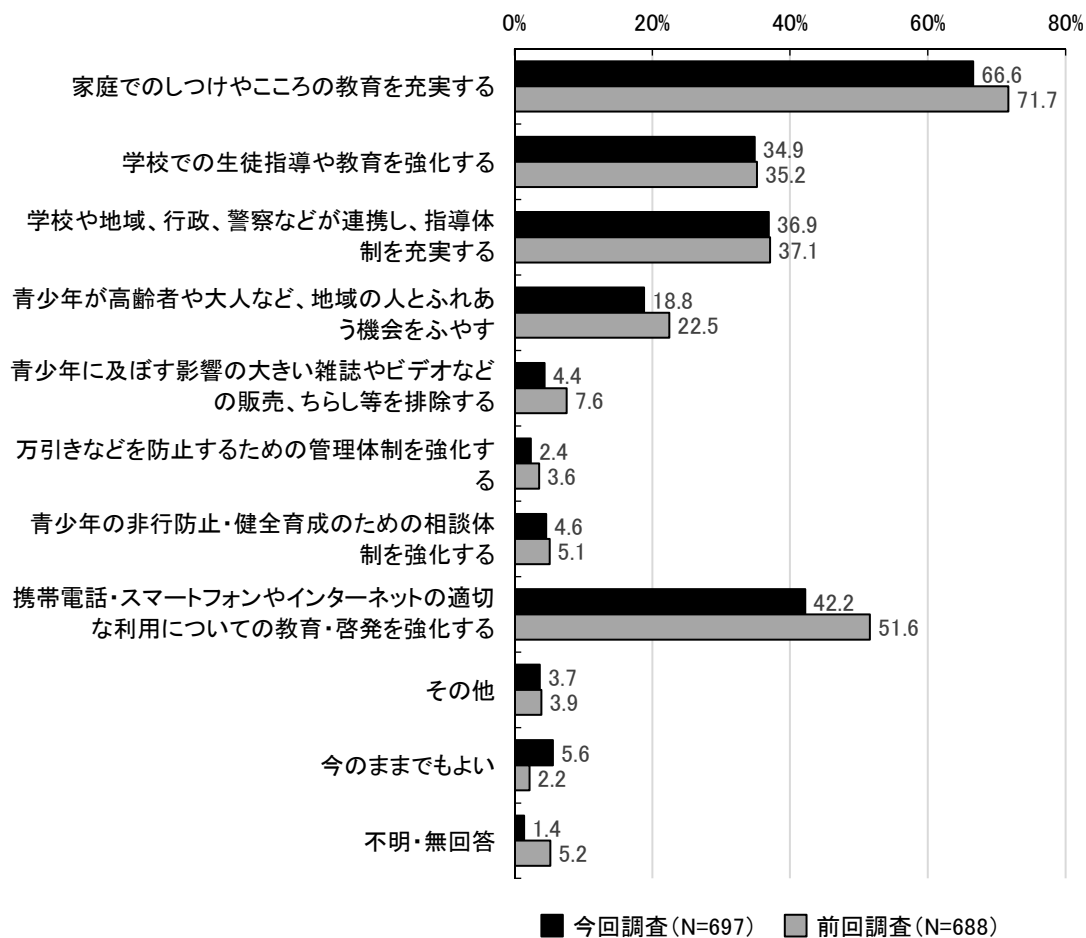
前回調査と比較して、「わからない」では3.5ポイント高く、一方で「活動に地域の人に参加する機会を増やす」では3.1ポイント低くなっています。



問 25 子供の健全育成や非行防止のために、どのようなことに力をいれるべきだと思いますか。
(選択は3つまで)

子供の健全育成や非行防止のために力をいれるべきことについてみると、「家庭でのしつけやこころの教育を充実する」が66.6%と最も高く、次いで「携帯電話・スマートフォンやインターネットの適切な利用についての教育・啓発を強化する」が42.2%、「学校や地域、行政、警察などが連携し、指導体制を充実する」が36.9%となっています。

前回調査と比較して、「今のままでもよい」では3.4ポイント高く、一方で「携帯電話・スマートフォンやインターネットの適切な利用についての教育・啓発を強化する」では9.4ポイント低くなっています。

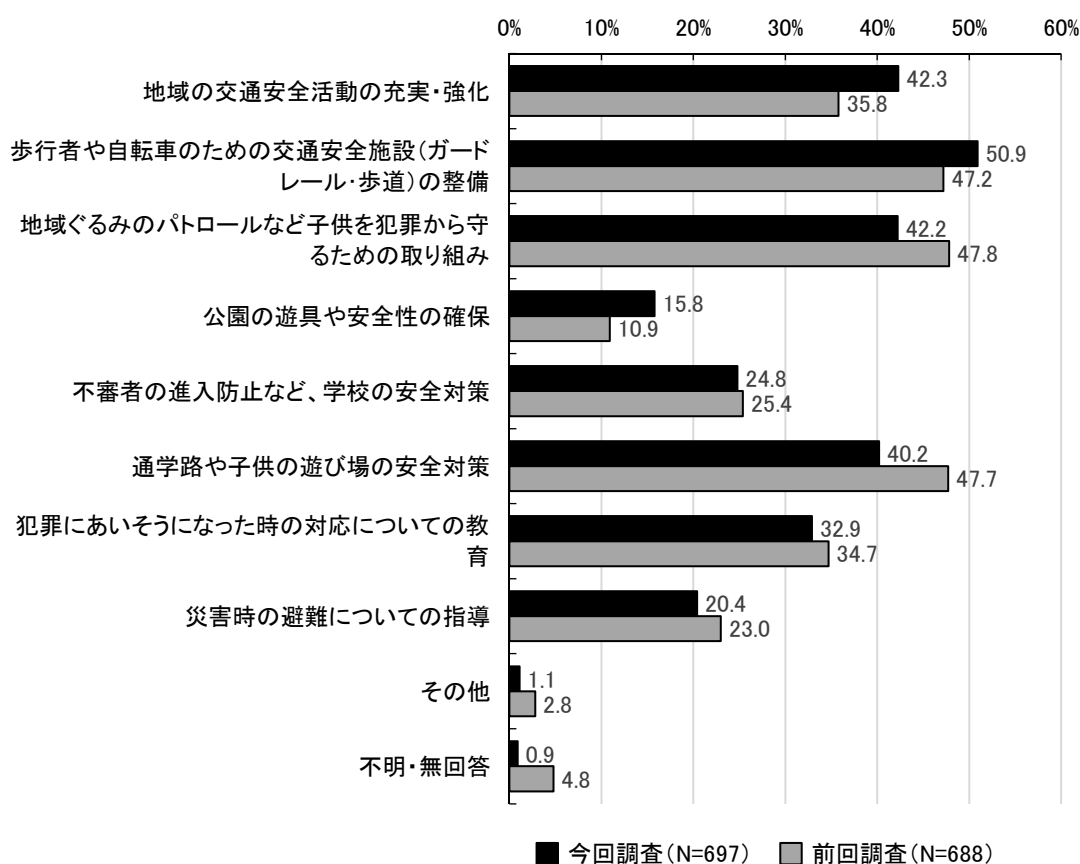


II 安全について

問 26 子供の安全を守るために、特に重要と思われることは次のうちどれですか。（選択は3つまで）

子供の安全を守るために重要と思われることについてみると、「歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備」が 50.9%と最も高く、次いで「地域の交通安全活動の充実・強化」が 42.3%、「地域ぐるみのパトロールなど子供を犯罪から守るための取り組み」が 42.2%となっています。

前回調査と比較して、「地域の交通安全活動の充実・強化」では 6.5 ポイント高く、一方で「通学路や子供の遊び場の安全対策」では 7.5 ポイント低くなっています。



■教育・保育提供区域

教育・保育提供区域別でみると1ブロックでは「歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備」が48.8%、2ブロックでは「歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備」が50.4%、3ブロックでは「歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備」が53.1%、4ブロックでは「歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備」が59.0%、5ブロックでは「地域ぐるみのパトロールなど子供を犯罪から守るための取り組み」が47.5%、6ブロックでは「歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備」が50.8%となっています。

(%)

		地域の交通安全活動の充実・強化	歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備	地域ぐるみのパトロールなど子供を犯罪から守るための取り組み	公園の遊具や安全性の確保	不審者の進入防止など、学校の安全対策	通学路や子供の遊び場の安全対策	犯罪にあいそうになった時の対応についての教育	災害時の避難についての指導	その他	不明・無回答
1 ブ ロ ッ ク	1ブロック全体 (N=164)	43.3	48.8	45.7	13.4	30.5	42.1	31.7	17.1	0.6	0.6
	加太中学校区 (N=2)	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	西脇中学校区 (N=20)	35.0	25.0	40.0	15.0	30.0	45.0	35.0	25.0	5.0	5.0
	貴志中学校区 (N=73)	42.5	54.8	45.2	11.0	35.6	39.7	30.1	12.3	0.0	0.0
	河西中学校区 (N=34)	50.0	58.8	50.0	17.6	20.6	41.2	17.6	17.6	0.0	0.0
	河北中学校区 (N=35)	42.9	37.1	45.7	14.3	31.4	45.7	48.6	20.0	0.0	0.0
2 ブ ロ ッ ク	2ブロック全体 (N=113)	42.5	50.4	40.7	15.0	22.1	46.0	31.9	18.6	1.8	0.0
	楠見中学校区 (N=30)	26.7	40.0	43.3	16.7	30.0	46.7	36.7	26.7	3.3	0.0
	有功中学校区 (N=30)	43.3	56.7	53.3	13.3	16.7	46.7	33.3	6.7	3.3	0.0
	紀伊中学校区 (N=53)	50.9	52.8	32.1	15.1	20.8	45.3	28.3	20.8	0.0	0.0
3 ブ ロ ッ ク	3ブロック全体 (N=98)	39.8	53.1	38.8	16.3	23.5	39.8	37.8	17.3	1.0	0.0
	高積中学校区 (N=27)	25.9	59.3	48.1	11.1	33.3	40.7	40.7	11.1	0.0	0.0
	紀之川中学校区 (N=43)	44.2	55.8	30.2	18.6	14.0	46.5	32.6	20.9	0.0	0.0
	伏虎義務教育学校区 (N=28)	46.4	42.9	42.9	17.9	28.6	28.6	42.9	17.9	3.6	0.0
4 ブ ロ ッ ク	4ブロック全体 (N=105)	42.9	59.0	38.1	13.3	26.7	41.9	32.4	21.9	2.9	0.0
	城東中学校区 (N=27)	37.0	55.6	44.4	22.2	22.2	25.9	40.7	33.3	0.0	0.0
	日進中学校区 (N=78)	44.9	60.3	35.9	10.3	28.2	47.4	29.5	17.9	3.8	0.0
5 ブ ロ ッ ク	5ブロック全体 (N=80)	36.3	46.3	47.5	16.3	22.5	37.5	40.0	28.8	1.3	0.0
	西和中学校区 (N=35)	37.1	48.6	40.0	14.3	31.4	42.9	42.9	22.9	0.0	0.0
	西浜中学校区 (N=45)	35.6	44.4	53.3	17.8	15.6	33.3	37.8	33.3	2.2	0.0
6 ブ ロ ッ ク	6ブロック全体 (N=118)	48.3	50.8	42.4	18.6	19.5	33.9	30.5	22.9	0.0	3.4
	東中学校区 (N=69)	56.5	55.1	46.4	14.5	14.5	27.5	29.0	15.9	0.0	2.9
	東和中学校区 (N=26)	30.8	46.2	30.8	23.1	23.1	50.0	46.2	34.6	0.0	0.0
	明和中学校区 (N=23)	43.5	43.5	43.5	26.1	30.4	34.8	17.4	30.4	0.0	8.7

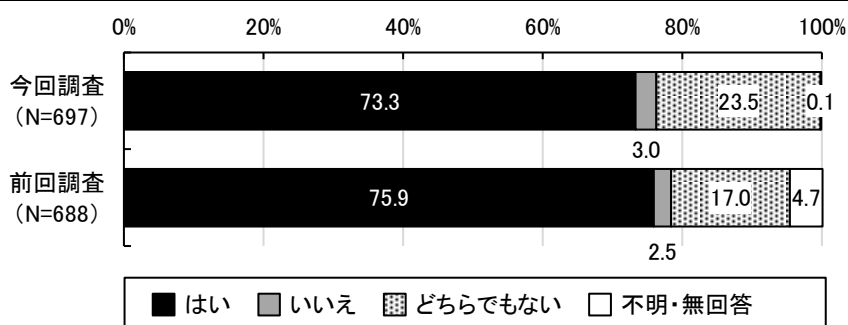
12 施策全般について

問 27 あなたは、和歌山市の子育て施策等に関する以下の項目を、どのように感じますか。(それぞれに選択は1つ)

①子育てを楽しんでいると感じていますか

子育てを楽しんでいるかについてみると、「はい」が73.3%と最も高く、次いで「どちらでもない」が23.5%、「いいえ」が3.0%となっています。

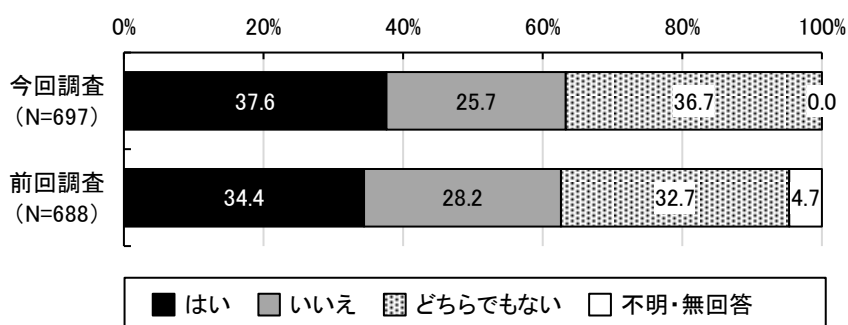
前回調査と比較して、「どちらでもない」では6.5ポイント高く、一方で「はい」では2.6ポイント低くなっています。



②子供がいても安心して働けると感じていますか

子供がいても安心して働けると感じているかについてみると、「はい」が37.6%と最も高く、次いで「どちらでもない」が36.7%、「いいえ」が25.7%となっています。

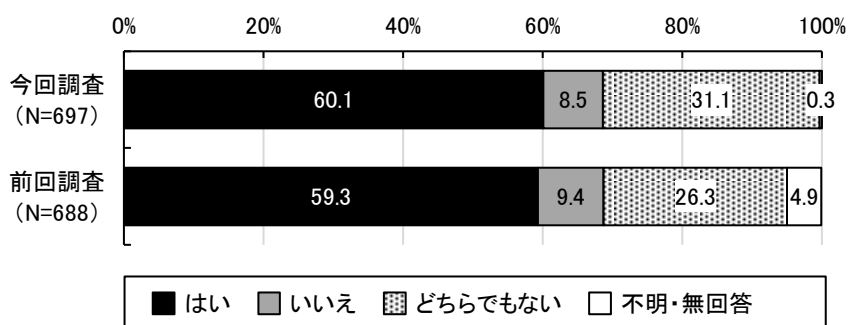
前回調査と比較して、「どちらでもない」では4.0ポイント高く、一方で「いいえ」では2.5ポイント低くなっています。



③乳幼児健診の体制に満足していますか

乳幼児健診の体制に満足しているかについてみると、「はい」が60.1%と最も高く、次いで「どちらでもない」が31.1%、「いいえ」が8.5%となっています。

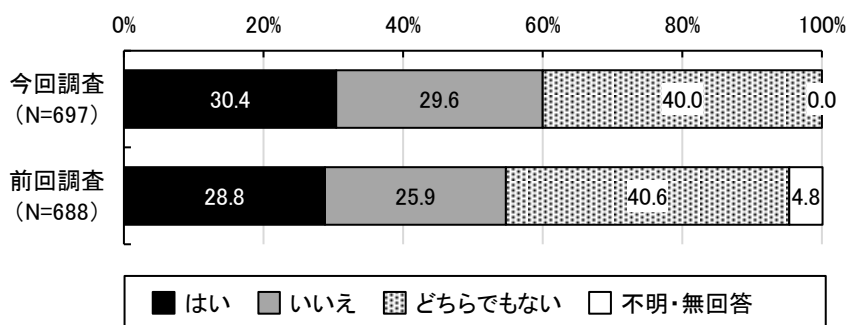
前回調査と比較して、「どちらでもない」では4.8ポイント高くなっています。



④子供への教育環境が充実していると思いますか

子供への教育環境が充実していると思うかについてみると、「どちらでもない」が40.0%と最も高く、次いで「はい」が30.4%、「いいえ」が29.6%となっています。

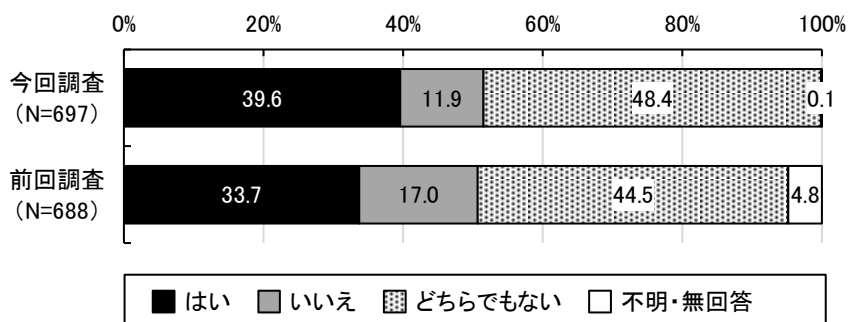
前回調査と比較して、「いいえ」では3.7ポイント高くなっています。



⑤青少年が健全に過ごせるまちだと感じますか

青少年が健全に過ごせるまちだと感じるかについてみると、「どちらでもない」が48.4%と最も高く、次いで「はい」が39.6%、「いいえ」が11.9%となっています。

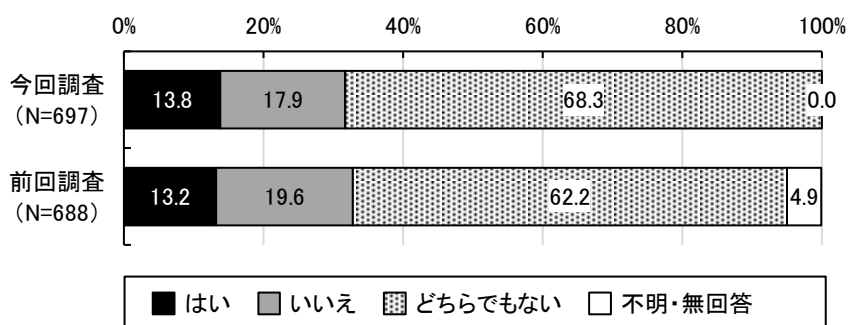
前回調査と比較して、「はい」では5.9ポイント高く、一方で「いいえ」では5.1ポイント低くなっています。



⑥障害などがある子供を安心して育てられると感じますか

障害などがある子供を安心して育てられると感じるかについてみると、「どちらでもない」が68.3%と最も高く、次いで「いいえ」が17.9%、「はい」が13.8%となっています。

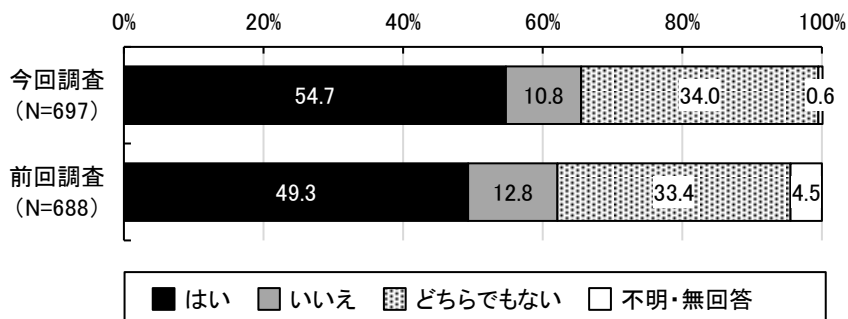
前回調査と比較して、「どちらでもない」では6.1ポイント高く、一方で「いいえ」では1.7ポイント低くなっています。



⑦学校などの公共施設が子供にとって安心できる場だと思いますか

学校などの公共施設が子供にとって安心できる場だと思うかについてみると、「はい」が54.7%と最も高く、次いで「どちらでもない」が34.0%、「いいえ」が10.8%となっています。

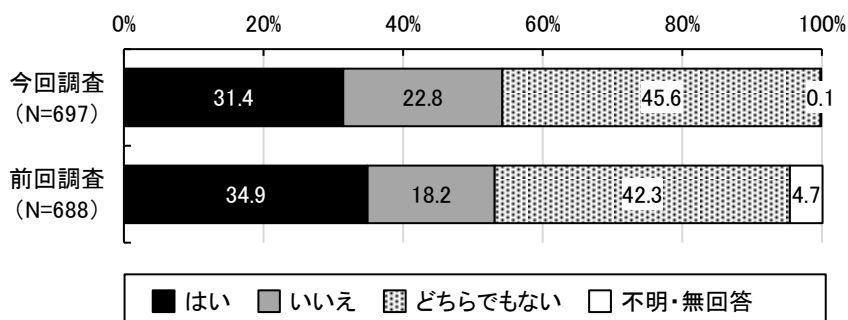
前回調査と比較して、「はい」では5.4ポイント高く、一方で「いいえ」では2.0ポイント低くなっています。



⑧地域ぐるみで子供を見守る体制ができていると思いますか

地域ぐるみで子供を見守る体制ができていると思うかについてみると、「どちらでもない」が45.6%と最も高く、次いで「はい」が31.4%、「いいえ」が22.8%となっています。

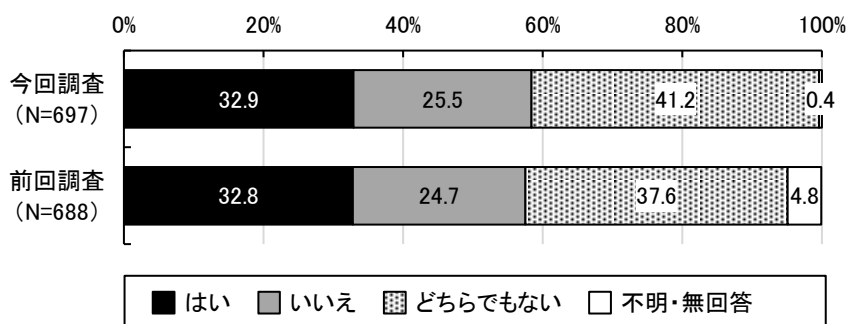
前回調査と比較して、「いいえ」では4.6ポイント高く、一方で「はい」では3.5ポイント低くなっています。



⑨子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか

子育てが地域の人たちに支えられていると感じるかについてみると、「どちらでもない」が41.2%と最も高く、次いで「はい」が32.9%、「いいえ」が25.5%となっています。

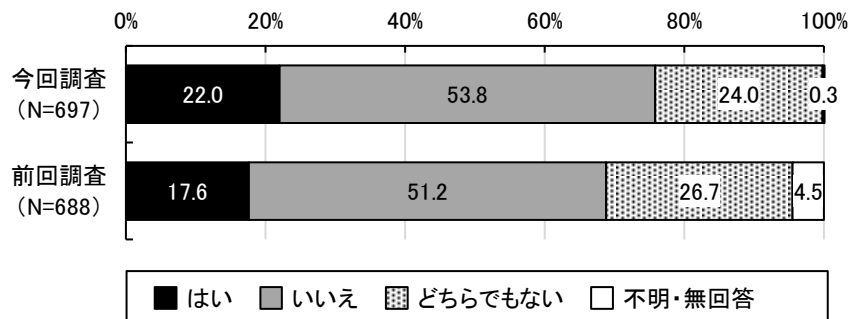
前回調査と比較して、「どちらでもない」が3.6ポイント高くなっています。



⑩公園など遊び場が充実していると思いますか

公園など遊び場が充実していると思うかについてみると、「いいえ」が53.8%と最も高く、次いで「どちらでもない」が24.0%、「はい」が22.0%となっています。

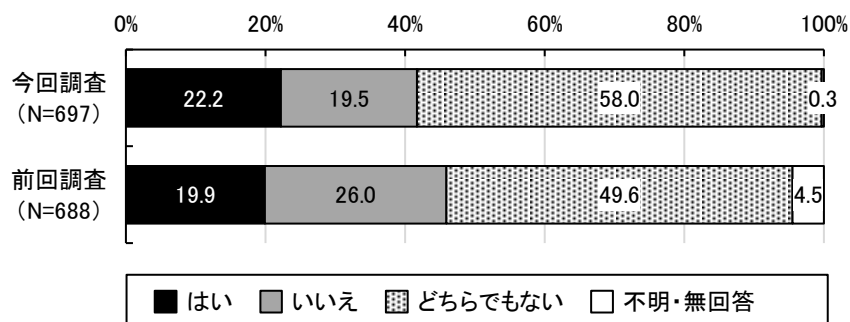
前回調査と比較して、「はい」では4.4ポイント高く、一方で「どちらでもない」では2.7ポイント低くなっています。



⑪犯罪被害にあう事の少ない安全なまちだと思いますか

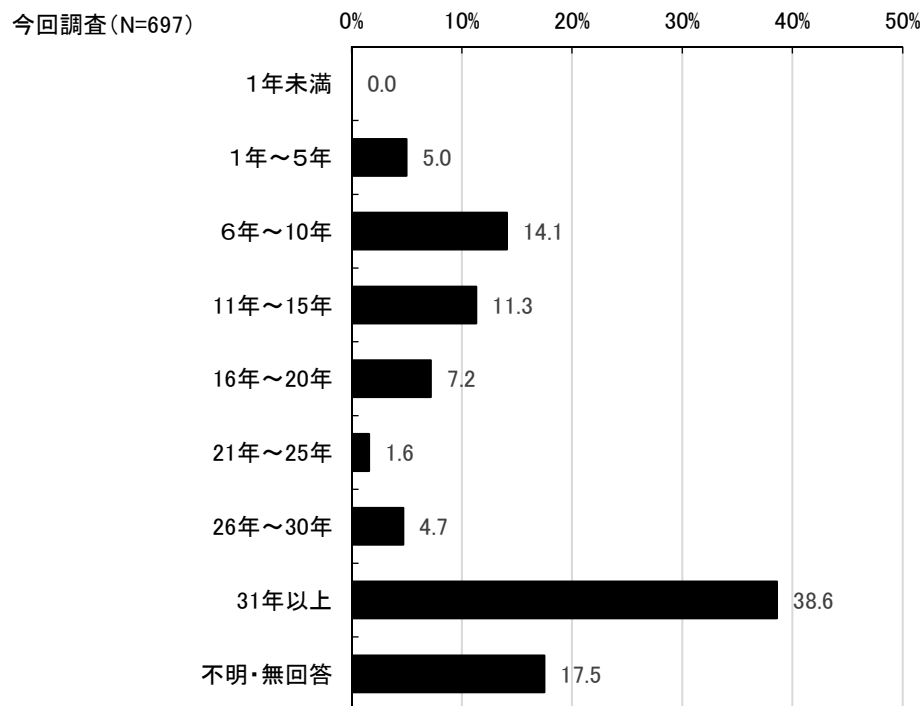
犯罪被害にあう事の少ない安全なまちだと思うかについてみると、「どちらでもない」が58.0%と最も高く、次いで「はい」が22.2%、「いいえ」が19.5%となっています。

前回調査と比較して、「どちらでもない」では8.4ポイント高く、一方で「いいえ」では6.5ポイント低くなっています。



問 28 あなたは、和歌山市に住んでどのくらいになりますか。枠内に数字でご入力ください。

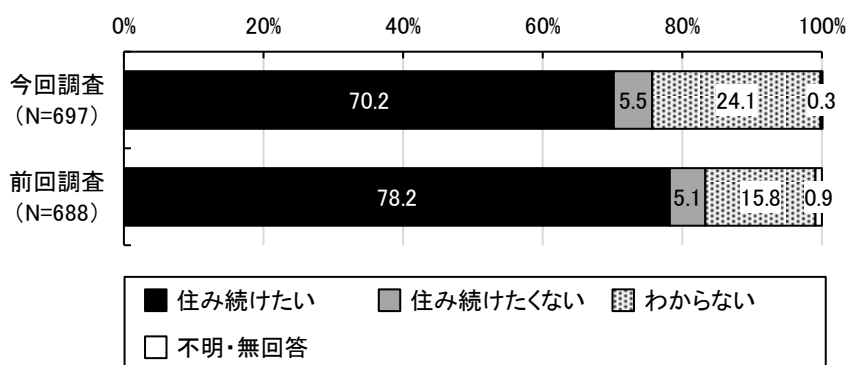
和歌山市での居住年数についてみると、「31 年以上」が 38.6%と最も高く、次いで「6 年～10 年」が 14.1%、「11 年～15 年」が 11.3%となっています。



問 29 あなたは、今後も和歌山市に住み続けたいと思いますか。(選択は1つ)

和歌山市への定住意向についてみると、「住み続けたい」が 70.2%と最も高く、次いで「わからない」が 24.1%、「住み続けたくない」が 5.5%となっています。

前回調査と比較して、「わからない」では 8.3 ポイント高く、一方で「住み続けたい」では 8.0 ポイント低くなっています。

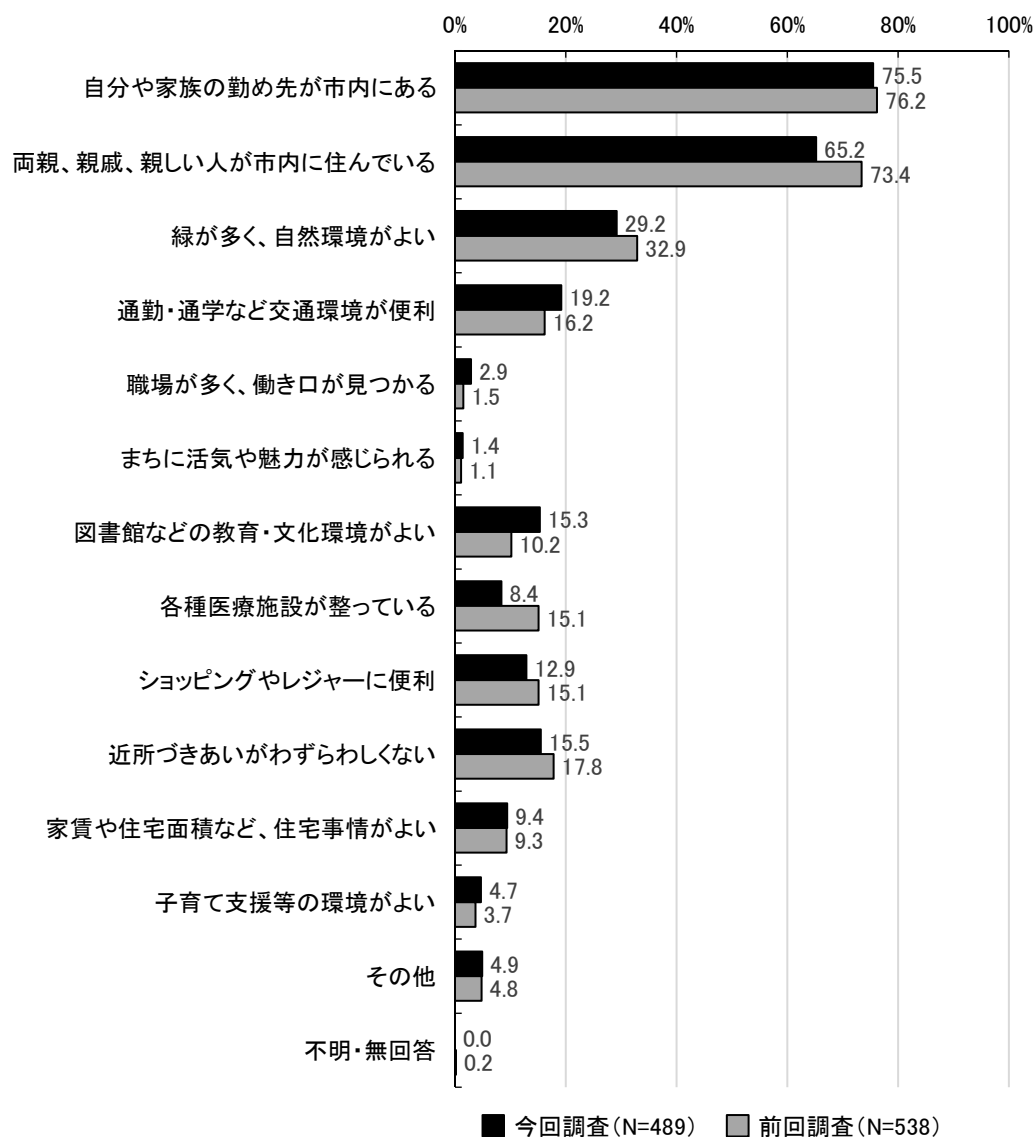


問 29 で「住み続けたい」を選択された方

問 29-1 住み続けたいと感じる理由は何ですか。(選択はいくつでも)

住み続けたいと感じる理由についてみると、「自分や家族の勤め先が市内にある」が 75.5%と最も高く、次いで「両親、親戚、親しい人が市内に住んでいる」が 65.2%、「緑が多く、自然環境がよい」が 29.2%となっています。

前回調査と比較して、「図書館などの教育・文化環境がよい」では 5.1 ポイント高く、一方で「両親、親戚、親しい人が市内に住んでいる」では 8.2 ポイント低くなっています。

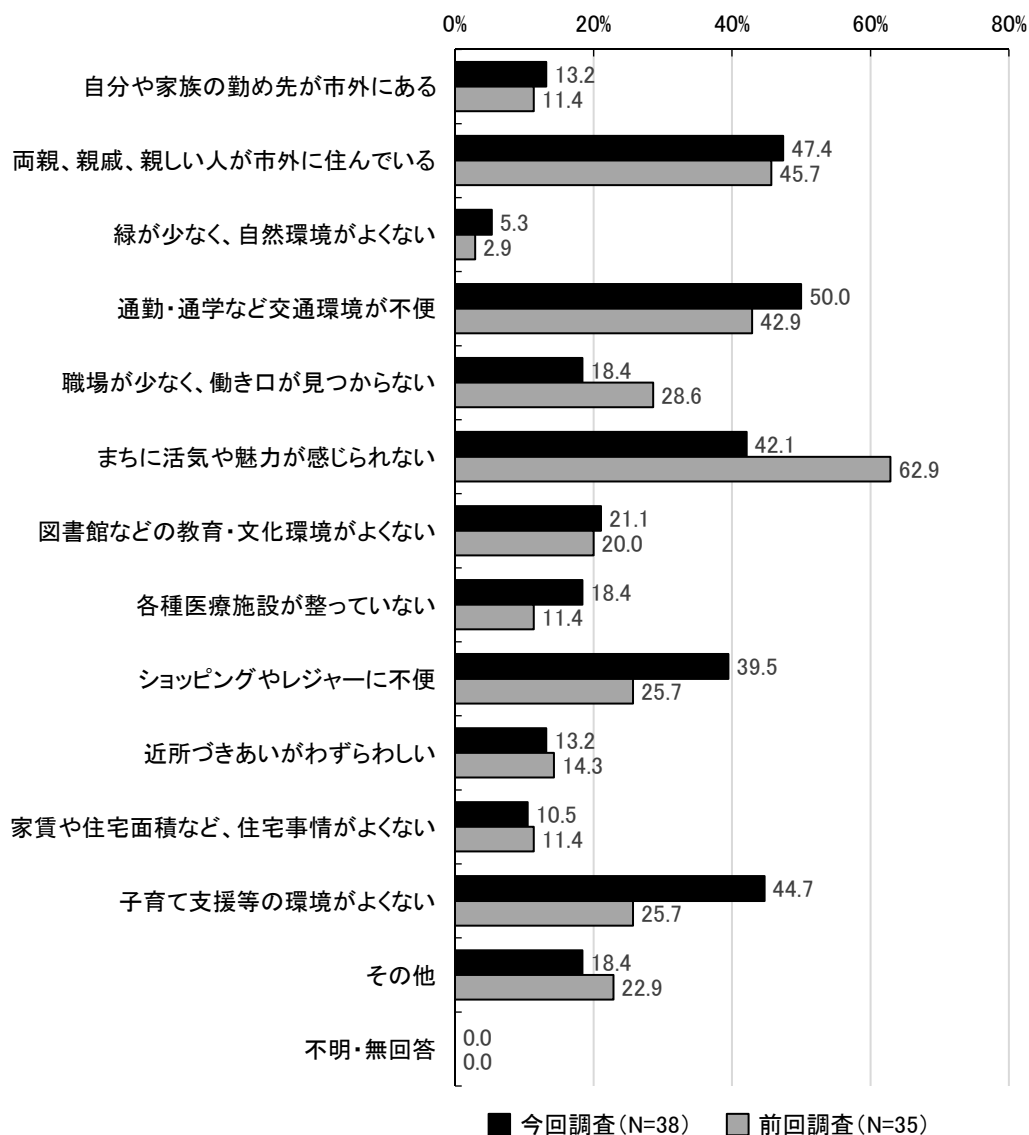


問 29 で「住み続けたくない」を選択された方

問 29-2 住み続けたくないと感じる理由は何ですか。(選択はいくつでも)

住み続けたくないと感じる理由についてみると、「通勤・通学など交通環境が不便」が 50.0%と最も高く、次いで「両親、親戚、親しい人が市外に住んでいる」が 47.4%、「子育て支援等の環境がよくない」が 44.7%となっています。

前回調査と比較して、「子育て支援等の環境がよくない」では 19.0 ポイント高く、一方で「まちに活気や魅力を感じられない」では 20.8 ポイント低くなっています。



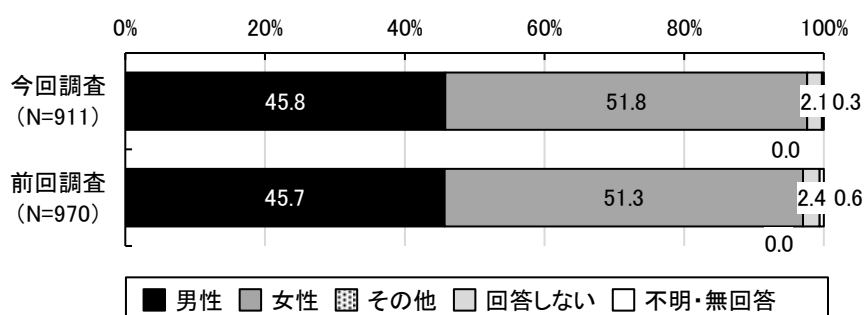
Ⅳ 小学生・中学生・高校生対象アンケート調査結果

Ⅰ 回答者の性別や学年などについて

問1 あなたの性別をお聞かせください。(○は1つ)

性別についてみると、「女性」が51.8%と最も高く、次いで「男性」が45.8%、「回答しない」が2.1%となっています。

小学生では「男性」が49.3%、中学生では「男性」が51.6%、高校生では「女性」が66.4%となっています。

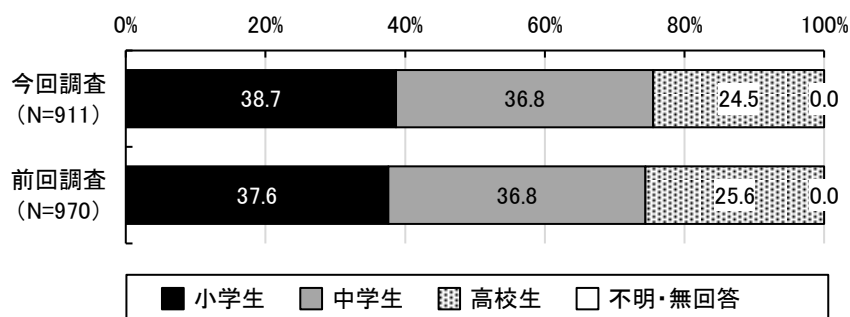


単位：％

	男性	女性	その他	回答しない	不明・無回答
小学生 (N=353)	49.3	48.7	0.0	1.4	0.6
中学生 (N=335)	51.6	45.4	0.0	2.7	0.3
高校生 (N=223)	31.4	66.4	0.0	2.2	0.0

問2 あなたの学年をお聞かせください。(○は1つ、()に数字を記入)

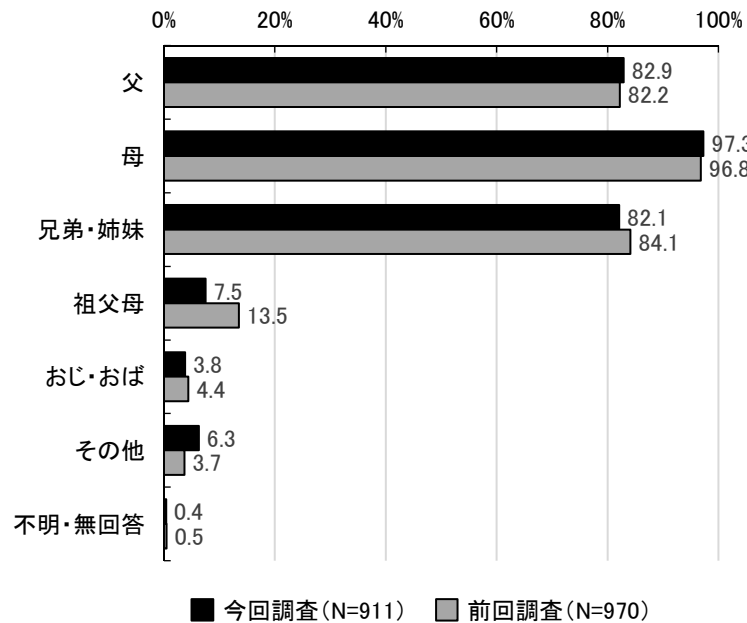
学年についてみると、「小学生」が38.7%と最も高く、次いで「中学生」が36.8%、「高校生」が24.5%となっています。



問3 あなたといっしょに住んでいる家族をお答えください。(〇はいくつでも)

同居の家族についてみると、「母」が 97.3%と最も高く、次いで「父」が 82.9%、「兄弟・姉妹」が 82.1%となっています。

小学生では「母」が 97.5%、中学生では「母」が 97.6%、高校生では「母」が 96.4%となっています。



(%)

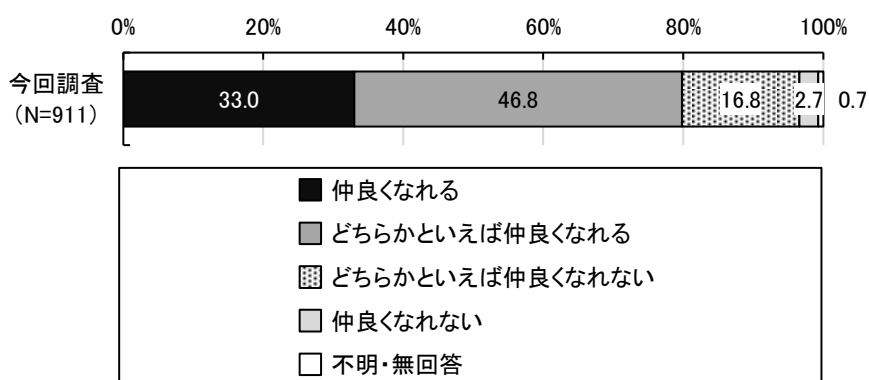
	父	母	兄弟・姉妹	祖父母	おじ・おば	その他	不明・無回答
小学生 (N=353)	84.4	97.5	83.9	7.4	5.7	7.4	0.8
中学生 (N=335)	83.3	97.6	85.1	9.0	3.3	6.3	0.0
高校生 (N=223)	79.8	96.4	74.9	5.4	1.8	4.5	0.4

2 学校生活について

問4 あなたは、だれとでもすぐに仲良くなれますか。(○は1つ)

すぐに仲良くなれるかについてみると、「どちらかといえば仲良くなれる」が46.8%と最も高く、次いで「仲良くなれる」が33.0%、「どちらかといえば仲良くなれない」が16.8%となっています。

小学生では「仲良くなれる」が43.3%、中学生では「どちらかといえば仲良くなれる」が49.0%、高校生では「どちらかといえば仲良くなれる」が49.8%となっています。

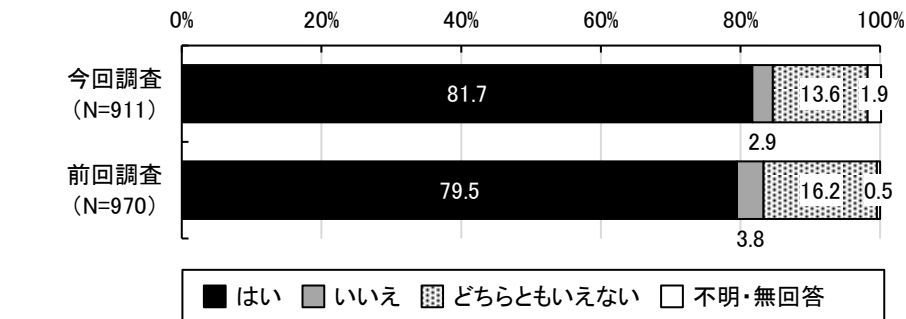


	(%)				
	仲良くなれる	どちらかとい えば仲良 くなれる	どちらかとい えば仲良 くなれない	仲良くなれ ない	不明・無回 答
小学生 (N=353)	43.3	42.8	11.9	1.1	0.8
中学生 (N=335)	29.6	49.0	17.0	3.6	0.9
高校生 (N=223)	22.0	49.8	24.2	4.0	0.0

問5 学校は楽しいですか。(○は1つ)

学校は楽しいかについてみると、「はい」が81.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が13.6%、「いいえ」が2.9%となっています。

小学生では「はい」が79.3%、中学生では「はい」が81.5%、高校生では「はい」が85.7%となっています。



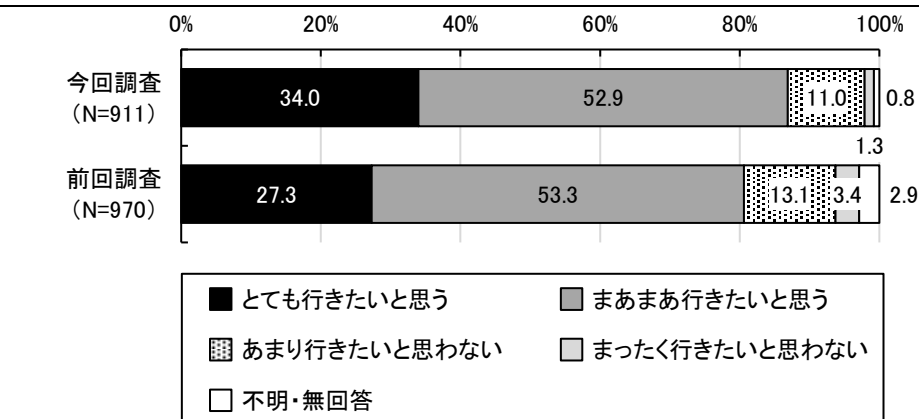
単位：％

	はい	いいえ	どちらともいえない	不明・無回答
小学生 (N=353)	79.3	2.5	15.3	2.8
中学生 (N=335)	81.5	2.7	14.9	0.9
高校生 (N=223)	85.7	3.6	9.0	1.8

問6 学校へは行きたいと思っていますか。(○は1つ)

学校に行きたいかについてみると、「まあまあ行きたいと思う」が52.9%と最も高く、次いで「とても行きたいと思う」が34.0%、「あまり行きたいと思わない」が11.0%となっています。

小学生では「まあまあ行きたいと思う」が49.9%、中学生では「まあまあ行きたいと思う」が50.4%、高校生では「まあまあ行きたいと思う」が61.4%となっています。



(％)

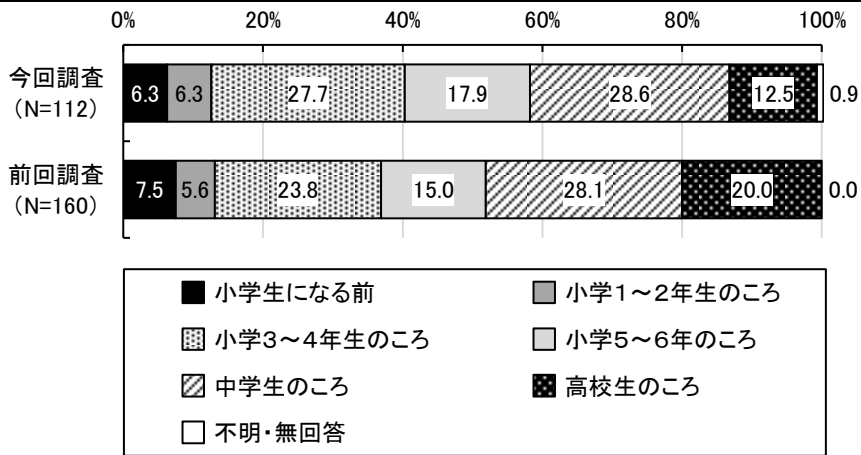
	とても行きたいと思う	まあまあ行きたいと思う	あまり行きたいと思わない	まったく行きたいと思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	38.0	49.9	9.9	0.8	1.4
中学生 (N=335)	35.2	50.4	12.5	1.2	0.6
高校生 (N=223)	26.0	61.4	10.3	2.2	0.0

問6で「あまり行きたいと思わない」「まったく行きたいと思わない」のいずれかを選択された方

問6-1 あなたが学校に行きたくないと思うようになったのはいつごろですか。(○は1つ)

学校に行きたくないと思うようになった時期についてみると、「中学生のころ」が28.6%と最も高く、次いで「小学3～4年生のころ」が27.7%、「小学5～6年のころ」が17.9%となっています。

小学生では「小学3～4年生のころ」が60.5%、中学生では「中学生のころ」が54.3%、高校生では「高校生のころ」が50.0%となっています。



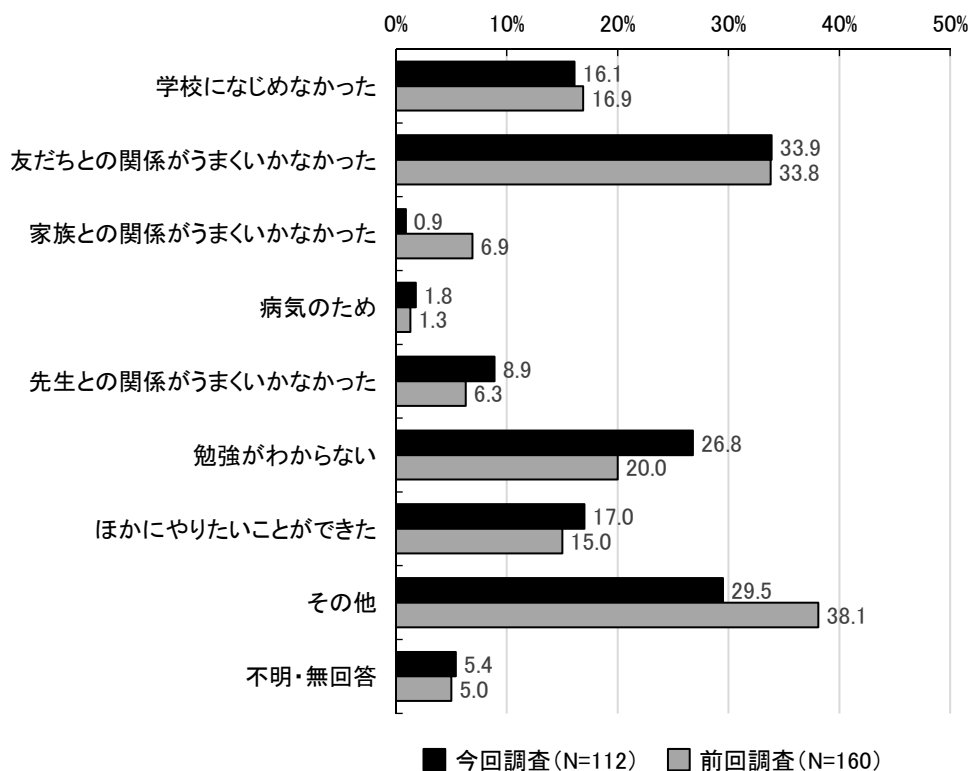
	（％）						
	小学生になる前	小学1～2年生のころ	小学3～4年生のころ	小学5～6年のころ	中学生のころ	高校生のころ	不明・無回答
小学生 (N=38)	5.3	7.9	60.5	23.7	0.0	0.0	2.6
中学生 (N=46)	4.3	6.5	15.2	19.6	54.3	0.0	0.0
高校生 (N=28)	10.7	3.6	3.6	7.1	25.0	50.0	0.0

問6で「あまり行きたいと思わない」「まったく行きたいと思わない」のいずれかを選択された方

問6-2 あなたが学校に行きたくないと思うようになったきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

学校に行きたくないと思うようになったきっかけについてみると、「友だちとの関係がうまくいかなかった」が33.9%と最も高く、次いで「勉強がわからない」が26.8%となっています。

小学生では「友だちとの関係がうまくいかなかった」が34.2%、中学生では「友だちとの関係がうまくいかなかった」が32.6%、高校生では「友だちとの関係がうまくいかなかった」が35.7%となっています。



(%)

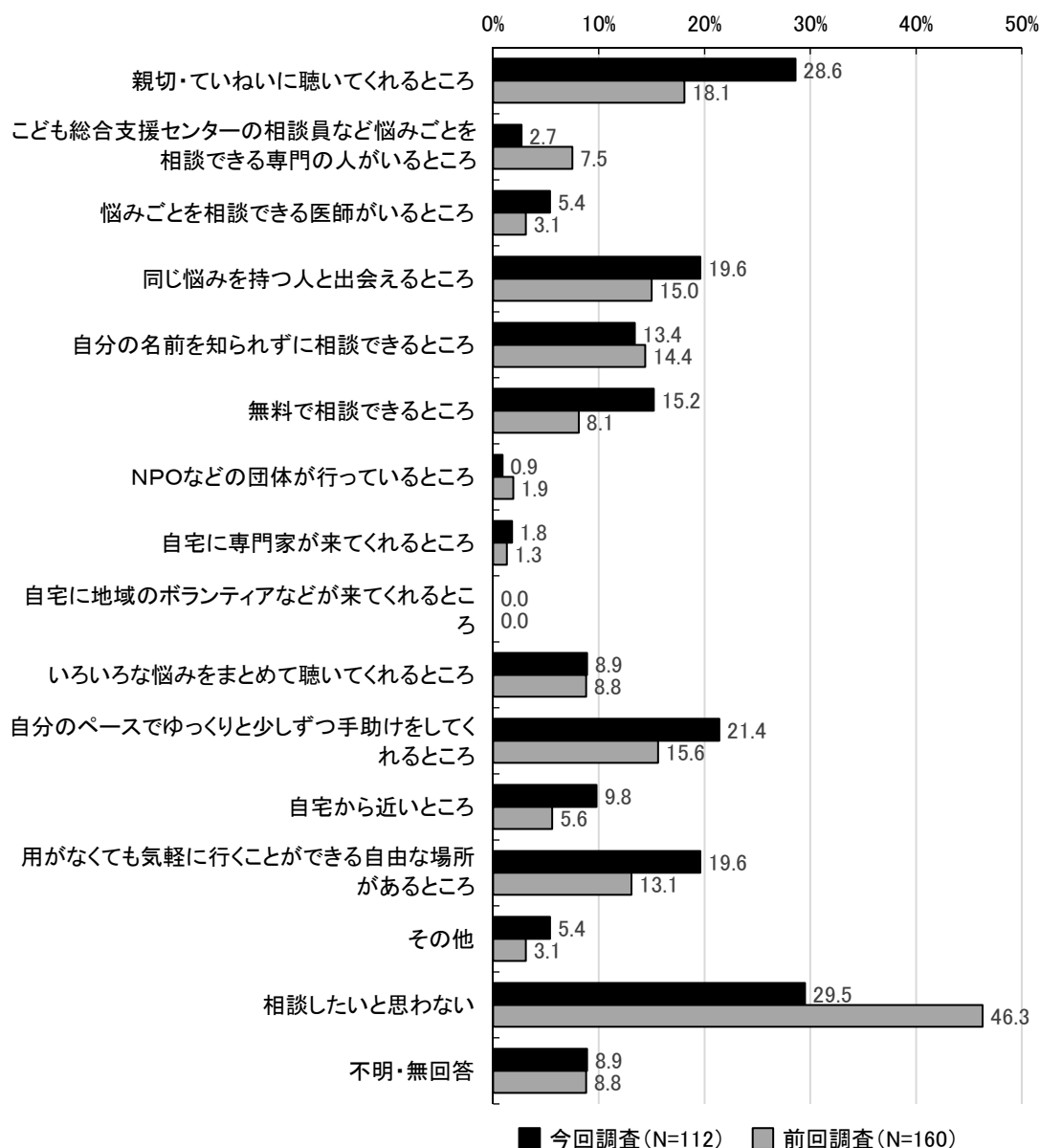
	学校になじめなかった	友だちとの関係がうまくいかなかった	家族との関係がうまくいかなかった	病気のため	先生との関係がうまくいかなかった	勉強がわからない	ほかにやりたいことができた	その他	不明・無回答
小学生 (N=38)	15.8	34.2	0.0	2.6	10.5	28.9	15.8	26.3	2.6
中学生 (N=46)	10.9	32.6	0.0	0.0	8.7	26.1	15.2	34.8	8.7
高校生 (N=28)	25.0	35.7	3.6	3.6	7.1	25.0	21.4	25.0	3.6

問6で「あまり行きたいと思わない」「まったく行きたいと思わない」のいずれかを選択された方

問6-3 学校へ行きたくないと思うことや今後のことについて、あなたはどのようなところなら、相談したいと思いますか。(〇はいくつでも)

相談したいことについてみると、「相談したいと思わない」が29.5%と最も高く、次いで「親切・ていねいに聴いてくれるところ」が28.6%、「自分のペースでゆっくりと少しずつ手助けをしてくれるところ」が21.4%となっています。

小学生では「親切・ていねいに聴いてくれるところ」が44.7%、中学生では「相談したいと思わない」が30.4%、高校生では「相談したいと思わない」が35.7%となっています。



(%)

	親切・ていねいに聴いてくれるところ	こども総合支援センターの相談員など悩みごとを相談できる専門の人がいるところ	悩みごとを相談できる医師がいるところ	同じ悩みを持つ人と出会えるところ	自分の名前を知られずに相談できるところ	無料で相談できるところ	NPOなどの団体が行っているところ	自宅に専門家が来てくれるところ
小学生 (N=38)	44.7	5.3	7.9	10.5	15.8	18.4	2.6	2.6
中学生 (N=46)	17.4	2.2	2.2	26.1	13.0	15.2	0.0	0.0
高校生 (N=28)	25.0	0.0	7.1	21.4	10.7	10.7	0.0	3.6

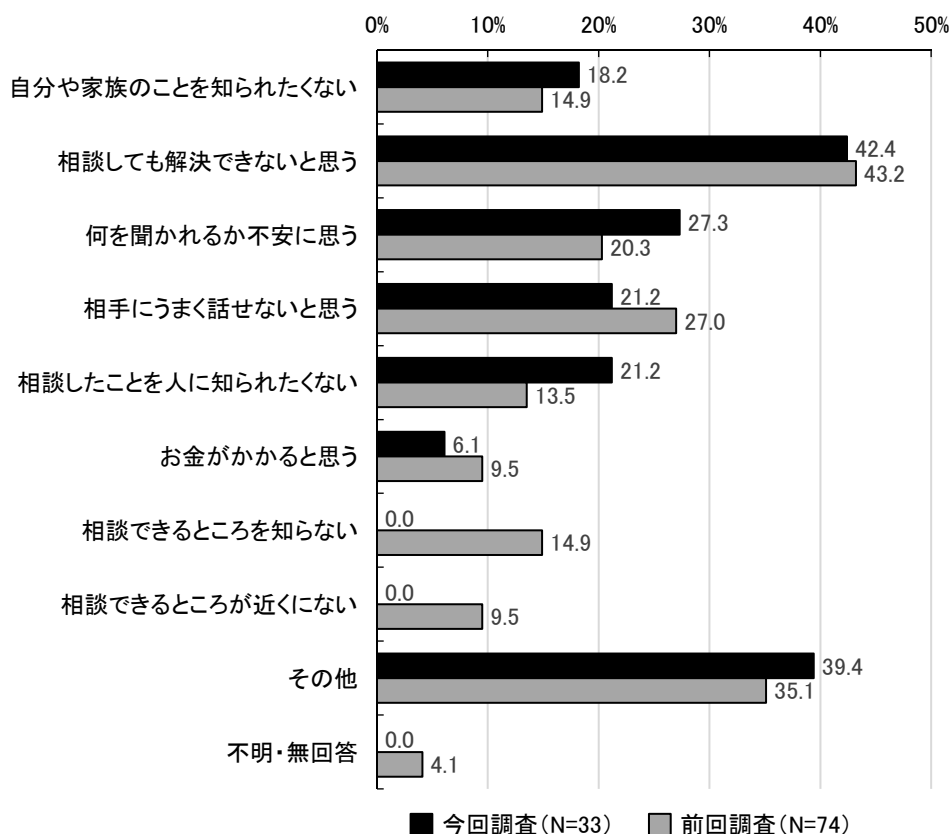
	自宅に地域のボランティアなどが来てくれるところ	いろいろな悩みをまとめて聴いてくれるところ	自分のペースでゆっくりと少しずつ手助けをしてくれるところ	自宅から近いところ	用がなくても気軽にいくことができる自由な場所があるところ	その他	相談したいと思わない	不明・無回答
小学生 (N=38)	0.0	13.2	26.3	13.2	31.6	5.3	23.7	5.3
中学生 (N=46)	0.0	10.9	21.7	8.7	15.2	8.7	30.4	17.4
高校生 (N=28)	0.0	0.0	14.3	7.1	10.7	0.0	35.7	0.0

問6-3で「相談したいと思わない」を選択された方

問6-4 あなたが相談したくないと思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

相談したくないと思う理由についてみると、「相談しても解決できないと思う」が42.4%と最も高く、次いで「何を聞かれるか不安に思う」が27.3%となっています。

小学生では「何を聞かれるか不安に思う」が66.7%、中学生では「相談しても解決できないと思う」が42.9%、高校生では「相談しても解決できないと思う」が50.0%となっています。



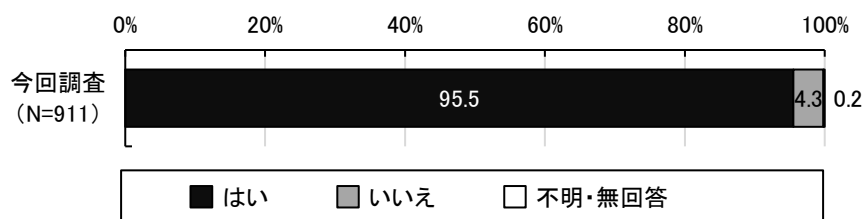
(%)

	自分や家族のことを知られたくない	相談しても解決できないと思う	何を聞かれるか不安に思う	相手にうまく話せないと思う	相談したことを人に知られたくない	お金がかかると思う	相談できる場所を知らない	相談できる場所が近くにない	その他	不明・無回答
小学生(N=9)	11.1	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
中学生(N=14)	35.7	42.9	21.4	21.4	21.4	14.3	0.0	0.0	35.7	0.0
高校生(N=10)	0.0	50.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

3 日常生活の様子やふだん思っていることについて

問7 あなたは、ふだん家族と会話をしますか。(○は1つ)

家族と会話をしているかについてみると、「はい」が95.5%、「いいえ」が4.3%となっています。



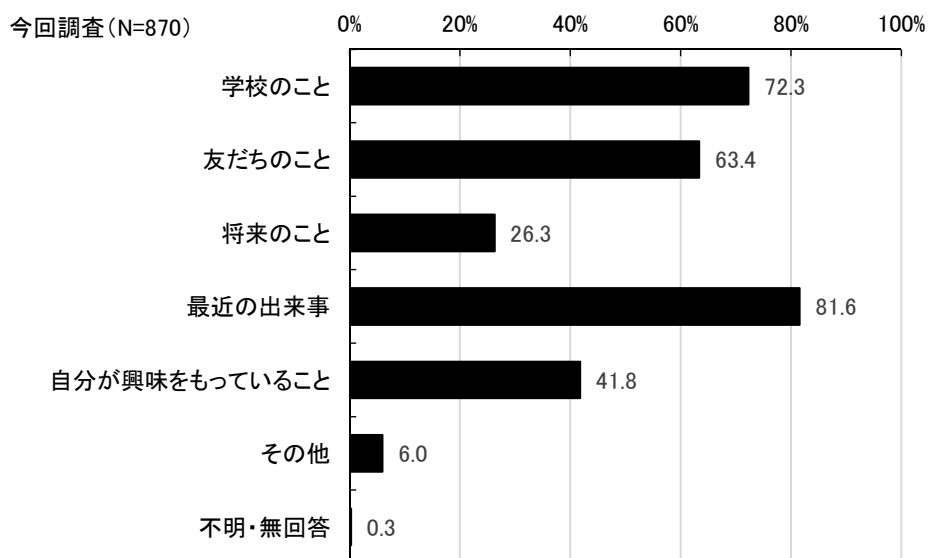
	(%)		
	はい	いいえ	不明・無回答
小学生 (N=353)	97.5	2.5	0.0
中学生 (N=335)	94.9	4.5	0.6
高校生 (N=223)	93.3	6.7	0.0

問7で「はい」を選択された方

問7-1 主にどんなことを話しますか。(〇はいくつでも)

家族と主にどのようなことを話しているかについてみると、「最近の出来事」が81.6%と最も高く、次いで「学校のこと」が72.3%、「友だちのこと」が63.4%となっています。

小学生では「最近の出来事」が79.4%、中学生では「最近の出来事」が83.6%、高校生では「最近の出来事」が82.2%となっています。

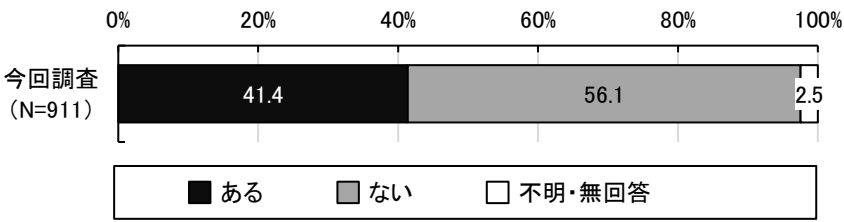


(%)

	学校のこと	友だちのこと	将来のこと	最近の出来事	自分が興味をもっていること	その他	不明・無回答
小学生(N=344)	75.0	62.8	19.2	79.4	45.6	8.7	0.6
中学生(N=318)	72.0	66.7	25.5	83.6	38.4	5.0	0.0
高校生(N=208)	68.3	59.6	39.4	82.2	40.9	2.9	0.5

問8 あなたは今、悩んでいることがありますか。(○は1つ)

悩んでいることはあるかについてみると、「ない」が56.1%、「ある」が41.4%となっています。
小学生では「ない」が60.3%、中学生では「ない」が52.8%、高校生では「ない」が54.3%となっています。



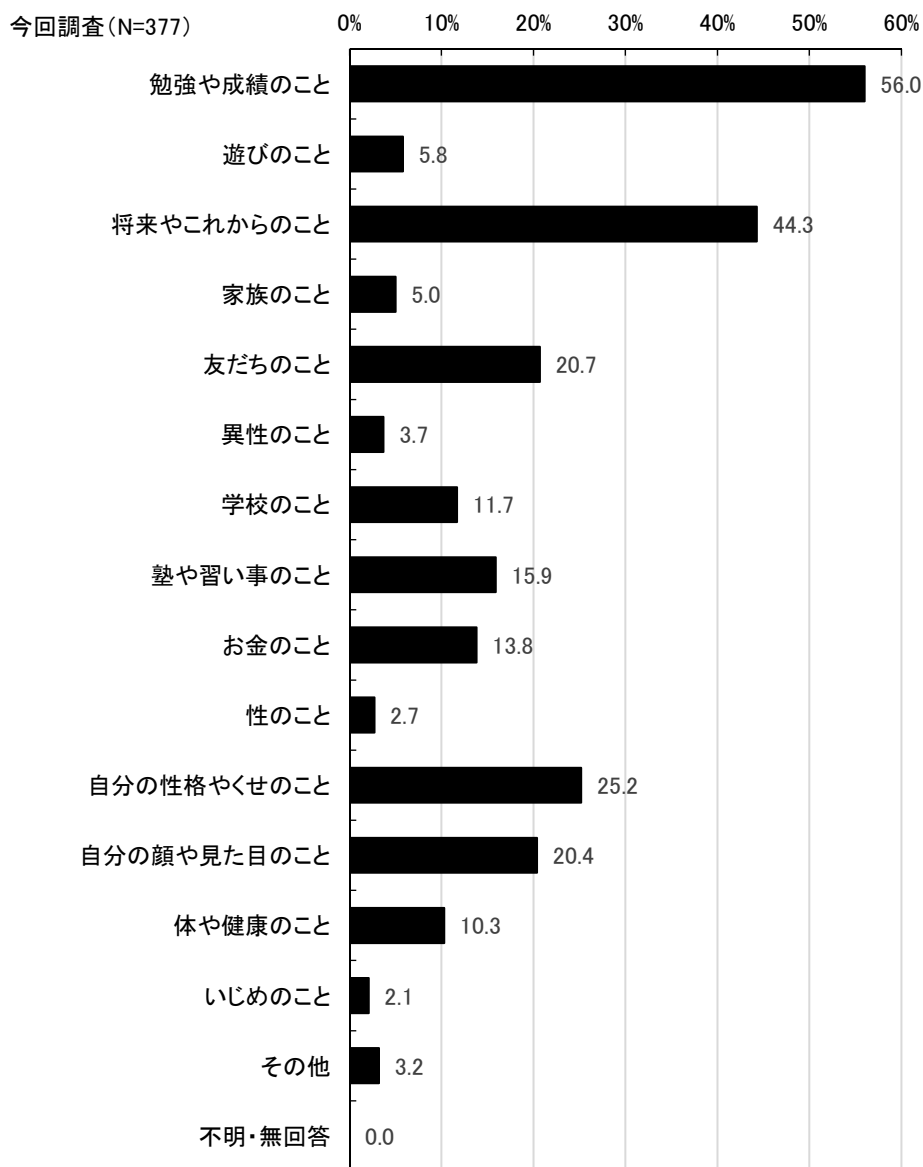
	（％）		
	ある	ない	不明・無回答
小学生 (N=353)	36.5	60.3	3.1
中学生 (N=335)	46.0	52.8	1.2
高校生 (N=223)	42.2	54.3	3.6

問8で「ある」を選択された方

問8-1 どのような悩みですか。(○はいくつでも)

悩みの内容についてみると、「勉強や成績のこと」が56.0%と最も高く、次いで「将来やこれからのこと」が44.3%、「自分の性格やくせのこと」が25.2%となっています。

小学生では「勉強や成績のこと」が44.2%、中学生では「勉強や成績のこと」が77.3%、高校生では「将来やこれからのこと」が77.7%となっています。



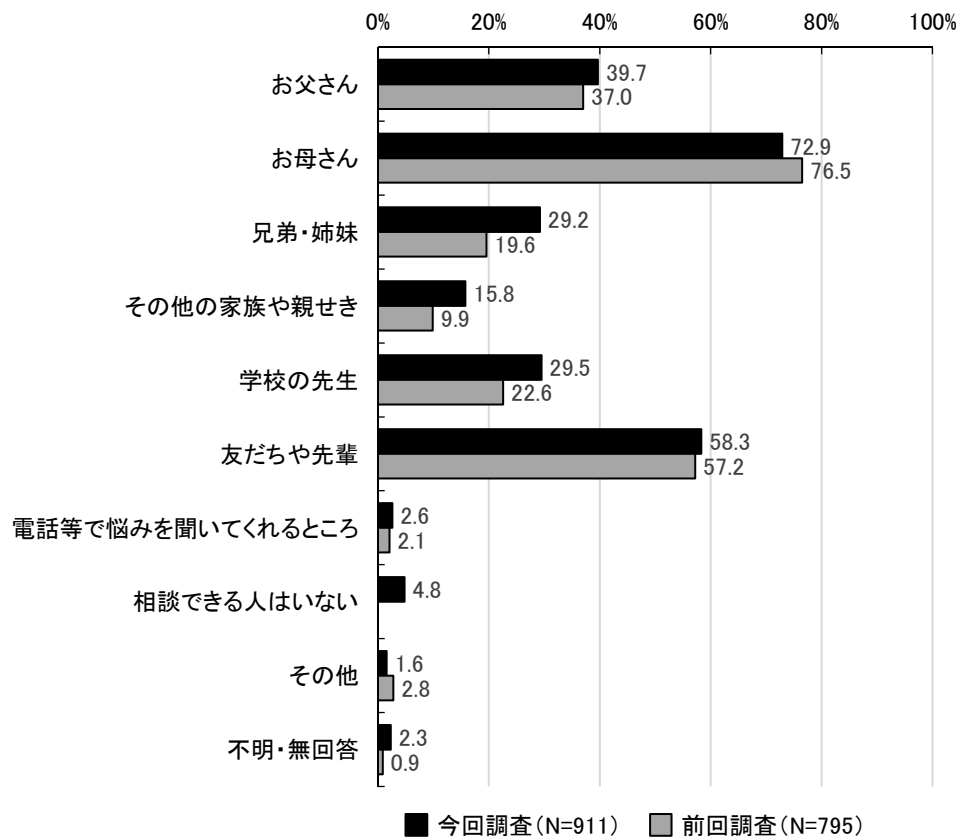
(%)

	勉強や成績のこと	遊びのこと	将来やこれからのこと	家族のこと	友だちのこと	異性のこと	学校のこと	塾や習い事のこと
小学生(N=129)	44.2	7.8	23.3	5.4	27.9	4.7	14.0	27.1
中学生(N=154)	77.3	5.2	41.6	3.2	18.2	3.2	12.3	14.3
高校生(N=94)	37.2	4.3	77.7	7.4	14.9	3.2	7.4	3.2
	お金のこと	性のこと	自分の性格やくせのこと	自分の顔や見た目のこと	体や健康のこと	いじめのこと	その他	不明・無回答
小学生(N=129)	8.5	3.9	27.9	17.1	16.3	4.7	3.1	0.0
中学生(N=154)	13.0	1.9	24.0	25.3	7.8	1.3	3.9	0.0
高校生(N=94)	22.3	2.1	23.4	17.0	6.4	0.0	2.1	0.0

問9 自分の悩んでいることを相談できる人はだれですか。(〇はいくつでも)

悩みごとの相談相手についてみると、「お母さん」が72.9%と最も高く、次いで「友だちや先輩」が58.3%、「お父さん」が39.7%となっています。

小学生では「お母さん」が80.7%、中学生では「お母さん」が67.5%、高校生では「お母さん」が68.6%となっています。



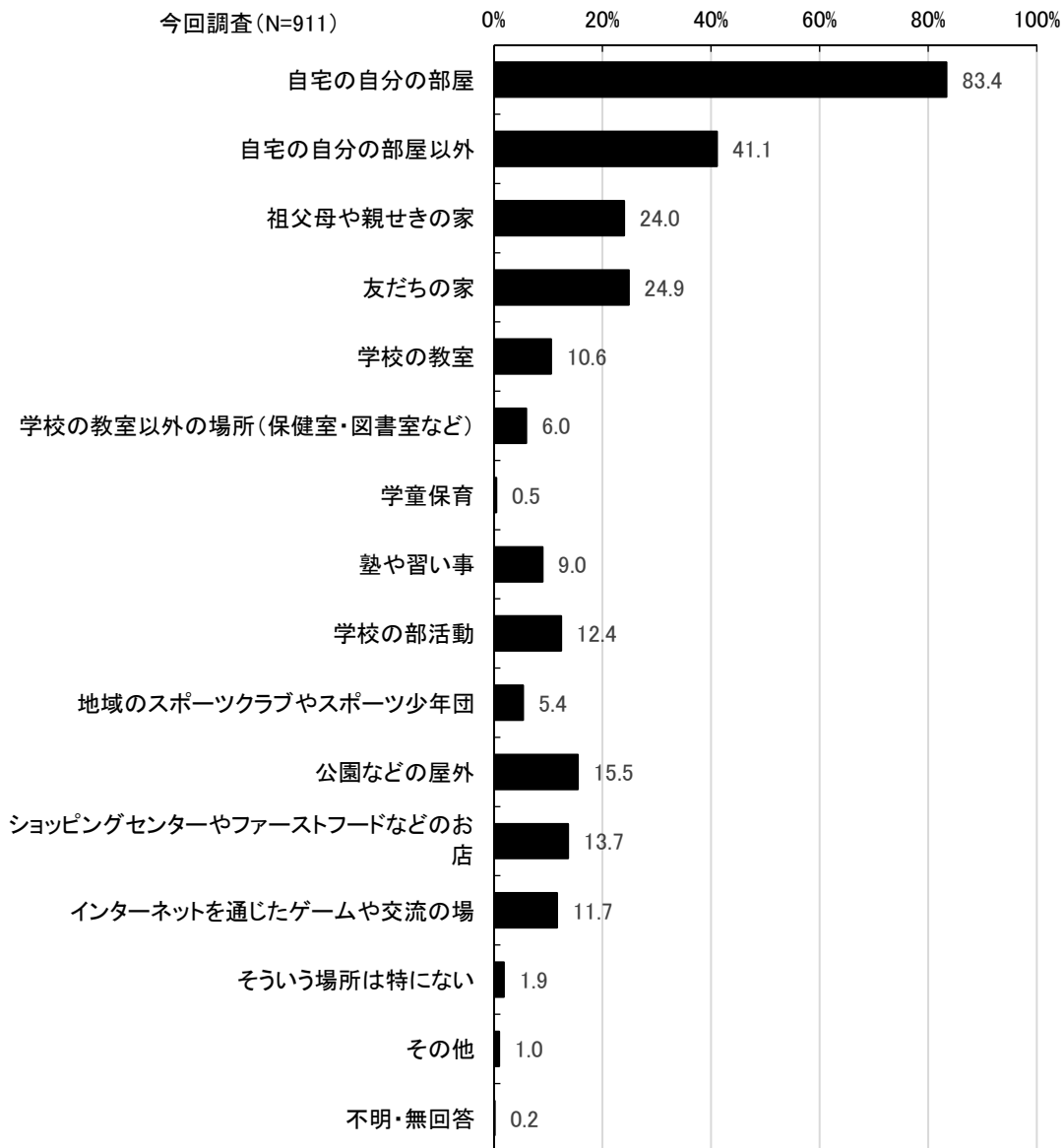
(%)

	お父さん	お母さん	兄弟・姉妹	その他の家族や親せき	学校の先生	友だちや先輩	電話等で悩みを聞いてくれるところ	相談できる人はいない	その他	不明・無回答
小学生(N=353)	50.1	80.7	34.6	21.5	45.0	49.9	4.5	4.2	1.4	2.5
中学生(N=335)	38.5	67.5	27.8	12.5	23.3	61.8	2.4	4.8	1.8	3.0
高校生(N=223)	25.1	68.6	22.9	11.7	14.3	66.4	0.0	5.8	1.8	0.9

問 10 あなたには、放課後や休日を過ごすとき、落ち着いて居心地よくいられる場所がありますか。(〇はいくつでも)

放課後や休日を過ごすときの居場所についてみると、「自宅の自分の部屋」が 83.4%と最も高く、次いで「自宅の自分の部屋以外」が 41.1%、「友だちの家」が 24.9%となっています。

小学生では「自宅の自分の部屋」が 73.9%、中学生では「自宅の自分の部屋」が 88.4%、高校生では「自宅の自分の部屋」が 91.0%となっています。



(%)

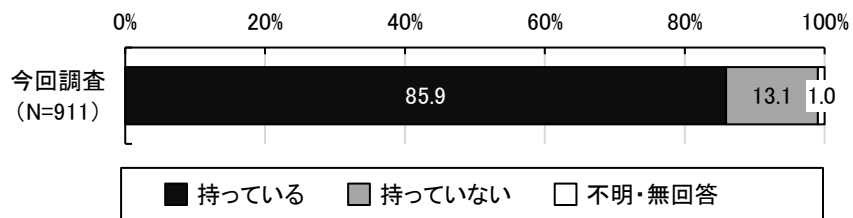
	自宅の自 分の部屋	自宅の自 分の部屋 以外	祖父母や 親せきの家	友だちの家	学校の教 室	学校の教 室以外の 場所(保健 室・図書室 など)	学童保育	塾や習い 事
小学生(N=353)	73.9	43.3	29.5	28.6	16.7	11.9	1.1	13.3
中学生(N=335)	88.4	44.2	24.2	25.7	7.5	2.4	0.0	9.9
高校生(N=223)	91.0	32.7	15.2	17.9	5.8	2.2	0.4	0.9

	学校の部 活動	地域のス ポーツクラ ブやスポー ツ少年団	公園などの 屋外	ショッピング センター やファース トフードなど のお店	インター ネットを通じ たゲームや 交流の場	そういう場 所は特にな い	その他	不明・無回 答
小学生(N=353)	4.0	9.1	23.8	12.7	11.6	3.7	1.7	0.3
中学生(N=335)	23.6	5.1	13.4	19.7	15.8	0.6	0.6	0.3
高校生(N=223)	9.0	0.0	5.4	6.3	5.8	0.9	0.4	0.0

問 11 あなたは自分の携帯電話（スマートフォン）を持っていますか。（○は1つ）

携帯電話を持っているかについてみると、「持っている」が85.9%、「持っていない」が13.1%となっています。

小学生では「持っている」が67.4%、中学生では「持っている」が96.1%、高校生では「持っている」が100.0%となっています。



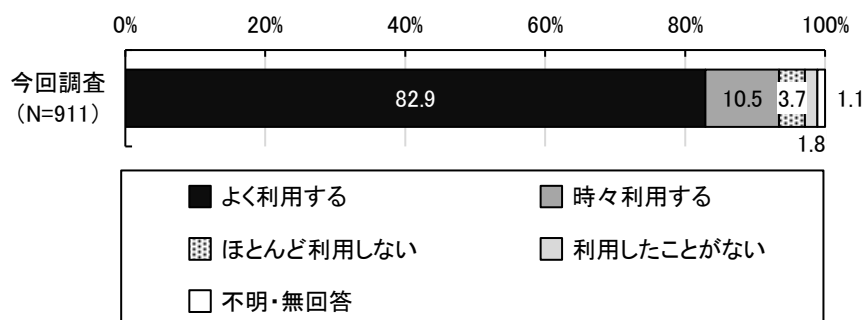
(%)

	持っている	持っていない	不明・無回答
小学生 (N=353)	67.4	30.9	1.7
中学生 (N=335)	96.1	3.0	0.9
高校生 (N=223)	100.0	0.0	0.0

問 12 あなたは携帯電話（スマートフォン）やパソコンでインターネットを利用していますか。（○は1つ）

インターネットの利用状況についてみると、「よく利用する」が82.9%と最も高く、次いで「時々利用する」が10.5%、「ほとんど利用しない」が3.7%となっています。

小学生では「よく利用する」が65.2%、中学生では「よく利用する」が93.1%、高校生では「よく利用する」が95.5%となっています。



(%)

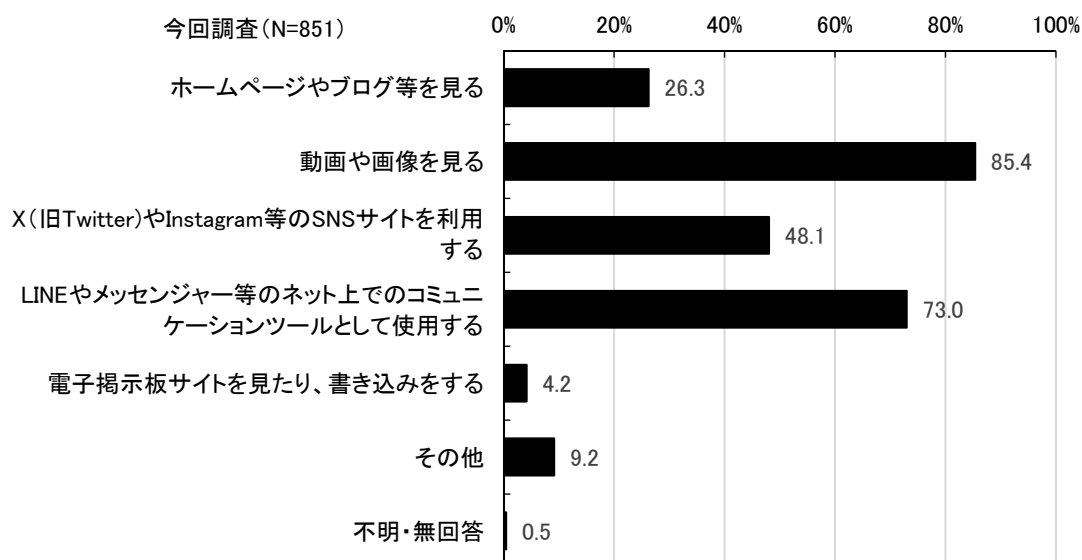
	よく利用する	時々利用する	ほとんど利用しない	利用したことがない	不明・無回答
小学生 (N=353)	65.2	21.8	7.1	3.7	2.3
中学生 (N=335)	93.1	4.5	0.9	0.9	0.6
高校生 (N=223)	95.5	1.8	2.7	0.0	0.0

問 12 で「よく利用する」「時々利用する」のいずれかを選択された方

問 12-1 あなたが携帯電話（スマートフォン）やパソコンでインターネットを使う目的は次のうちどれですか。（〇はいくつでも）

インターネットの利用目的についてみると、「動画や画像を見る」が 85.4%と最も高く、次いで「LINE やメッセージ等のネット上でのコミュニケーションツールとして使用する」が 73.0%、「X（旧 Twitter）や Instagram 等の SNS サイトを利用する」が 48.1%となっています。

小学生では「動画や画像を見る」が 81.4%、中学生では「動画や画像を見る」が 87.8%、高校生では「動画や画像を見る」が 87.6%となっています。



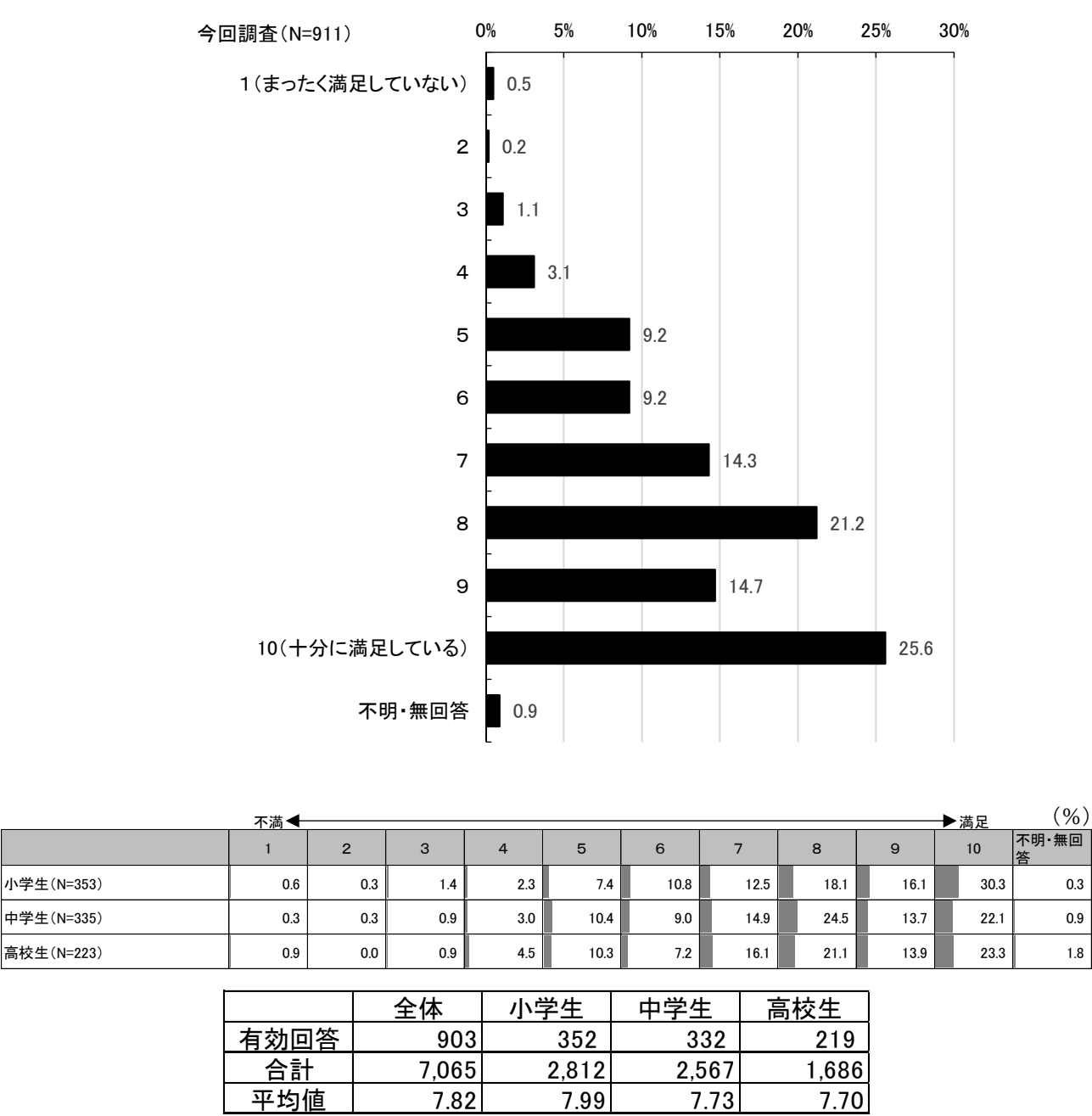
(%)

	ホームページやブログ等を見る	動画や画像を見る	X(旧Twitter)やInstagram等のSNSサイトを利用する	LINEやメッセージ等のネット上でのコミュニケーションツールとして使用する	電子掲示板サイトを見たり、書き込みをする	その他	不明・無回答
小学生 (N=307)	23.1	81.4	17.6	52.4	2.0	18.2	1.3
中学生 (N=327)	29.1	87.8	59.6	86.5	5.8	5.5	0.0
高校生 (N=217)	26.7	87.6	73.7	81.6	5.1	1.8	0.0

問 13 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「1」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。（○は1つ）

最近の生活の満足度についてみると、「10（十分に満足している）」が25.6%と最も高く、次いで「8」が21.2%、「9」が14.7%となっています。

小学生では「10（十分に満足している）」が30.3%、中学生では「8」が24.5%、高校生では「10（十分に満足している）」が23.3%となっています。

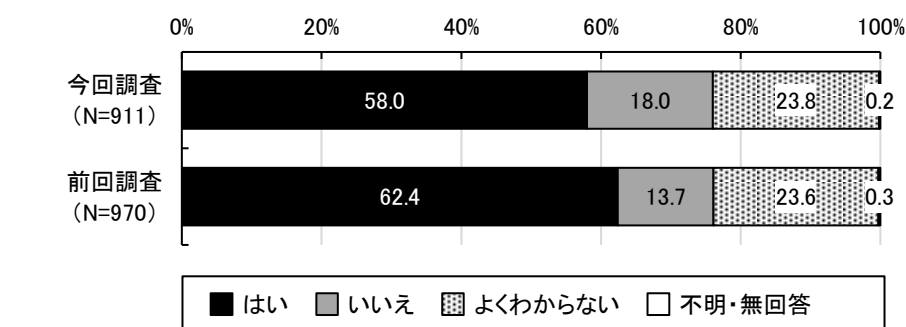


4 将来のことについて

問 14 将来の夢を持っていますか。(○は1つ)

将来の夢を持っているかについてみると、「はい」が 58.0%と最も高く、次いで「よくわからない」が 23.8%、「いいえ」が 18.0%となっています。

小学生では「はい」が 72.2%、中学生では「はい」が 47.8%、高校生では「はい」が 50.7%となっています。



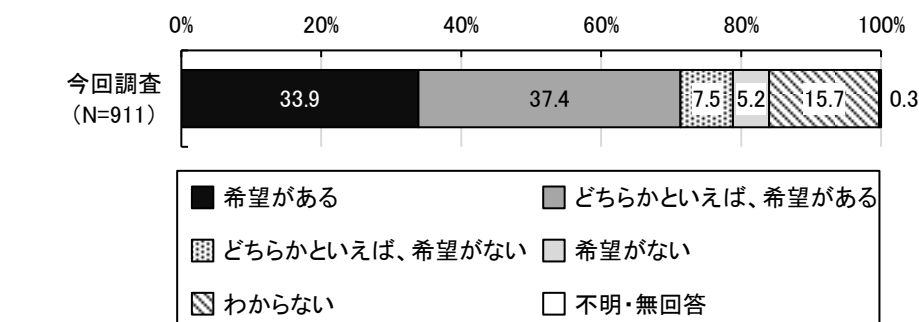
(%)

	はい	いいえ	よくわからない	不明・無回答
小学生 (N=353)	72.2	12.5	14.7	0.6
中学生 (N=335)	47.8	23.9	28.4	0.0
高校生 (N=223)	50.7	17.9	31.4	0.0

問 15 あなたは、自分の将来について希望を持っていますか。(○は1つ)

将来に希望を持っているかについてみると、「どちらかといえば、希望がある」が 37.4%と最も高く、次いで「希望がある」が 33.9%、「わからない」が 15.7%となっています。

小学生では「希望がある」が 45.6%、中学生では「どちらかといえば、希望がある」が 40.0%、高校生では「どちらかといえば、希望がある」が 43.9%となっています。



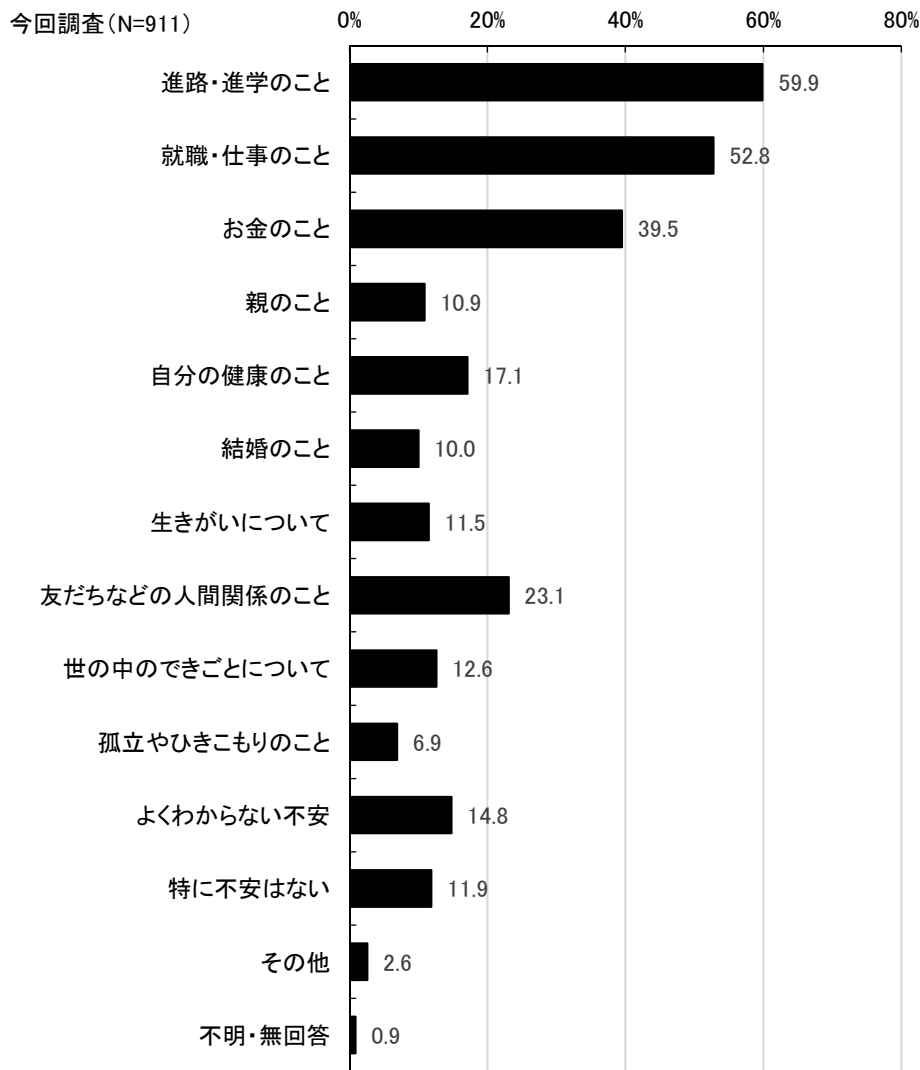
(%)

	希望がある	どちらかといえば、希望がある	どちらかといえば、希望がない	希望がない	わからない	不明・無回答
小学生 (N=353)	45.6	30.9	3.4	3.7	15.9	0.6
中学生 (N=335)	25.7	40.0	8.4	6.9	19.1	0.0
高校生 (N=223)	27.8	43.9	12.6	4.9	10.3	0.4

問 16 将来に対して、特にどのようなことに不安を感じますか。(〇はいくつでも)

将来に対する主な不安についてみると、「進路・進学のこと」が 59.9%と最も高く、次いで「就職・仕事のこと」が 52.8%、「お金のこと」が 39.5%となっています。

小学生では「進路・進学のこと」が 46.7%、中学生では「進路・進学のこと」が 74.6%、高校生では「進路・進学のこと」が 58.7%となっています。



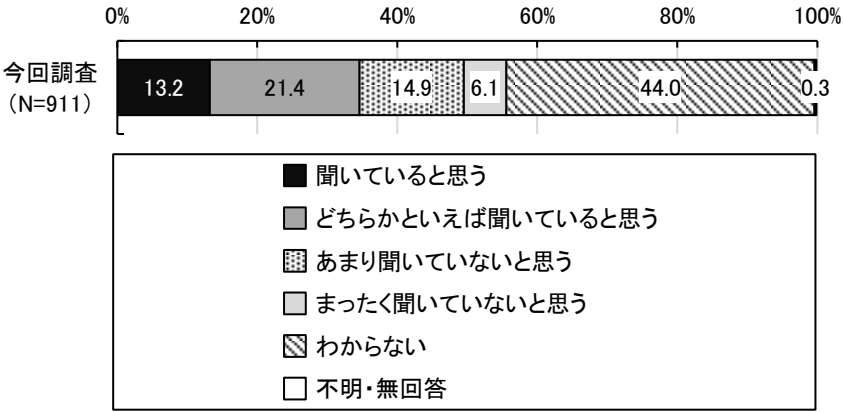
(%)

	進路・進学のこと	就職・仕事のこと	お金のこと	親のこと	自分の健康のこと	結婚のこと	生きがいについて	友だちなどの人間関係のこと
小学生(N=353)	46.7	40.8	39.9	18.4	24.9	12.7	11.6	27.2
中学生(N=335)	74.6	64.5	37.0	7.5	16.1	9.3	12.8	24.5
高校生(N=223)	58.7	54.3	42.6	4.0	6.3	6.7	9.4	14.3
	世の中のできごとについて	孤立やひきこもりのこと	よくわからない不安	特に不安はない	その他	不明・無回答		
小学生(N=353)	17.0	8.8	16.4	16.4	5.9	1.1		
中学生(N=335)	13.1	7.8	14.9	8.7	0.3	0.3		
高校生(N=223)	4.9	2.7	12.1	9.4	0.9	1.3		

問 17 あなたは、和歌山市が取組みにおいて、こども・若者の意見を聞いていると思いますか。(○は1つ)

和歌山市が取組みにおいて、こども・若者の意見を聞いていると思うかについてみると、「わからない」が44.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば聞いていると思う」が21.4%、「あまり聞いていると思う」が14.9%となっています。

小学生では「わからない」が37.7%、中学生では「わからない」が40.3%、高校生では「わからない」が59.6%となっています。



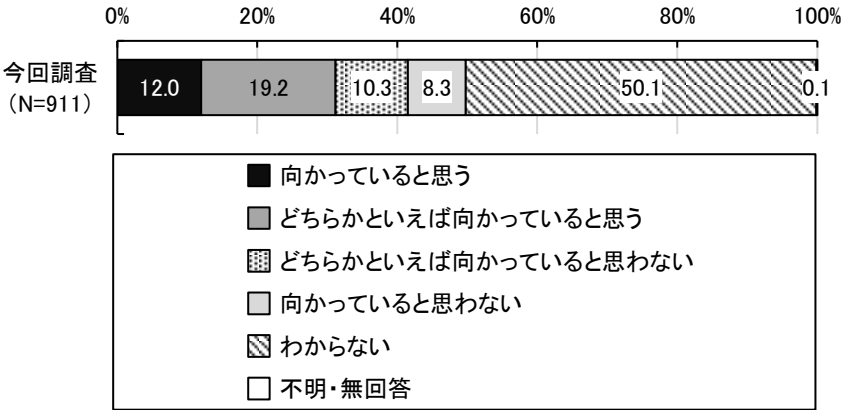
(%)

	聞いている と思う	どちらか といえ ば聞い ている と思う	あまり聞 いてい ない と思う	ま た た く 聞 い て い な い と 思 う	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
小学生 (N=353)	18.4	22.9	13.6	6.8	37.7	0.6
中学生 (N=335)	11.3	23.9	18.5	6.0	40.3	0.0
高校生 (N=223)	7.6	15.2	11.7	5.4	59.6	0.4

問 18 あなたは、和歌山市が、「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思いますか。(○は1つ)

「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思うかについてみると、「わからない」が50.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば向かっていると思う」が19.2%、「向かっていると思う」が12.0%となっています。

小学生では「わからない」が42.2%、中学生では「わからない」が49.3%、高校生では「わからない」が63.7%となっています。

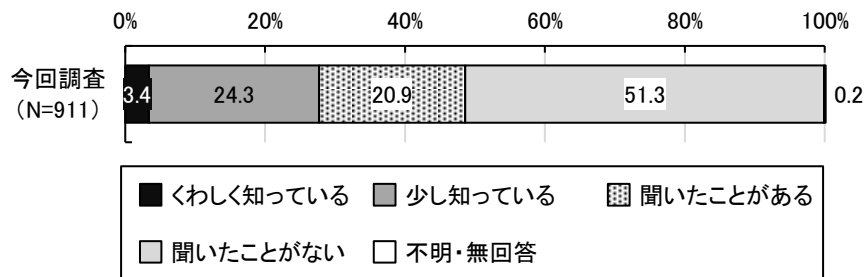


	(%)					
	向かっていると思う	どちらかといえば向かっていると思う	どちらかといえば向かっていると思わない	向かっていると思わない	わからない	不明・無回答
小学生 (N=353)	17.6	23.5	9.9	6.5	42.2	0.3
中学生 (N=335)	8.7	19.1	12.5	10.4	49.3	0.0
高校生 (N=223)	8.1	12.6	7.6	8.1	63.7	0.0

問 19 あなたは、「こどもの権利」について知っていますか。(○は1つ)

「こどもの権利」の認知度についてみると、「聞いたことがない」が51.3%と最も高く、次いで「少し知っている」が24.3%、「聞いたことがある」が20.9%となっています。

小学生では「聞いたことがない」が48.2%、中学生では「聞いたことがない」が63.0%、高校生では「聞いたことがない」が38.6%となっています。



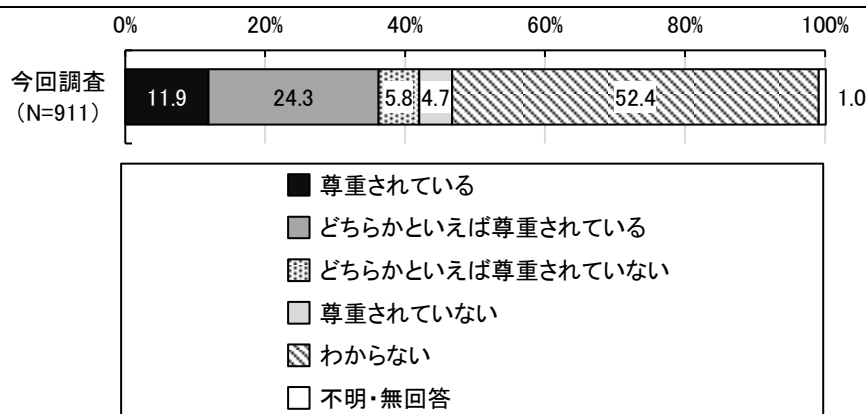
(%)

	くわしく知っ ている	少し知っ ている	聞いたこと がある	聞いたこと がない	不明・無回 答
小学生 (N=353)	3.4	27.8	20.4	48.2	0.3
中学生 (N=335)	2.4	19.1	15.5	63.0	0.0
高校生 (N=223)	4.9	26.5	29.6	38.6	0.4

問 20 あなたは、和歌山市では、こどもの権利が十分に尊重されていると思いますか。(○は1つ)

こどもの権利が十分に尊重されていると思うかについてみると、「わからない」が52.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば尊重されている」が24.3%、「尊重されている」が11.9%となっています。

小学生では「わからない」が47.3%、中学生では「わからない」が51.0%、高校生では「わからない」が62.3%となっています。

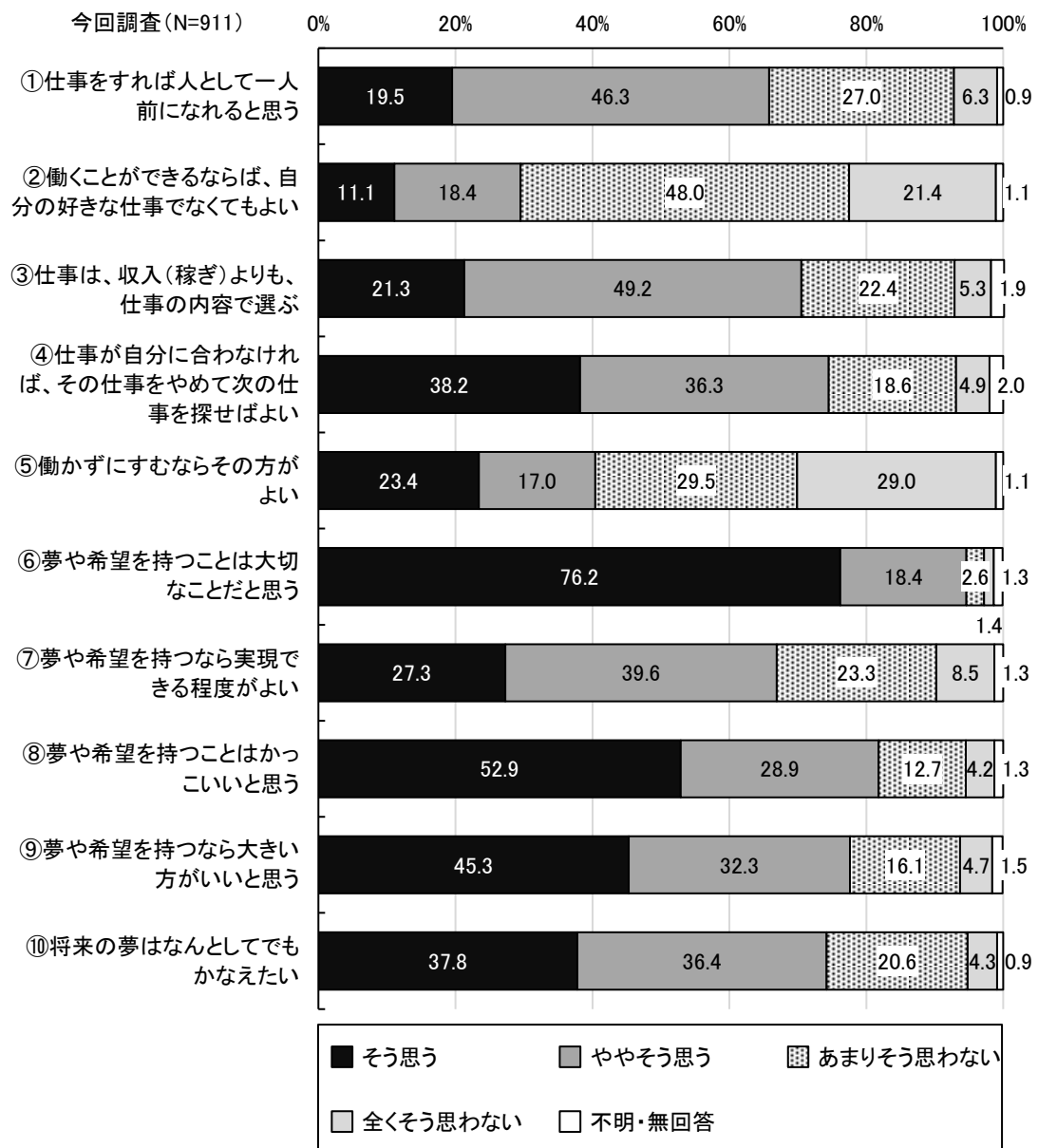


(%)

	尊重されて いる	どちらかとい えば尊重 されている	どちらかとい えば尊重 されていな い	尊重されて いない	わからない	不明・無回 答
小学生 (N=353)	13.6	24.4	7.1	5.7	47.3	2.0
中学生 (N=335)	10.1	26.6	6.9	5.4	51.0	0.0
高校生 (N=223)	11.7	20.6	2.2	2.2	62.3	0.9

問 21 将来のことに對する考えとして、あなたの考えに最も当てはまるものは次のうちどれですか。(それぞれ○は1つ)

将来に對する考えとして、あてはまるものについてみると、【①仕事をすれば人として一人前になれると思う】【③仕事は、収入(稼ぎ)よりも、仕事の内容で選ぶ】【④仕事が自分に合わなければ、その仕事をやめて次の仕事を探せばよい】【⑥夢や希望を持つことは大切なことだと思う】【⑦夢や希望を持つなら実現できる程度がよい】【⑧夢や希望を持つことはカッコいいと思う】【⑨夢や希望を持つなら大きい方がいいと思う】【⑩将来の夢はなんとしてでもかなえたい】では『思う』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)が5割以上となっており、反対に【②働くことができるならば、自分の好きな仕事でなくてもよい】【⑤働かずにすむならその方がいい】では『思わない』(「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」の合計)が5割以上となっています。



(%)

問21① 仕事をすれば人として一人前になれると思う	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	17.3	44.2	28.9	8.2	1.4
中学生 (N=335)	17.6	51.0	26.6	4.2	0.6
高校生 (N=223)	26.0	42.6	24.7	6.3	0.4

問21② 働くことができるならば、自分の好きな仕事でなくてもよい	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	9.9	14.4	45.0	28.9	1.7
中学生 (N=335)	11.9	22.1	49.6	15.5	0.9
高校生 (N=223)	11.7	19.3	50.2	18.4	0.4

問21③ 仕事は、収入(稼ぎ)よりも、仕事の内容で選ぶ	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	30.3	43.6	15.6	8.2	2.3
中学生 (N=335)	16.1	50.7	28.1	3.3	1.8
高校生 (N=223)	14.8	55.6	24.7	3.6	1.3

問21④ 仕事が自分に合わなければ、その仕事をやめて次の仕事を探せばよい	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	36.8	33.4	18.7	8.2	2.8
中学生 (N=335)	37.0	39.1	19.7	3.3	0.9
高校生 (N=223)	42.2	36.8	16.6	2.2	2.2

問21⑤ 働かずにすむならその方がよい	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	11.6	9.9	32.3	44.2	2.0
中学生 (N=335)	24.8	20.6	31.3	22.7	0.6
高校生 (N=223)	39.9	22.9	22.4	14.3	0.4

問21⑥ 夢や希望を持つことは大切なことだと思う	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	79.3	13.3	3.4	2.0	2.0
中学生 (N=335)	75.8	20.0	2.1	0.9	1.2
高校生 (N=223)	71.7	24.2	2.2	1.3	0.4

(%)

問21⑦ 夢や希望を持つなら実現できる程度がよい	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	32.3	37.7	19.8	8.5	1.7
中学生 (N=335)	24.5	38.8	26.0	9.3	1.5
高校生 (N=223)	23.8	43.9	24.7	7.2	0.4

問21⑧ 夢や希望を持つことはカッコいいと思う	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	49.6	27.5	14.7	6.2	2.0
中学生 (N=335)	51.9	28.7	14.9	3.3	1.2
高校生 (N=223)	59.6	31.4	6.3	2.2	0.4

問21⑨ 夢や希望を持つなら大きい方がいいと思う	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	49.3	28.3	15.0	5.4	2.0
中学生 (N=335)	44.8	33.1	15.5	4.8	1.8
高校生 (N=223)	39.9	37.2	18.8	3.6	0.4

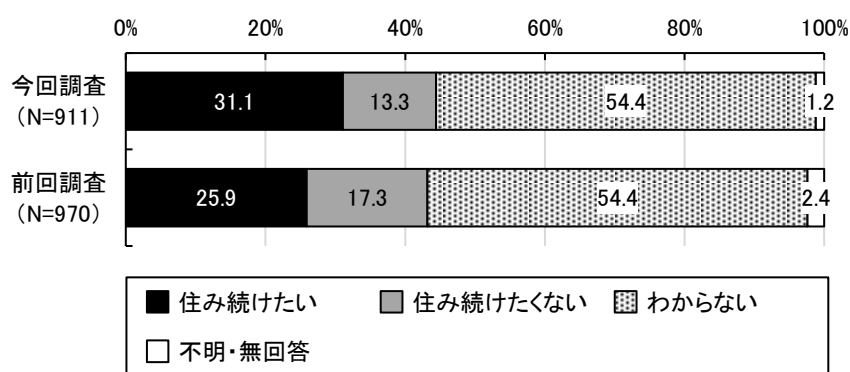
問21⑩ 将来の夢はなんとしてでもかなえたい	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
小学生 (N=353)	47.6	30.9	16.7	3.7	1.1
中学生 (N=335)	29.9	39.1	24.2	6.0	0.9
高校生 (N=223)	34.1	41.3	21.5	2.7	0.4

5 全般について

問 22 あなたは、大人になっても和歌山市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

和歌山市での定住意向についてみると、「わからない」が54.4%と最も高く、次いで「住み続けたい」が31.1%、「住み続けたくない」が13.3%となっています。

小学生では「わからない」が45.0%、中学生では「わからない」が58.2%、高校生では「わからない」が63.7%となっています。



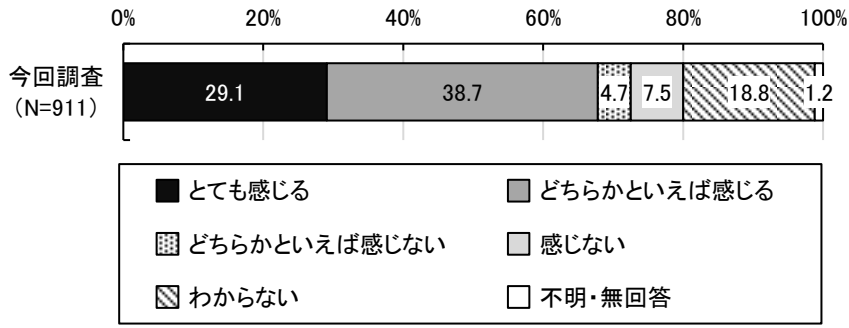
単位：％

	住み続けたい	住み続けたくない	わからない	不明・無回答
小学生 (N=353)	43.3	10.8	45.0	0.8
中学生 (N=335)	26.9	14.6	58.2	0.3
高校生 (N=223)	17.9	15.2	63.7	3.1

問 23 あなたは、ふだんから地域の人に見守られていると感じますか。(○は1つ)

地域の人に見守られていると感じるかについてみると、「どちらかといえば感じる」が 38.7%と最も高く、次いで「とても感じる」が 29.1%、「わからない」が 18.8%となっています。

小学生では「とても感じる」が 43.6%、中学生では「どちらかといえば感じる」が 44.2%、高校生では「どちらかといえば感じる」が 35.0%となっています。



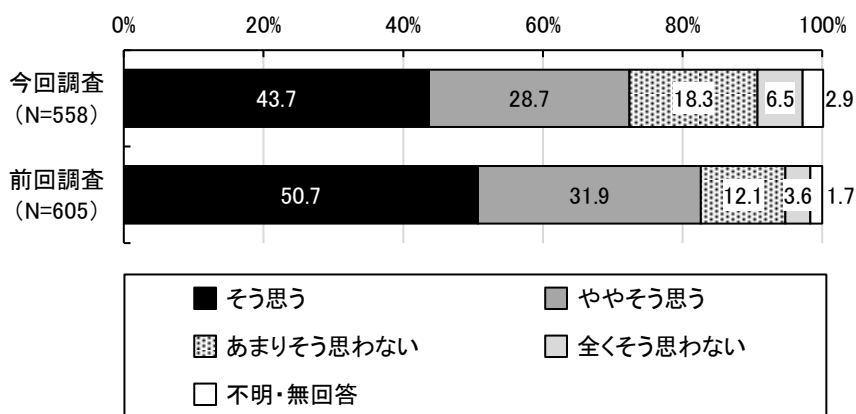
	(%)					
	とても感じる	どちらかとい えば感じる	どちらかとい えば感じ ない	感じない	わからない	不明・無回 答
小学生 (N=353)	43.6	36.0	4.0	4.0	11.6	0.8
中学生 (N=335)	23.0	44.2	5.1	7.2	20.3	0.3
高校生 (N=223)	15.2	35.0	5.4	13.5	27.8	3.1

中学生・高校生のみ回答

問 25 将来の家庭に対する考えとして、あなたの考えに最も当てはまるものは次のうちどれですか。(それぞれ○は1つ)

①いつかは結婚して家庭を持ちたい

結婚して家庭を持ちたいと思うかについてみると、「そう思う」が43.7%と最も高く、次いで「ややそう思う」が28.7%、「あまりそう思わない」が18.3%となっています。

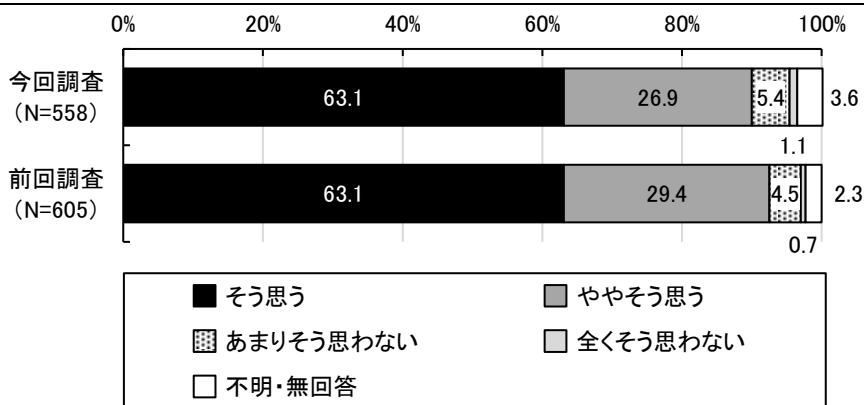


(%)

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
中学生 (N=335)	40.0	33.7	19.4	5.1	1.8
高校生 (N=223)	49.3	21.1	16.6	8.5	4.5

②いつかは親からはなれて自分の力で生活したい

親から離れて自分の力で生活したいと思うかについてみると、「そう思う」が63.1%と最も高く、次いで「ややそう思う」が26.9%、「あまりそう思わない」が5.4%となっています。



(%)

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	不明・無回答
中学生 (N=335)	61.5	28.7	6.3	1.2	2.4
高校生 (N=223)	65.5	24.2	4.0	0.9	5.4

V 調査結果の総括とまとめ

I 総括

就学前児童・小学生児童の保護者対象調査

- 1 共働き家庭の増加と育児休業の取得率の向上
調査結果から、共働き家庭の増加と両親の育児休業取得率の上昇が確認されました。
- 2 地域子育て支援拠点の利用
地域子育て支援拠点の利用率が上昇し、利用意向も高まっています。
地域子育て支援拠点は、親同士の交流や情報交換の場として機能しており、孤立しがちな子育て中の親にとって重要な支援リソースとなっています。
- 3 経済的負担軽減と制度についての周知徹底
就学前児童の一時預かりサービス利用に関して、経済的理由や制度の理解不足によって、利用していないケースがみられます。
行政や施設側が利用者目線に立った情報提供やサポートを強化する必要があります。
- 4 精神的な不安とサポートの必要性
妊娠中や産後の精神的な不安が増加しており、具体的なサポートが求められています。
具体的には、「育児相談」「家事支援」「兄弟姉妹のケア」「母親の健康相談」等が重要であり、地域や行政による育児相談窓口の拡充や訪問型家事支援サービスの提供が効果的です。
- 5 子育てに対する不安とストレス
小学生の保護者が抱える子育ての悩みとして、「子供の教育に関すること」が前回調査に引き続き高い割合となっています。
一方で、「不登校」や「子育てストレスによる虐待」等についても割合としては少ないものの、前回調査から割合が高くなっていることにも注意が必要です。
- 6 定住意向の低下
就学前児童・小学生の保護者ともに、定住意向が低下しています。「まちに活気や魅力が感じられない」「子育て支援環境が良くない」と感じる理由が挙げられています。
特に「子育て支援環境が良くない」という回答が増えており、保育や教育環境の改善が必要です。

小学生・中学生・高校生対象調査

- 1 学校生活と友人関係
学校に「行きたいと思う」子供の割合が増加していますが、「友だちとの関係がうまくいかなかった」や「勉強がわからない」などの理由で学校に行きたくない子供も依然として存在します。
文部科学省の「子供の生活・学びに関する調査」によると、友人関係や学業の悩みが子供の学校生活に大きな影響を与えています。これに対して、学校内でのカウンセリングや学習支援の強化が求められます。
- 2 家族とのコミュニケーション
生活の満足度が高い子供は、家族との多様な会話ができていることがわかります。
一方、生活の満足度が低い子供は、勉強や将来のこと、友人関係など多くの悩みを抱えています。家族とのコミュニケーションが生活の満足度に与える影響は大きく、家庭内での対話を促進するための施策が必要です。
- 3 将来に対する意識
「いつかは結婚して家庭を持ちたい」と思う子供の割合が減少しています。これは、経済的不安や将来に対する不確実性が影響していると考えられます。
内閣府の「令和2年少子化社会対策白書」によると、若者の将来に対する不安が結婚や子育てへの消極的な態度に繋がっています。経済的支援や将来に対する安心感を提供する施策が必要です。

2 まとめ

①子育て支援の強化

地域子育て支援拠点の利用率と利用意向が高まっていること、親同士の交流や情報交換の場として重要な役割を果たしていることを踏まえ、交流機会の充実や拠点の機能強化を図ることが重要です。また、子育て中の親の孤立を防ぐため、地域子育て支援拠点を中心とした支援ネットワークを構築し、包括的な支援体制の充実が求められています。

②経済的負担の軽減

保育料や一時預かり等の費用負担を軽減し、制度の周知を徹底することが重要です。

経済的理由で一時預かり等を利用していないケースがあることから、利用料の軽減制度の周知徹底が求められます。

また、制度の理解不足により利用していないケースもみられるため、分かりやすい情報提供が必要です。行政や施設側が利用者の立場に立った情報提供やサポートを行う体制を整え、サービスへのアクセスのしやすさを向上させる必要があります。

③仕事と子育ての両立支援

核家族化や共働きの増加に伴い、家庭での仕事と子育ての両立を支援するため、行政・地域による協力が求められています。特に、子供が病気やケガをした際に利用できる事業の拡充や、就労の有無に関わらず必要な子育て支援情報を容易に入手できる環境の整備、ワーク・ライフ・バランスの推進が必要です。

④精神的サポートの提供

妊娠中や産後の精神的不安が増加しており、具体的なサポートが求められています。

育児相談、家事支援、兄弟姉妹のケア、母親の健康相談など、多面的な支援の充実が重要です。特に、地域や行政による支援体制の強化が必要とされています。

⑤子育てストレスの軽減

保護者のストレスを軽減するためのメンタルヘルス支援やカウンセリングの提供が必要です。子育てに関して「子供の教育に関すること」が主な悩みとなっていることから、教育に関する相談体制の強化が求められています。また、子供の不登校に悩む保護者や子育てストレスにより子供に虐待している保護者の割合が増加傾向にあることを踏まえ、早期発見・早期対応のための支援体制の整備が一層求められます。

⑥定住意向の向上

地域の魅力や子育て支援環境を改善し、定住意向を高める施策が求められています。「まちに活気や魅力が感じられない」「子育て支援環境が良くない」という意見が増加していることから、地域の魅力向上と子育て支援環境の改善が重要です。

特に、保育や教育環境の質的向上が定住意向の向上につながると考えられます。

⑦学校生活の支援

学校内でのカウンセリングや学習支援を強化し、子供が安心して学校生活を送れる環境を整えることが重要です。友人関係の問題や学習の困難さを理由に学校に行きたくない子供がいることから、これらの課題に対応した支援の強化が求められています。また、子供たちの悩みに早期に対応できる体制の整備が必要です。

⑧将来に対する安心感の提供

若者が将来に対する不安を抱かないよう、経済的支援や就労支援を実施し、就労・結婚・出産・子育てに対する気運の醸成を図ることが重要です。「いつかは結婚して家庭を持ちたい」と思う子供の割合が減少していることを踏まえ、家庭生活の価値や魅力を伝える取組が求められています。

和歌山市子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査 結果報告書

令和 6 年 6 月

和歌山市 福祉局 こども未来部 子育て支援課

〒640-8511 和歌山市七番丁 23 番地

TEL : 073-435-1329 FAX : 073-435-1341

メール : kosodate@city.wakayama.lg.jp